

Iwate Medical University Educational Data Book 2021



岩手医科大学教学IRデータ集

目次

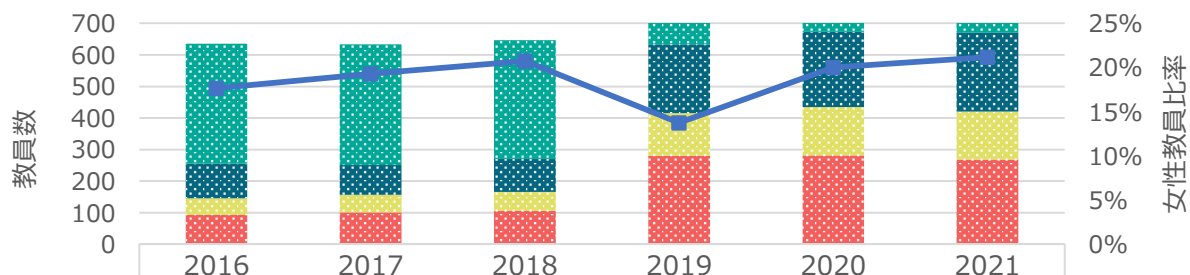
1. 教職員・学生数等	
1-1 教員数推移	1
1-2 在学生数推移	6
1-3 収容定員充足率推移、S/T比推移	10
2. 志願者数・入学状況	
2-1 志願者数、志願倍率推移	11
2-2 志願状況学外比較	15
2-3 入学者年齢推移	20
2-4 入学者男女比推移	24
2-5 入学者出身校地域別推移	26
3. 在学時状況	
3-1 ストレート進級率推移	31
3-2 留年者・退学者・休学者数推移	33
3-3 標準年限超過者数推移	37
3-4 奨学金等受給者・受給率推移	38
3-5 学修支援アンケート集計結果経年推移	40
4. 卒業時状況	
4-1 年度別卒業者数・卒業率推移	69
4-2 就職者・就職率および大学院進学者・進学率推移	71
4-3 国家試験合格率推移	73
4-4 卒後直近の進路状況	75

○本データ集の対象期間は2016年度～2021年度の6年間です。一部対象期間以外のデータについても掲載しています。

○グラフ中の西暦はすべて年度を表しています。また、データの算定根拠となる数値は、原則として各年度の5月1日時点での値となります。

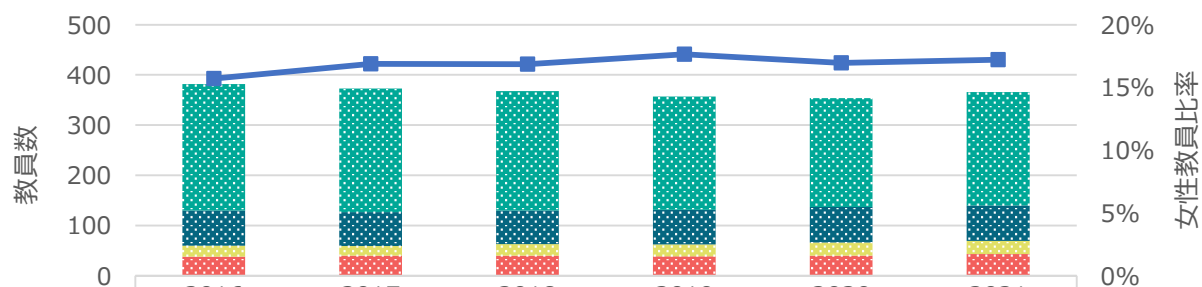
○3-2「留年者・退学者・休学者数推移」、4「卒業時状況」は、表示年度の3月31日時点の値となります。

教員数推移_大学全体



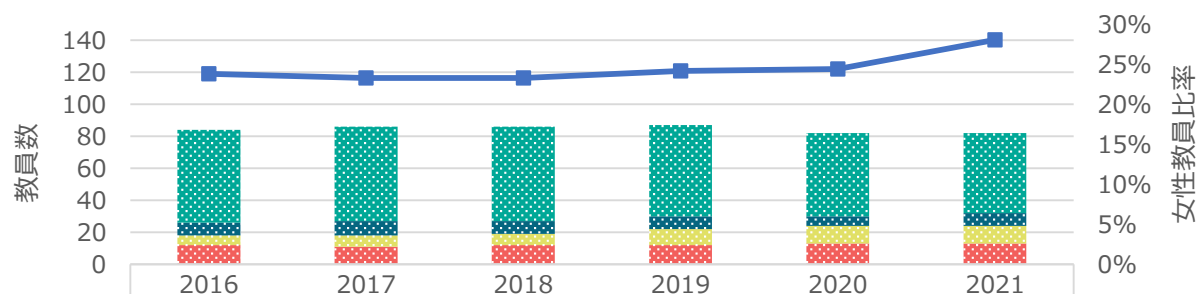
助教・助手	381	383	377	367	348	343
講師	109	94	104	219	238	250
准教授	53	56	60	135	154	152
教授	93	101	106	280	281	268
女性教員比率	17.7%	19.3%	20.7%	13.7%	20.0%	21.2%

医学教員数推移



助教・助手	252	246	238	226	217	226
講師	70	68	67	69	71	71
准教授	22	19	23	23	26	26
教授	38	40	40	39	40	43
女性教員比率	15.7%	16.9%	16.8%	17.6%	16.9%	17.2%

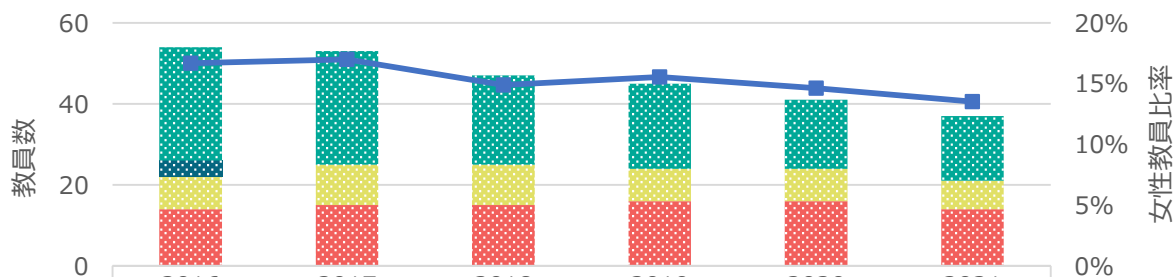
歯学部教員数推移



助教・助手	58	59	59	57	52	50
講師	8	9	8	8	6	8
准教授	6	7	7	10	11	11
教授	12	11	12	12	13	13
女性教員比率	23.8%	23.3%	23.3%	24.1%	24.4%	28.0%

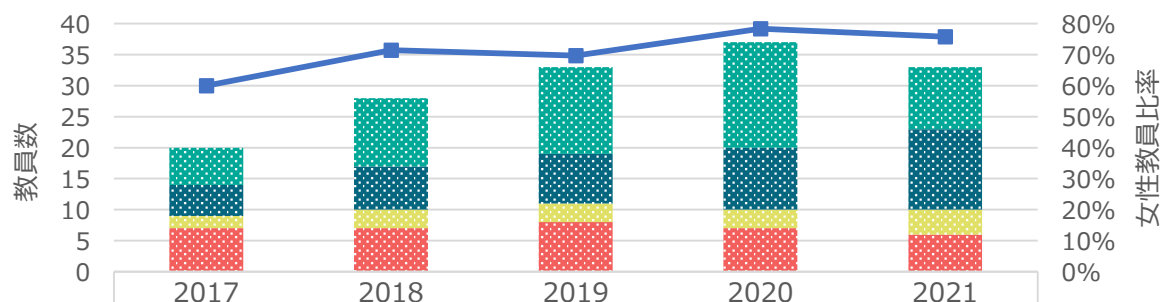
教員数推移（つづき）

薬学部教員数推移



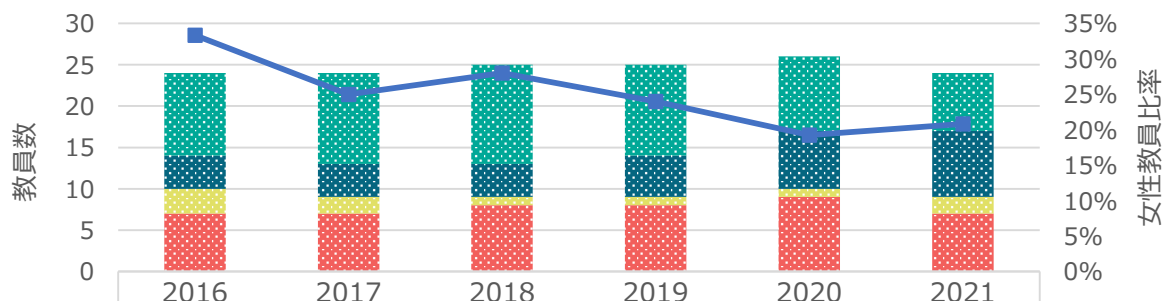
	2016	2017	2018	2019	2020	2021
助教・助手	28	28	22	21	17	16
講師	4	0	0	0	0	0
准教授	8	10	10	8	8	7
教授	14	15	15	16	16	14
女性教員比率	16.7%	17.0%	14.9%	15.6%	14.6%	13.5%

看護学部教員数推移 ※2017新設



	2017	2018	2019	2020	2021
助教・助手	6	11	14	17	10
講師	5	7	8	10	13
准教授	2	3	3	3	4
教授	7	7	8	7	6
女性教員比率	60.0%	71.4%	69.7%	78.4%	75.8%

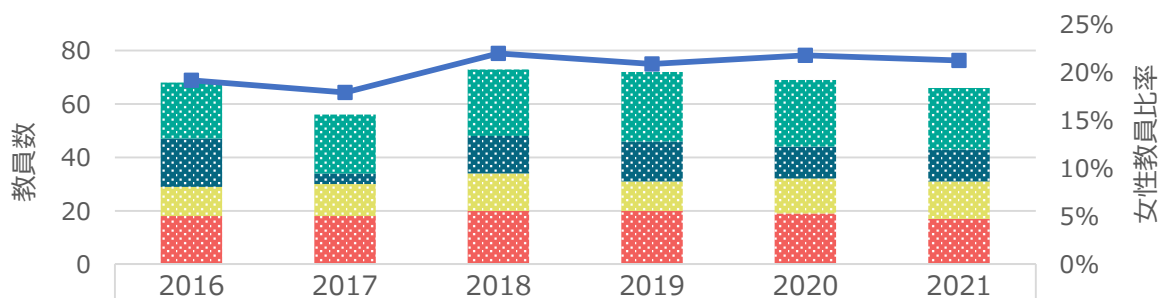
教養教育センター教員数推移



	2016	2017	2018	2019	2020	2021
助教・助手	10	11	12	11	9	7
講師	4	4	4	5	7	8
准教授	3	2	1	1	1	2
教授	7	7	8	8	9	7
女性教員比率	33.3%	25.0%	28.0%	24.0%	19.2%	20.8%

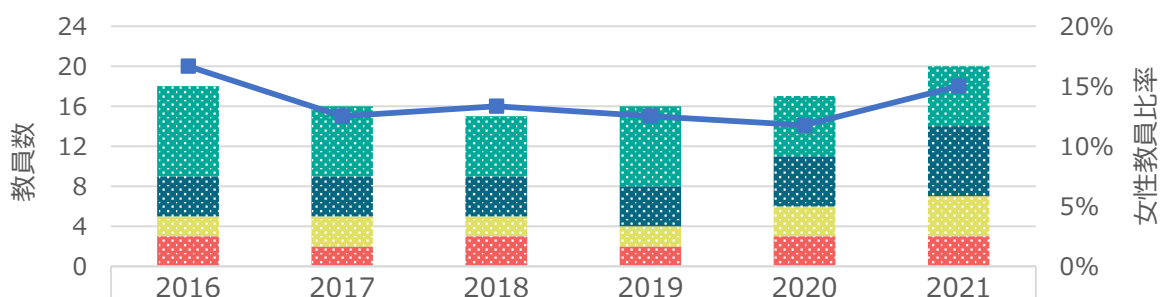
教員数推移（つづき）

統合基礎講座教員数推移



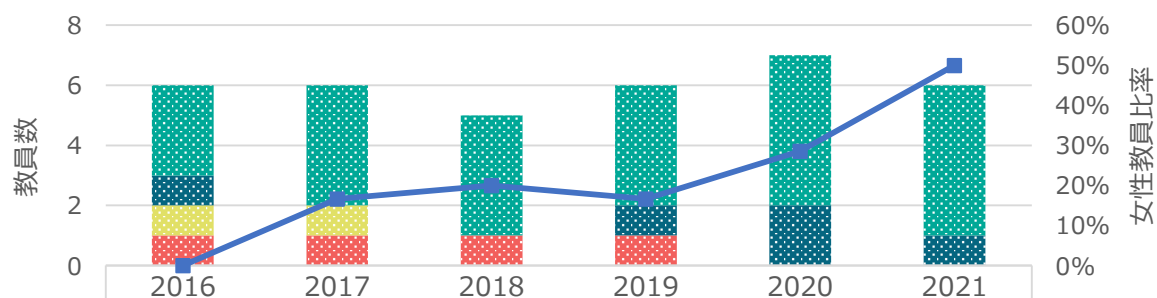
助教・助手	21	22	25	26	25	23
講師	18	4	14	15	12	12
准教授	11	12	14	11	13	14
教授	18	18	20	20	19	17
女性教員比率	19.1%	17.9%	21.9%	20.8%	21.7%	21.2%

医歯薬総合研究所教員数推移



助教・助手	9	7	6	8	6	6
講師	4	4	4	4	5	7
准教授	2	3	2	2	3	4
教授	3	2	3	2	3	3
女性教員比率	16.7%	12.5%	13.3%	12.5%	11.8%	15.0%

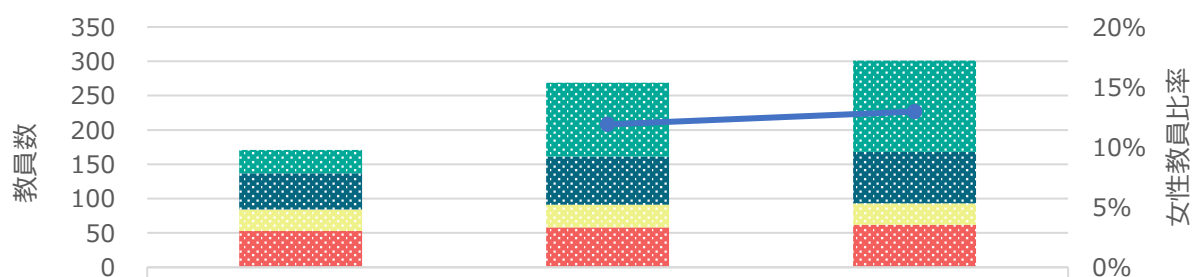
災害復興事業本部教員推移



助教・助手	3	4	4	4	5	5
講師	1	0	0	1	2	1
准教授	1	1	0	0	0	0
教授	1	1	1	1	0	0
女性教員比率	0.0%	16.7%	20.0%	16.7%	28.6%	50.0%

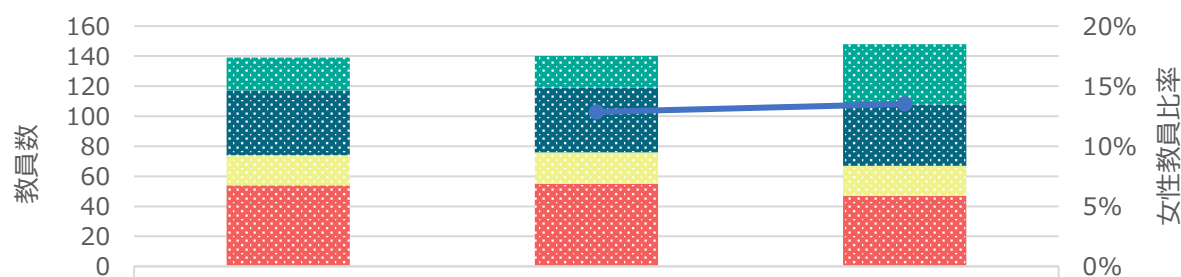
教員数推移（つづき）

医学研究科博士課程教員数推移



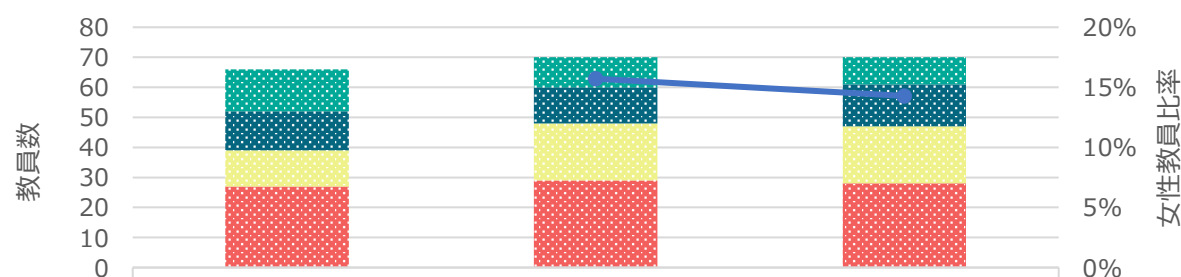
	2019	2020	2021
助教	34	108	133
講師	53	70	75
准教授	31	33	31
教授	53	58	62
女性教員比率		11.9%	13.0%

医学研究科修士課程教員数推移



	2019	2020	2021
助教	22	21	40
講師	43	43	41
准教授	20	21	20
教授	54	55	47
女性教員比率		12.9%	13.5%

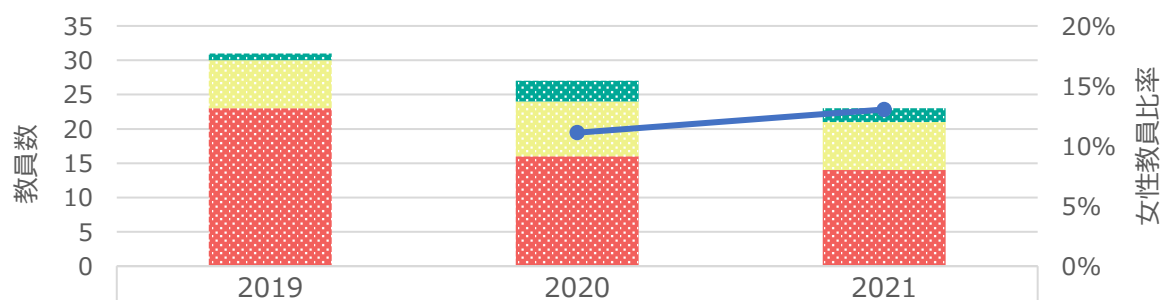
歯学研究科博士課程教員推移



	2019	2020	2021
助教	14	10	9
講師	13	12	14
准教授	12	19	19
教授	27	29	28
女性教員比率		15.7%	14.3%

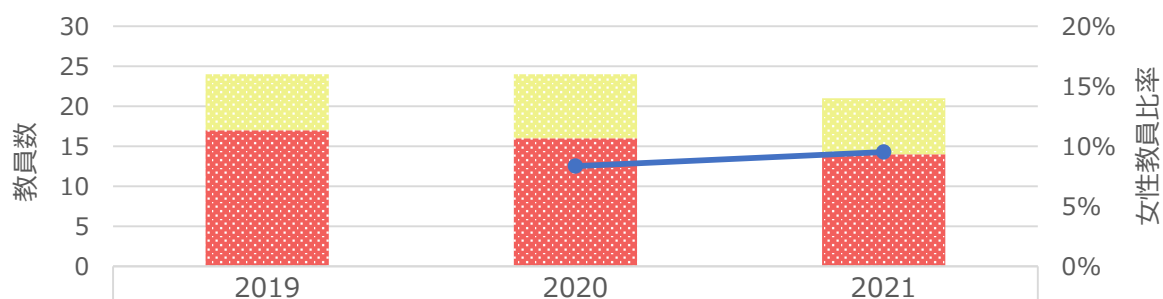
教員数推移（つづき）

薬学研究科博士課程教員数推移



	2019	2020	2021
助教	1	3	2
講師	0	0	0
准教授	7	8	7
教授	23	16	14
女性教員比率		11.1%	13.0%

薬学研究科修士課程教員数推移

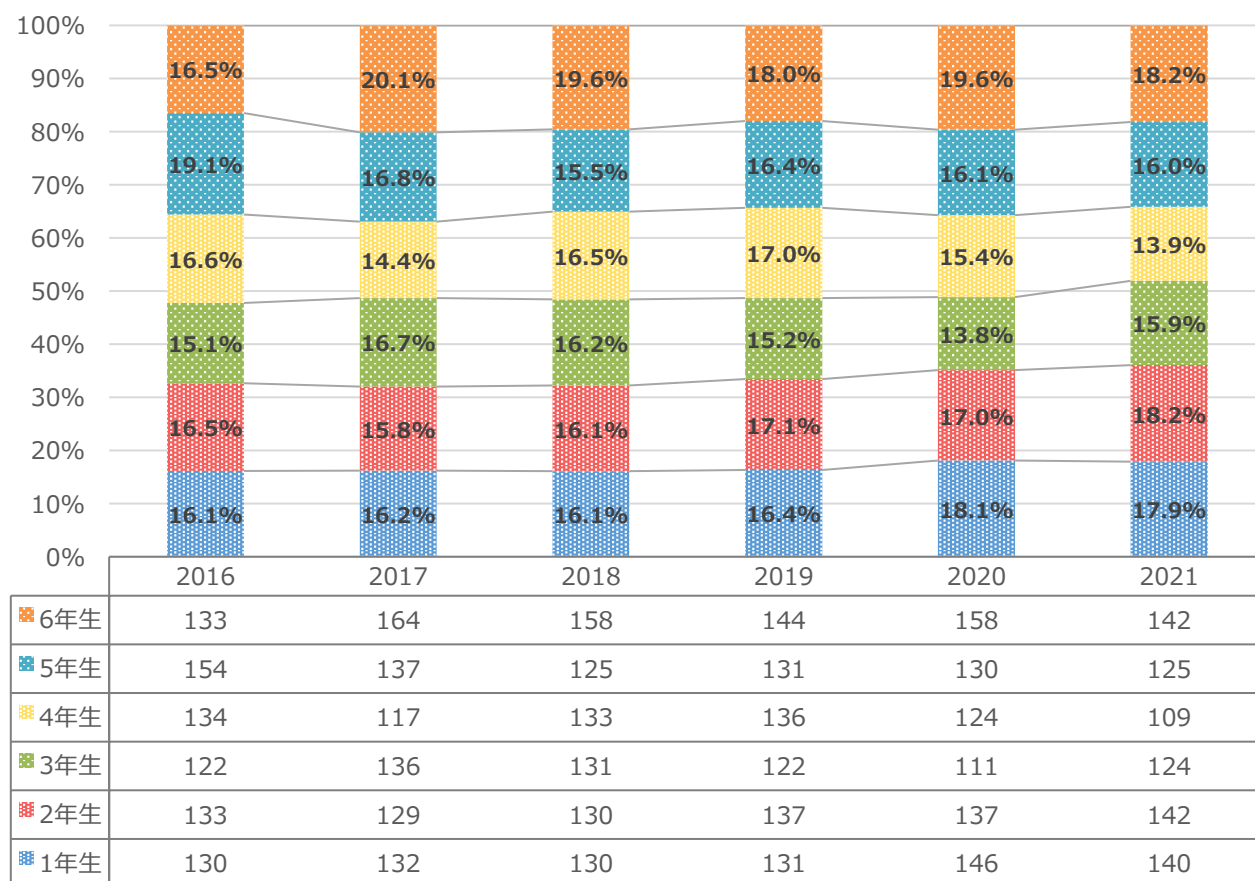


	2019	2020	2021
助教	0	0	0
講師	0	0	0
准教授	7	8	7
教授	17	16	14
女性教員比率		8.3%	9.5%

在学生数推移_医学部



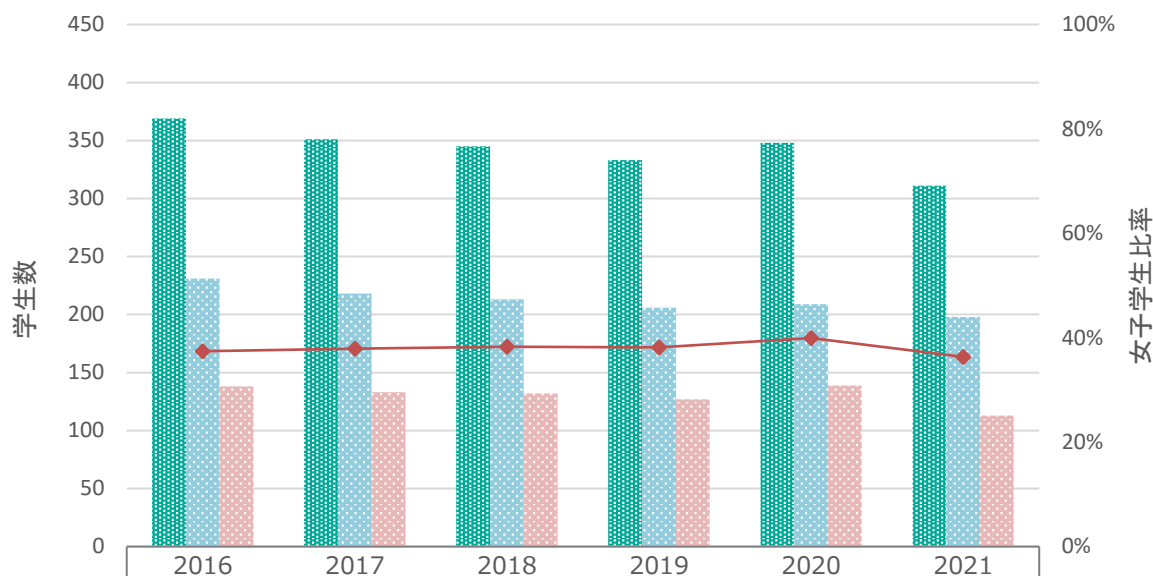
在学生数推移（学年別）_医学部



※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

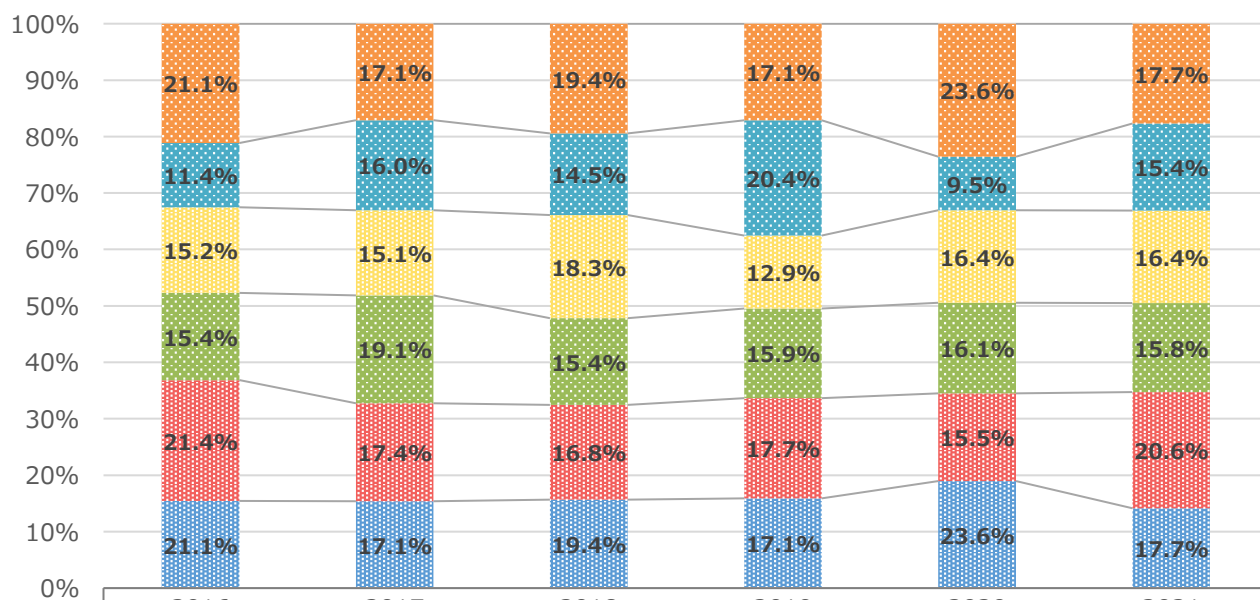
在学生数推移（つづき）

在学生数推移_歯学部



合計	369	351	345	333	348	311
男性	231	218	213	206	209	198
女性	138	133	132	127	139	113
女子学生比率	37.4%	37.9%	38.3%	38.1%	39.9%	36.3%

在学生数推移（学年別）_歯学部

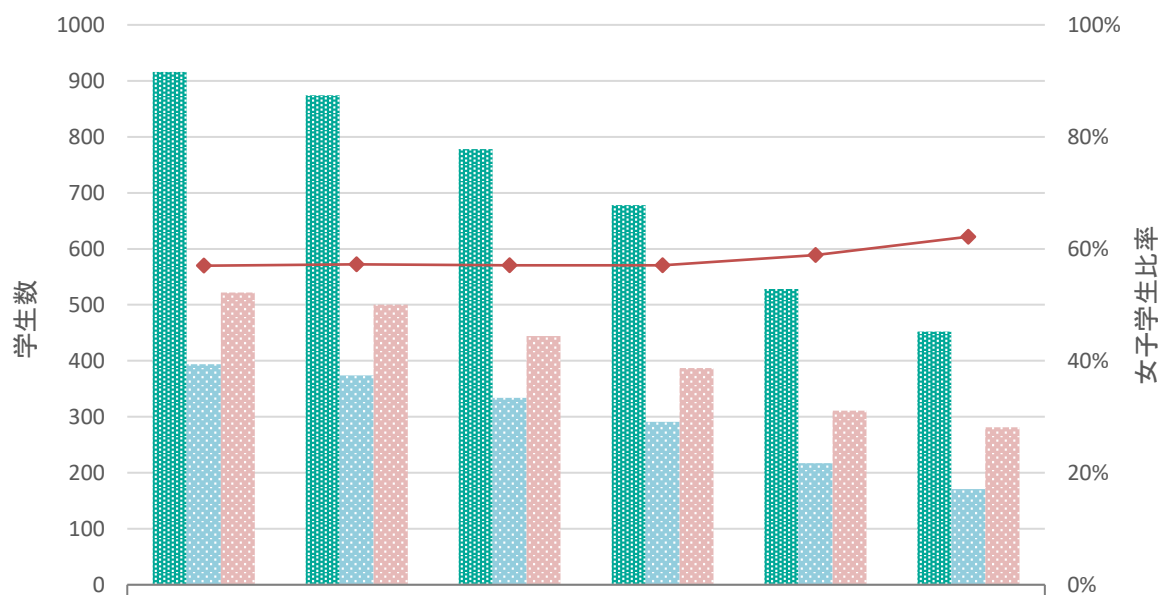


	2016	2017	2018	2019	2020	2021
6年生	78	60	67	57	82	55
5年生	42	56	50	68	33	48
4年生	56	53	63	43	57	51
3年生	57	67	53	53	56	49
2年生	79	61	58	59	54	64
1年生	57	54	54	53	66	44

※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

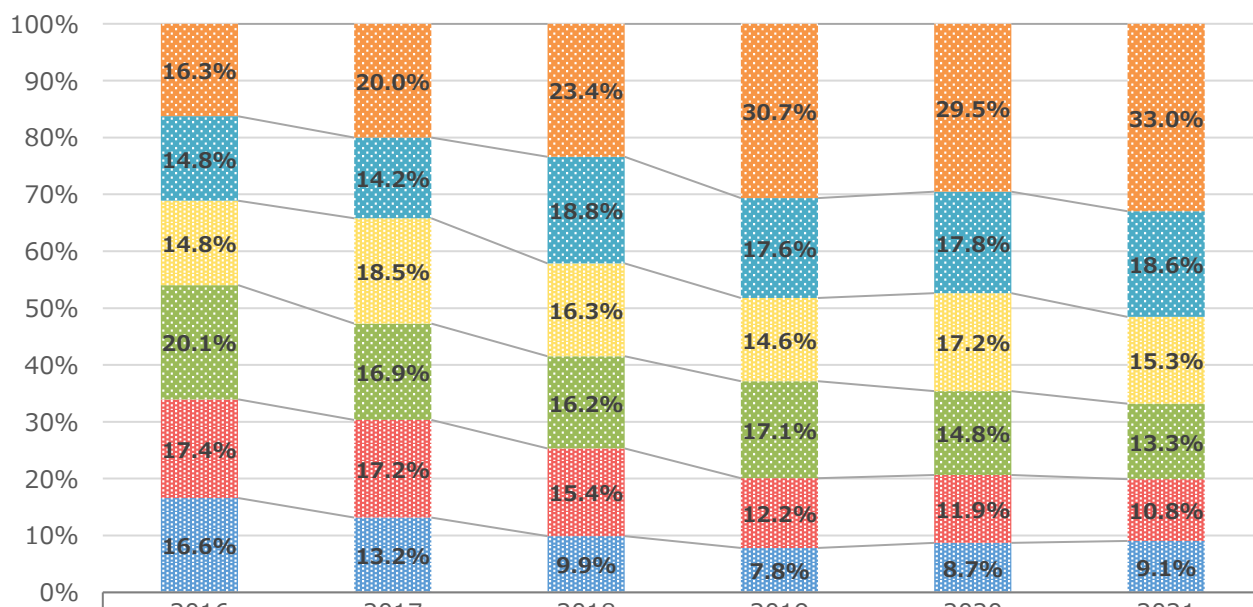
在学生数推移（つづき）

在学生数推移_薬学部



合計	916	874	778	678	528	452
男性	394	374	334	291	217	171
女性	522	500	444	387	311	281
女子学生比率	57.0%	57.2%	57.1%	57.1%	58.9%	62.2%

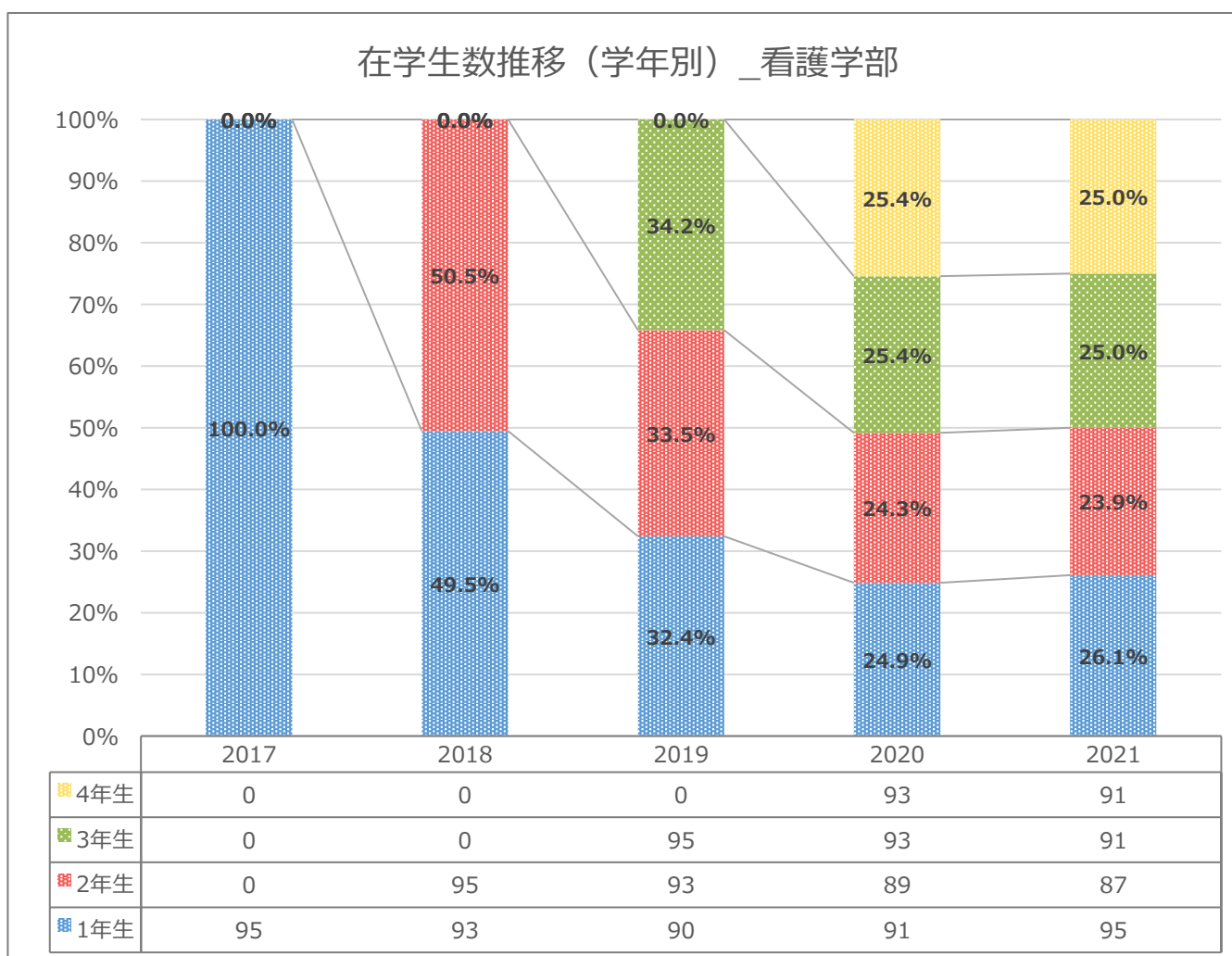
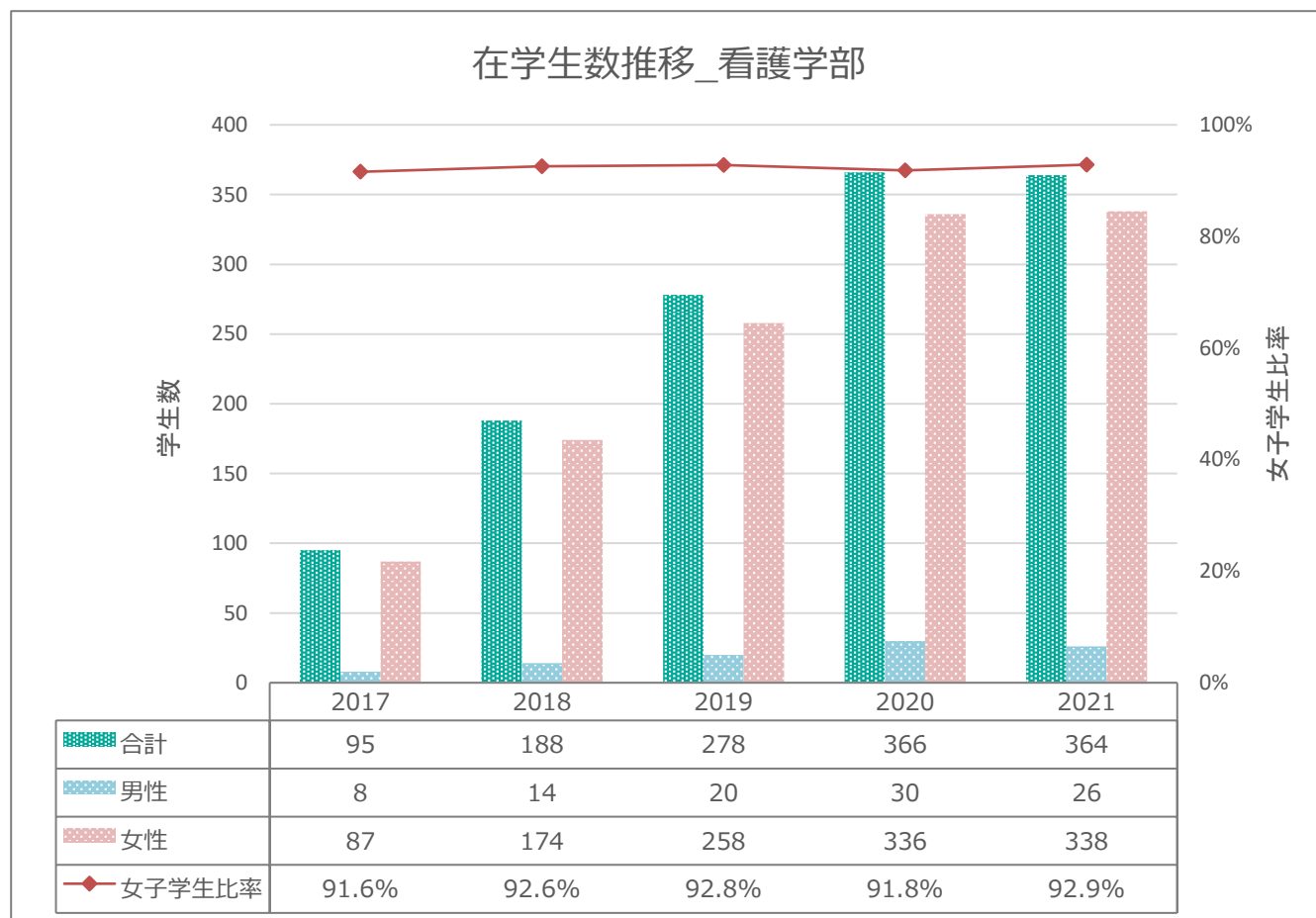
在学生数推移（学年別）_薬学部



6年生	149	175	182	208	156	149
5年生	136	124	146	119	94	84
4年生	136	162	127	99	91	69
3年生	184	148	126	116	78	60
2年生	159	150	120	83	63	49
1年生	152	115	77	53	46	41

※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

在学生数推移（つづき）

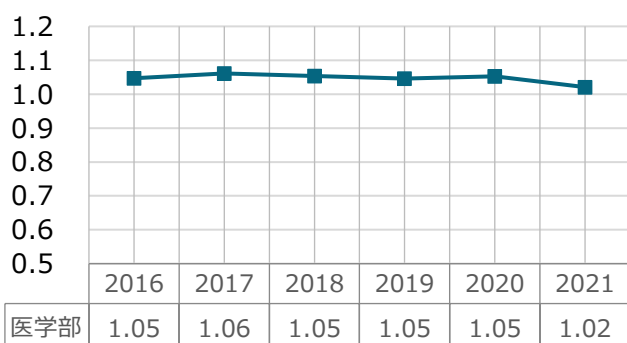


※小数点以下の処理により、割合の合計が100%ではない年度があります。

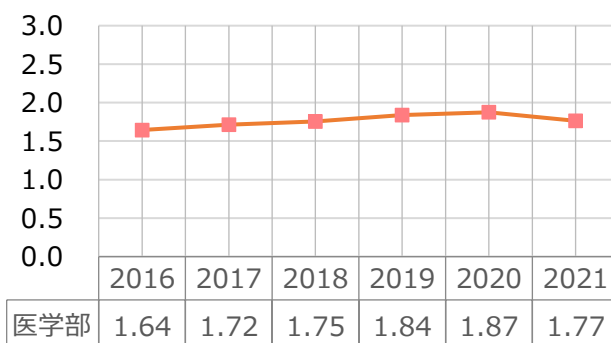
定員充足率：大学が学則において定める、各年度の収容定員をどの程度満たしているかを図る指標

S/T比：Student-Teacher比、教員1人あたりが受け持つ学生数を示す指標

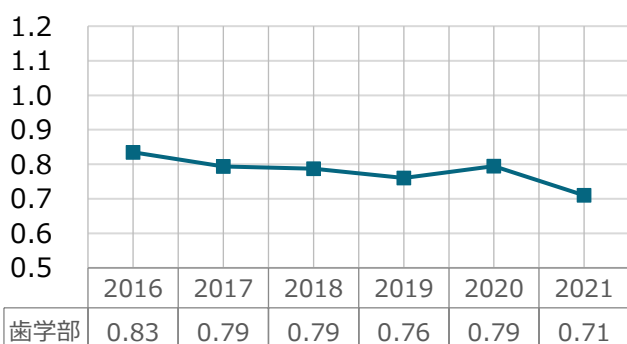
定員充足率推移_医学部



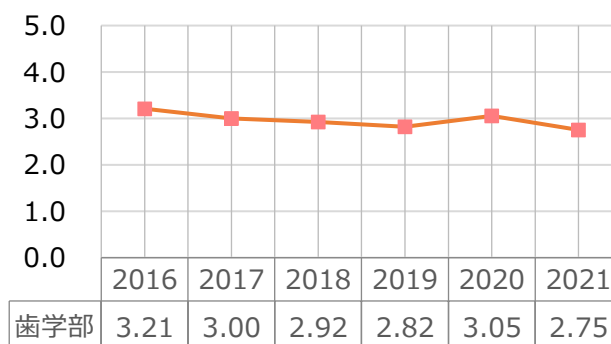
S/T比推移_医学部



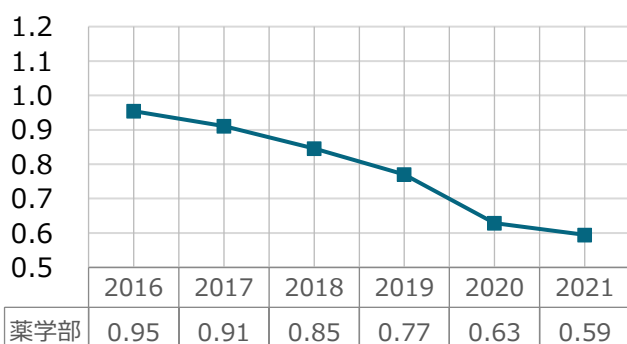
定員充足率推移_歯学部



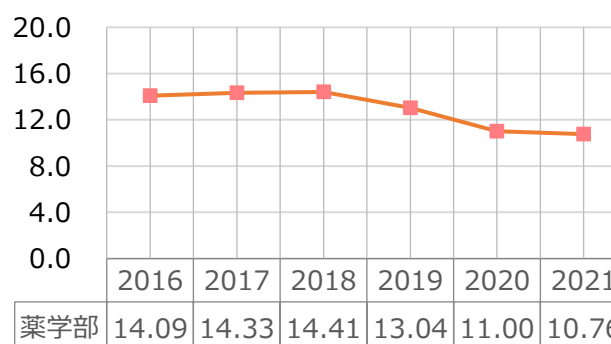
S/T比推移_歯学部



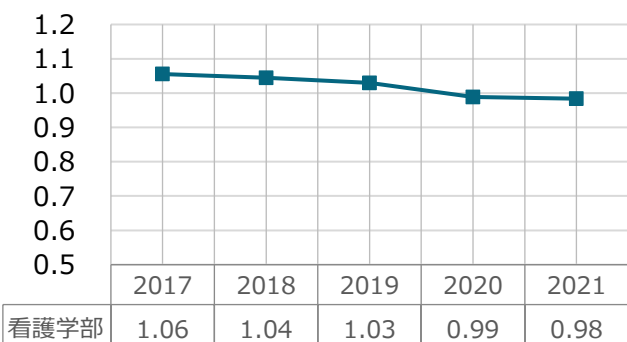
定員充足率推移_薬学部



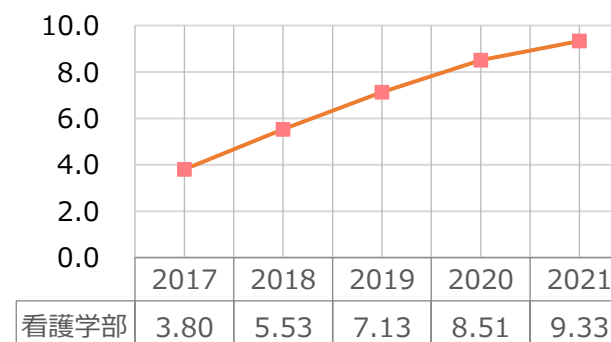
S/T比推移_薬学部



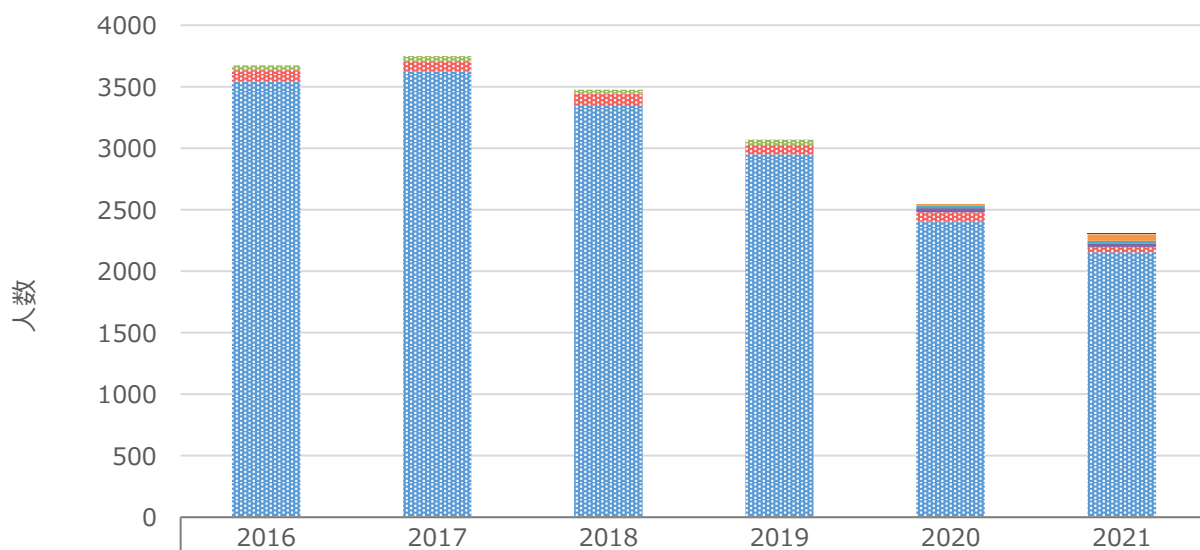
定員充足率推移_看護学部



S/T比推移_看護学部

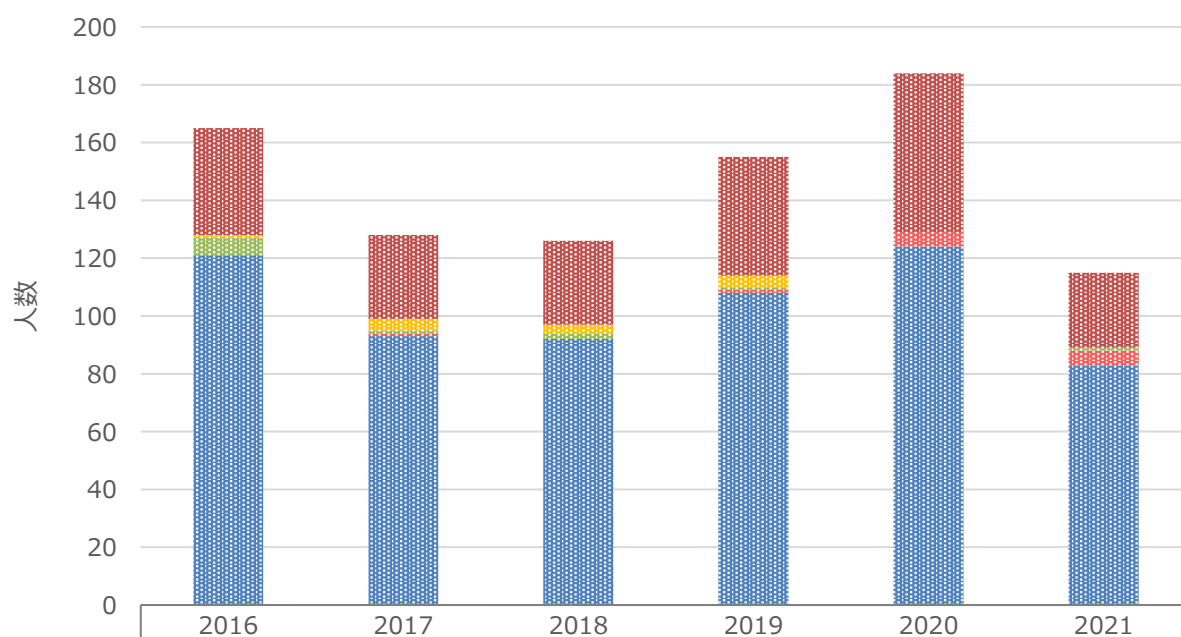


医学部志願者推移



■ 秋田県地域枠特別推薦						8
■ 地域枠特別入試C					14	52
■ 地域枠特別推薦入試B					21	21
■ 地域枠特別推薦入試A					34	29
■ 地域枠特別推薦入試	40	41	33	43		
■ 一般推薦入試	95	86	94	75	73	42
■ 一般入試	3540	3621	3350	2951	2406	2155

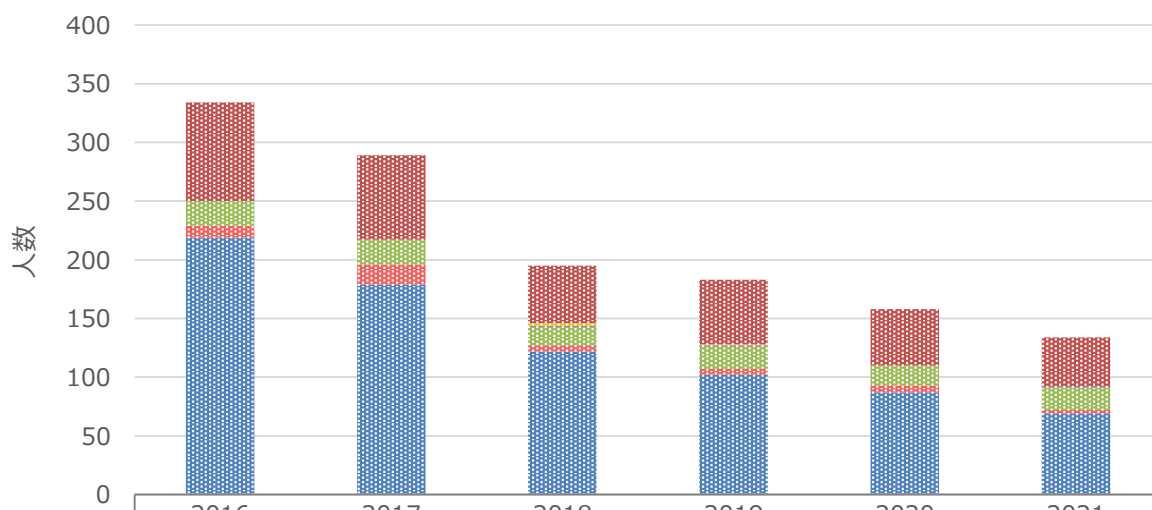
歯学部志願者推移



■ センター試験利用入試	37	29	29	41	55	26
■ 同窓生推薦入試	1	4	3	4	0	0
■ 指定校推薦入試	6	1	2	1	0	1
■ 一般推薦入試	0	1	0	1	5	5
■ 一般入試	121	93	92	108	124	83

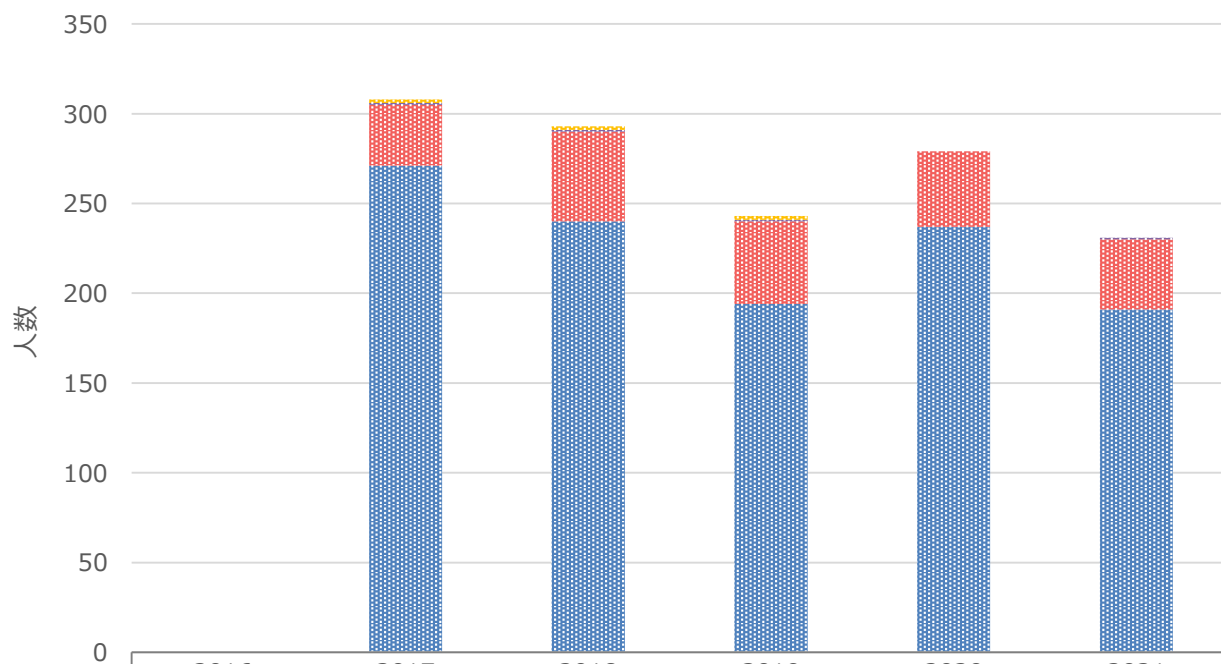
志願者数推移（つづき）

薬学部志願者推移



	2016	2017	2018	2019	2020	2021
センター試験利用入試	84	72	49	55	48	42
同窓生推薦入試	0	0	2	1	0	0
帰国子女特別推薦入試	0	0	0	0	0	0
社会人特別入試	0	0	1	1	0	1
指定校推薦入試	21	21	16	19	17	19
一般推薦入試	10	17	5	5	6	3
一般入試	219	179	122	102	87	69

看護学部志願者推移



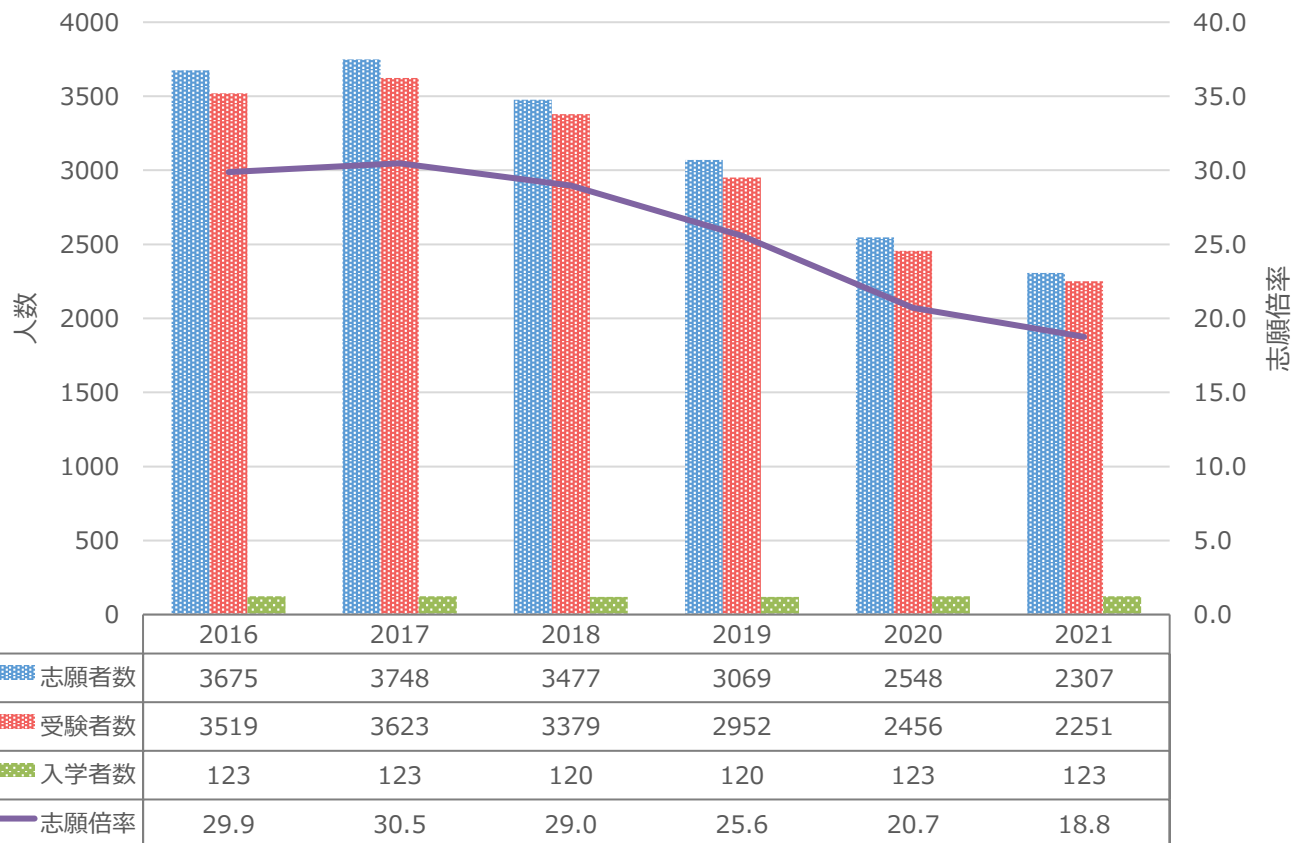
	2016	2017	2018	2019	2020	2021
同窓生推薦入試	2	2	2	0	0	0
社会人特別入試	1	1	1	0	0	1
一般推薦入試	34	50	46	42	42	39
一般入試	271	240	194	237	237	191

2-1-2 志願倍率推移

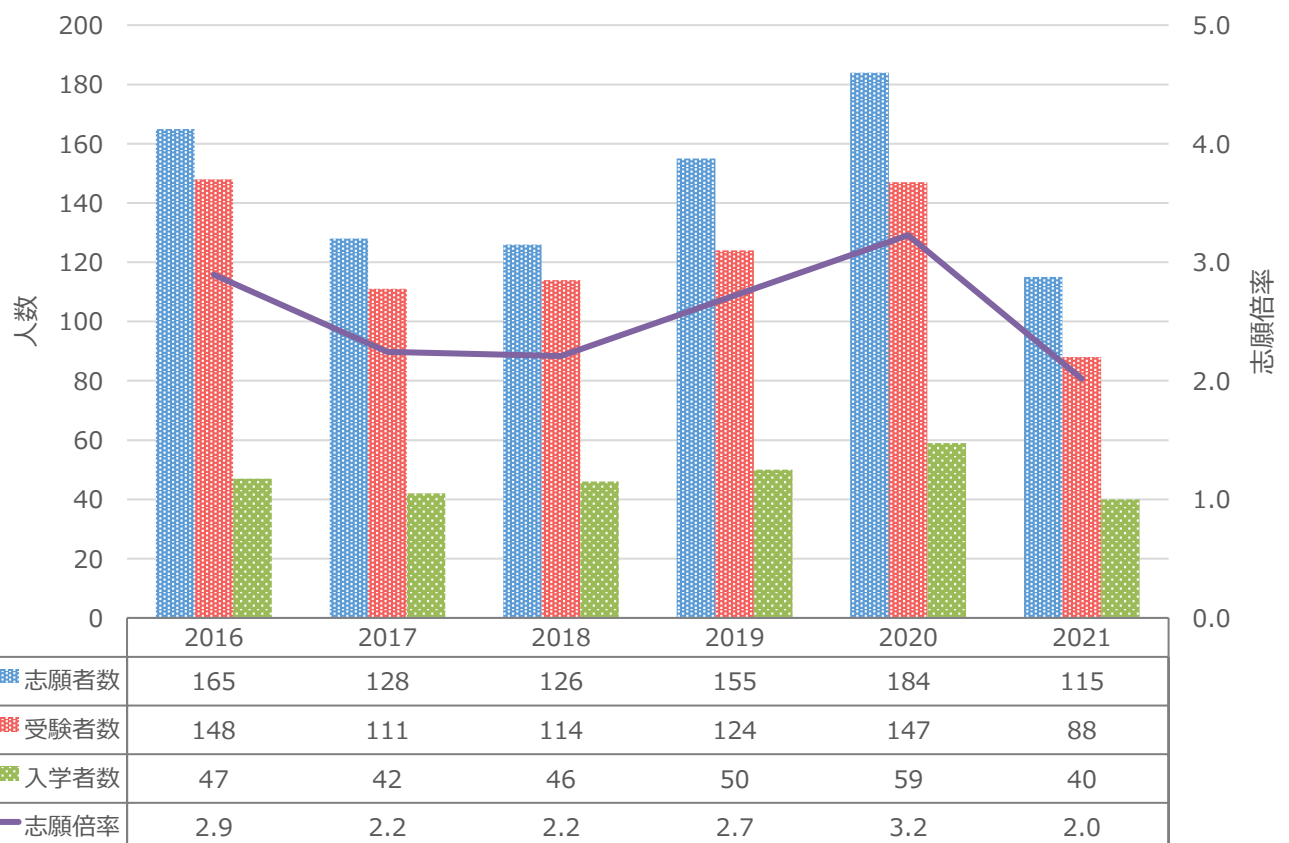
出典データ：岩手医科大学 ホームページ情報公開

<http://www.iwate-med.ac.jp/education/information>

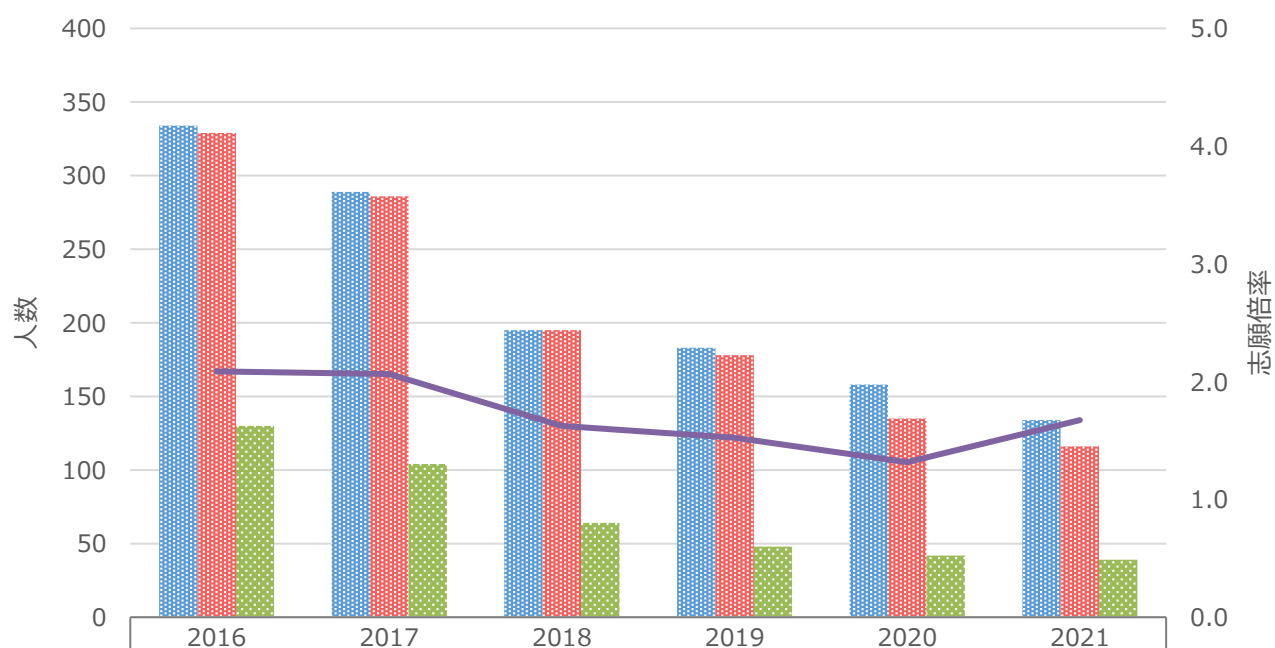
医学部



歯学部

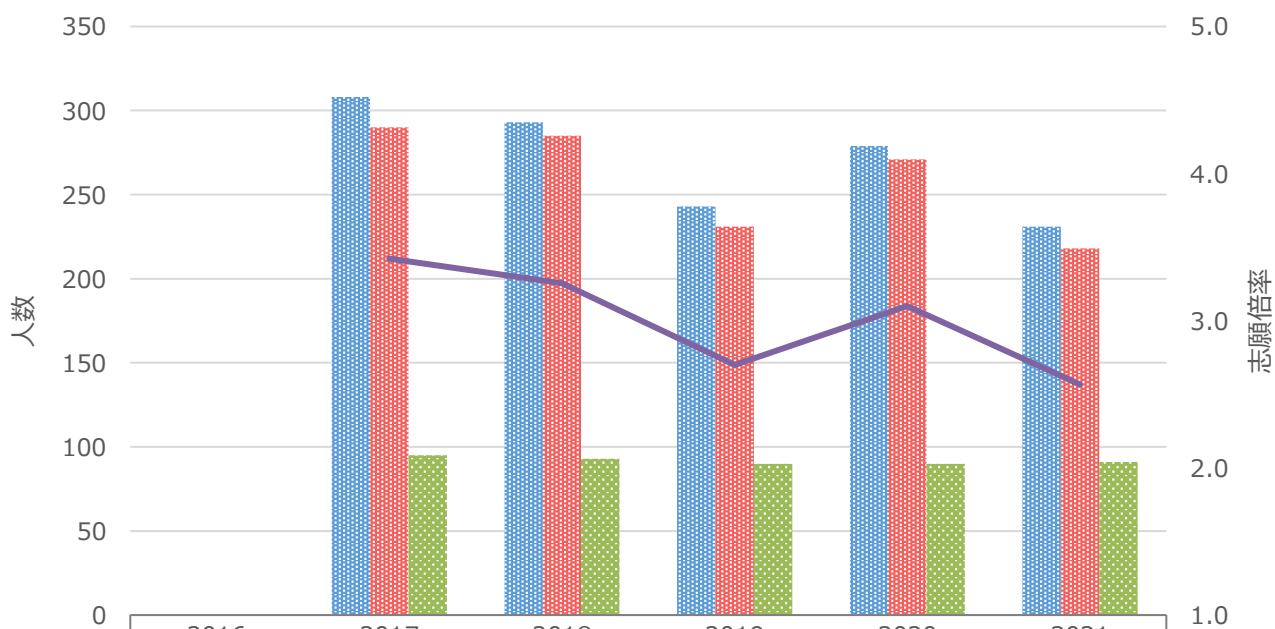


薬学部



志願者数	334	289	195	183	158	134
受験者数	329	286	195	178	135	116
入学者数	130	104	64	48	42	39
志願倍率	2.1	2.1	1.6	1.5	1.3	1.7

看護学部



志願者数		308	293	243	279	231
受験者数		290	285	231	271	218
入学者数		95	93	90	90	91
志願倍率		3.4	3.3	2.7	3.1	2.6

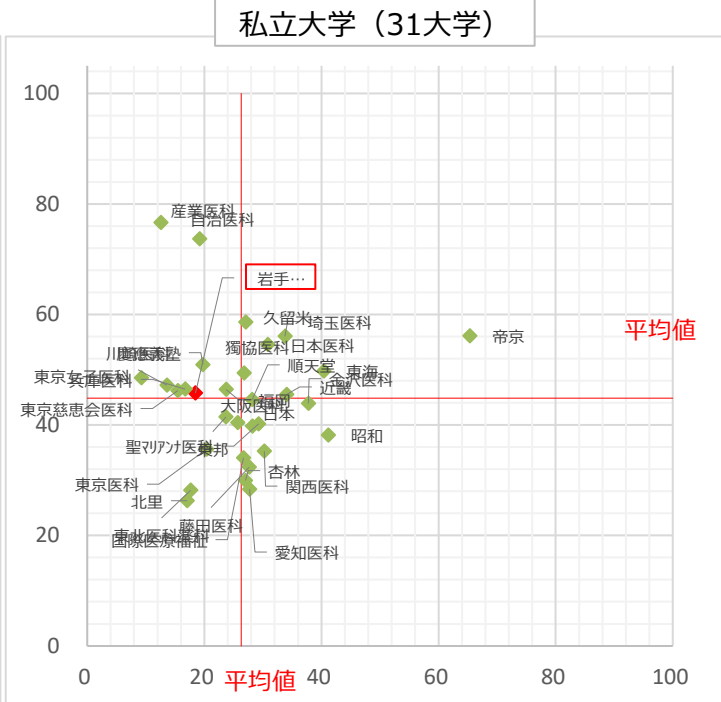
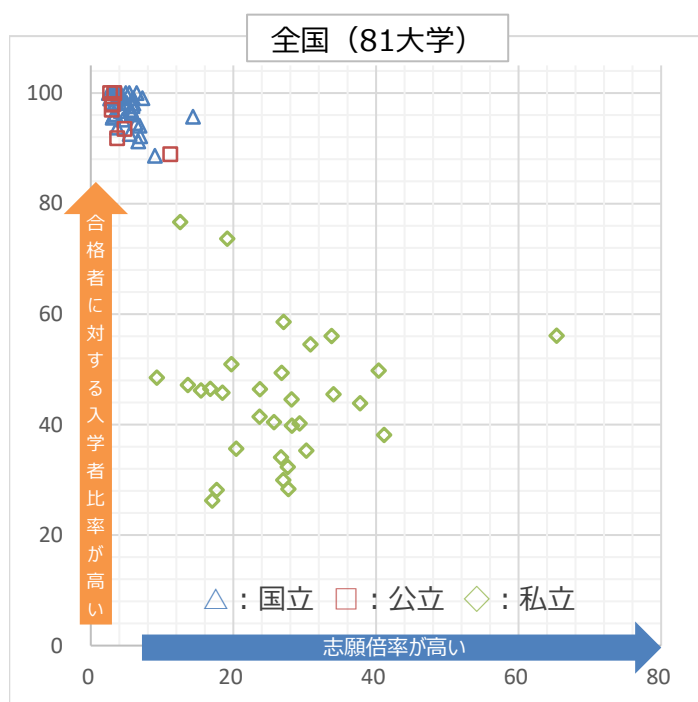
2-2-1 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_医学部

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の各大学医学部医学科の入学状況等
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryou/1324090.htm

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
1	国立	北海道大学	102	351	321	102	102	3.4	100.0
2	国立	旭川医科大学	95	536	354	98	95	5.6	96.9
3	国立	弘前大学	112	350	301	117	112	3.1	95.7
4	国立	東北大学	116	459	399	119	117	4.0	98.3
5	国立	秋田大学	124	710	380	129	124	5.7	96.1
6	国立	山形大学	113	498	368	116	115	4.4	99.1
7	国立	筑波大学	134	498	429	128	120	3.7	93.8
8	国立	群馬大学	108	330	310	113	108	3.1	95.6
9	国立	千葉大学	117	810	359	128	118	6.9	92.2
10	国立	東京大学	100	404	352	101	101	4.0	100.0
11	国立	東京医科歯科大学	100	543	375	108	100	5.4	92.6
12	国立	新潟大学	127	434	382	132	127	3.4	96.2
13	国立	富山大学	105	663	376	111	105	6.3	94.6
14	国立	金沢大学	111	350	243	116	111	3.2	95.7
15	国立	福井大学	110	636	333	114	110	5.8	96.5
16	国立	山梨大学	125	1125	421	141	125	9.0	88.7
17	国立	信州大学	120	543	390	126	120	4.5	95.2
18	国立	岐阜大学	110	1577	500	117	112	14.3	95.7
19	国立	浜松医科大学	115	766	385	126	115	6.7	91.3
20	国立	名古屋大学	107	427	361	112	111	4.0	99.1
21	国立	三重大学	125	730	404	128	125	5.8	97.7
22	国立	滋賀医科大学	95	345	302	95	95	3.6	100.0
23	国立	京都大学	107	311	301	109	109	2.9	100.0
24	国立	大阪大学	100	271	255	101	100	2.7	99.0
25	国立	神戸大学	112	403	275	112	112	3.6	100.0
26	国立	鳥取大学	104	429	371	104	104	4.1	100.0
27	国立	島根大学	102	500	442	102	102	4.9	100.0
28	国立	岡山大学	112	424	382	109	108	3.8	99.1
29	国立	広島大学	118	552	499	120	118	4.7	98.3
30	国立	山口大学	107	635	418	108	107	5.9	99.1
31	国立	徳島大学	114	329	265	114	114	2.9	100.0
32	国立	香川大学	109	447	396	110	109	4.1	99.1
33	国立	愛媛大学	110	706	456	110	110	6.4	100.0
34	国立	高知大学	110	557	450	112	110	5.1	98.2
35	国立	九州大学	110	279	262	112	112	2.5	100.0
36	国立	佐賀大学	103	618	342	105	103	6.0	98.1
37	国立	長崎大学	120	501	418	124	120	4.2	96.8
38	国立	熊本大学	110	388	351	112	110	3.5	98.2
39	国立	大分大学	100	323	219	102	100	3.2	98.0
40	国立	宮崎大学	110	798	395	110	109	7.3	99.1
41	国立	鹿児島大学	110	595	319	110	110	5.4	100.0
42	国立	琉球大学	112	766	408	119	112	6.8	94.1
43	公立	札幌医科大学	110	364	298	110	110	3.3	100.0
44	公立	福島県立医科大学	130	612	456	139	130	4.7	93.5
45	公立	横浜市立大学	90	334	231	98	90	3.7	91.8
46	公立	名古屋市立大学	97	284	284	100	97	2.9	97.0
47	公立	京都府立医科大学	107	288	267	107	107	2.7	100.0
48	公立	大阪市立大学	95	285	261	96	94	3.0	97.9
49	公立	奈良県立医科大学	113	1259	606	127	113	11.1	89.0
50	公立	和歌山県立医科大学	100	300	249	102	100	3.0	98.0
51	私立	岩手医科大学	126	2329	2271	273	125	18.5	45.8
52	私立	東北医科薬科大学	100	1765	1684	355	100	17.7	28.2
53	私立	自治医科大学	123	2357	2285	167	123	19.2	73.7
54	私立	獨協医科大学	120	3215	2964	243	120	26.8	49.4
55	私立	埼玉医科大学	130	4389	3769	232	130	33.8	56.0
56	私立	国際医療福祉大学	140	3734	3620	411	140	26.7	34.1
57	私立	杏林大学	115	3107	3011	384	115	27.0	29.9
58	私立	慶應義塾大学	66	1303	1100	216	110	19.7	50.9

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
59	私立	順天堂大学	136	3831	3568	305	136	28.2	44.6
60	私立	昭和大学	116	4773	4428	304	116	41.1	38.2
61	私立	帝京大学	116	7577	7144	205	115	65.3	56.1
62	私立	東京医科大学	119	2426	2200	334	119	20.4	35.6
63	私立	東京慈恵会医科大学	110	1702	1478	238	110	15.5	46.2
64	私立	東京女子医科大学	110	1017	985	233	113	9.2	48.5
65	私立	東邦大学	115	2724	2570	275	114	23.7	41.5
66	私立	日本大学	120	3385	3061	299	119	28.2	39.8
67	私立	日本医科大学	126	3882	3530	231	126	30.8	54.5
68	私立	北里大学	118	2012	1923	445	117	17.1	26.3
69	私立	聖リリアン医科大学	115	3366	3134	286	115	29.3	40.2
70	私立	東海大学	103	4160	3641	215	107	40.4	49.8
71	私立	金沢医科大学	108	4079	3658	246	108	37.8	43.9
72	私立	愛知医科大学	115	3189	3114	409	116	27.7	28.4
73	私立	藤田医科大学	120	3317	3136	371	120	27.6	32.3
74	私立	大阪医科大学	112	2876	2485	277	112	25.7	40.4
75	私立	関西医科大学	127	3840	3565	360	127	30.2	35.3
76	私立	近畿大学	112	3814	3522	246	112	34.1	45.5
77	私立	兵庫医科大学	112	1875	1777	241	112	16.7	46.5
78	私立	川崎医科大学	124	1686	1651	267	126	13.6	47.2
79	私立	久留米大学	115	3110	2861	198	116	27.0	58.6
80	私立	産業医科大学	105	1317	1139	137	105	12.5	76.6
81	私立	福岡大学	110	2607	2372	237	110	23.7	46.4

入学者比率・志願倍率プロット_医学部

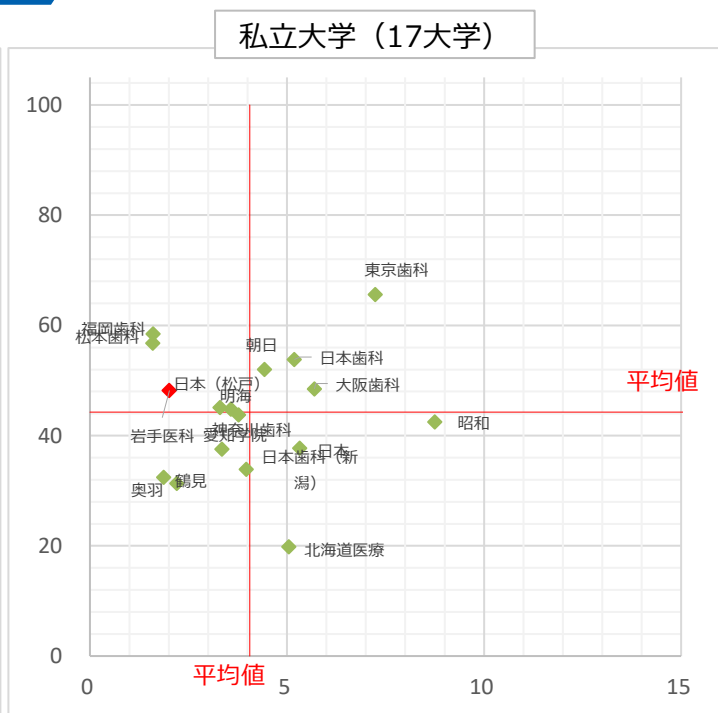
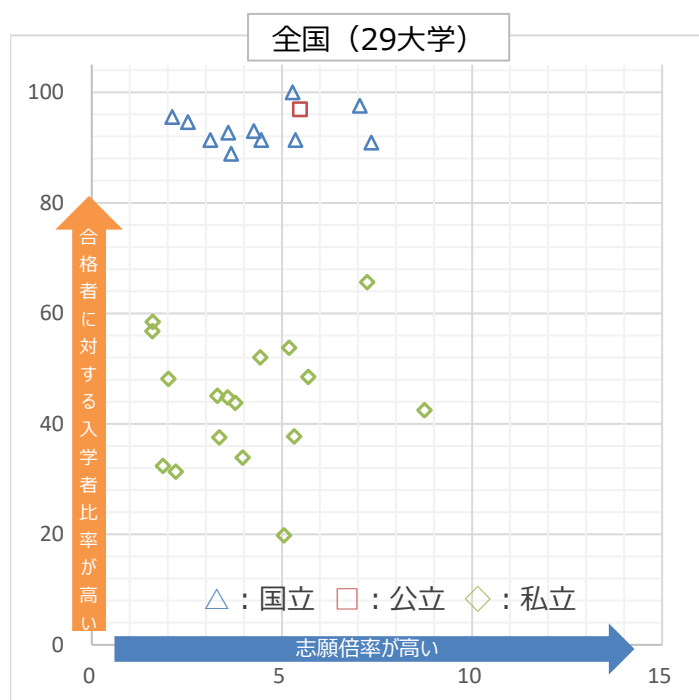


2-2-2 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_歯学

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の各大学歯学部歯学科入学状況等
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/iryuu/1324090.htm

順位	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学者比率 (%)
1	国立	北海道大学	43	91	81	45	43	2.1	95.6
2	国立	東北大学	53	165	120	58	53	3.1	91.4
3	国立	東京医科歯科大学	53	284	165	58	53	5.4	91.4
4	国立	新潟大学	40	282	171	41	40	7.1	97.6
5	国立	大阪大学	53	134	126	56	53	2.5	94.6
6	国立	岡山大学	48	176	103	54	48	3.7	88.9
7	国立	広島大学	53	226	144	57	53	4.3	93.0
8	国立	徳島大学	40	294	154	44	40	7.4	90.9
9	国立	九州大学	53	190	148	55	51	3.6	92.7
10	国立	長崎大学	50	264	139	50	50	5.3	100.0
11	国立	鹿児島大学	53	236	164	58	53	4.5	91.4
12	公立	九州歯科大学	95	520	467	98	95	5.5	96.9
13	私立	北海道医療大学	80	404	351	287	57	5.1	19.9
14	私立	岩手医科大学	57	115	89	83	40	2.0	48.2
15	私立	奥羽大学	96	212	203	134	42	2.2	31.3
16	私立	明海大学	120	453	431	274	120	3.8	43.8
17	私立	東京歯科大学	128	927	808	195	128	7.2	65.6
18	私立	昭和大学	96	840	763	226	96	8.8	42.5
19	私立	日本大学	128	681	605	339	128	5.3	37.8
20	私立	日本大学(松戸歯学部)	115	380	329	255	115	3.3	45.1
21	私立	日本歯科大学	128	664	609	223	120	5.2	53.8
22	私立	日本歯科大学(新潟生)	70	278	255	171	58	4.0	33.9
23	私立	神奈川歯科大学	115	411	358	232	104	3.6	44.8
24	私立	鶴見大学	115	215	192	148	48	1.9	32.4
25	私立	松本歯科大学	96	154	148	130	76	1.6	58.5
26	私立	朝日大学	128	567	554	246	128	4.4	52.0
27	私立	愛知学院大学	125	419	354	282	106	3.4	37.6
28	私立	大阪歯科大学	128	729	680	264	128	5.7	48.5
29	私立	福岡歯科大学	96	153	141	125	71	1.6	56.8

入学者比率・志願倍率プロット_歯学部



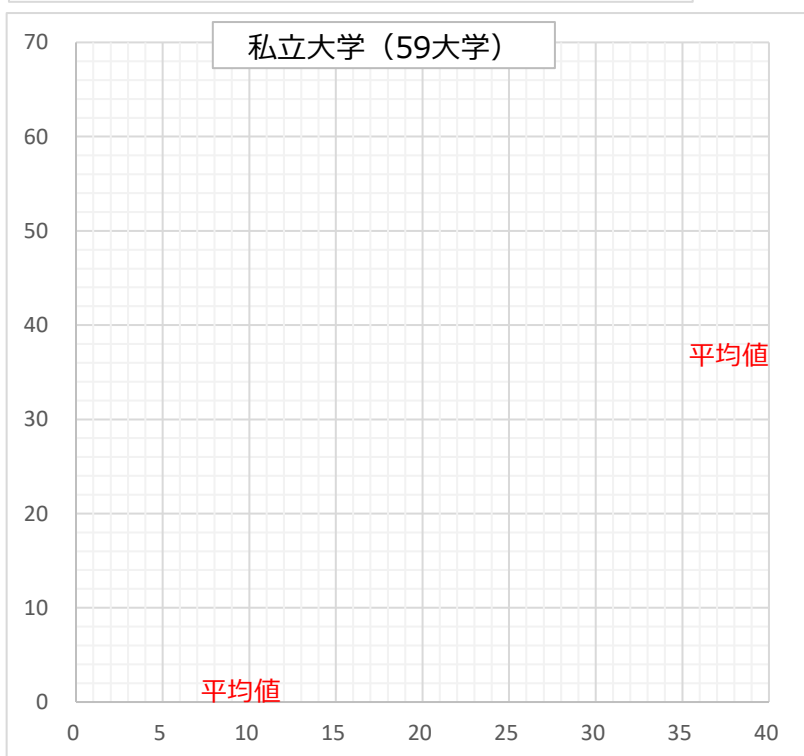
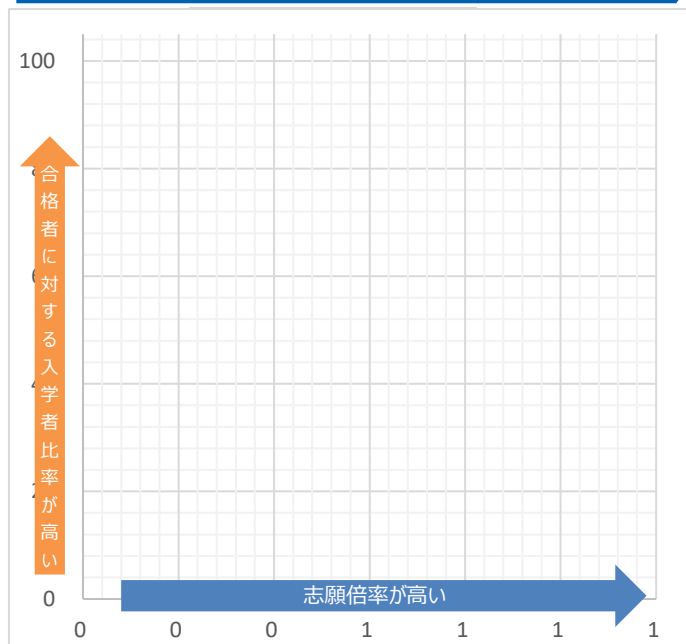
2-2-3 全国大学の志願状況および合格者の入学比率_薬学部

出典：文部科学省 医学教育課 令和元年度の入学試験・6年制学科生の修学状況
http://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/1361518.htm ※情報が公開され次第公開

通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学率 (%)
1	国立	北海道大学						#DIV/0!	#DIV/0!
2	国立	東北大学						#DIV/0!	#DIV/0!
3	国立	千葉大学						#DIV/0!	#DIV/0!
4	国立	東京大学 (理科Ⅱ類)						#DIV/0!	#DIV/0!
5	国立	富山大学						#DIV/0!	#DIV/0!
6	国立	金沢大学						#DIV/0!	#DIV/0!
7	国立	京都大学						#DIV/0!	#DIV/0!
8	国立	大阪大学						#DIV/0!	#DIV/0!
9	国立	岡山大学						#DIV/0!	#DIV/0!
10	国立	広島大学						#DIV/0!	#DIV/0!
11	国立	徳島大学						#DIV/0!	#DIV/0!
12	国立	九州大学						#DIV/0!	#DIV/0!
13	国立	長崎大学						#DIV/0!	#DIV/0!
14	国立	熊本大学						#DIV/0!	#DIV/0!
15	公立	岐阜薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
16	公立	静岡県立大学						#DIV/0!	#DIV/0!
17	公立	名古屋市立大学						#DIV/0!	#DIV/0!
18	公立	山口東京理科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
19	私立	北海道医療大学						#DIV/0!	#DIV/0!
20	私立	北海道科学大学						#DIV/0!	#DIV/0!
21	私立	青森大学						#DIV/0!	#DIV/0!
22	私立	岩手医科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
23	私立	東北医科薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
24	私立	医療創生大学						#DIV/0!	#DIV/0!
25	私立	奥羽大学						#DIV/0!	#DIV/0!
26	私立	国際医療福祉大学						#DIV/0!	#DIV/0!
27	私立	国際医療福祉大学 (福岡薬学部)						#DIV/0!	#DIV/0!
28	私立	高崎健康福祉大学						#DIV/0!	#DIV/0!
29	私立	城西大学						#DIV/0!	#DIV/0!
30	私立	日本薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
31	私立	城西国際大学						#DIV/0!	#DIV/0!
32	私立	千葉科学大学						#DIV/0!	#DIV/0!
33	私立	帝京平成大学						#DIV/0!	#DIV/0!
34	私立	東京理科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
35	私立	東邦大学						#DIV/0!	#DIV/0!
36	私立	日本大学						#DIV/0!	#DIV/0!
37	私立	北里大学						#DIV/0!	#DIV/0!
38	私立	慶應義塾大学						#DIV/0!	#DIV/0!
39	私立	昭和大学						#DIV/0!	#DIV/0!
40	私立	昭和薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
41	私立	東京薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
42	私立	星薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
43	私立	武蔵野大学						#DIV/0!	#DIV/0!
44	私立	明治薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
45	私立	帝京大学						#DIV/0!	#DIV/0!
46	私立	横浜薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
47	私立	岐阜医療科学大学						#DIV/0!	#DIV/0!
48	私立	新潟薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
49	私立	北陸大学						#DIV/0!	#DIV/0!
50	私立	愛知学院大学						#DIV/0!	#DIV/0!
51	私立	金城学院大学						#DIV/0!	#DIV/0!
52	私立	名城大学						#DIV/0!	#DIV/0!
53	私立	鈴鹿医療科学大学						#DIV/0!	#DIV/0!
54	私立	京都薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
55	私立	同志社女子大学						#DIV/0!	#DIV/0!
56	私立	立命館大学						#DIV/0!	#DIV/0!
57	私立	大阪大谷大学						#DIV/0!	#DIV/0!
58	私立	大阪薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
59	私立	近畿大学						#DIV/0!	#DIV/0!
60	私立	摂南大学						#DIV/0!	#DIV/0!

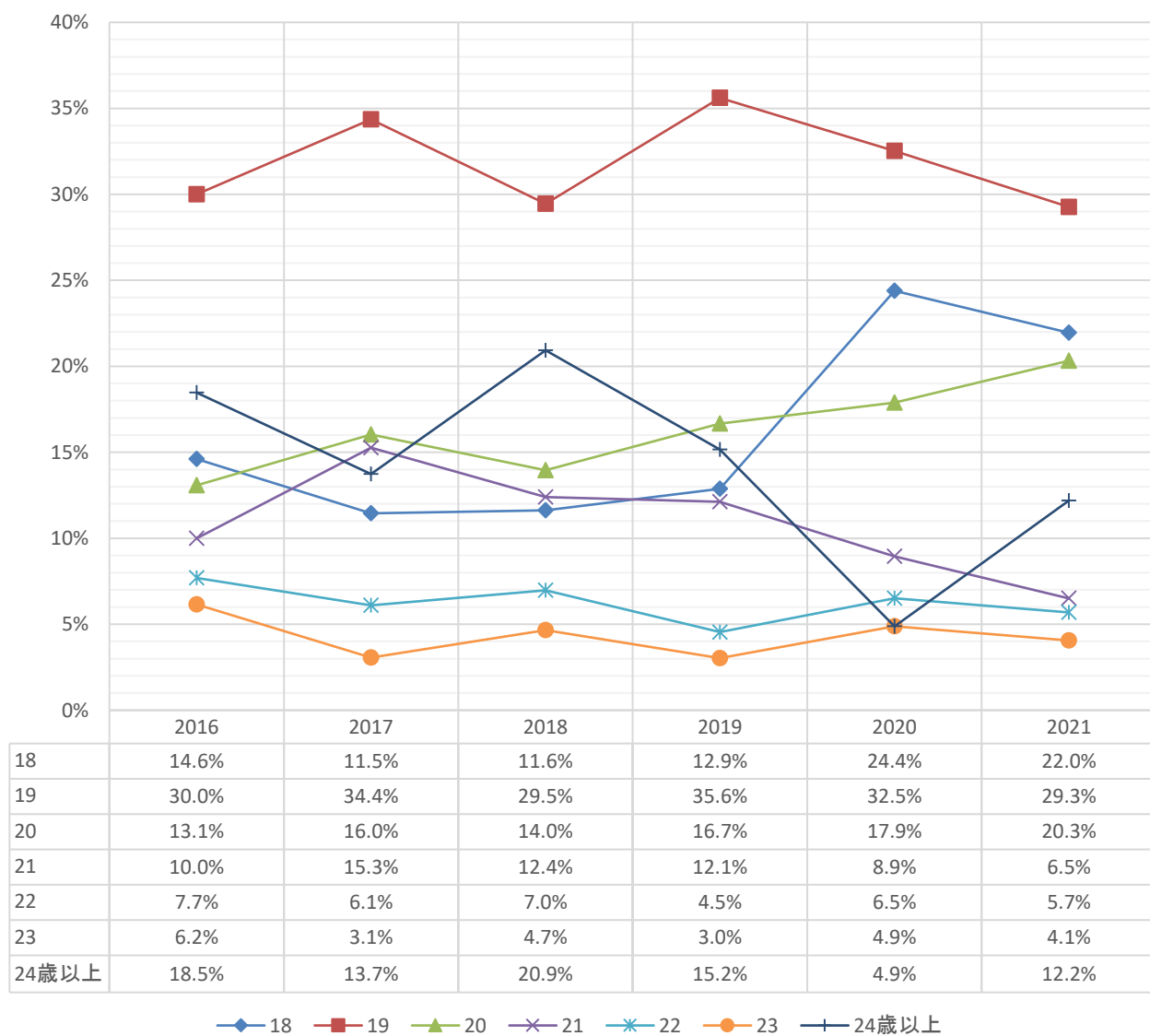
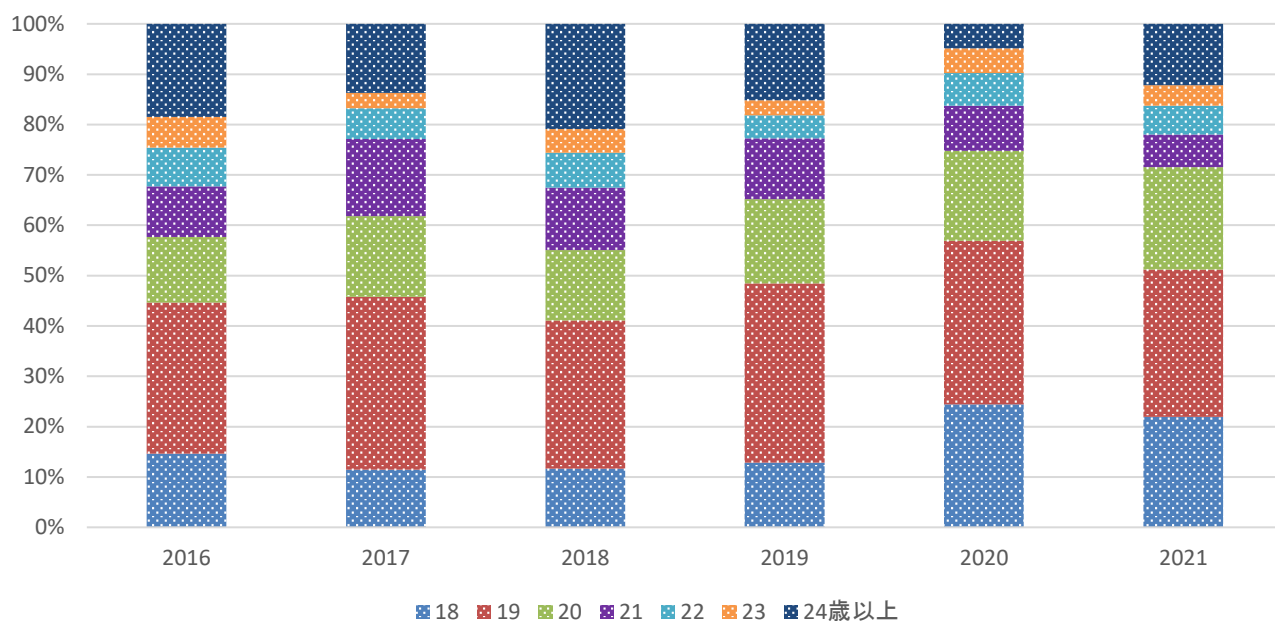
通番	設置区分	大学名	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数	志願倍率	入学率 (%)
61	私立	神戸学院大学						#DIV/0!	#DIV/0!
62	私立	神戸薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
63	私立	兵庫医療大学						#DIV/0!	#DIV/0!
64	私立	姫路獨協大学						#DIV/0!	#DIV/0!
65	私立	武庫川女子大学						#DIV/0!	#DIV/0!
66	私立	就実大学						#DIV/0!	#DIV/0!
67	私立	広島国際大学						#DIV/0!	#DIV/0!
68	私立	福山大学						#DIV/0!	#DIV/0!
69	私立	安田女子大学						#DIV/0!	#DIV/0!
70	私立	徳島文理大学						#DIV/0!	#DIV/0!
71	私立	徳島文理大学（香川薬学部）						#DIV/0!	#DIV/0!
72	私立	松山大学						#DIV/0!	#DIV/0!
73	私立	第一薬科大学						#DIV/0!	#DIV/0!
74	私立	福岡大学						#DIV/0!	#DIV/0!
75	私立	長崎国際大学						#DIV/0!	#DIV/0!
76	私立	崇城大学						#DIV/0!	#DIV/0!
77	私立	九州保健福祉大学						#DIV/0!	#DIV/0!

入学者比率・志願倍率プロット_薬学部



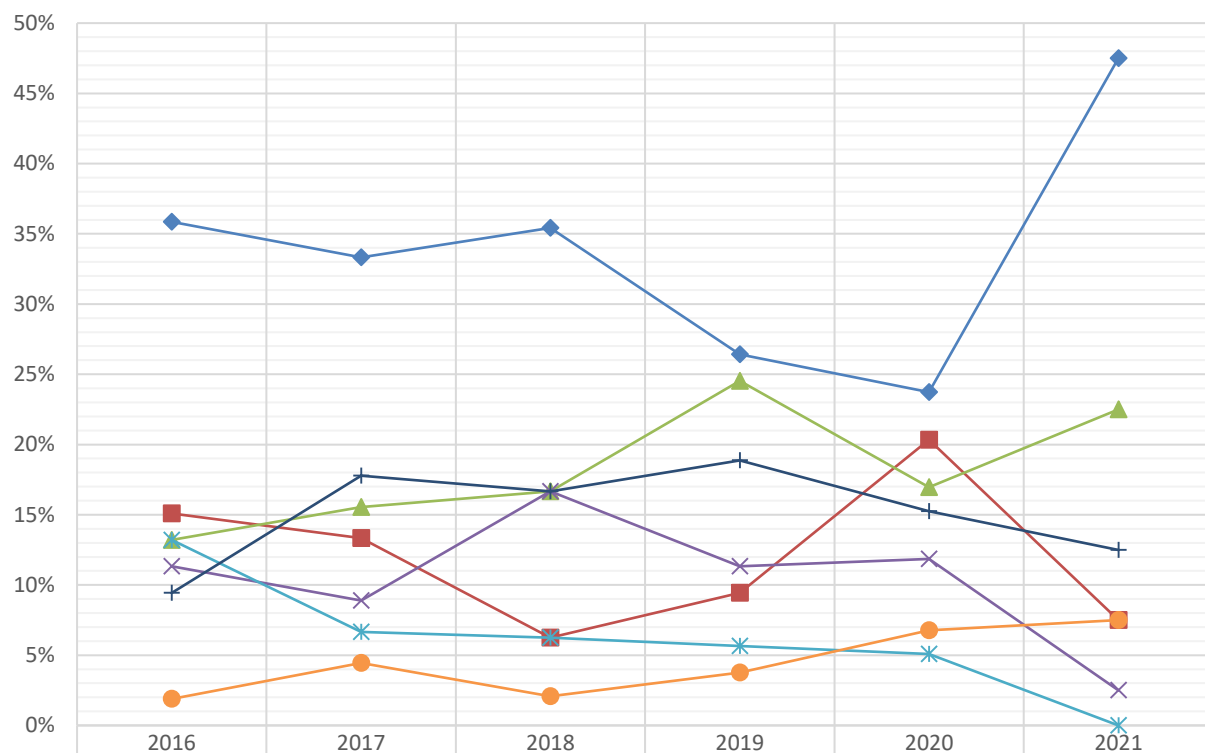
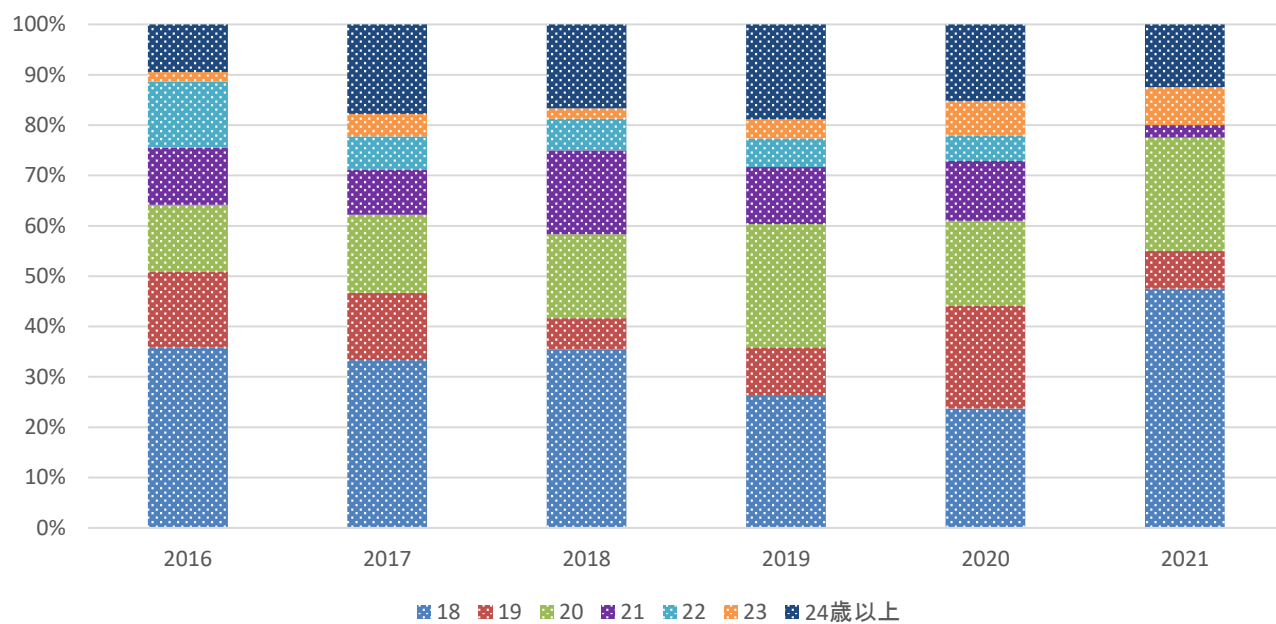
2-3 入学者年齢推移

医学部



入学者年齢推移（つづき）

歯学部

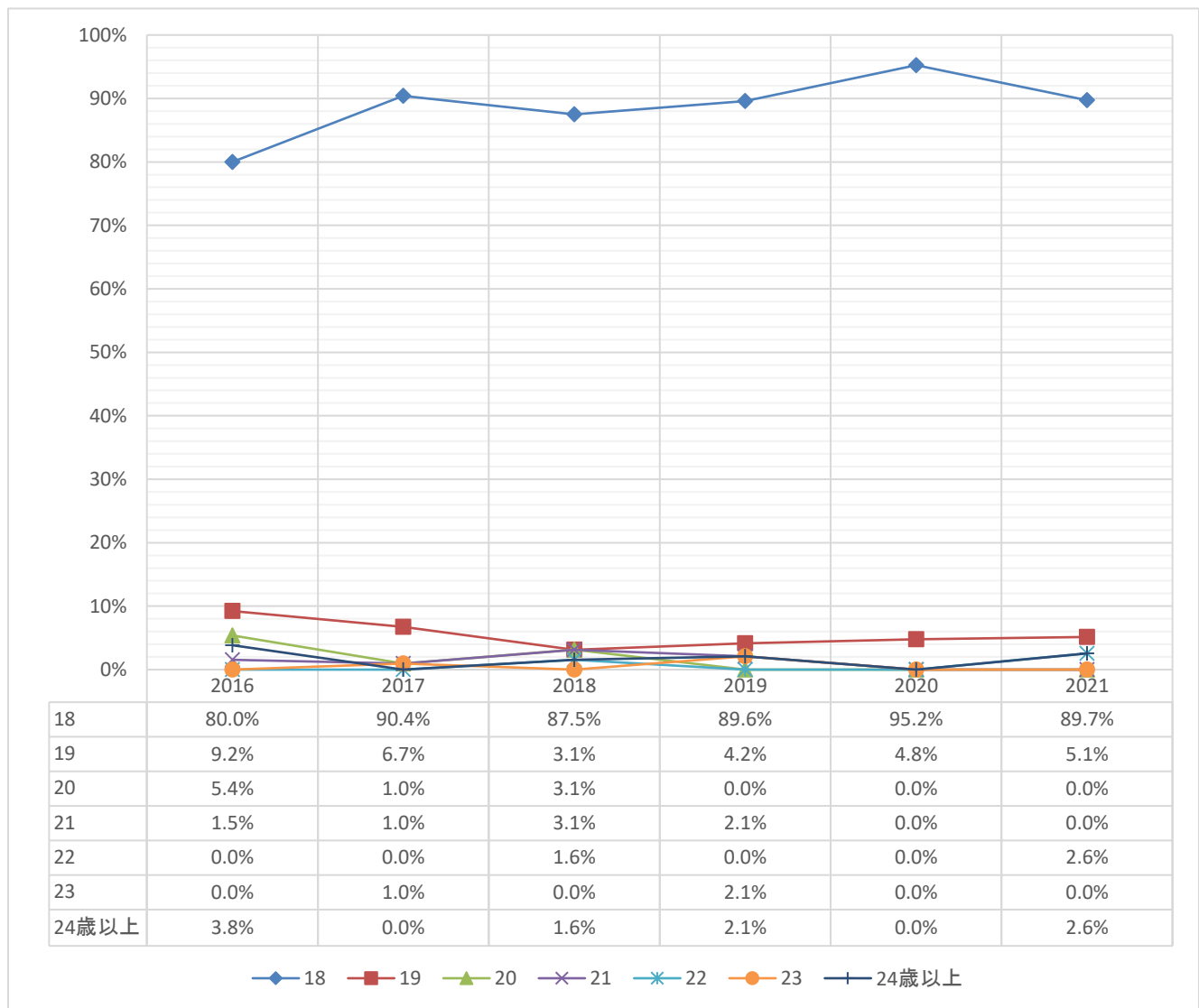
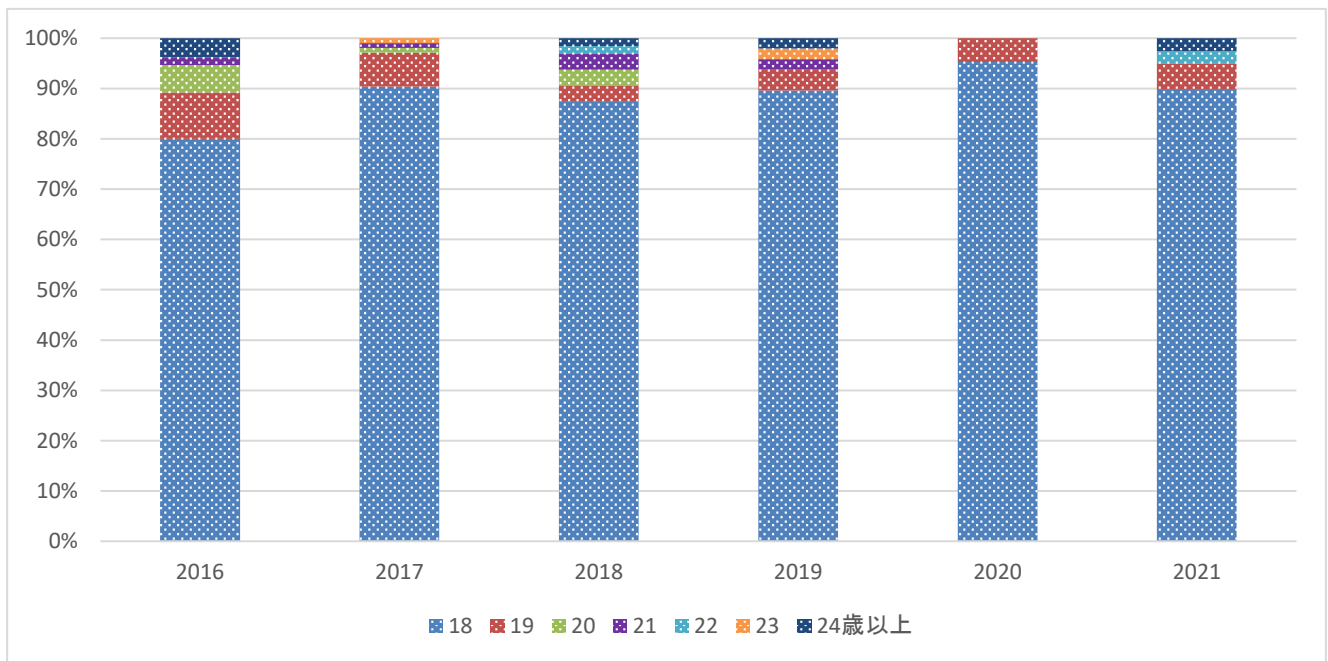


	2016	2017	2018	2019	2020	2021
18	35.8%	33.3%	35.4%	26.4%	23.7%	47.5%
19	15.1%	13.3%	6.3%	9.4%	20.3%	7.5%
20	13.2%	15.6%	16.7%	24.5%	16.9%	22.5%
21	11.3%	8.9%	16.7%	11.3%	11.9%	2.5%
22	13.2%	6.7%	6.3%	5.7%	5.1%	0.0%
23	1.9%	4.4%	2.1%	3.8%	6.8%	7.5%
24歳以上	9.4%	17.8%	16.7%	18.9%	15.3%	12.5%

◆ 18 ■ 19 ▲ 20 × 21 * 22 ○ 23 + 24歳以上

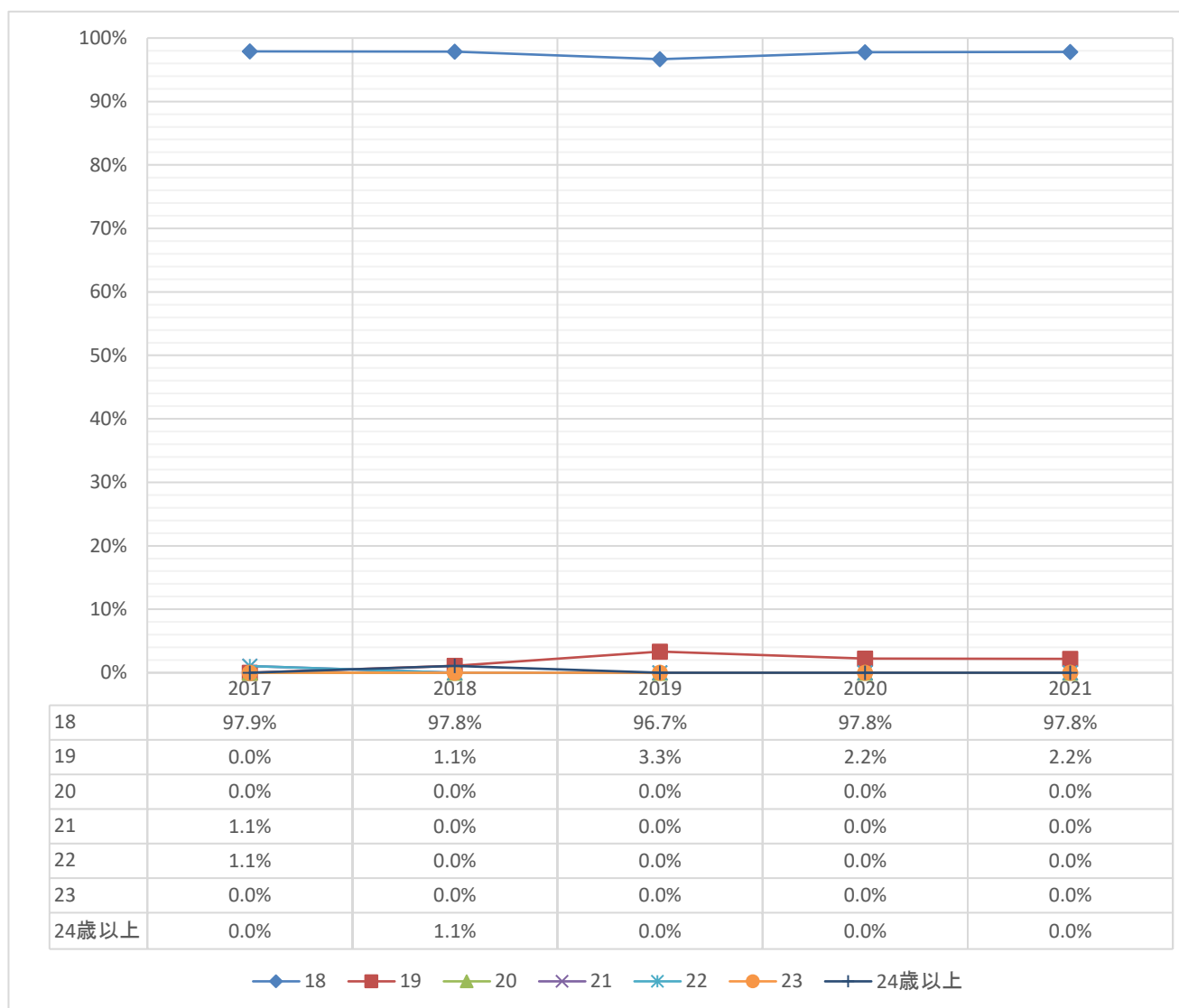
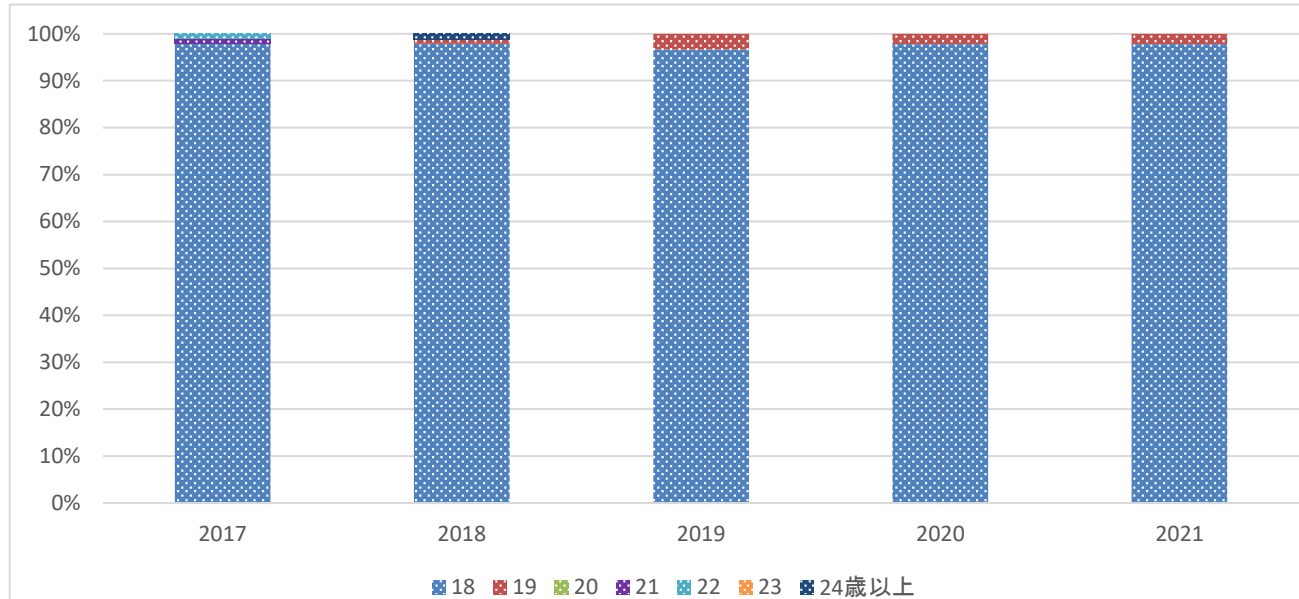
入学者年齢推移（つづき）

薬学部



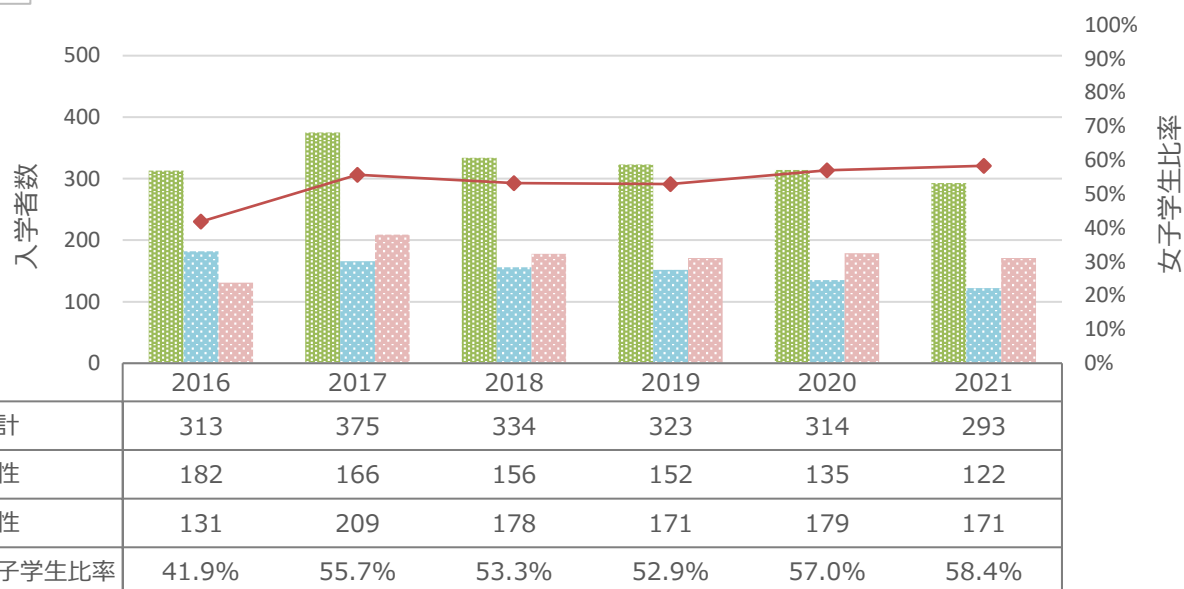
入学者年齢推移（つづき）

看護学部

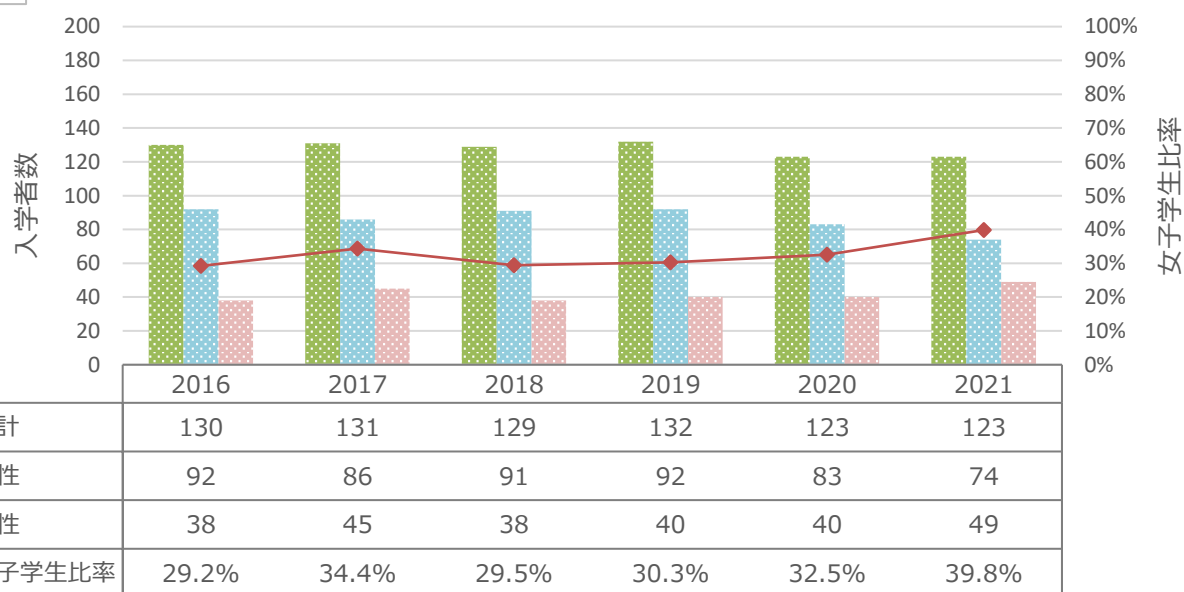


2-4 入学者男女比推移

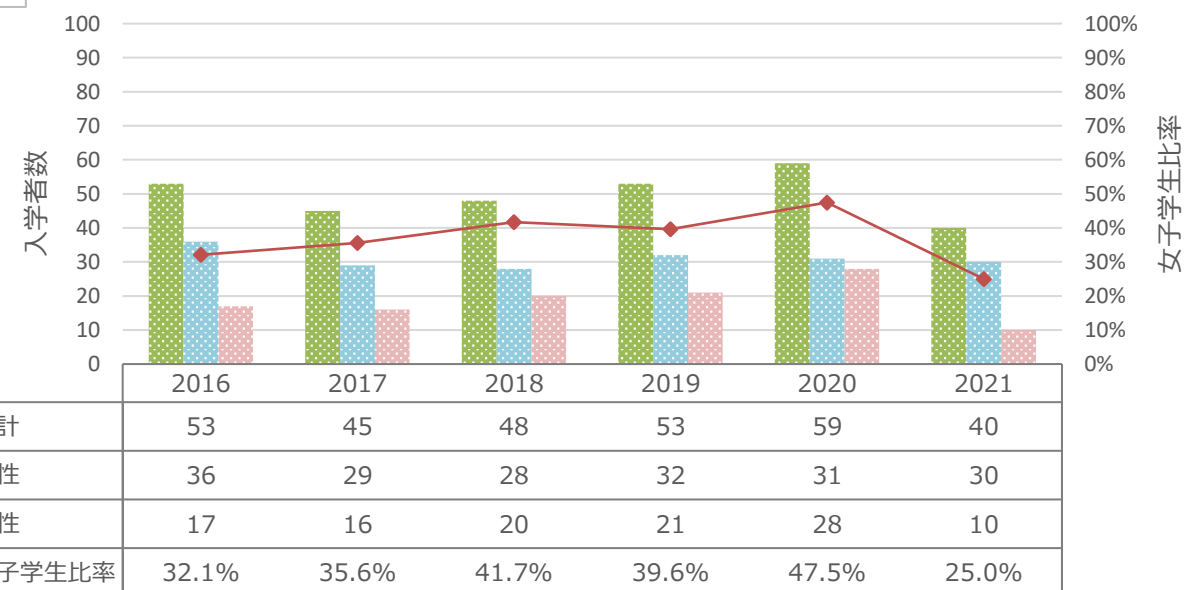
大学全体



医学部

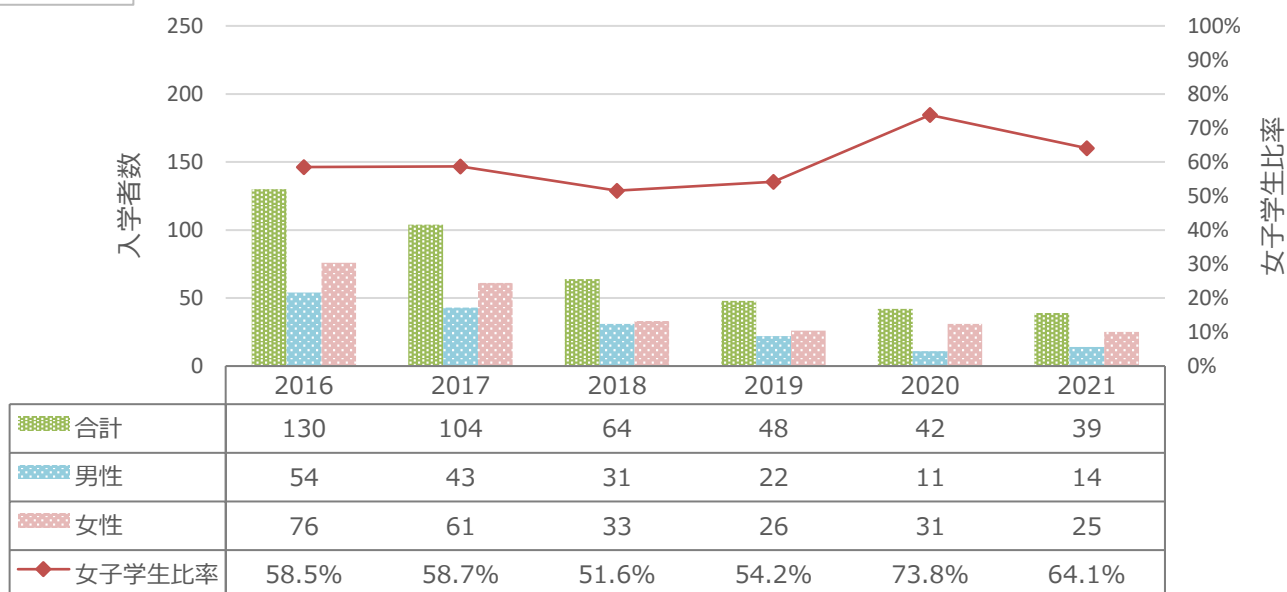


歯学部

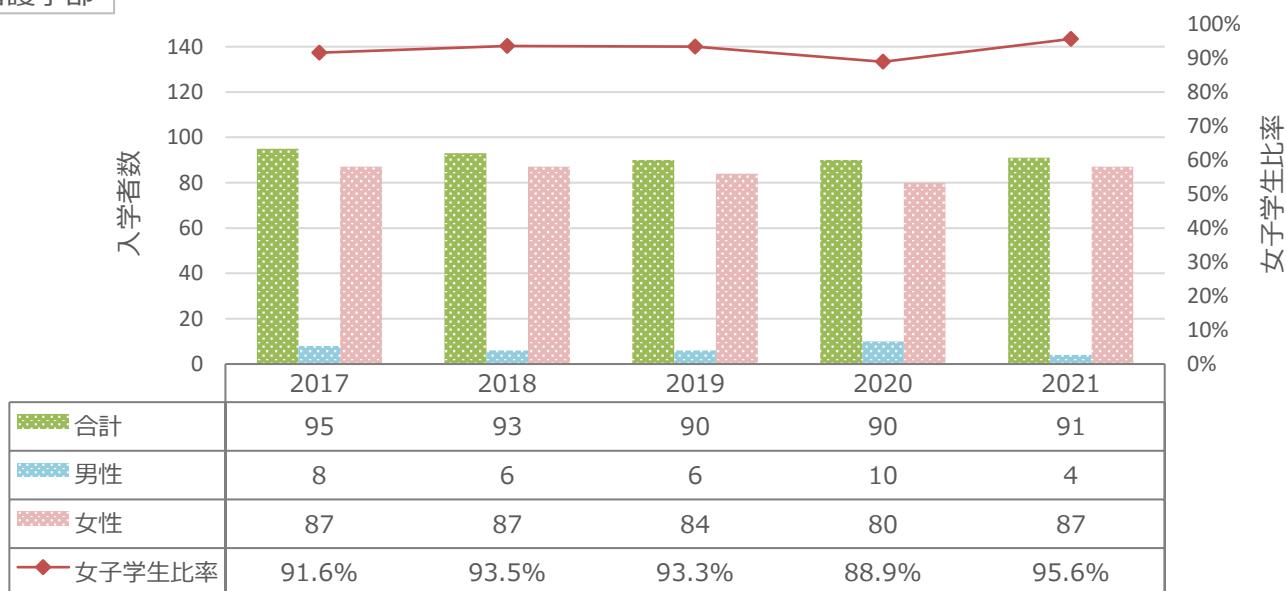


入学者男女比推移（つづき）

薬学部



看護学部



2-5 入学者出身校地域分布_全国

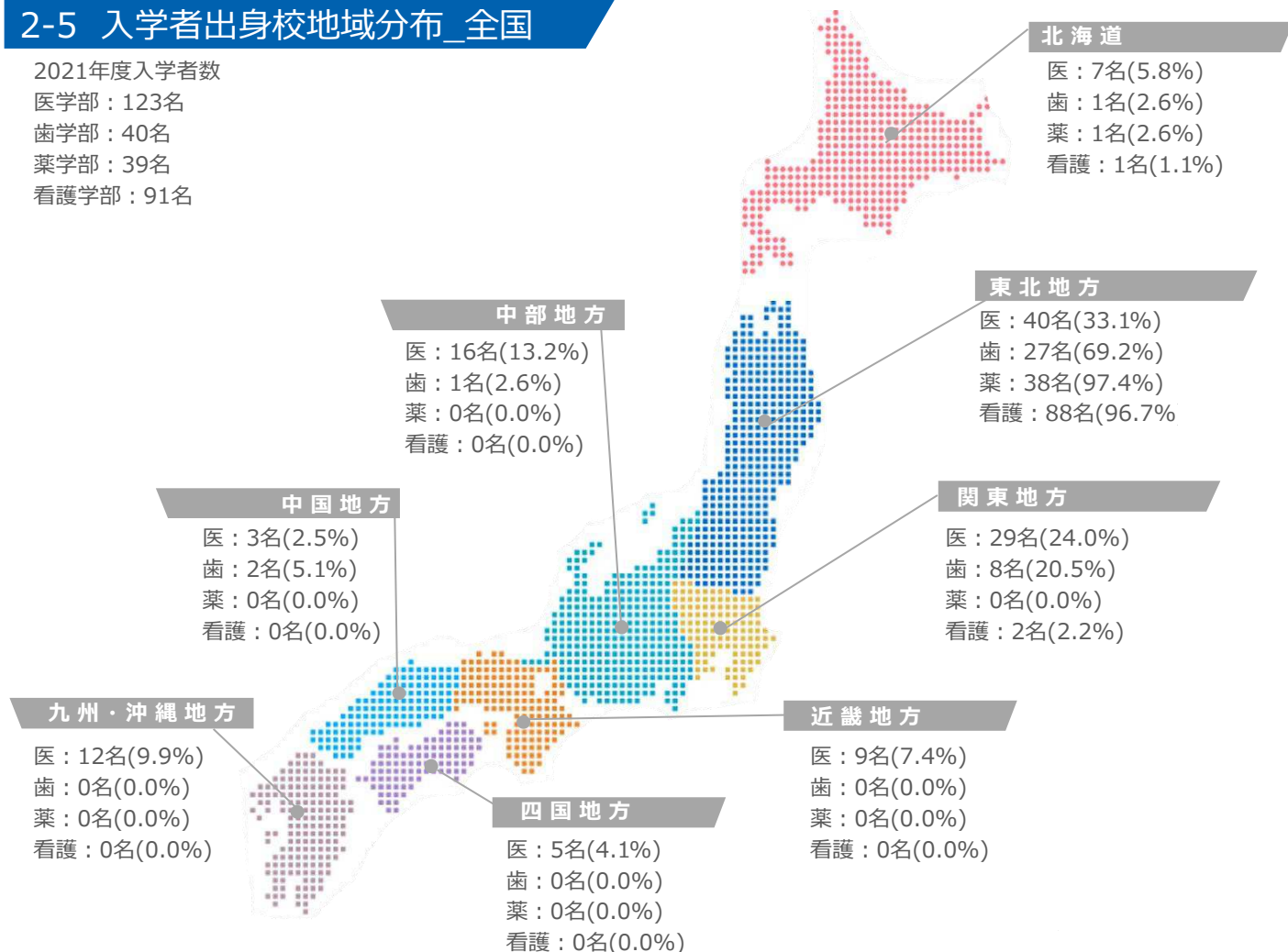
2021年度入学者数

医学部：123名

歯学部：40名

薬学部：39名

看護学部：91名



入学者出身校地域分布_東北地方

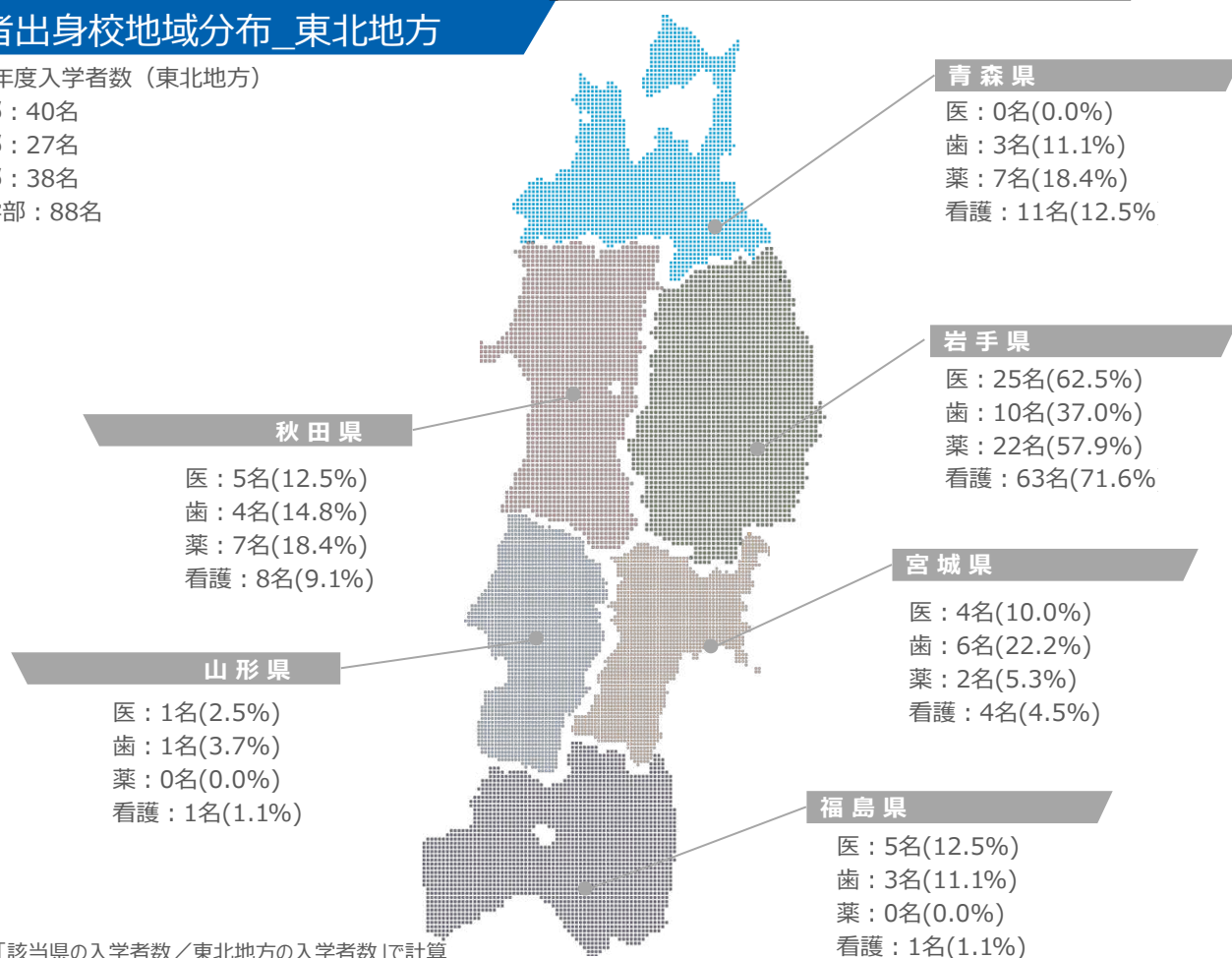
2021年度入学者数（東北地方）

医学部：40名

歯学部：27名

薬学部：38名

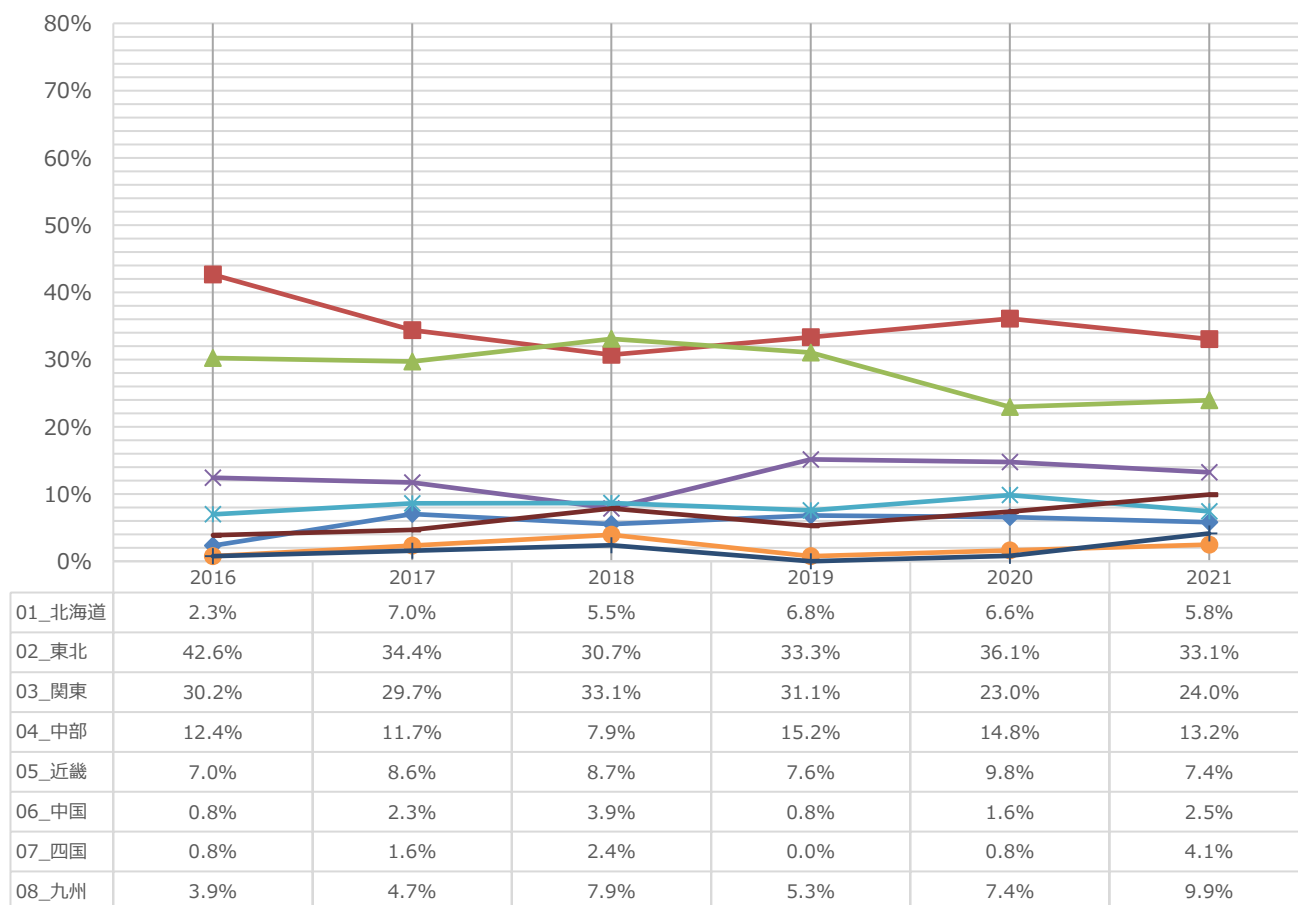
看護学部：88名



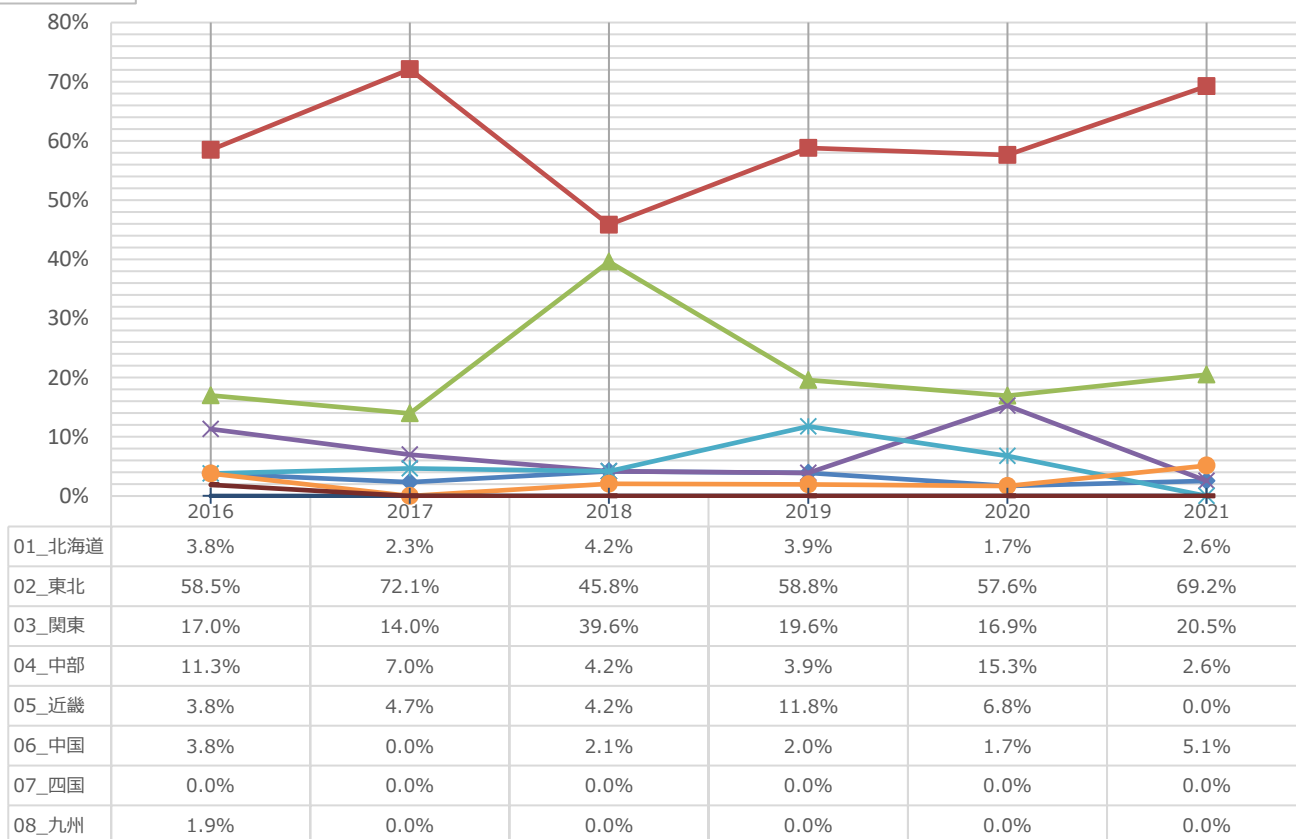
※割合は「該当県の入学者数／東北地方の入学者数」で計算

地域別入学者数推移_全国

医学部



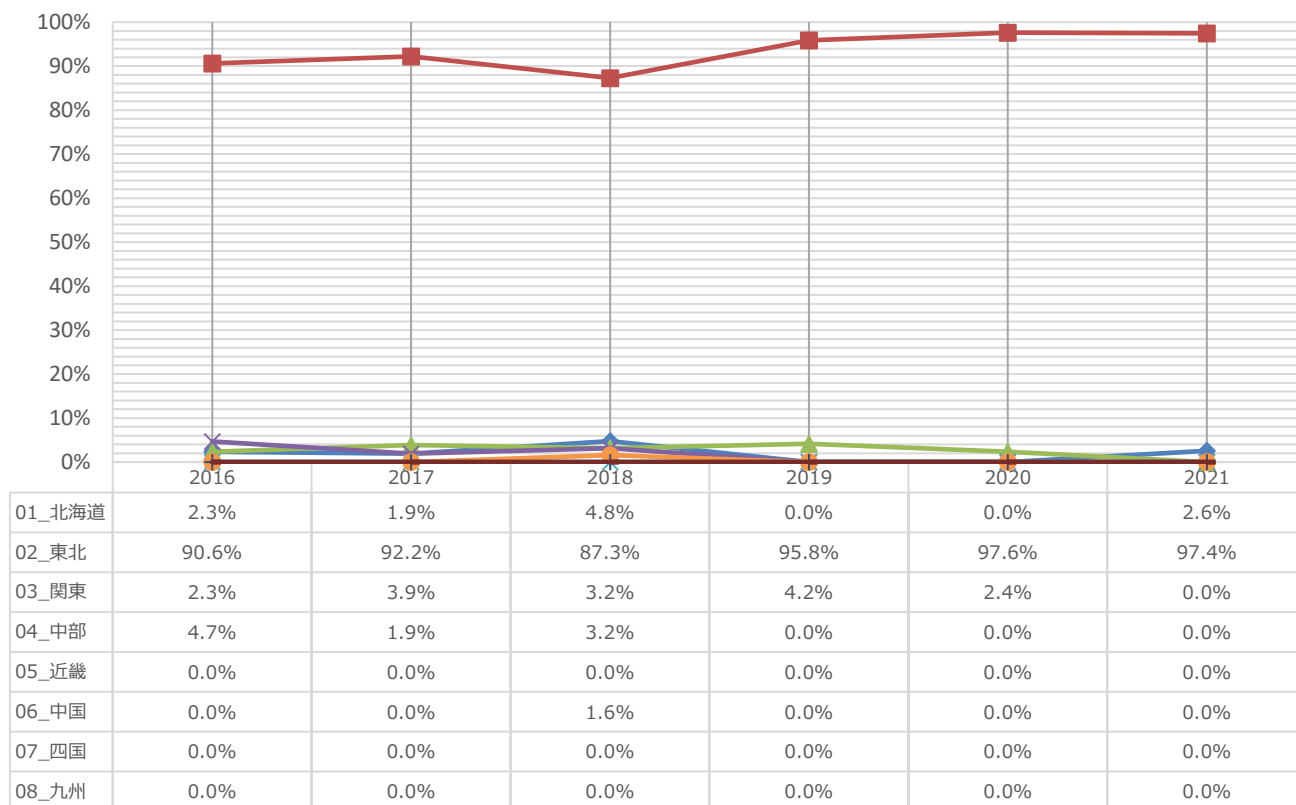
歯学部



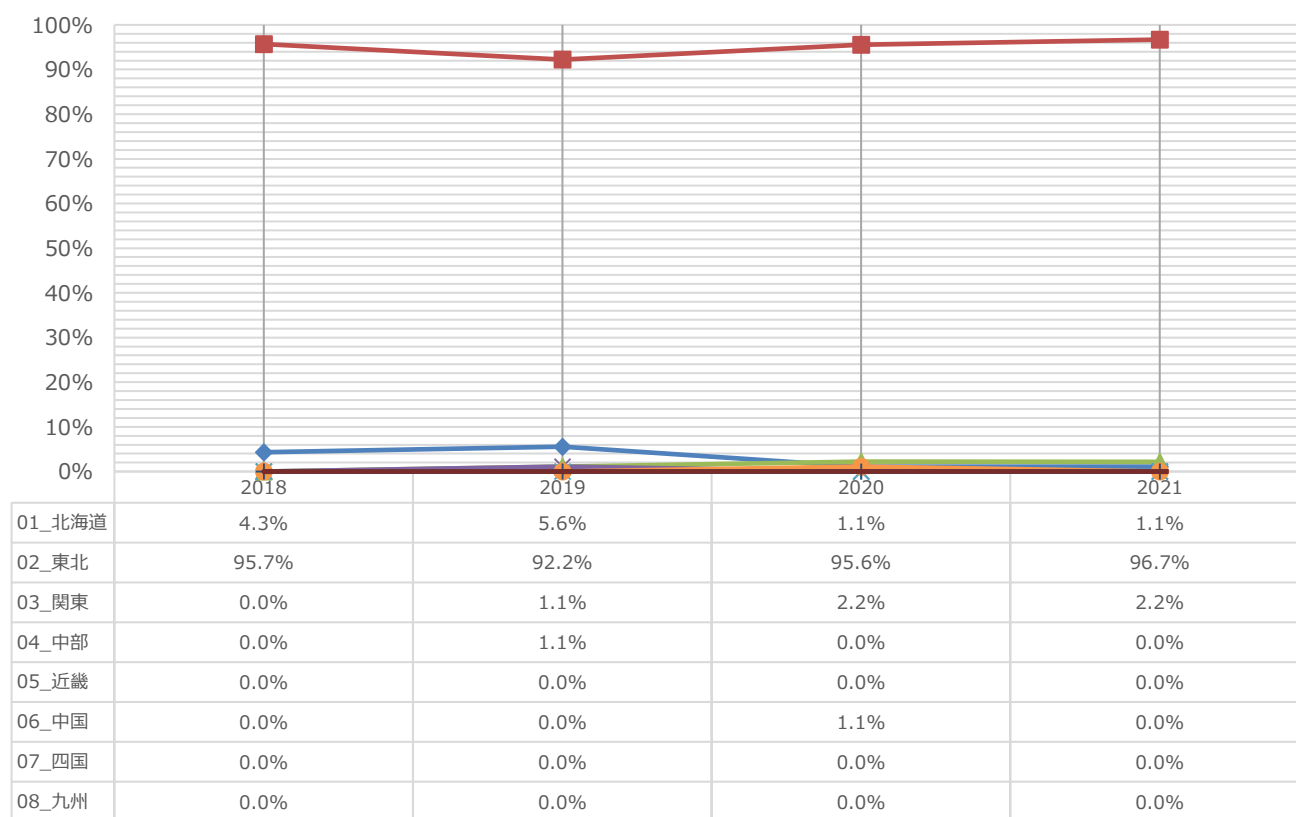
01_北海道 02_東北 03_関東 04_中部 05_近畿 06_中国 07_四国 08_九州

地域別入学者数推移_全国（つづき）

薬学部



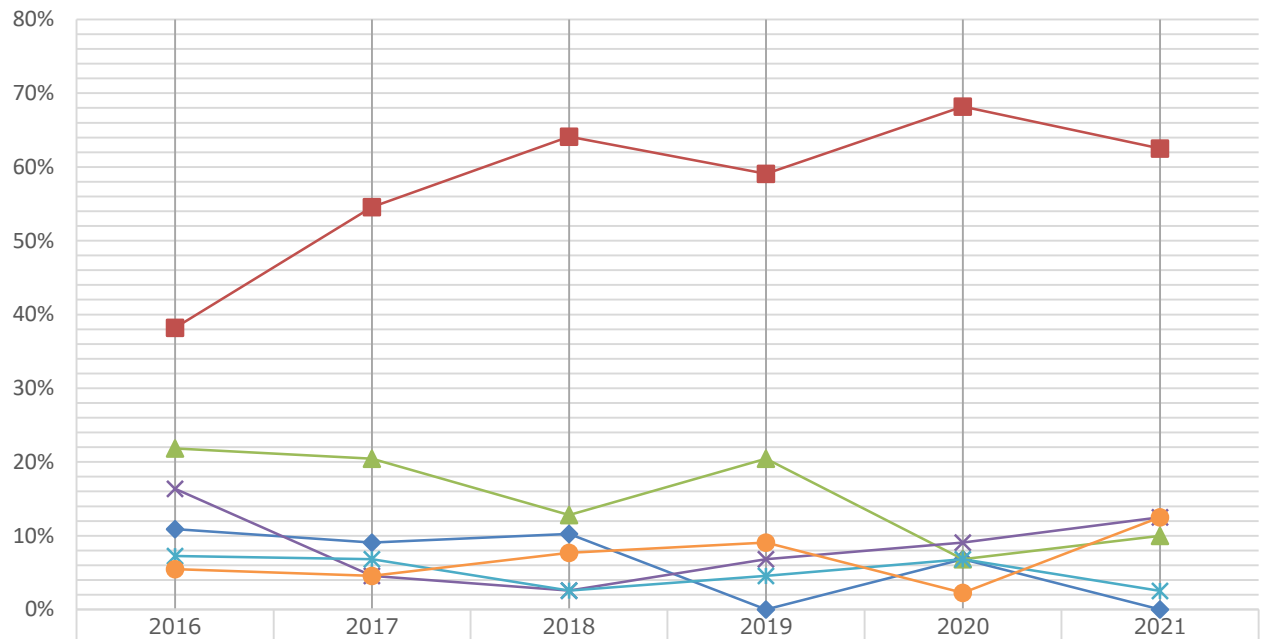
看護学部



◆ 01_北海道
 ■ 02_東北
 ▲ 03_関東
 × 04_中部
 ✦ 05_近畿
 ● 06_中国
 + 07_四国
 — 08_九州

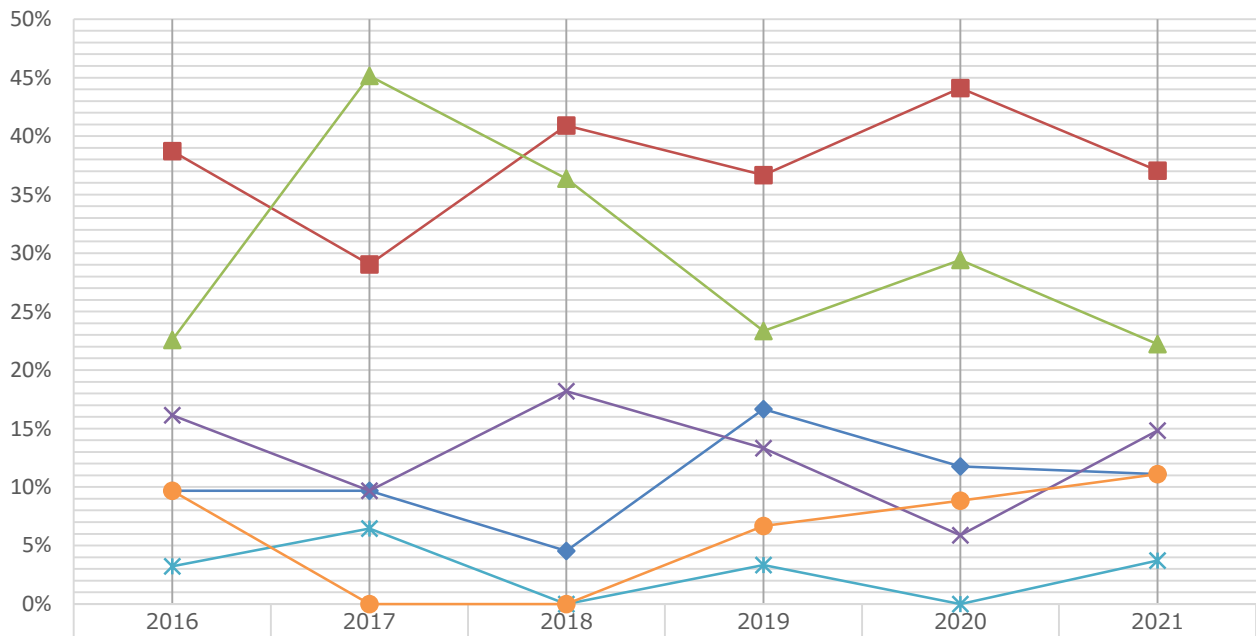
都道府県別入学者割合推移_東北地方

医学部



	2016	2017	2018	2019	2020	2021
02_青森県	10.9%	9.1%	10.3%	0.0%	6.8%	0.0%
03_岩手県	38.2%	54.5%	64.1%	59.1%	68.2%	62.5%
04_宮城県	21.8%	20.5%	12.8%	20.5%	6.8%	10.0%
05_秋田県	16.4%	4.5%	2.6%	6.8%	9.1%	12.5%
06_山形県	7.3%	6.8%	2.6%	4.5%	6.8%	2.5%
07_福島県	5.5%	4.5%	7.7%	9.1%	2.3%	12.5%

歯学部

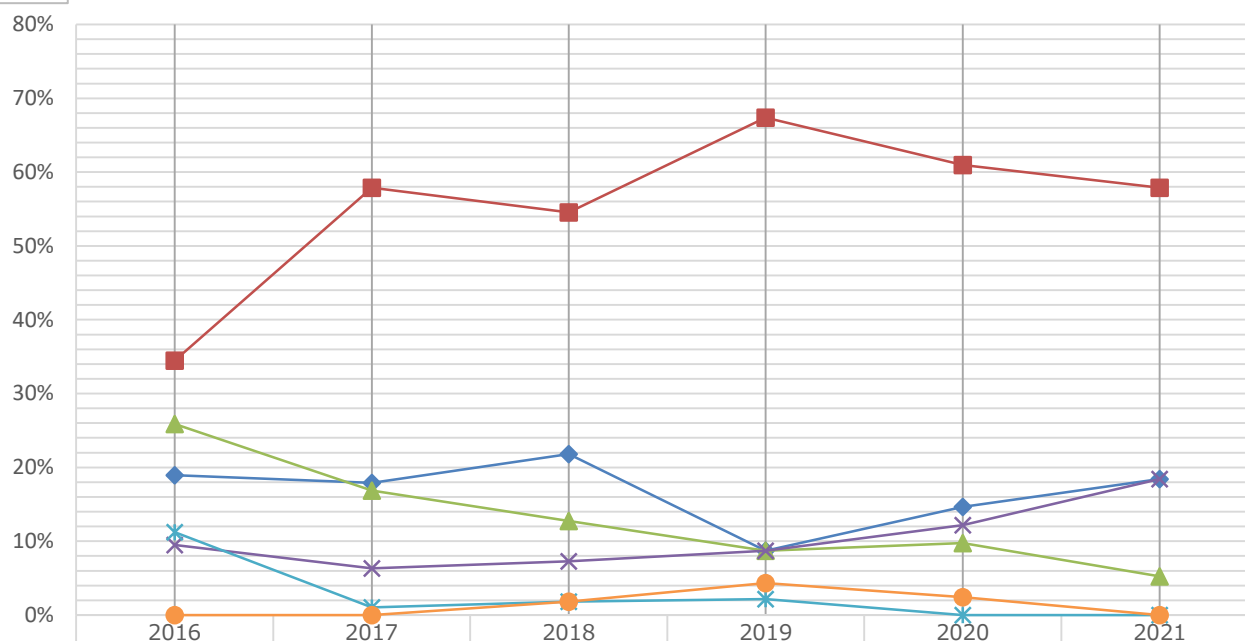


	2016	2017	2018	2019	2020	2021
02_青森県	9.7%	9.7%	4.5%	16.7%	11.8%	11.1%
03_岩手県	38.7%	29.0%	40.9%	36.7%	44.1%	37.0%
04_宮城県	22.6%	45.2%	36.4%	23.3%	29.4%	22.2%
05_秋田県	16.1%	9.7%	18.2%	13.3%	5.9%	14.8%
06_山形県	3.2%	6.5%	0.0%	3.3%	0.0%	3.7%
07_福島県	9.7%	0.0%	0.0%	6.7%	8.8%	11.1%

02_青森県 03_岩手県 04_宮城県 05_秋田県 06_山形県 07_福島県

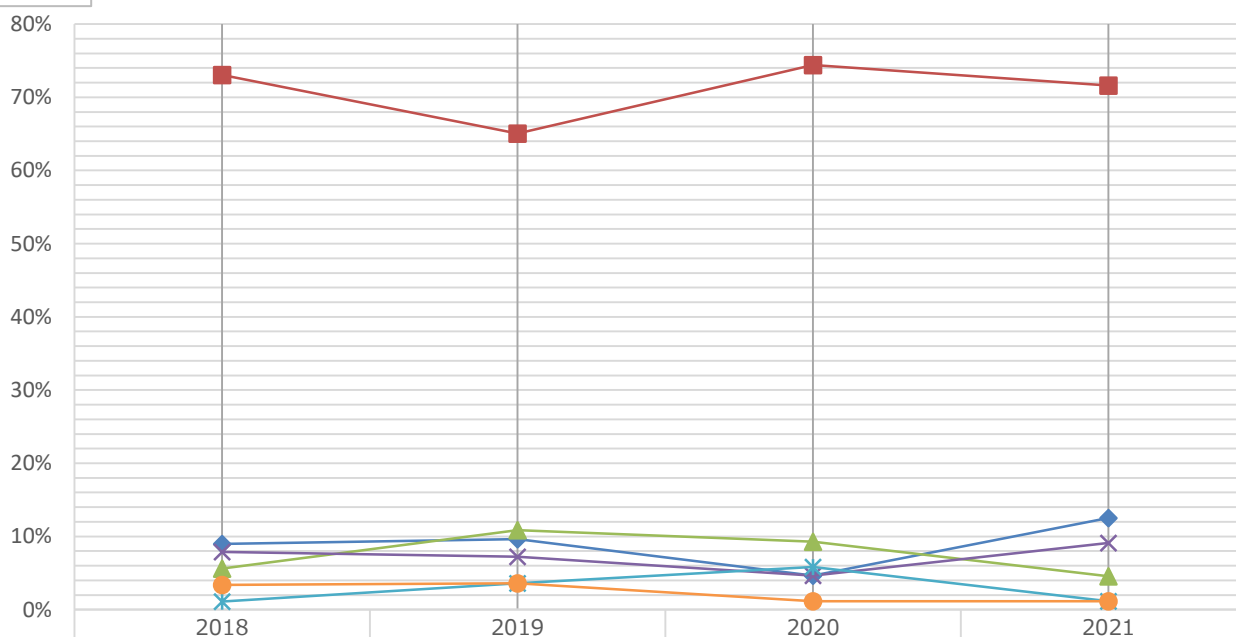
地域別入学者数推移_東北地方（つづき）

薬学部



	2016	2017	2018	2019	2020	2021
02_青森県	19.0%	17.9%	21.8%	8.7%	14.6%	18.4%
03_岩手県	34.5%	57.9%	54.5%	67.4%	61.0%	57.9%
04_宮城県	25.9%	16.8%	12.7%	8.7%	9.8%	5.3%
05_秋田県	9.5%	6.3%	7.3%	8.7%	12.2%	18.4%
06_山形県	11.2%	1.1%	1.8%	2.2%	0.0%	0.0%
07_福島県	0.0%	0.0%	1.8%	4.3%	2.4%	0.0%

看護学部



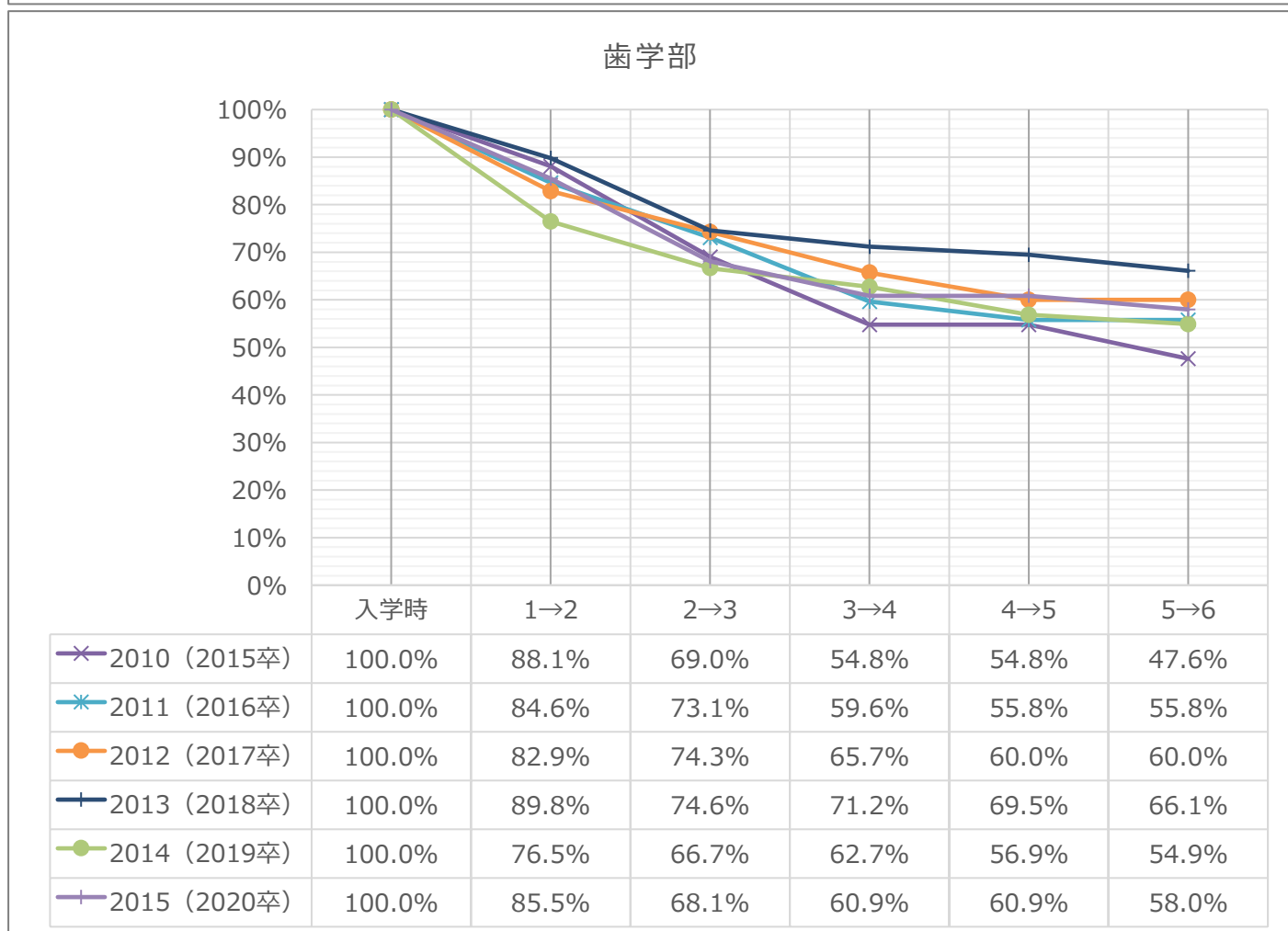
	2018	2019	2020	2021
02_青森県	9.0%	9.6%	4.7%	12.5%
03_岩手県	73.0%	65.1%	74.4%	71.6%
04_宮城県	5.6%	10.8%	9.3%	4.5%
05_秋田県	7.9%	7.2%	4.7%	9.1%
06_山形県	1.1%	3.6%	5.8%	1.1%
07_福島県	3.4%	3.6%	1.2%	1.1%

02_青森県 03_岩手県 04_宮城県 05_秋田県 06_山形県 07_福島県

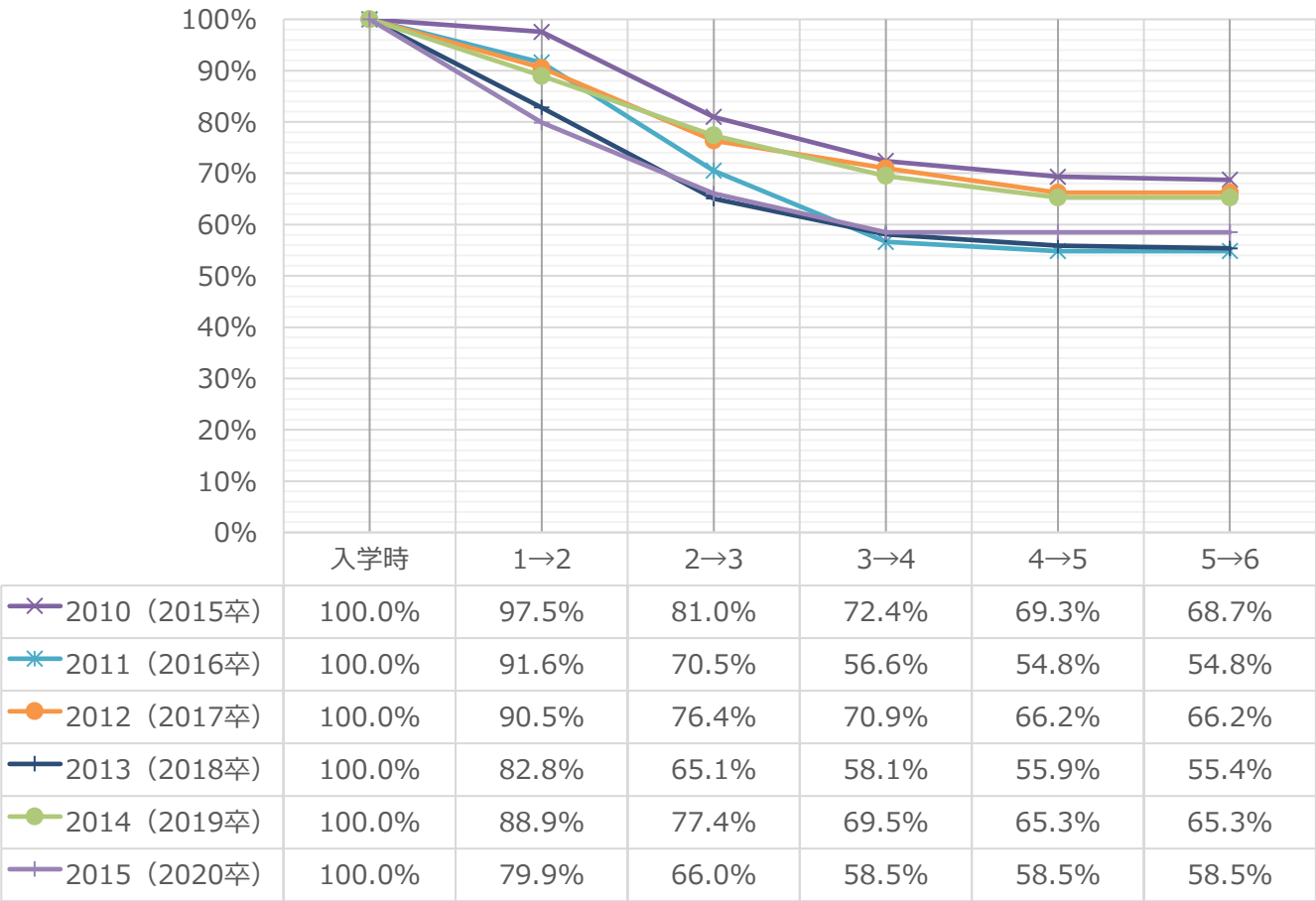
3-1 ストレート進級率推移

出典：各学部教務課提供データ

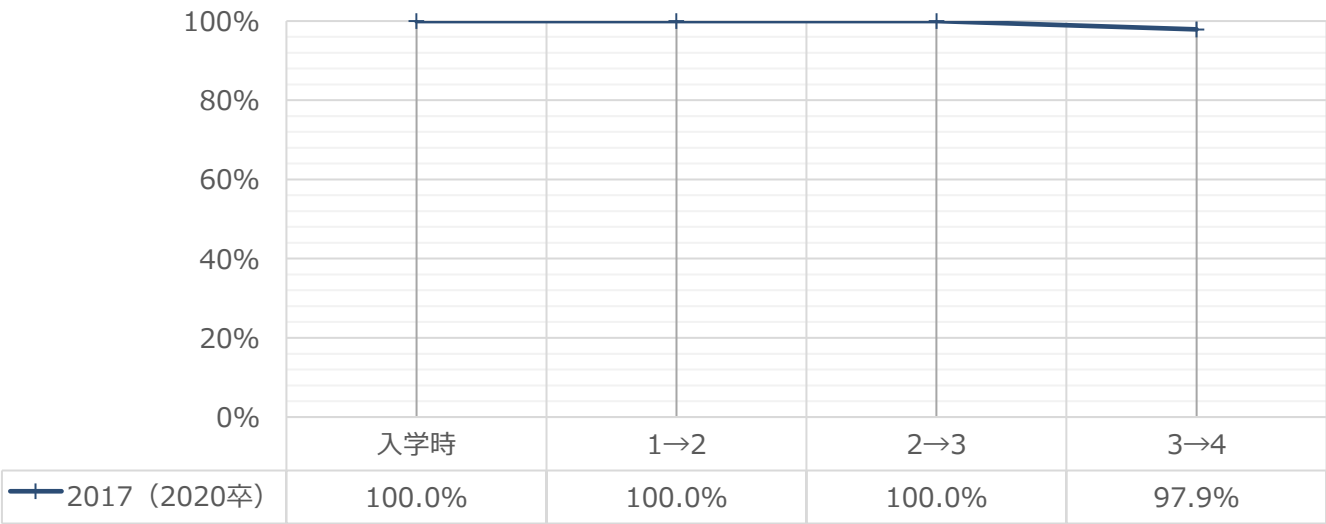
ストレート進級率： 入学以降、留年せずに進級した学生の割合



薬学部



看護学部

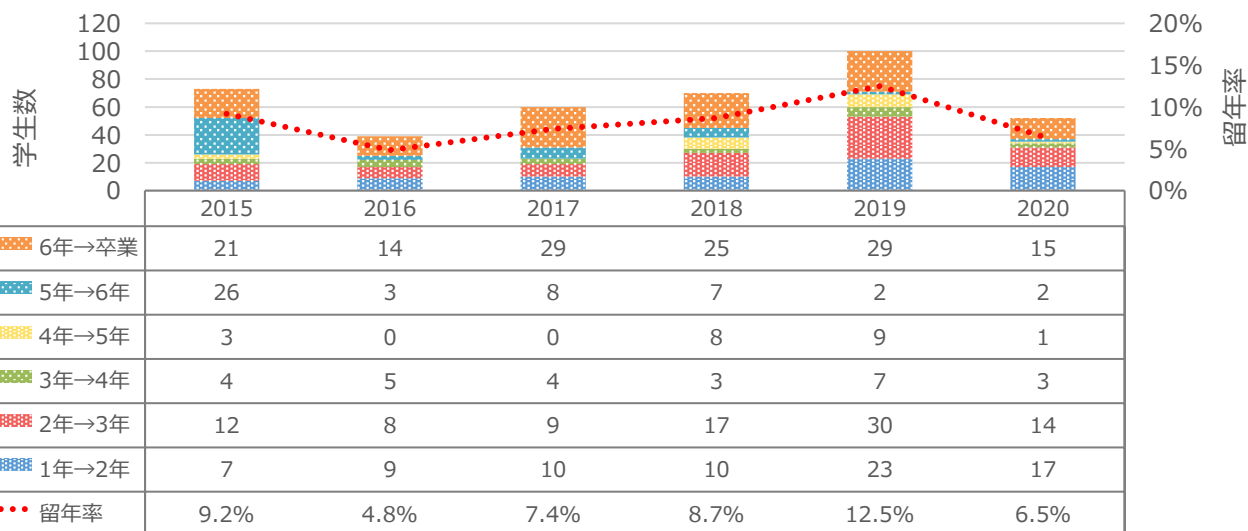


留年者数：対象年度に留年した学生数

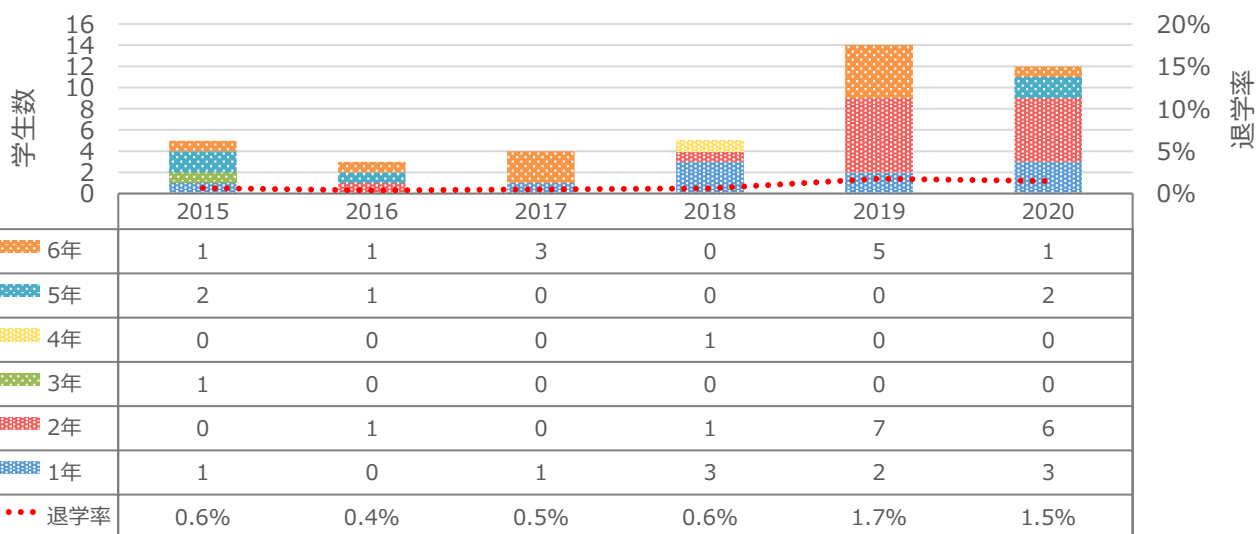
休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

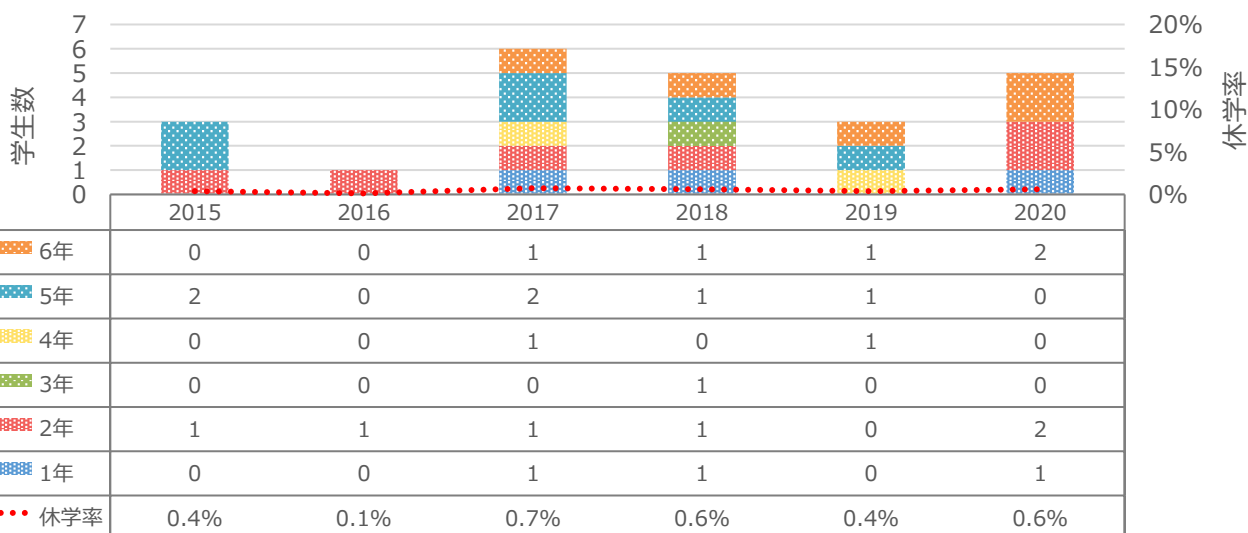
医学部_留年者数



医学部_退学者数



医学部_休学者数

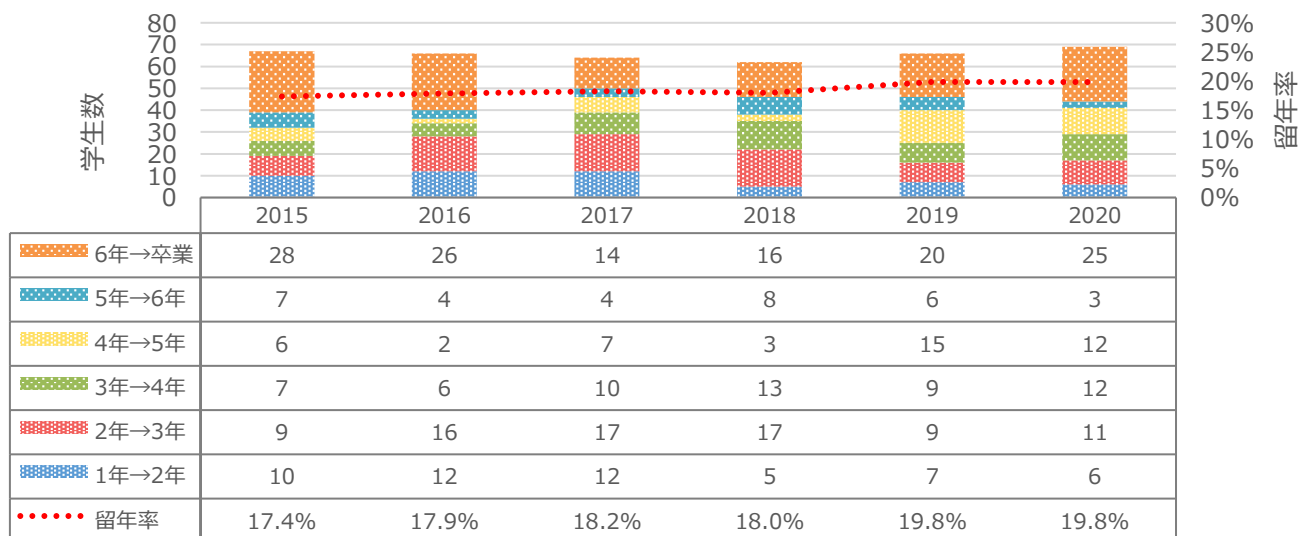


留年者数：対象年度に留年した学生数

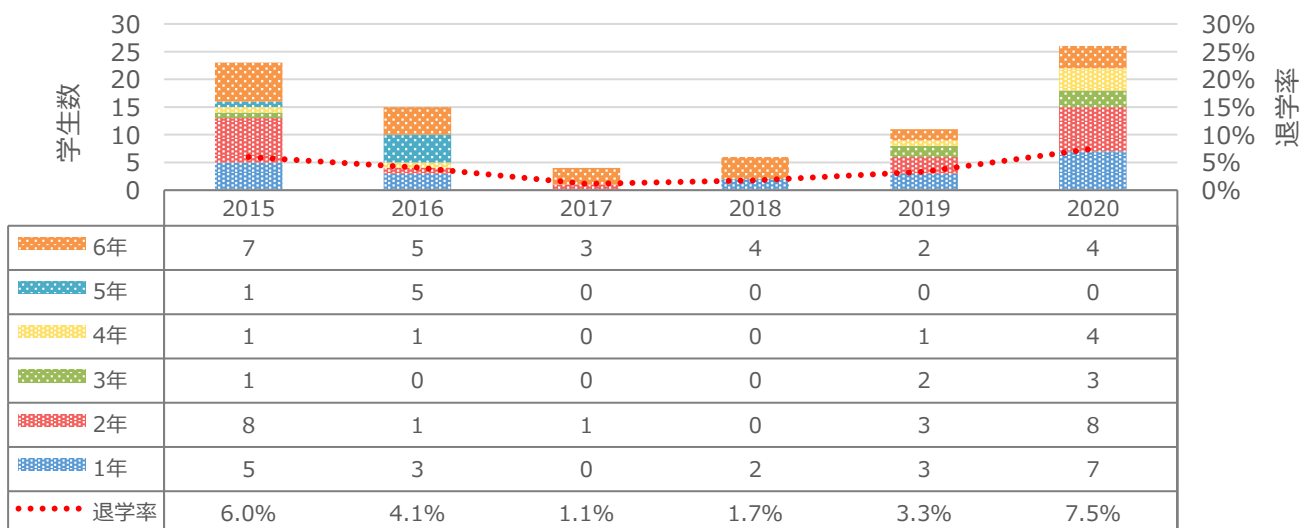
休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

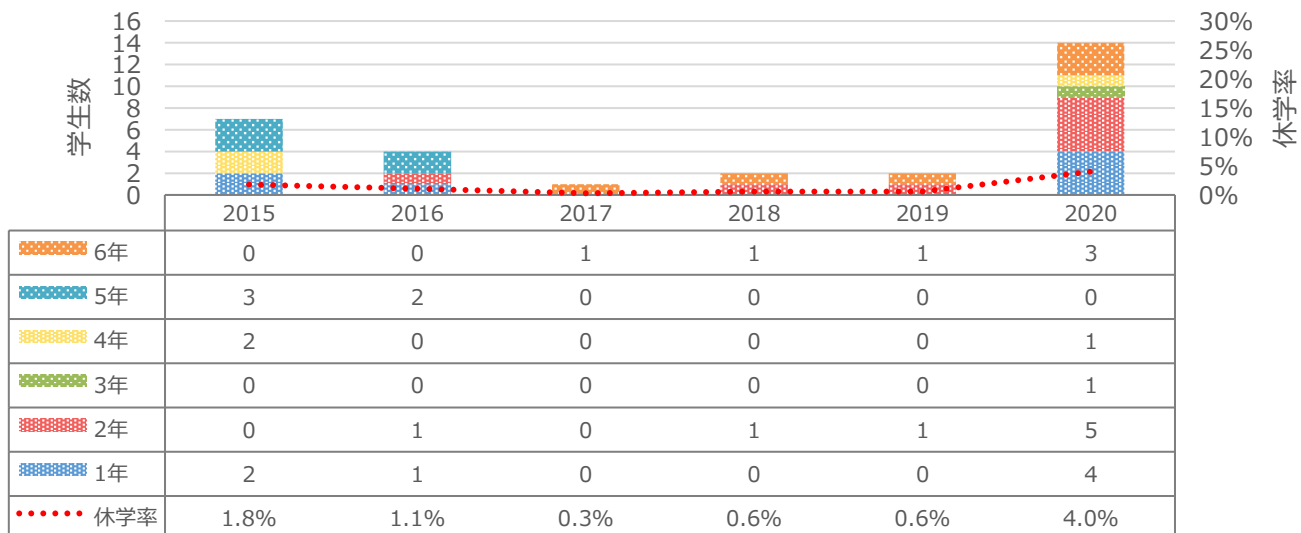
歯学部_留年者数



歯学部_退学者数



歯学部_休学者数

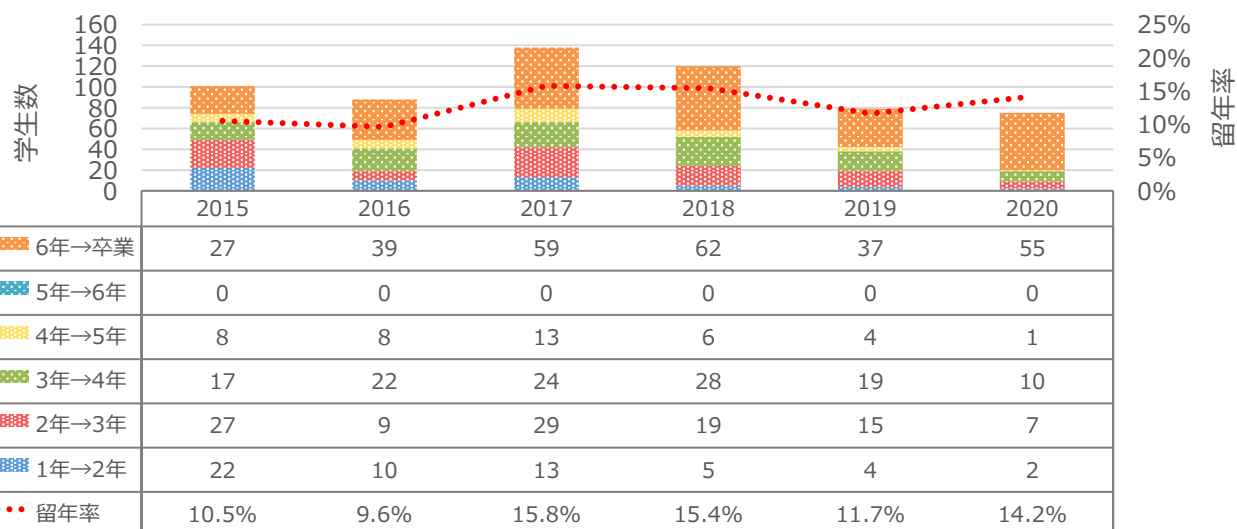


留年者数：対象年度に留年した学生数

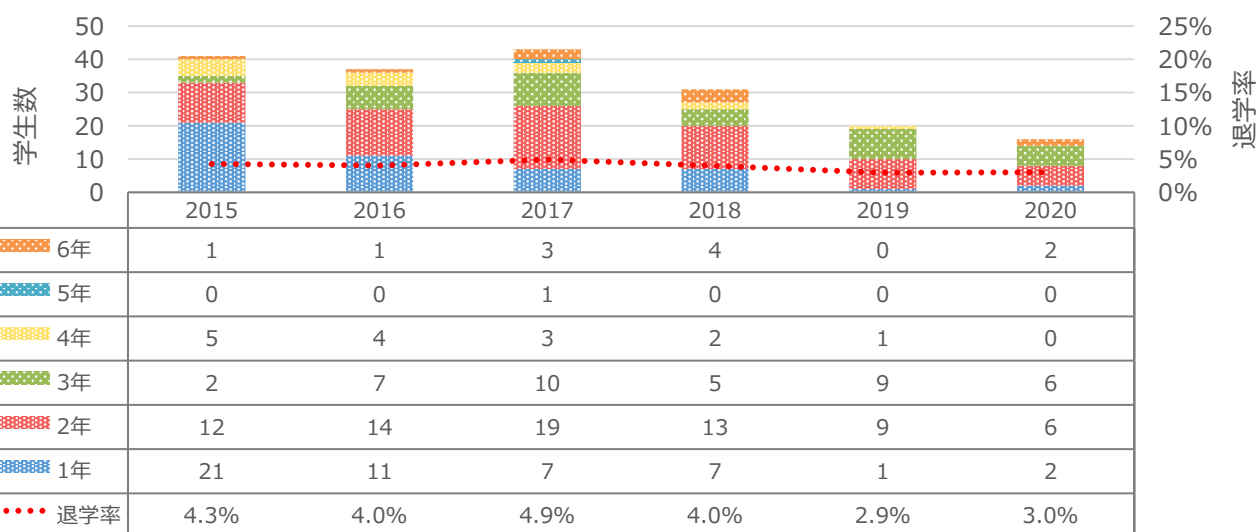
休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

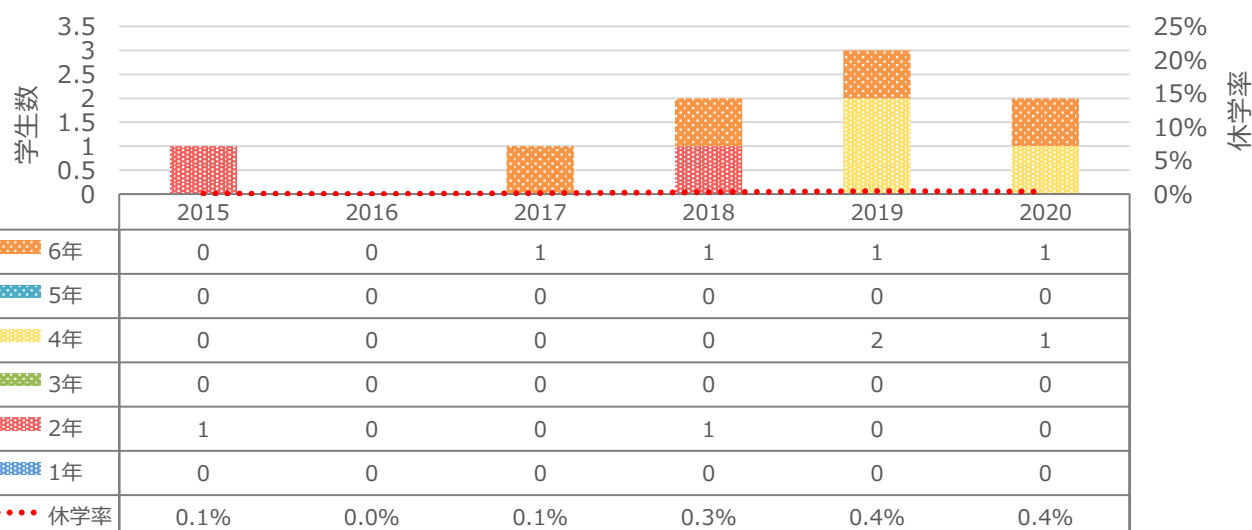
薬学部_留年者数



薬学部_退学者数



薬学部_休学者数

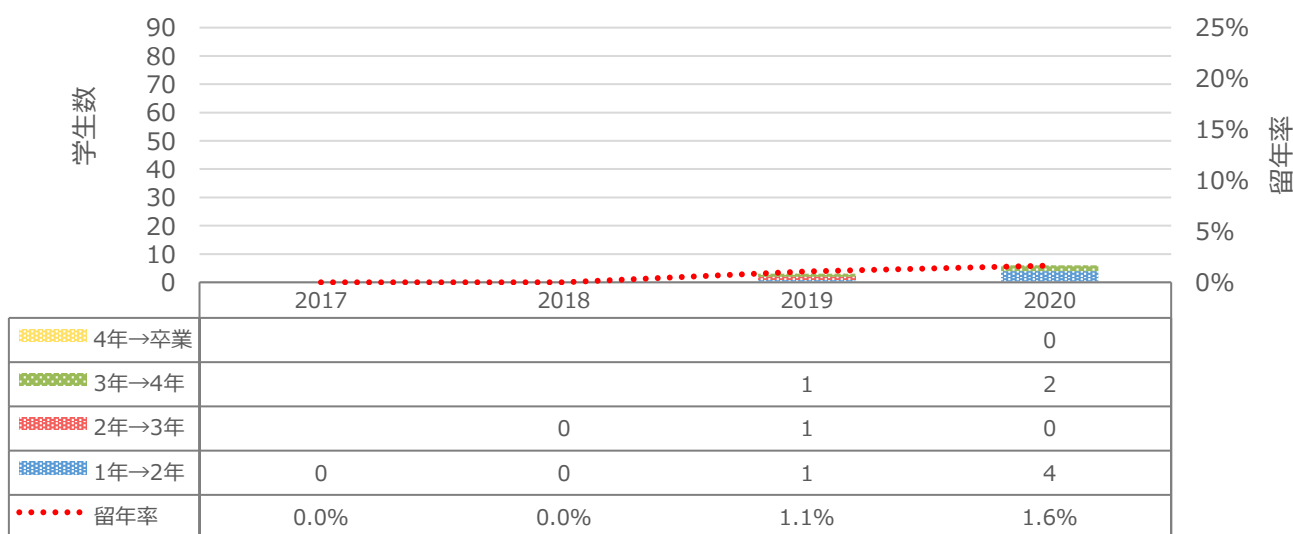


留年者数：対象年度に留年した学生数

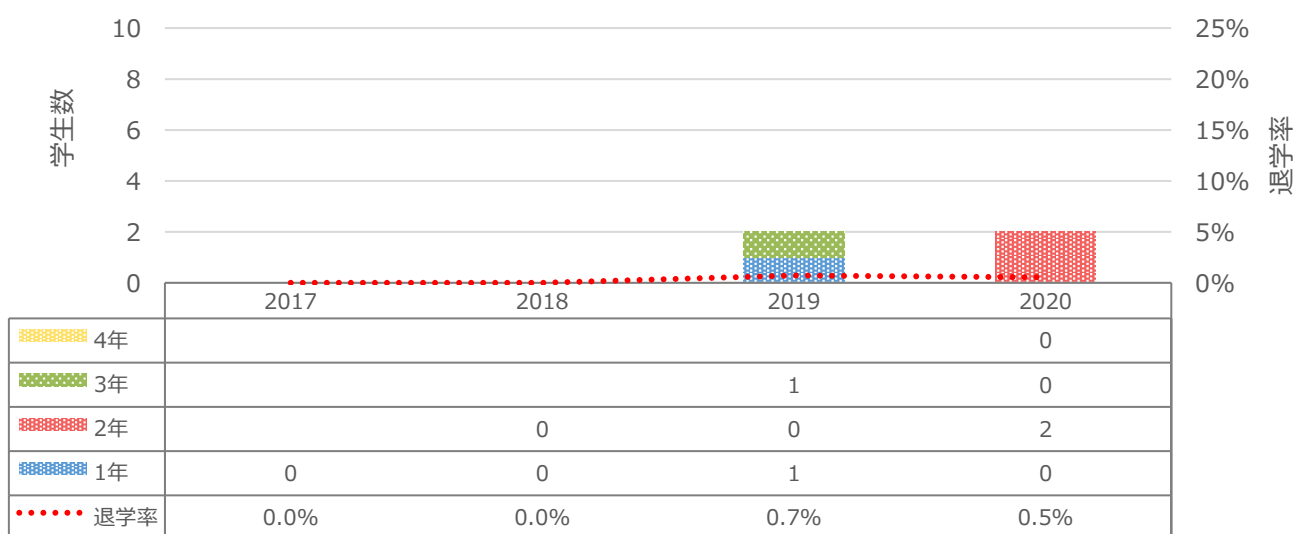
休学者数：対象年度内に休学した学生数

退学者数：対象年度内に退学した学生数

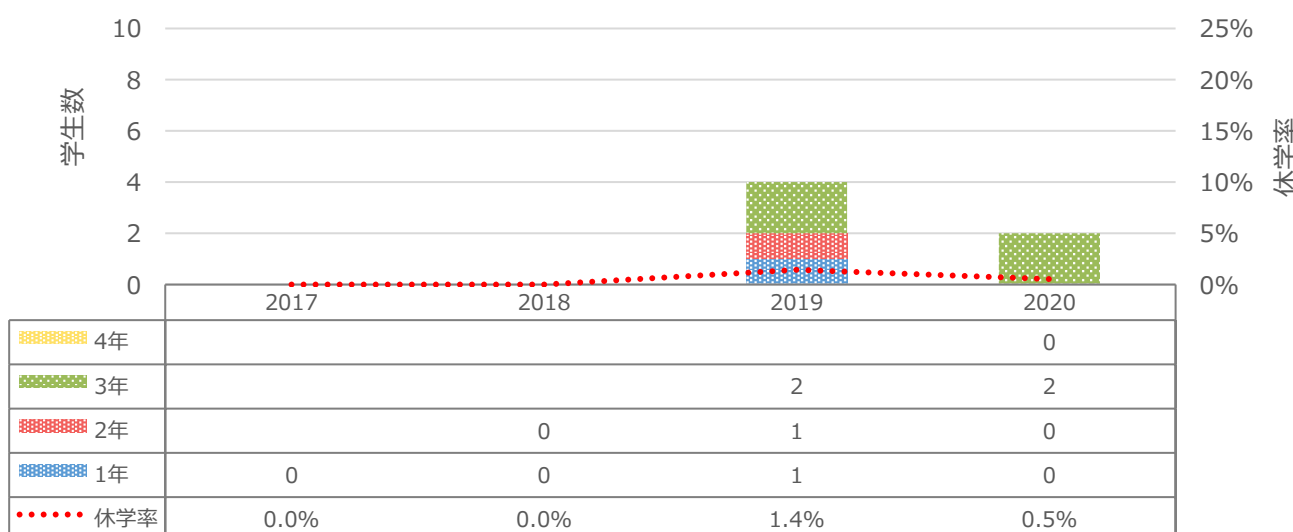
看護学部_留年者数



看護学部_退学者数



看護学部_休学者数



3-3 標準修業年限超過者割合

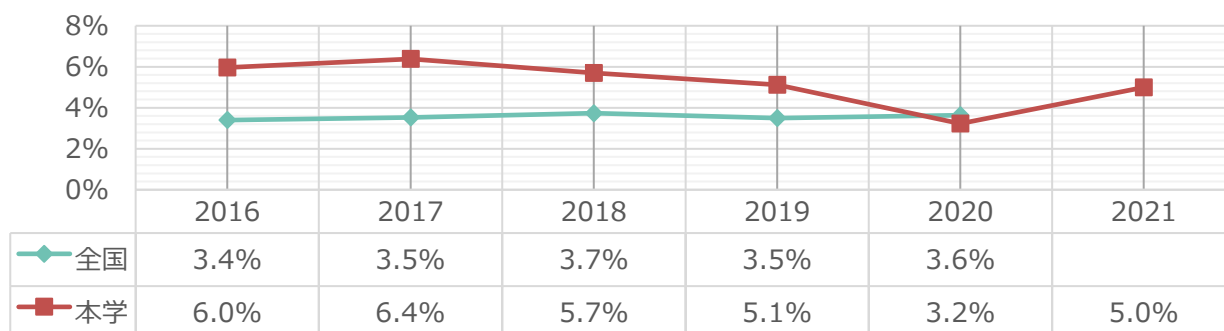
出典：学校基本調査（政府統計 e-Stat）

<https://www.e-stat.go.jp/> ※情報が公開され次第公開

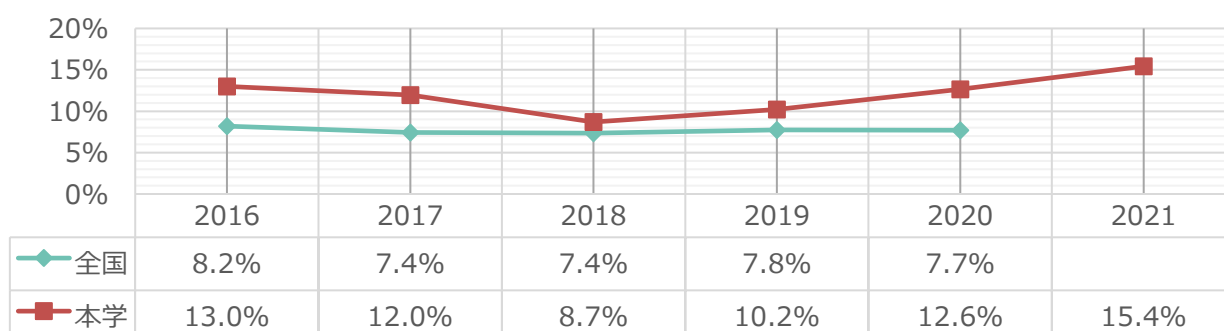
標準修業年限超過者：

大学が定めている修業年限を超過して在籍している学生。本学の場合、医・歯・薬学部は6年制であるため7年以上の在籍者、看護学部は4年制であるため5年以上の在籍者が対象となる。

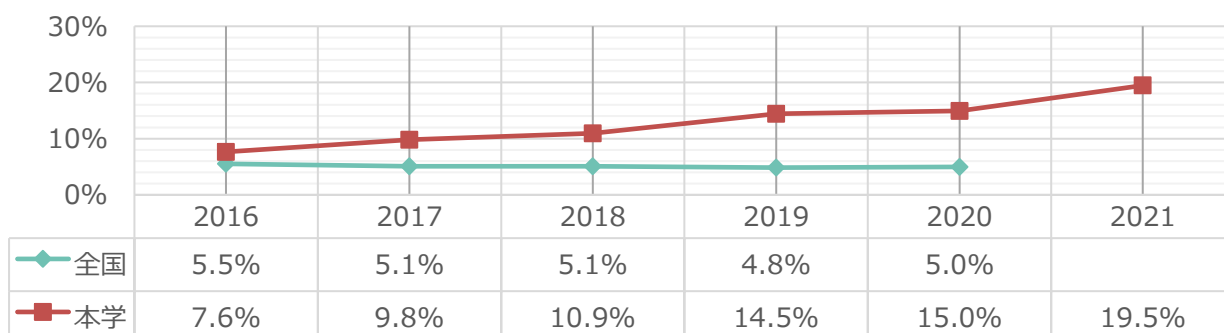
医学部



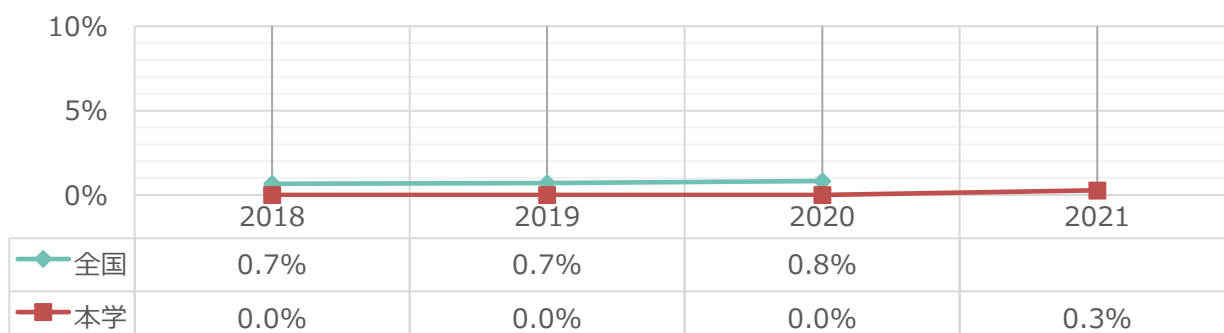
歯学部



薬学部



看護学部



3-4 奨学金等受給者・受給率推移

出典データ：学事課提供(令和3年10月現在)

奨学金受給者：日本学生支援機構奨学金受給者

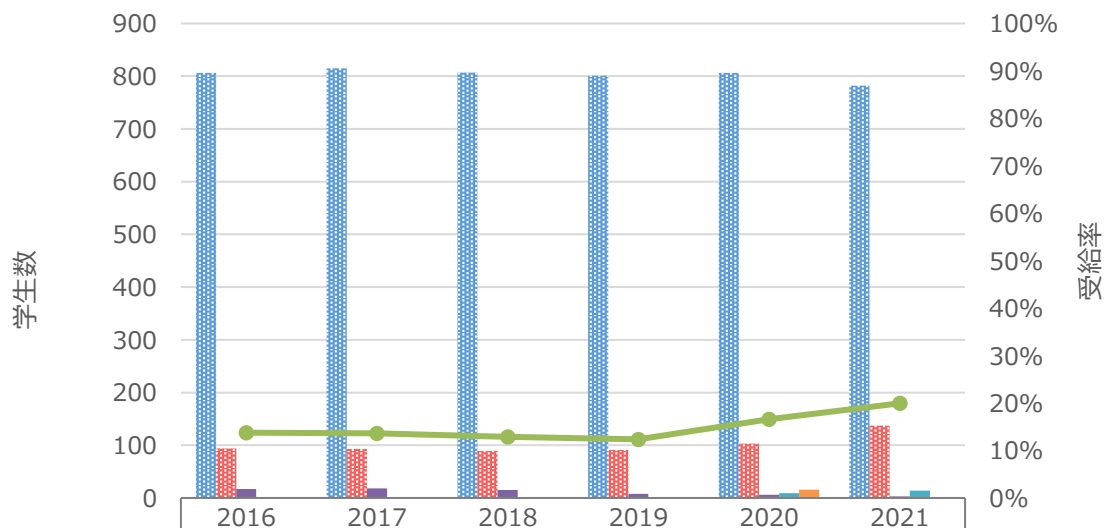
授業料等減免対象者：岩手医科大学の授業料等減免制度対象者(震災減免、子弟減免)

修学支援制度対象者：文部科学省主導の高等教育の修学支援制度対象者（2020年度より運用開始）

新型コロナウイルス感染症関連：新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、学生支援緊急給付金(2020年度のみ)、授業料減免事業の対象者

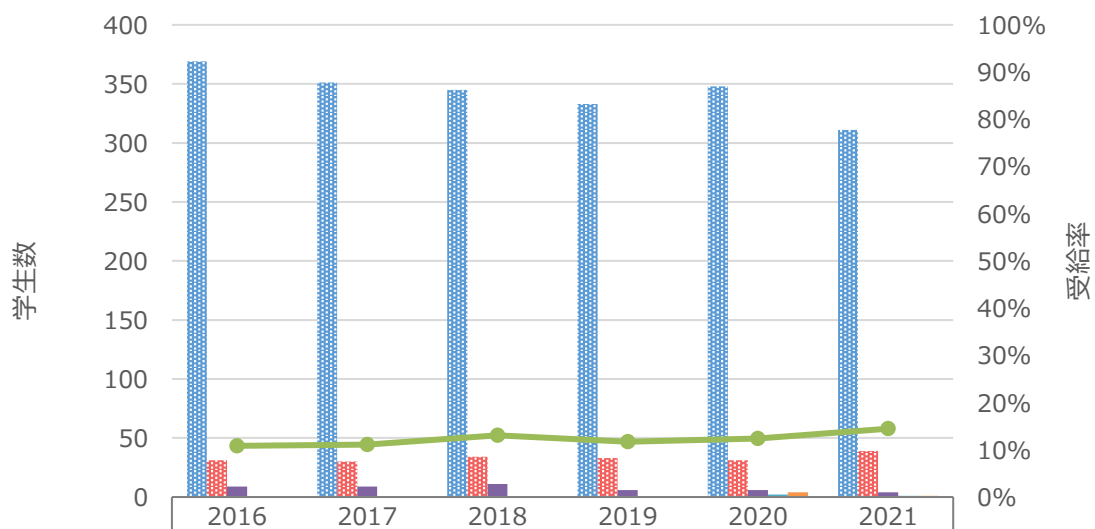
※自治体等からの奨学金を受給している人数は把握していないため、計上していない。

医学部



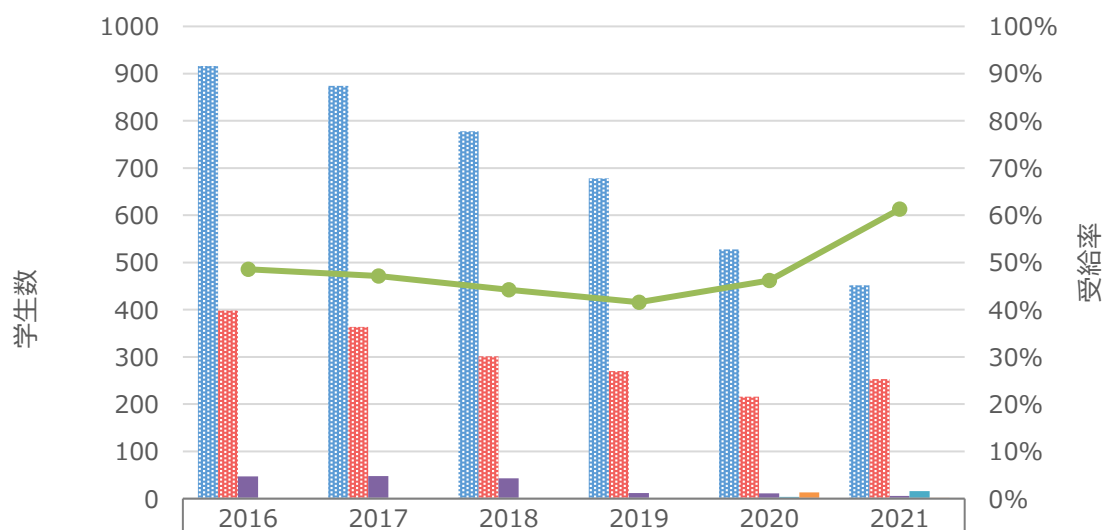
学生数	806	815	807	801	806	782
奨学金受給者数	94	93	89	91	103	137
授業料等減免対象者	17	18	15	8	6	3
修学支援制度対象者					9	14
新型コロナウイルス感染症関連					16	2
受給率	13.8%	13.6%	12.9%	12.4%	16.6%	19.9%

歯学部



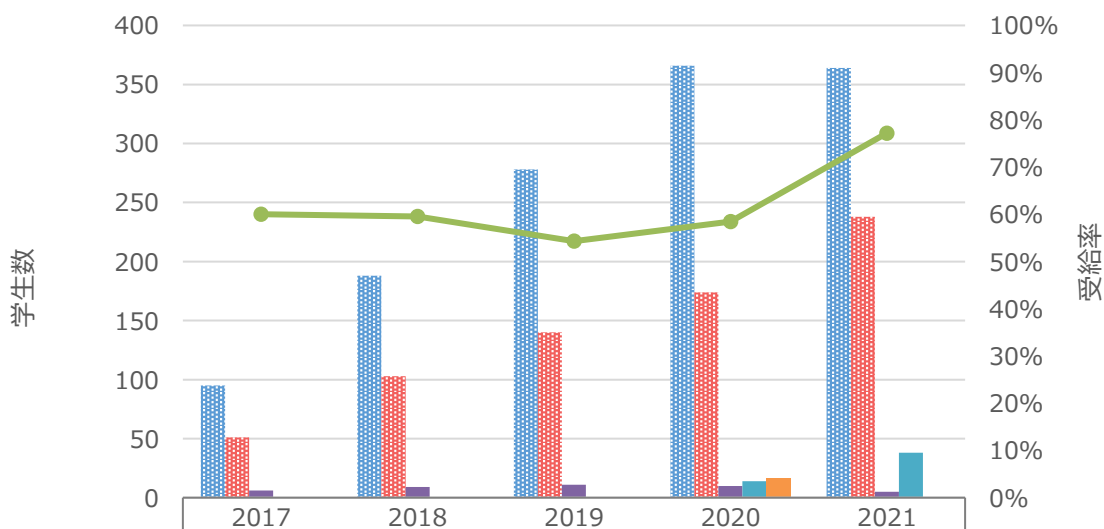
学生数	369	351	345	333	348	311
奨学金受給者数	31	30	34	33	31	39
授業料等減免対象者	9	9	11	6	6	4
修学支援制度対象者					2	1
新型コロナウイルス感染症関連					4	1
受給率	10.8%	11.1%	13.0%	11.7%	12.4%	14.5%

薬学部



学生数	916	874	778	678	528	452
奨学金受給者数	398	364	301	270	216	253
授業料等減免対象者	47	48	43	12	11	6
修学支援制度対象者					4	16
新型コロナウイルス感染症関連					13	2
受給率	48.6%	47.1%	44.2%	41.6%	46.2%	61.3%

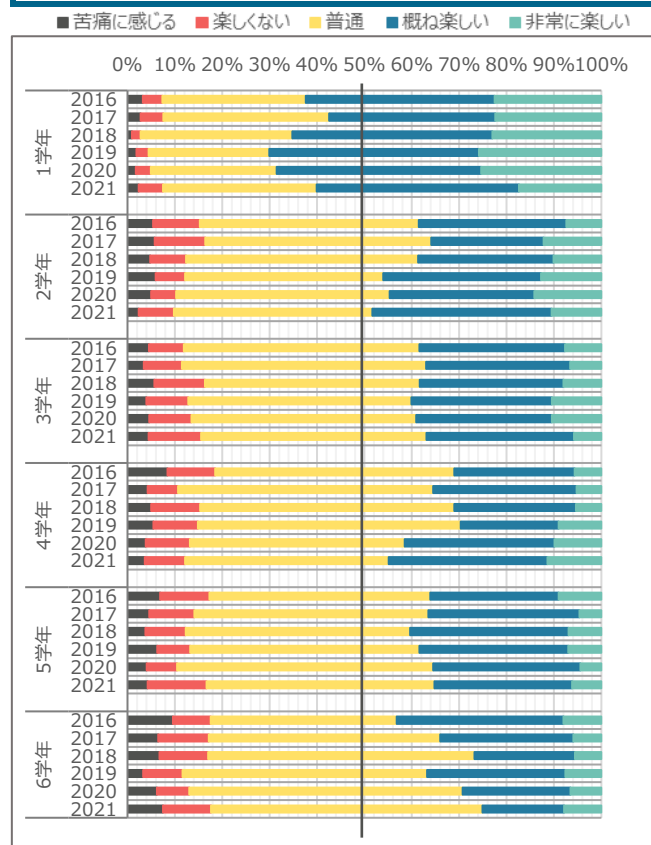
看護学部



学生数	95	188	278	366	364
奨学金受給者数	51	103	140	174	238
授業料等減免対象者	6	9	11	10	5
修学支援制度対象者				14	38
新型コロナウイルス感染症関連				16	0
受給率	60.0%	59.6%	54.3%	58.5%	77.2%

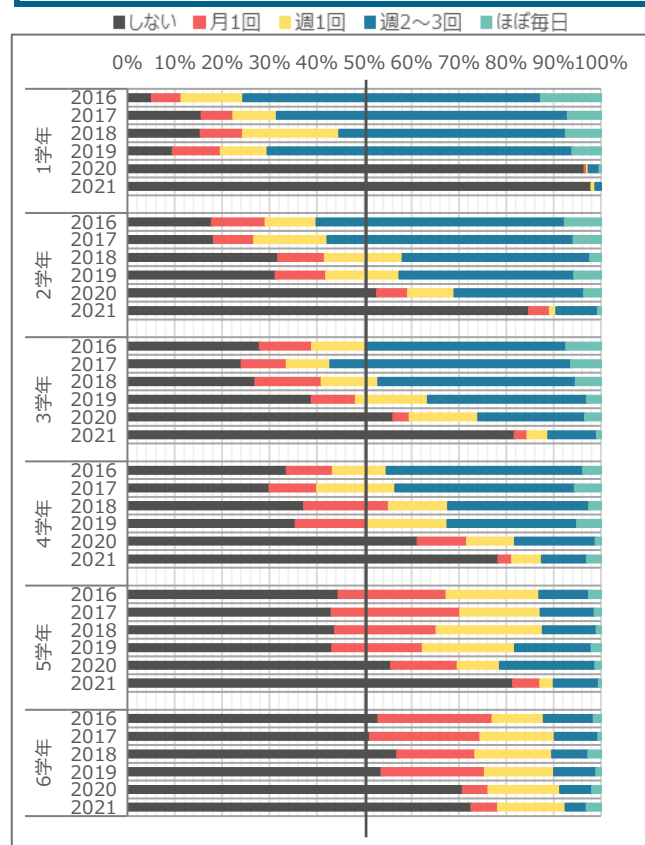
01_学生生活

学生生活は楽しいですか



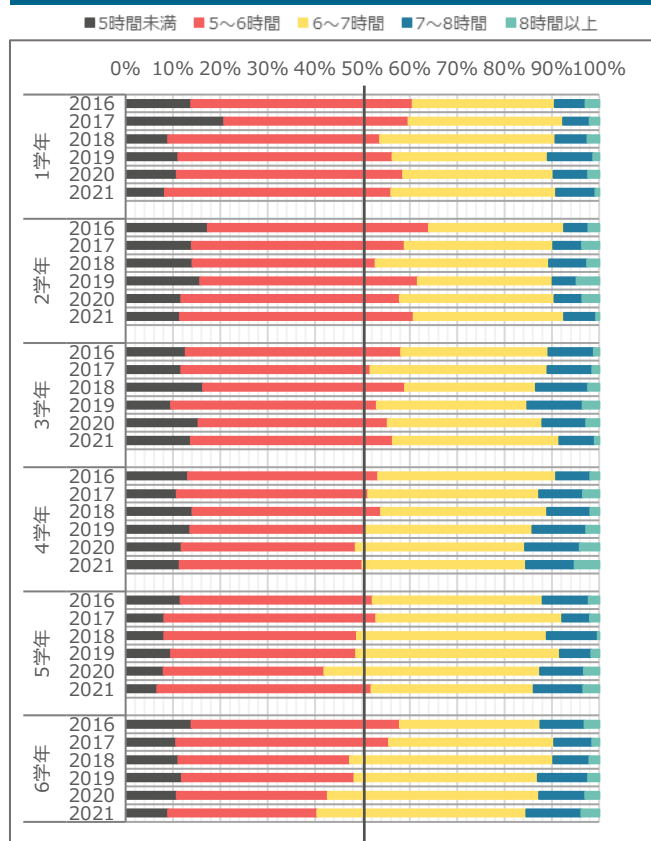
1学年時は『非常に楽しい』『概ね楽しい』の肯定的な回答が半数以上の結果となりましたが、学年が上がるにつれて肯定的な回答が減少傾向にあります。『苦痛を感じる』『楽しくない』の否定的な回答は2学年以降大きな変化はありません。

クラブ活動に参加していますか



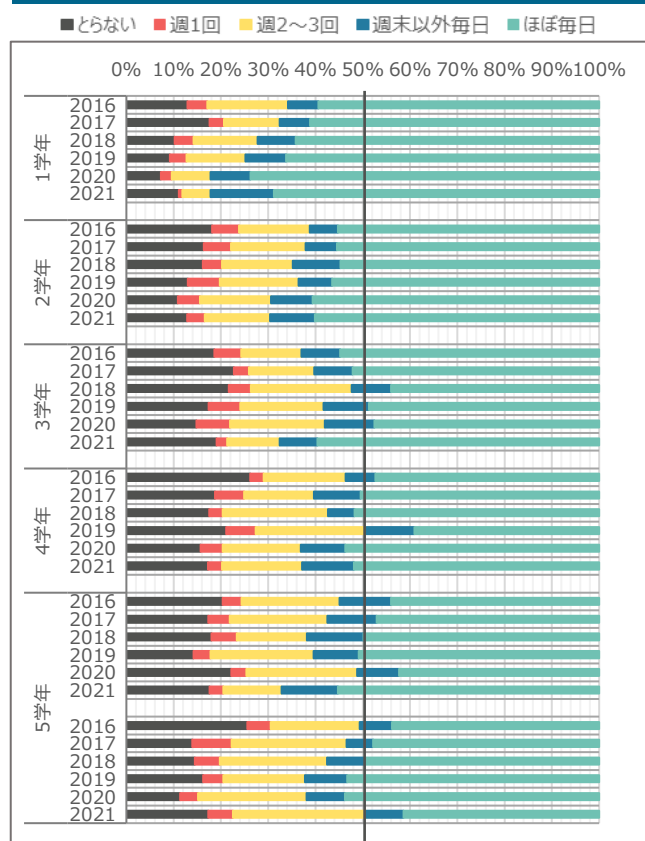
クラブ活動への参加率は学年が上がるごとに減少傾向にあります。また、同学年でもクラブ活動への参加率が年々減少傾向にあります。2020年と2021年は新型コロナウイルス感染症の影響によって、学生のクラブ活動が制限されています。

睡眠時間は1日何時間くらいですか



睡眠時間が6時間未満の回答が約半数を占めています。各学年・各年度で回答結果に大きな変化は見られません。

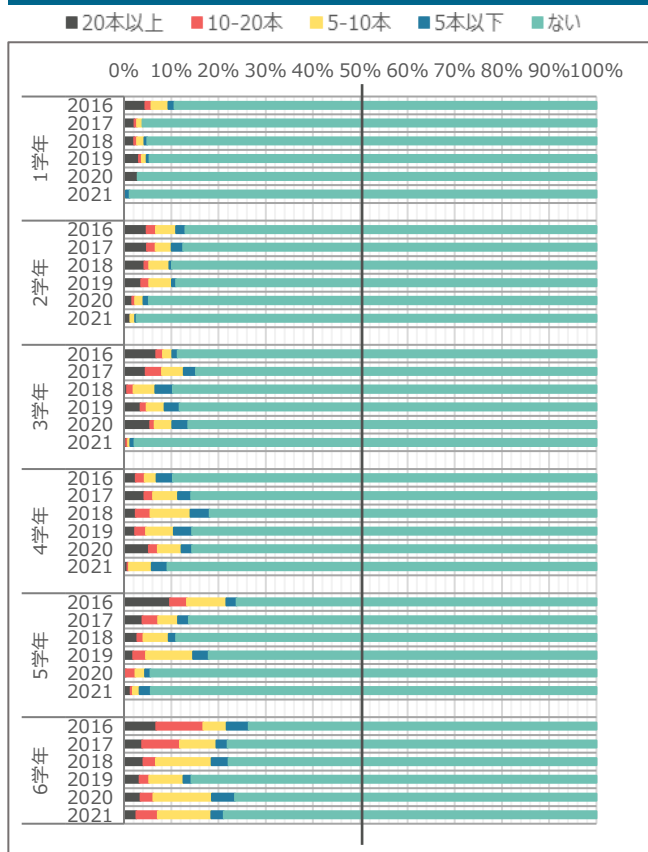
朝食は摂りますか



『ほぼ毎日』朝食を摂るの回答が約半数を占めています。朝食を『とらない』の回答も一定数いますが、近年は減少傾向にあります。

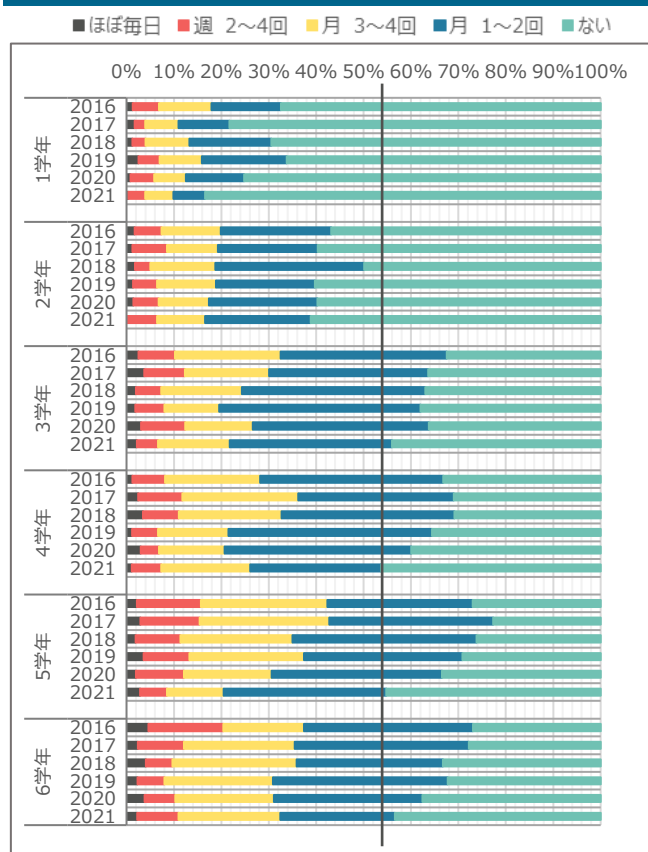
01_学生生活

喫煙習慣はありますか



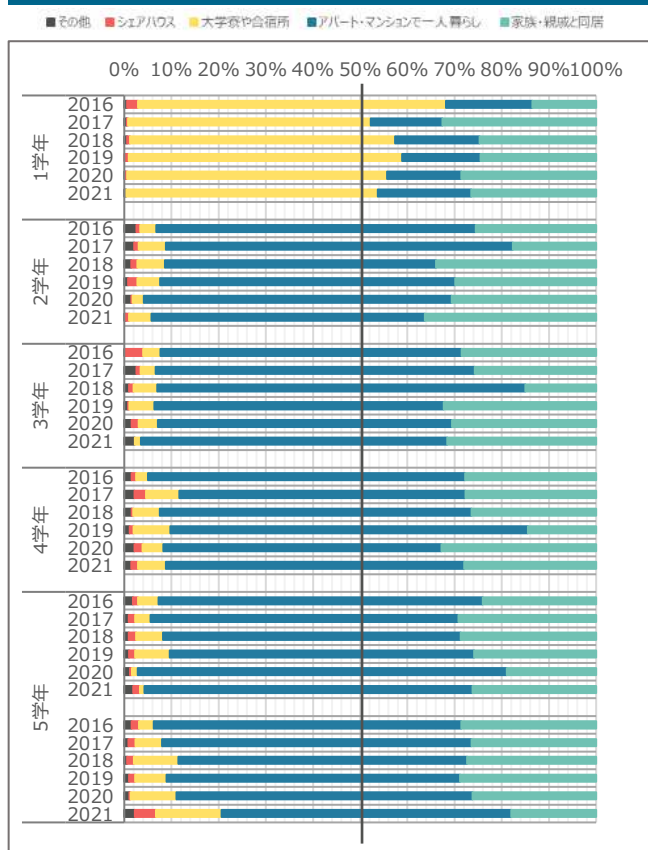
喫煙習慣が『ない』の回答がほとんどの学年で約8割以上を占める結果となりました。学年が上がるにつれて喫煙者数は増加傾向にありますが、年度間で大きな変化は見られません。

飲酒習慣はありますか



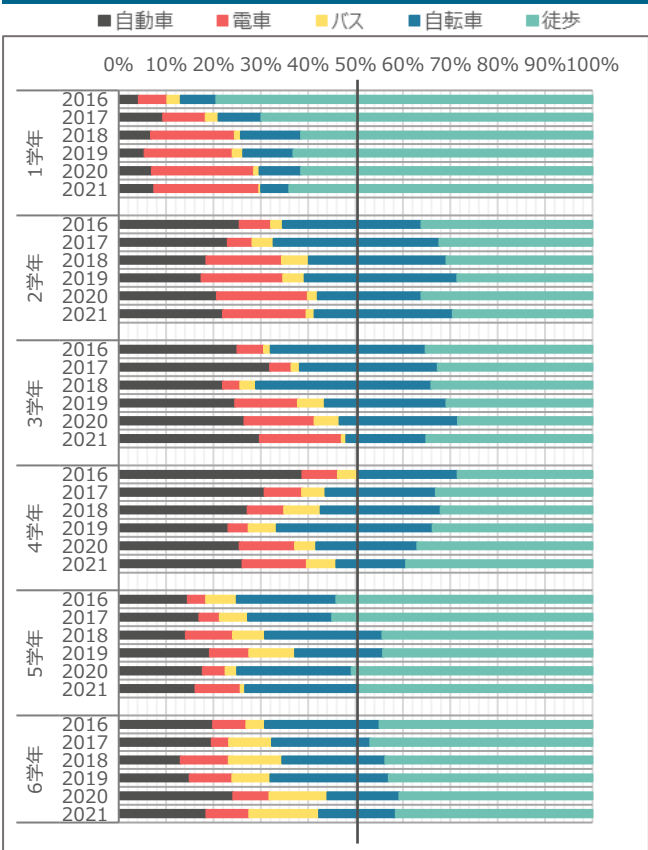
飲酒習慣が『ない』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。特にストレート進級者が20歳を超える第三学年からは、飲酒習慣が『月 1〜2回』以上の回答が約6割以上を占めています。

あなたの現在の居住形態を教えてください



1学年では学生寮が主となりますが、学年が上がると『アパート・マンションで一人暮らし』の学生が半数以上となります。

通学はどのようにしていますか

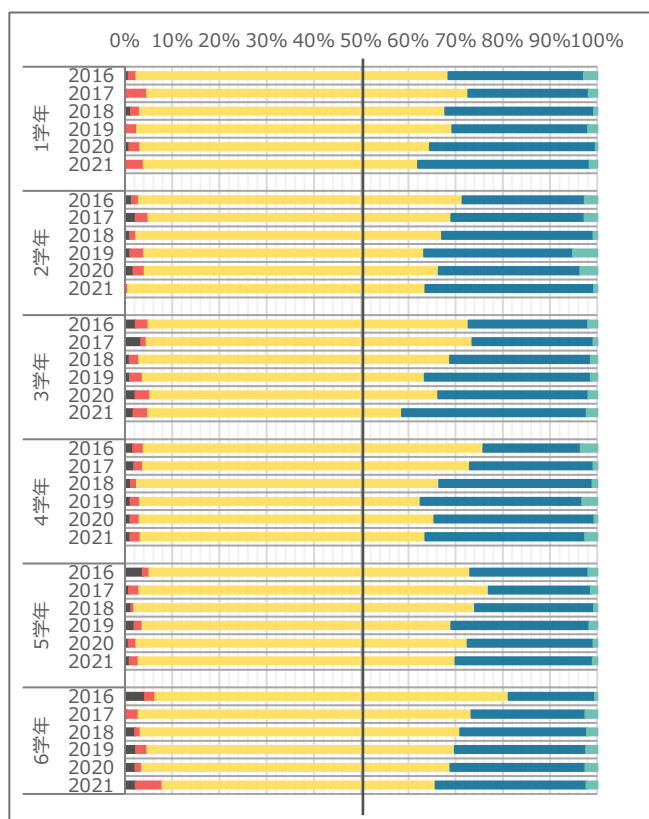


学生寮に半数以上が入寮していた1学年では徒歩での通学が6割を超え、一人暮らしの回答が半数以上あった2学年以降は自動車、自転車での通学が各2割、徒歩での通学が3割となります。また、5,6学年になると約半数の学生が徒歩通学となります。

01_学生生活

精神的な悩みや人間関係トラブルは誰に相談しますか

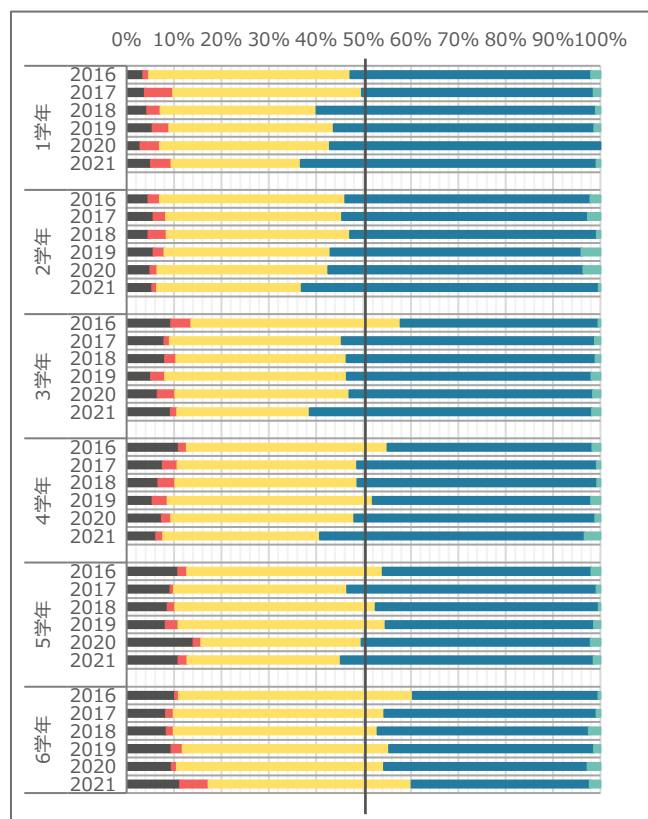
■開業医 ■健康管理センター ■先輩・友人 ■親 ■教員



相談する人が『先輩・友人』の回答が6割、次点で『親』の回答が2割以上を占めます。

身体的な心配事は誰に相談しますか

■開業医 ■健康管理センター ■先輩・友人 ■親 ■教員

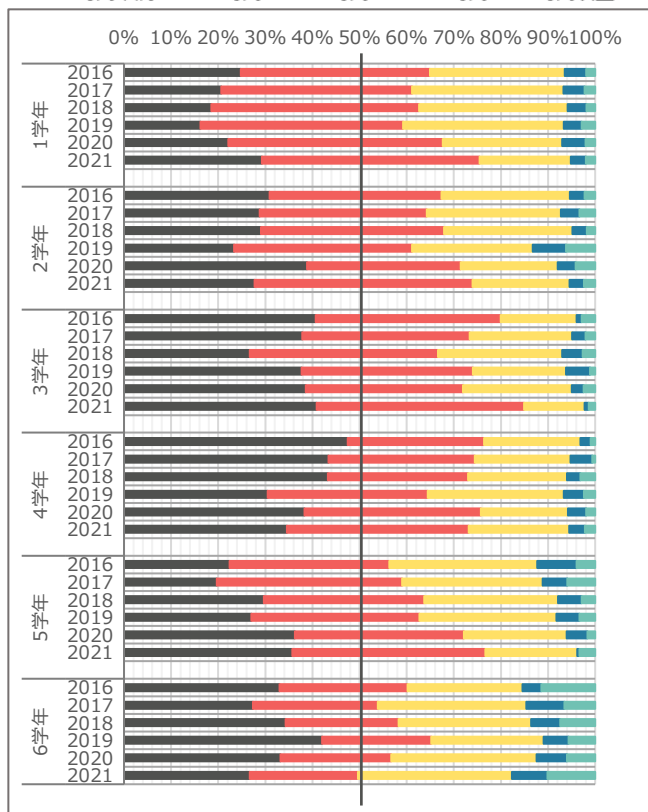


相談する人が『親』の回答が約半数、『先輩・友人』の回答が約4割となりました。3学年以降は『開業医』に相談する回答が1・2学年より増加する傾向があります。

02_勉強時間

1週間あたりどのくらい授業・実習の準備をしますか

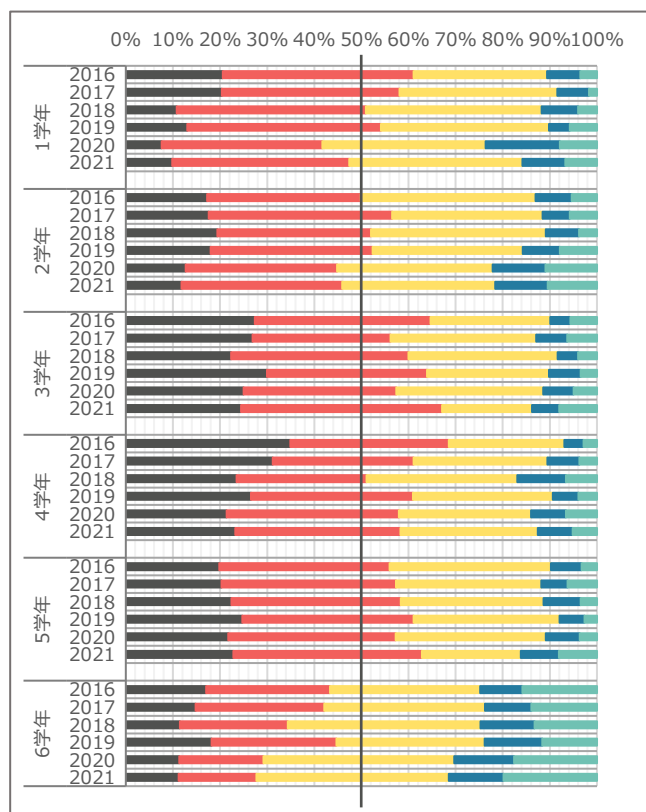
■1時間未満 ■1～3時間 ■3～8時間 ■8～12時間 ■12時間以上



1週間の授業・実習の準備時間は8時間以下の回答が8割以上を占める結果となりました。『12時間以上』の回答は6学年で増加する傾向にあります。一方で、1時間未満の学生も2割～4割程度存在します。

1週間あたりどのくらい授業・実習の振り返りをしますか

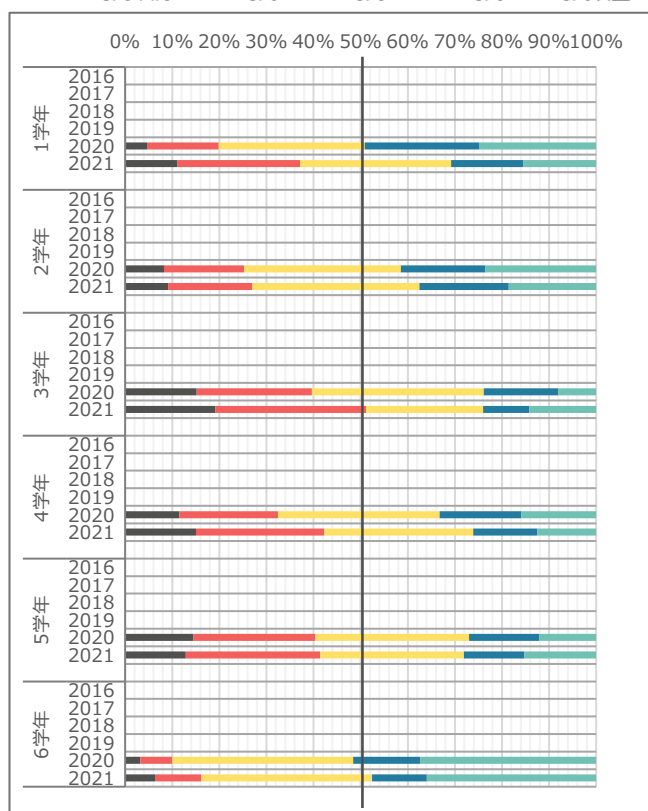
■1時間未満 ■1～3時間 ■3～8時間 ■8～12時間 ■12時間以上



1週間の授業・実習の振り返り時間は、6学年以外が8時間以下の回答が8割以上を占める結果となりました。6学年では8時間以上の回答が2割以上を占める結果となり、6学年で振り返りの時間が増加する傾向にあります。

予習・復習を含め、1週間あたりどのくらい自主勉強をしますか

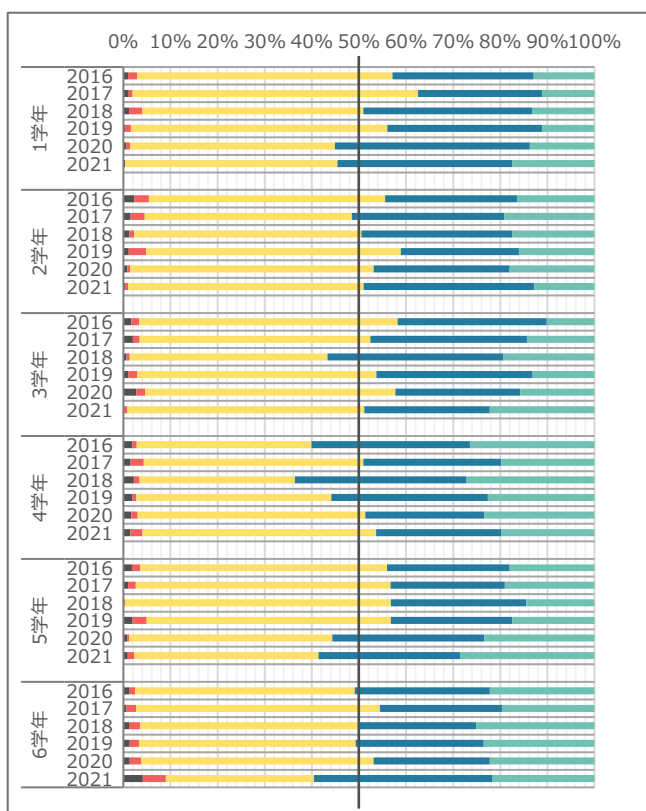
■1時間未満 ■1～3時間 ■3～8時間 ■8～12時間 ■12時間以上



1週間の自主勉強時間は、6学年以外が8時間以下の回答が7割を占める結果となりました。6学年では8時間以上の回答が5割以上を占める結果となり、6学年で自主勉強時間が増加する傾向にあります。

90分の授業は長く感じますか

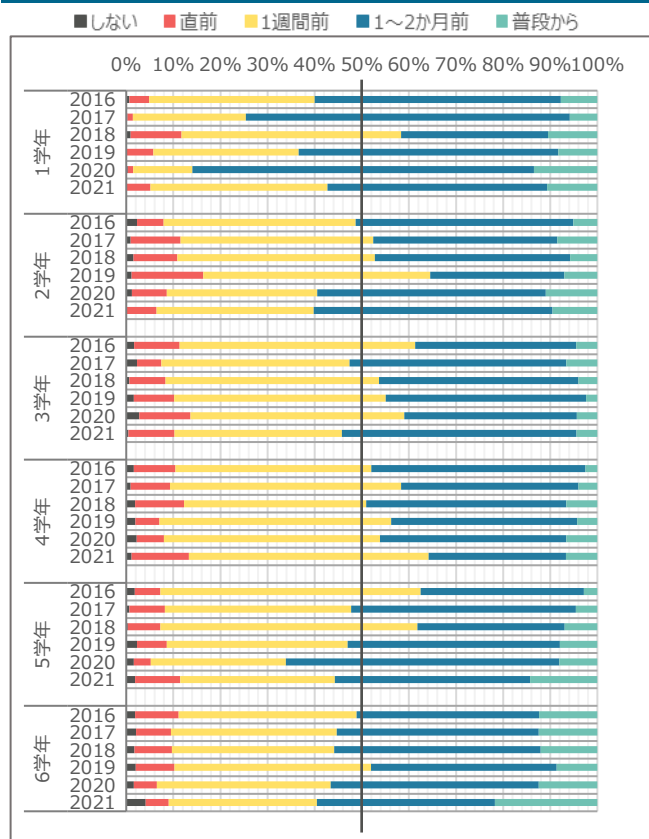
■短い ■やや短い ■普通 ■やや長い ■長い



5,6年生以外は『普通』と『やや長い』『長い』の回答が約半数ずつの結果となりました。4学年はこれまで『やや長い』『長い』の回答が半数以上を占めていましたが、2021年度は『普通』の割合が増えています。

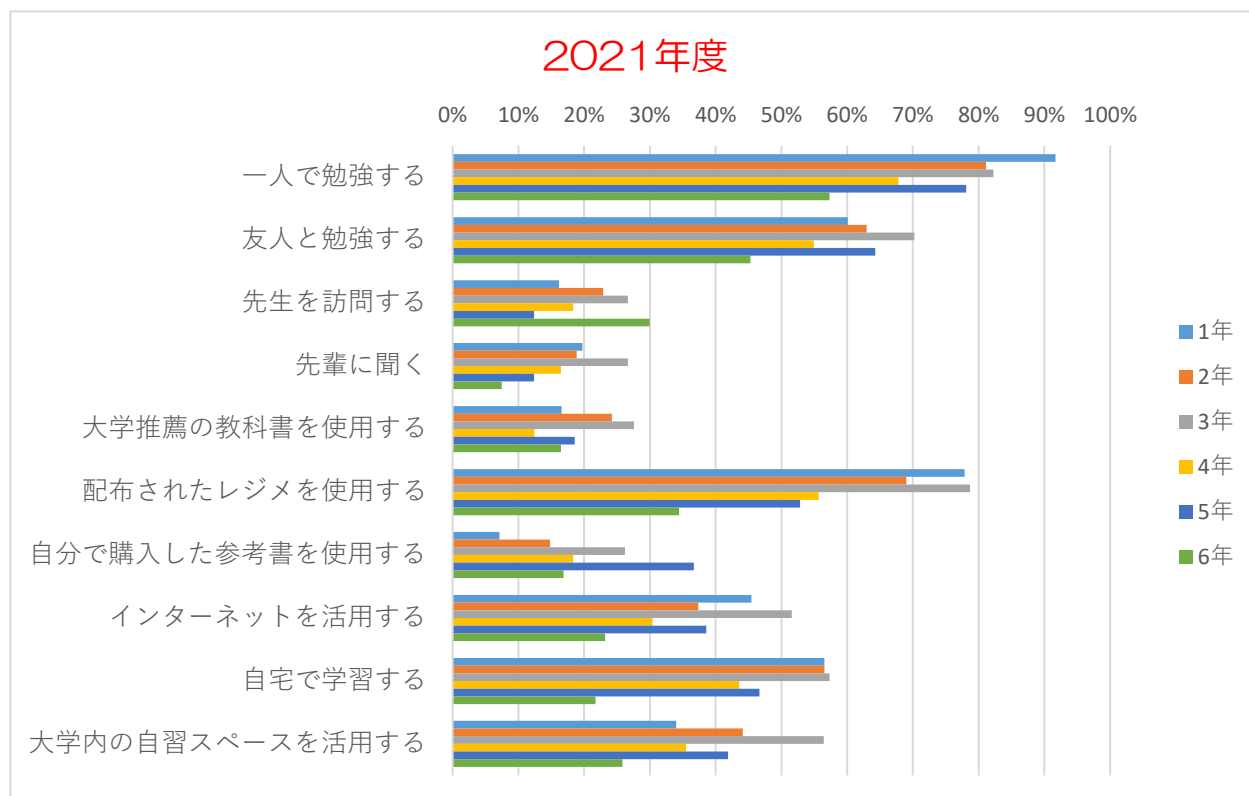
02_勉強時間

定期試験のための準備はいつ頃からしますか。



『1週間前』より以前から準備を行う回答が9割近くを占めます。また、例年『直前』に準備する割合が一定数います。

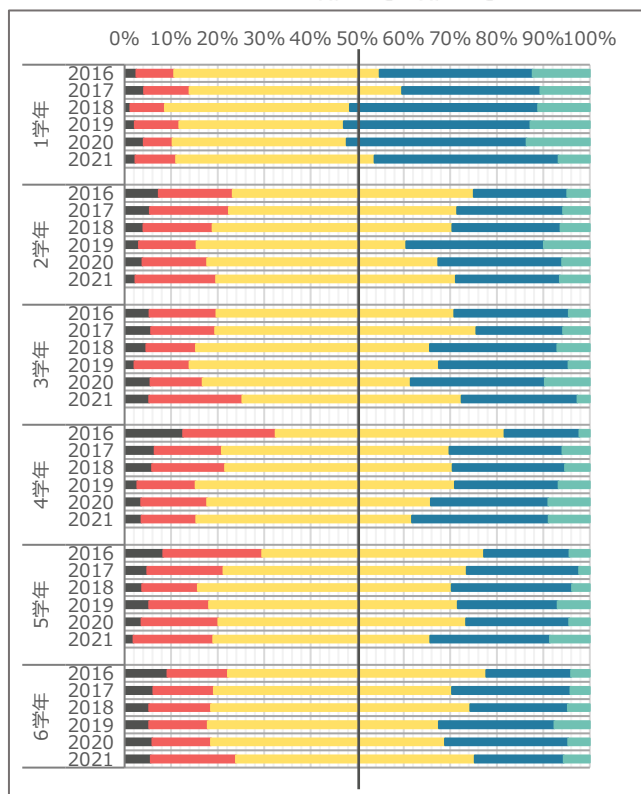
主な勉強方法を教えてください



03_教育課程・学生支援

大学の目指す医療人像を示した学則と学位授与方針を知っていますか

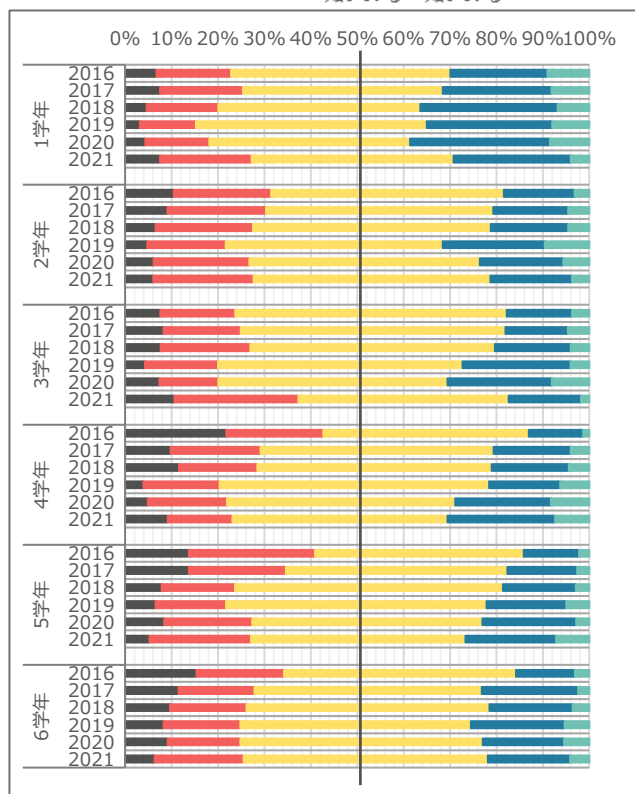
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



1学年の『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が約半数を占めています。学年が上がると『存在は知っている』『なんとなく』の回答が増加する傾向にありますが、近年は頭打ちになっています。

学位授与方針にあわせた教育課程の概要を知っていますか

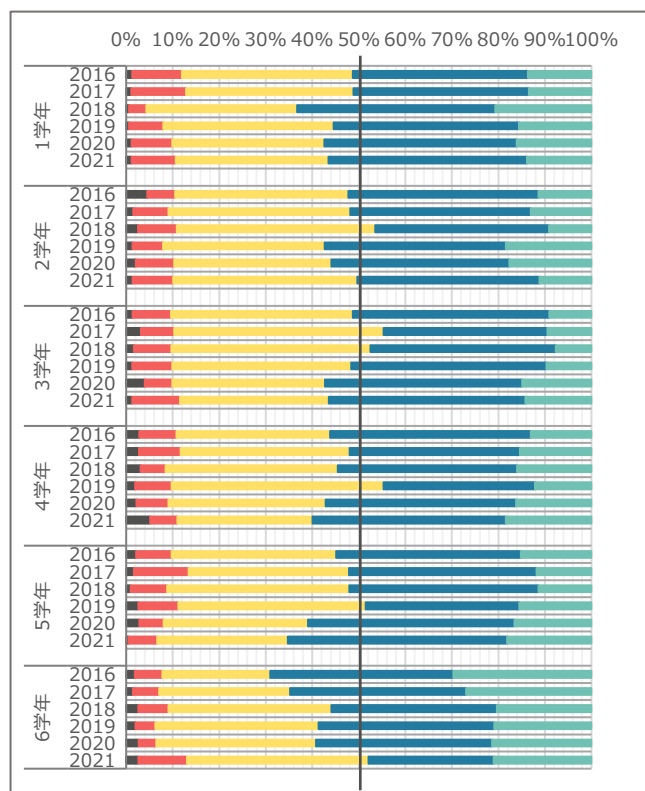
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



1学年の『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が3割以上を占めています。学年が上がると『存在は知っている』『なんとなく』の回答が増加する傾向にあり、近年は認知度が頭打ちになっています。

卒業までにクリアしなければならない進級試験や共用試験について知っていますか

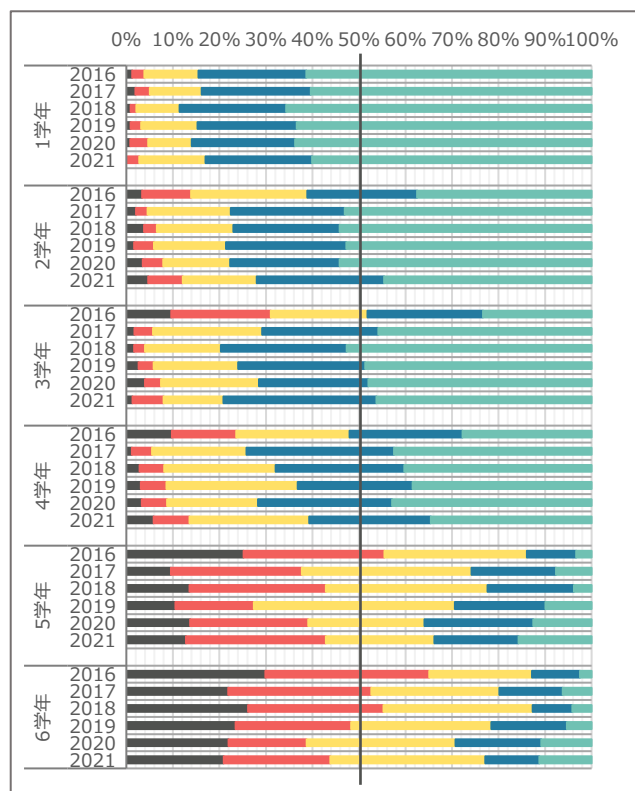
■何も知らない ■存在は知っている ■なんとなく ■だいたい ■よく知っている
知っている 知っている



『だいたい知っている』『よく知っている』の回答が約半数を占めています。学年が上がると、『よく知っている』の回答が増加する傾向にあります。

シラバスの利用頻度を教えてください

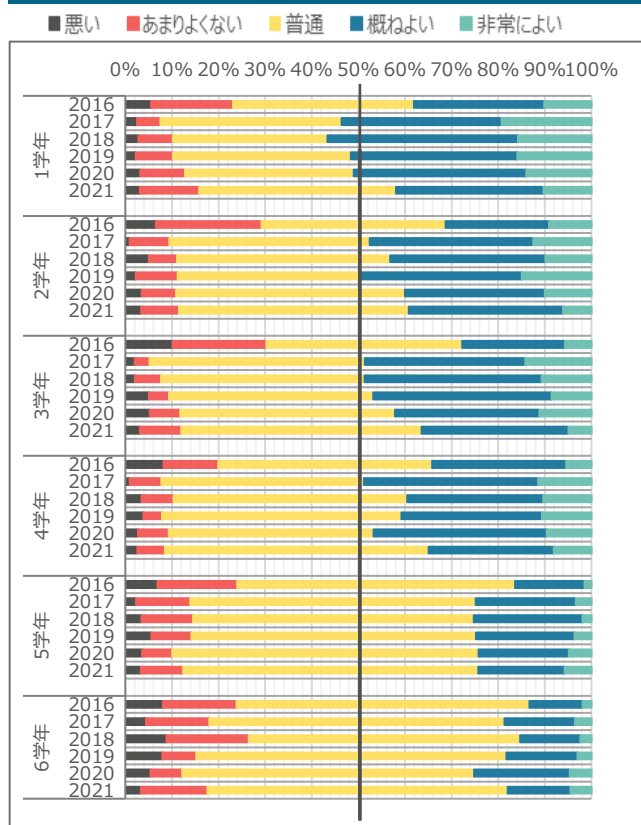
■見ない ■月1回 ■週1回 ■週2～3回 ■毎日



学年が上がると『毎日』の回答が減少傾向にあります。特に5～6学年は『見ない』『月1回』の回答がほとんどの年度で5割を超えます。これは臨床実習や総合講義が行われている学年であることに起因すると思われます。

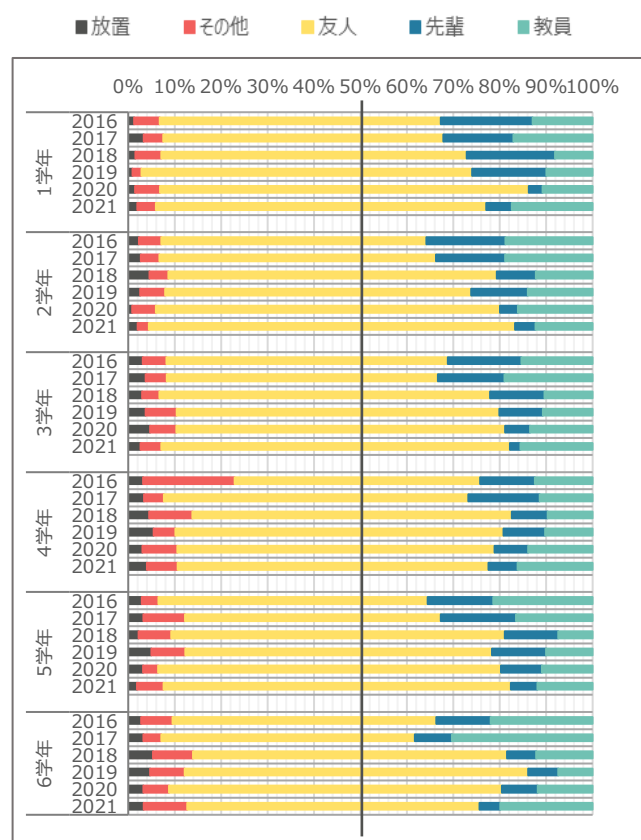
03_教育課程・学生支援

シラバスの使い勝手を評価してください



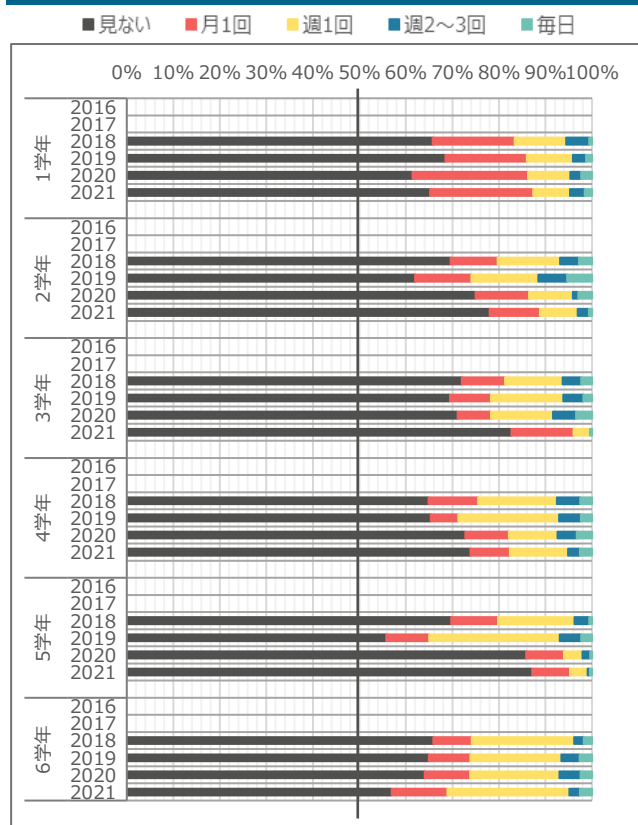
学年が上がるにつれて肯定的な回答が減少傾向にあります。6学年以外の学年では、2017年以降に否定的な回答が減少している結果となりました。

勉学上の疑問点は誰に相談しますか



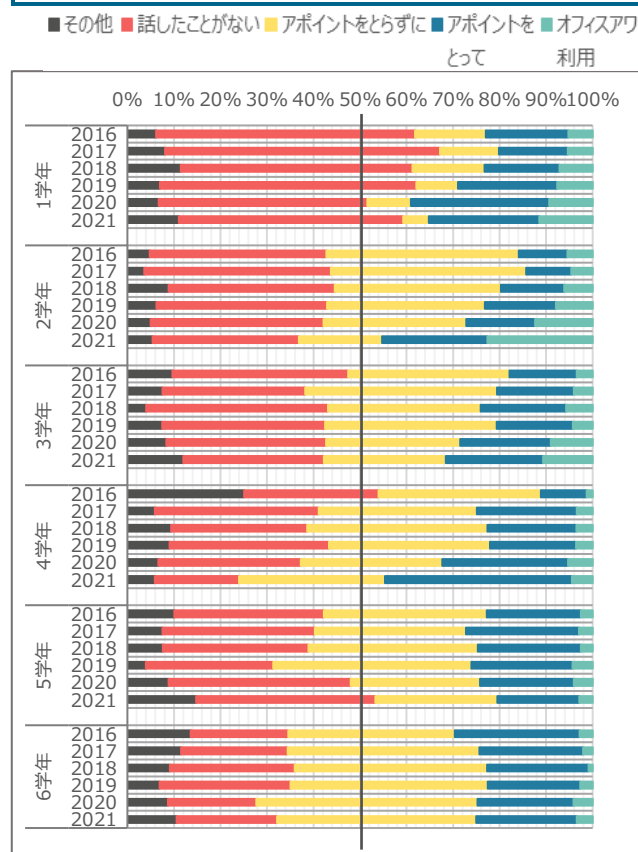
『友人』の回答が半数以上を占めています。2018年度以降、全ての学年で『先輩』『教員』の回答が減少する傾向にあり、特に2020年度と2021年は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、1～3学年における『先輩』の回答率が著しく低下しています。

学生生活の中で、どのくらいキャンパスライフガイドを活用していますか



6割以上が『見ない』の回答となり、シラバスと比較して利用頻度が低いことが分かります。

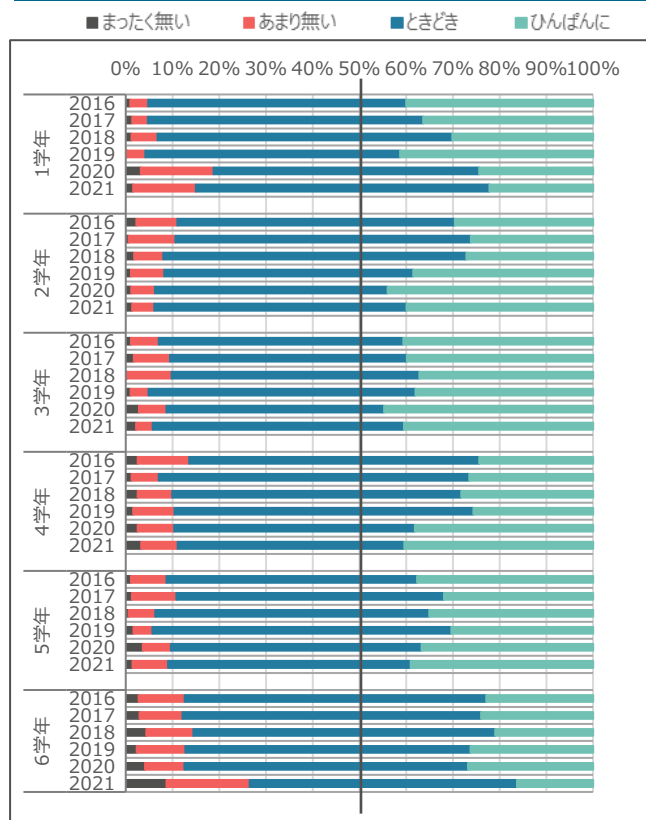
授業時間以外の教員との面談をどのように行っていますか



『話したことがない』の回答は学年が上がるごとに減少傾向にあり、教員との面談機会が増えていることが分かります。2020年度と2021年度は5学年の『話したことがない』の回答が増加しています。

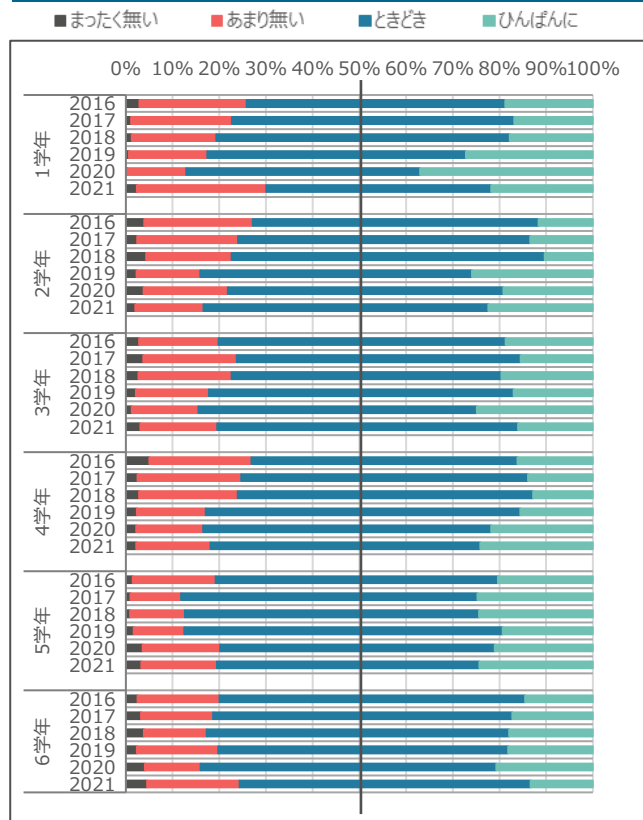
04_授業・実習での経験

実験、実習などを実施し、学生が体験的に学ぶ



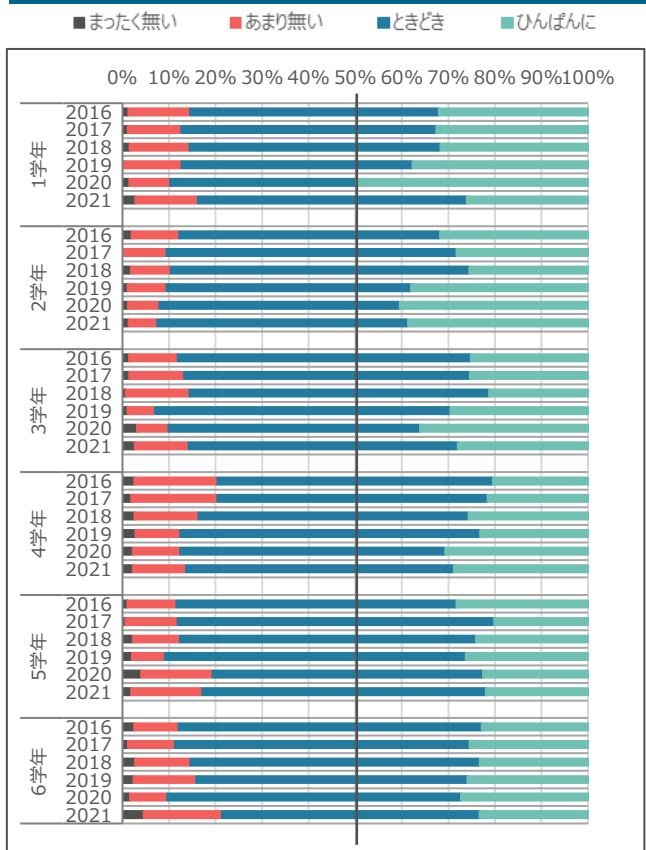
『ときどき』『ひんぱんに』の回答がほとんどの学年、年度で8割を超えており、アクティブ・ラーニングが浸透していることが伺えます。一方で、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、『あまり無い』の回答が増加している学年があります。

学生自身が文献や資料を調べる



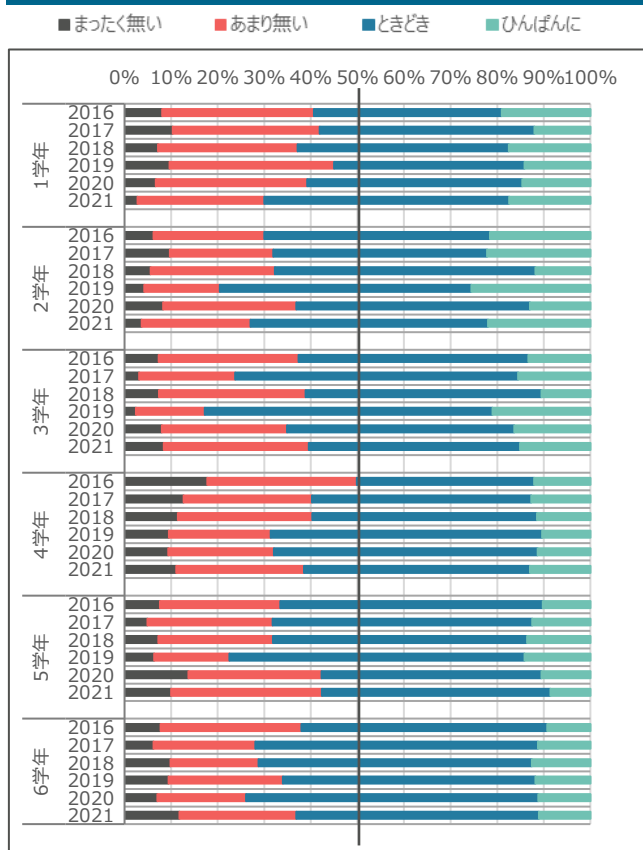
『ときどき』『ひんぱんに』の回答が8割程度を維持していましたが、2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、第1学年と第6学年では『あまり無い』『まったく無い』が増加しています。

小テストやレポートなどで学修進度が明示される



『ときどき』『ひんぱんに』の回答が約8割以上を維持しています。

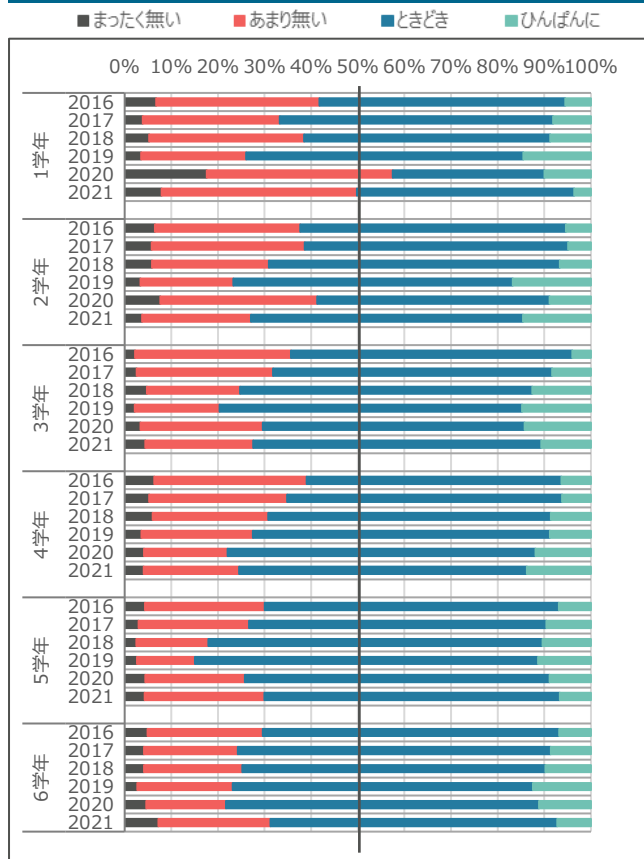
教員が添削やコメントをした提出物の返却



『まったく無い』『あまり無い』の回答が比較的多く、教員による転削やコメントが求められている可能性があります。

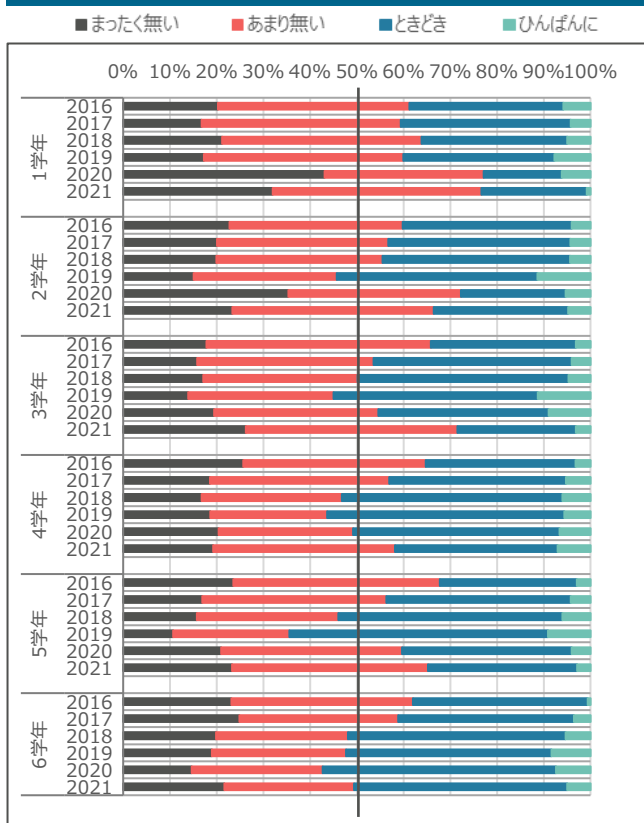
04 授業・実習での経験

学生が自分の考えや研究を発表する



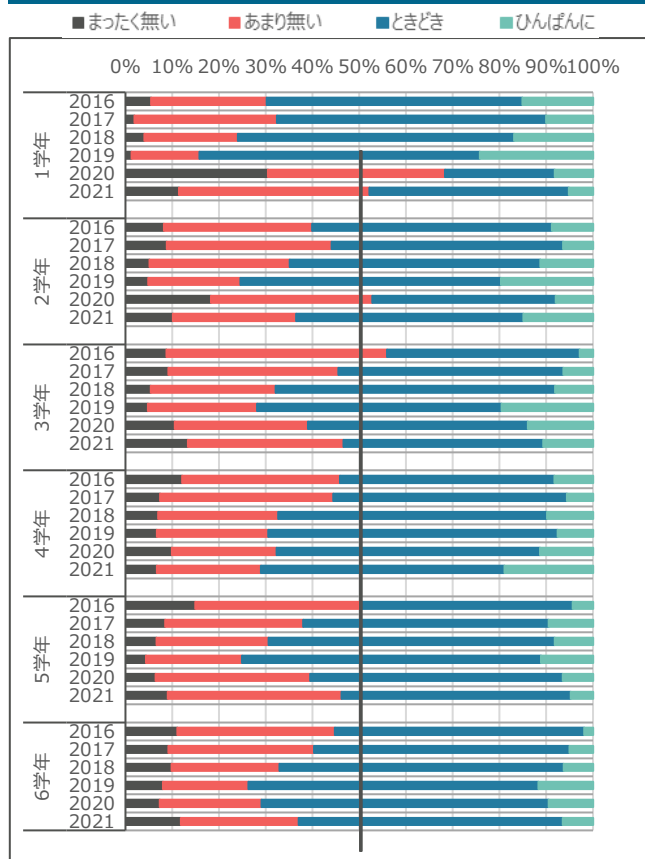
年度を追うごとに全ての学年で『ときどき』『ひんぱんに』の回答が増加しており、2019年度は全学年で7割を超えていましたが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で『まったく無い』『あまり無い』の回答が増加している学年があります。

授業で検討するテーマを学生が設定する



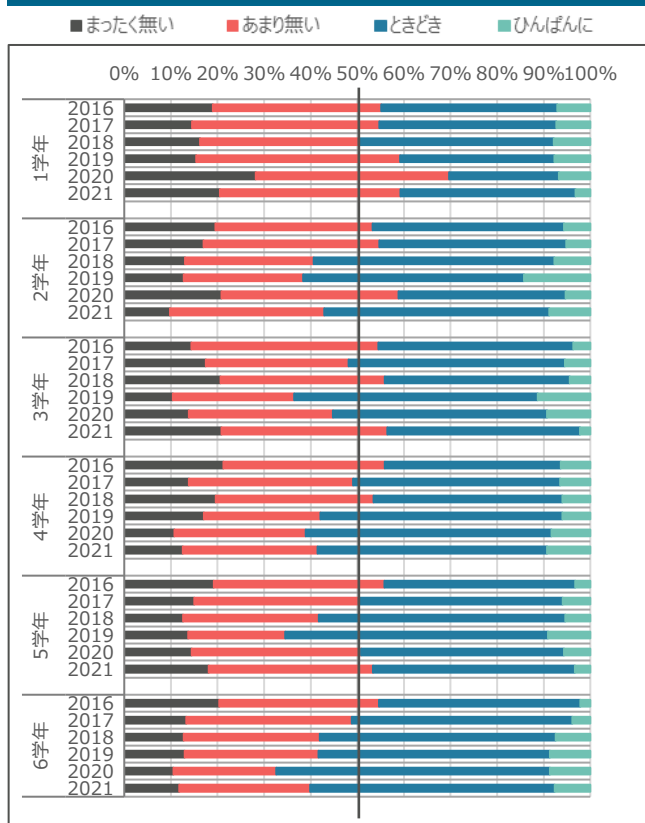
『まったく無い』『あまり無い』の回答がほとんどの学年、年度で5割を超えて、1学年以外では学生がテーマ設定を行う機会が年々増加していますが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で『まったく無い』『あまり無い』の回答が低学年で増加しています。

授業中に学生同士が議論をする



『ときどき』『ひんぱんに』の回答は1学年で特に多く、2学年以上でも、年度が経つて議論の場が増加している傾向がありましたが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で『まったく無い』『あまり無い』の回答が低学年で増加しています。

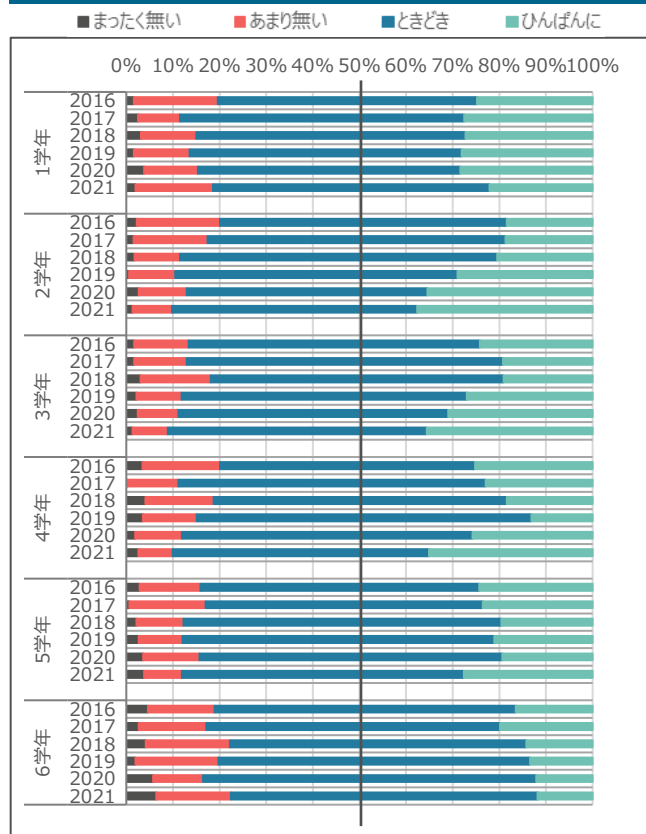
授業の進め方に学生の意見が取り入れられる



ほとんどの学年で『ときどき』『ひんぱんに』の回答が増加しており、年々学生の意見を取り入れる機会が増加している傾向がありますが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で『まったく無い』『あまり無い』の回答が低学年で増加しています。

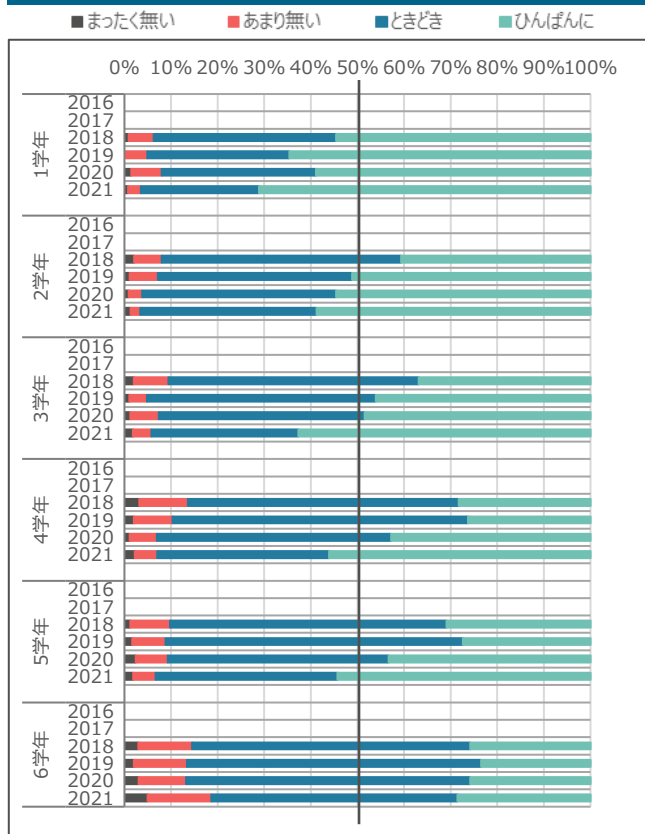
04 授業・実習での経験

実習で教員から助言・補助を受ける



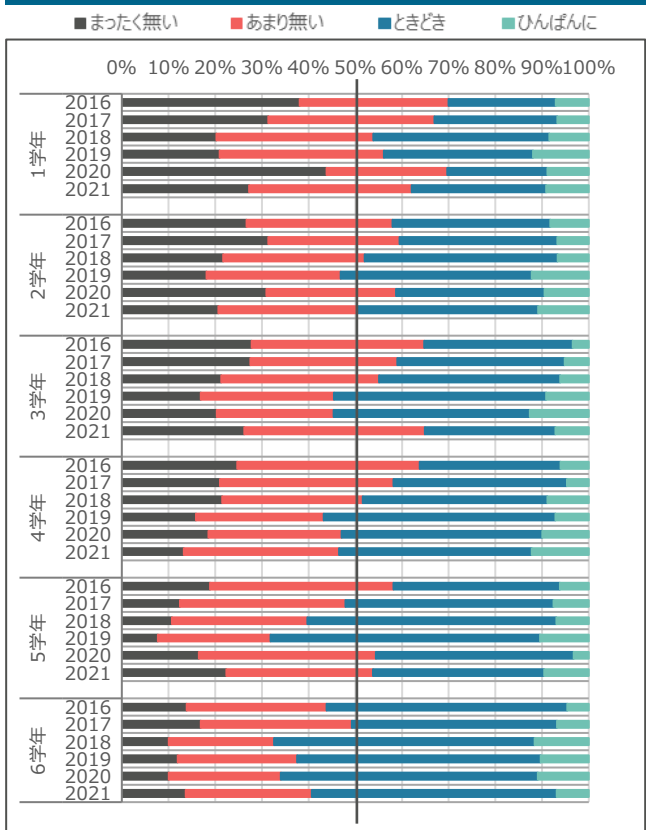
『ときどき』『ひんぱんに』の回答が7割以上を占める結果となりました。6学年は『ひんぱんに』の回答が減少傾向にあります。

授業・実習に積極的に参加した



『ときどき』『ひんぱんに』の回答が8割以上を占める結果となりました。学年が上がるごとに『ひんぱんに』の回答が減少し、『あまり無い』の回答が増加しています。

教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加する



ほとんどの学年、年度で『ときどき』『ひんぱんに』の回答が増加傾向にありましたが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響で勉強会等が制限されており、その影響が伺えます。

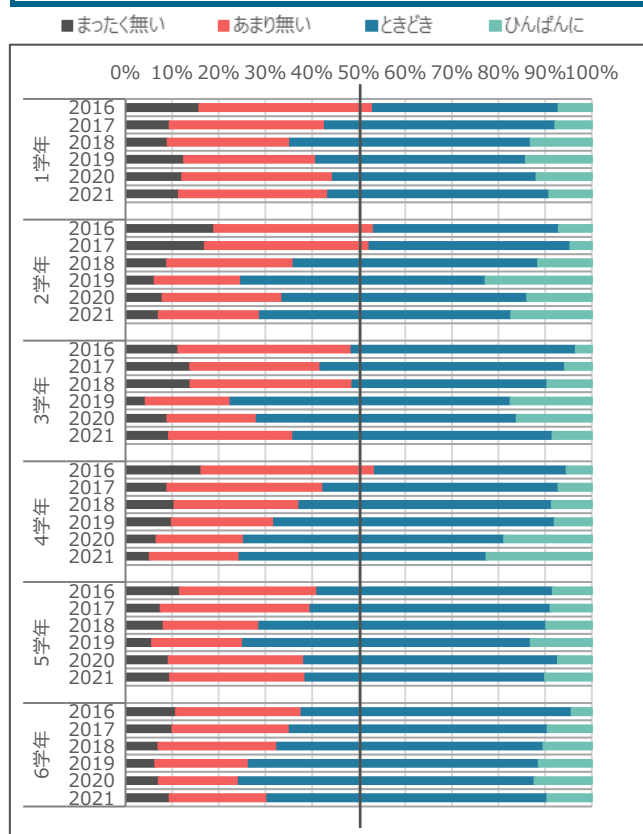
大学の教職員に卒業後の進路や職業選択などを相談する



『ときどき』『ひんぱんに』の回答は学年が上がるごとに増加していることが分かります。また、同一学年で見ても年々その割合が増加しています。

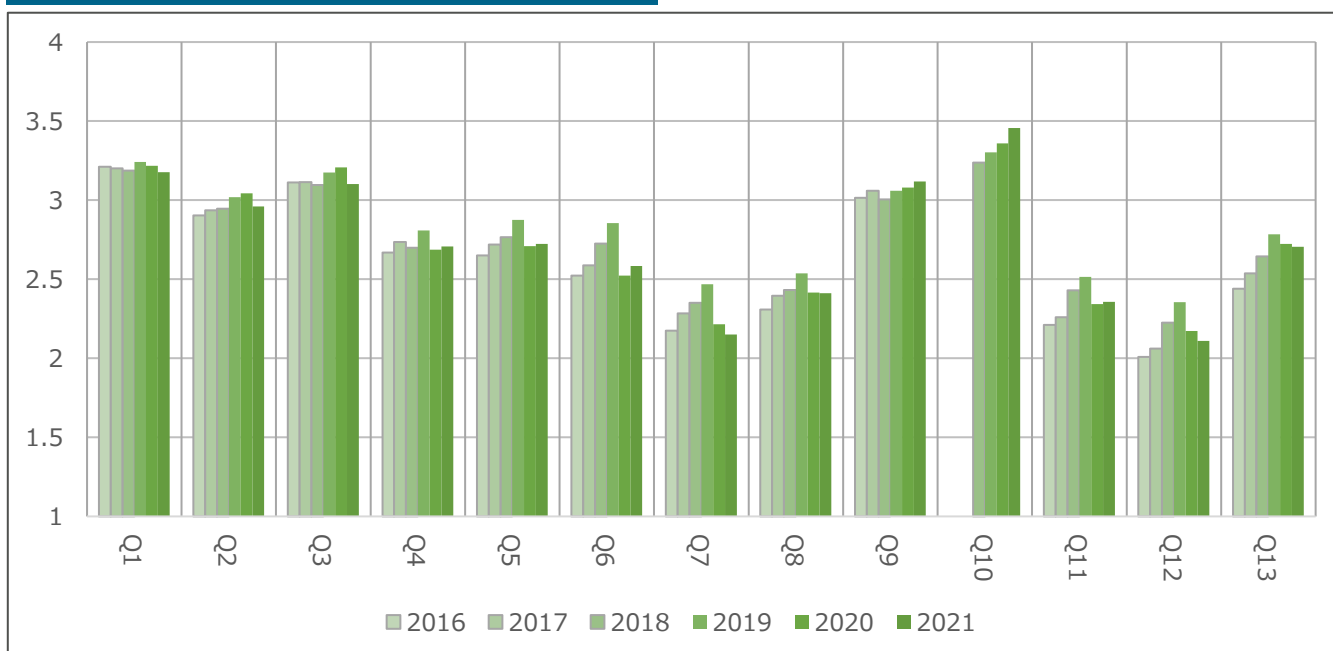
04_授業・実習での経験

授業・実習を通じて教員に親近感を感じる



『とくどき』『ひんぱんに』の回答が年々増加しています。特に2学年以上で教員に親近感を感じている学生が多い傾向があります。

「授業・実習での経験」各設問の平均スコア



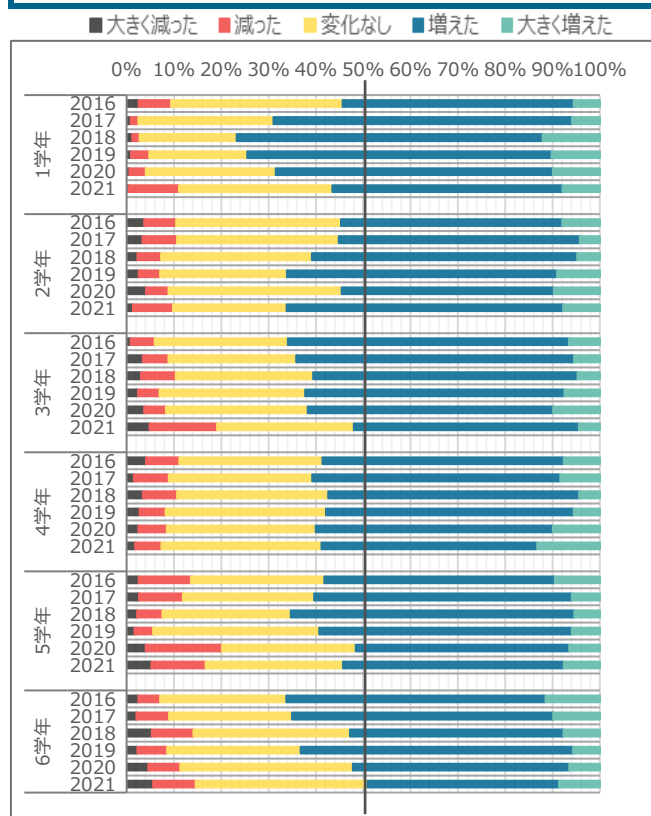
【設問】

- Q1_ 実験、実習などを実施し、学生が体験的に学ぶ
- Q2_ 学生自身が文献や資料を調べる
- Q3_ 小テストやレポートなどで学修進度が明示される
- Q4_ 教員が添削やコメントをした提出物の返却
- Q5_ 学生が自分の考えや研究を発表する
- Q6_ 授業中に学生同士が議論をする
- Q7_ 授業で検討するテーマを学生が設定する
- Q8_ 授業の進め方に学生の意見が取り入れられる
- Q9_ 実習で教員から助言・補助を受ける

- Q10_ 授業・実習に積極的に参加した
- Q11_ 教員あるいは学生による自主的な勉強会に参加する
- Q12_ 大学の教職員に卒業後の進路や職業選択などを相談する
- Q13_ 授業・実習を通じて教員に親近感を感じる

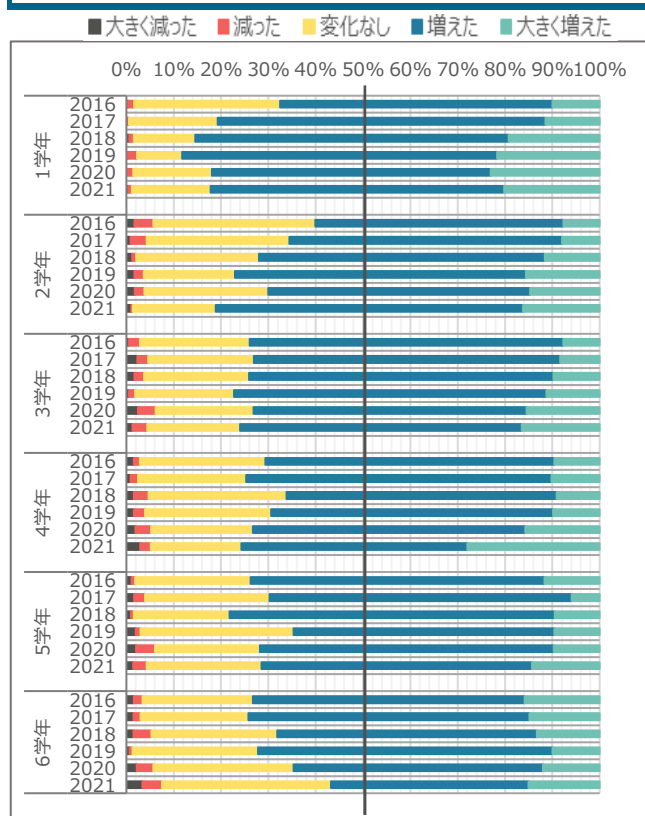
05_成長自己評価

一般的な教養



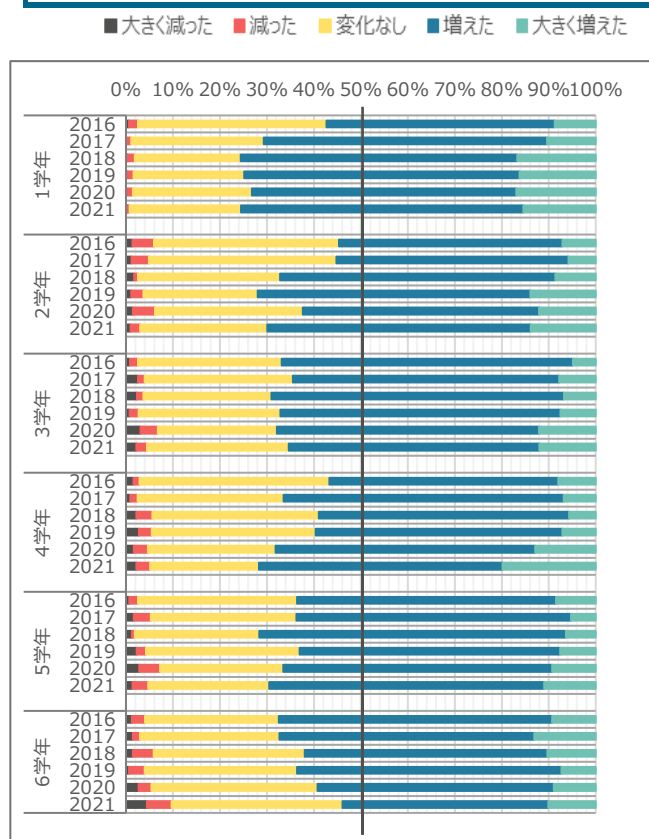
『増えた』『大きく増えた』の割合は、概ね6割前後となっており、主に教養科目を履修する第1学年で高くなります。2021年度は一部の学年で『減った』の割合が増加しています。

医療人に求められる倫理性



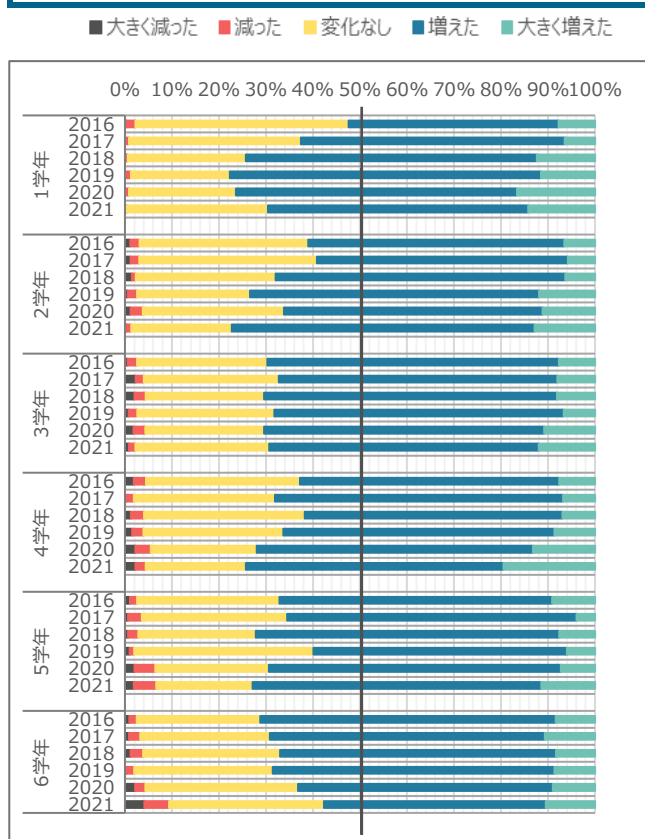
『増えた』『大きく増えた』の回答が6割を超え、7割近くに達しています。特に第1学年での成長度合いが高くなる傾向があります。年度ごとの変化はあまり見られませんが、第6学年では低下傾向が見られます。

他の人のために働く利他的行動



『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6割を占めます。年度ごとの変化はあまり見られませんが、第6学年では低下傾向が見られます。

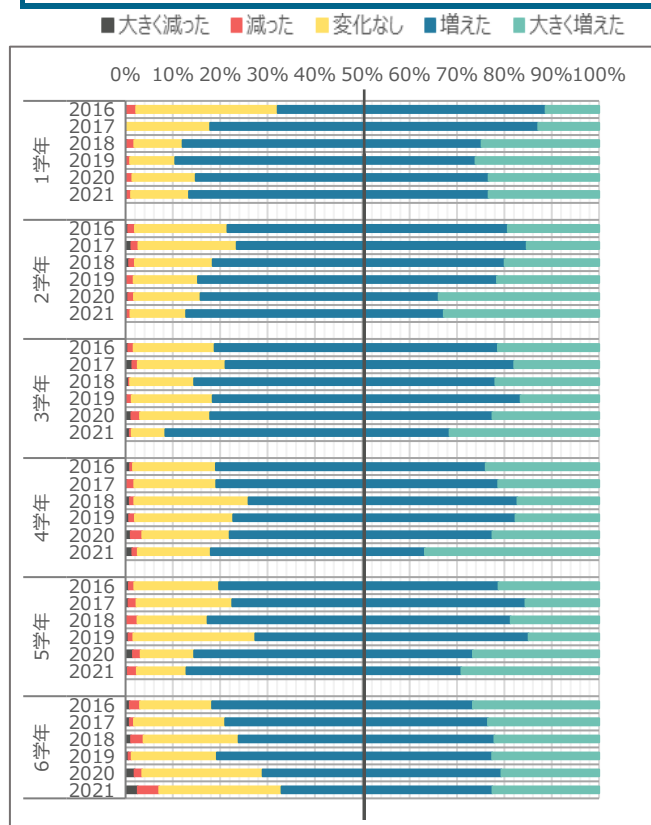
収集した情報の分析力や問題解決力



『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6～7割を占めます。年度ごとの変化はあまり見られませんが、第6学年では低下傾向が見られます。

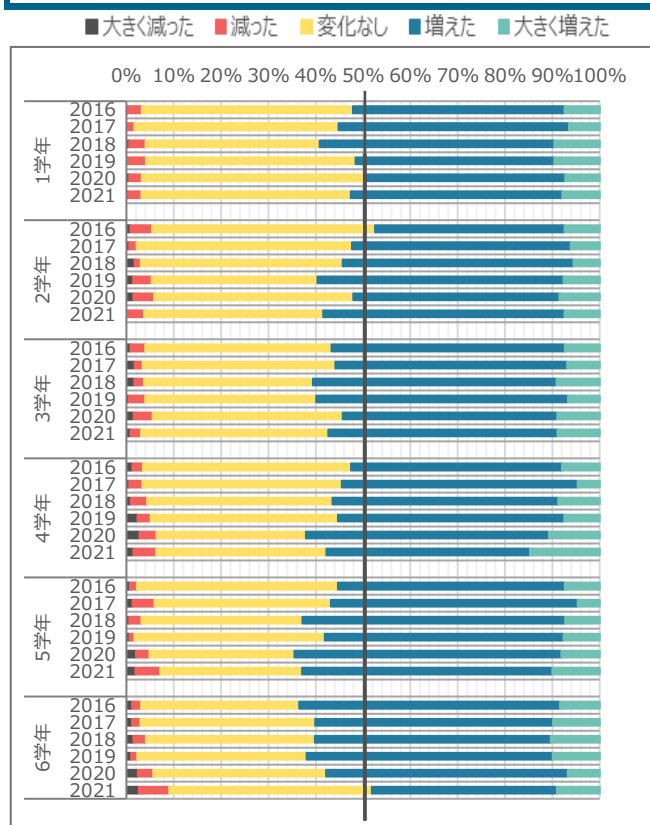
05_成長自己評価

批判的に考える能力



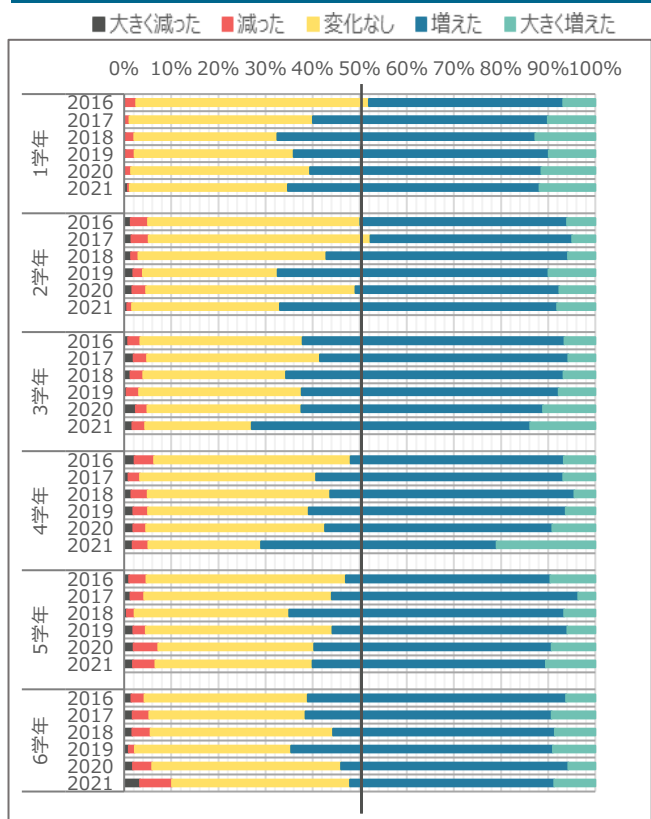
『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね7～8割を占めており、他の汎用的スキルと比較して成長度合いが高くなっています。年度ごとの変化はあまり見られませんが、第6学年では低下傾向が見られます。

専門分野や学科の知識



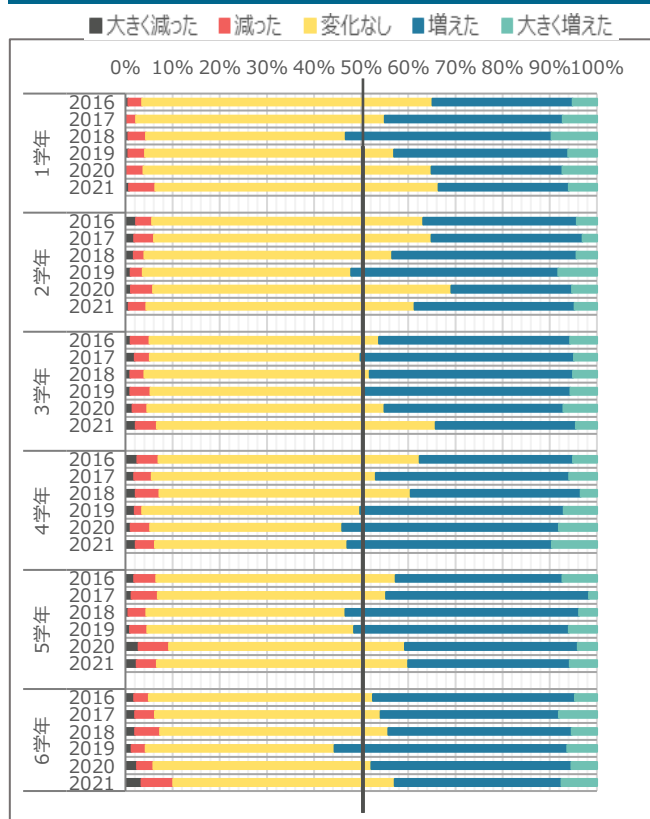
『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数を占める結果となりました。また、学年が上がるごとに『増えた』『大きく増えた』の回答数が増加している傾向がありますが、『変化なし』が3～4割程度存在していることも注目されます。

多様な文化に対する知識と理解



『増えた』『大きく増えた』の回答が半数以上を占めています。年度ごとの変化に一定の傾向は見られません。

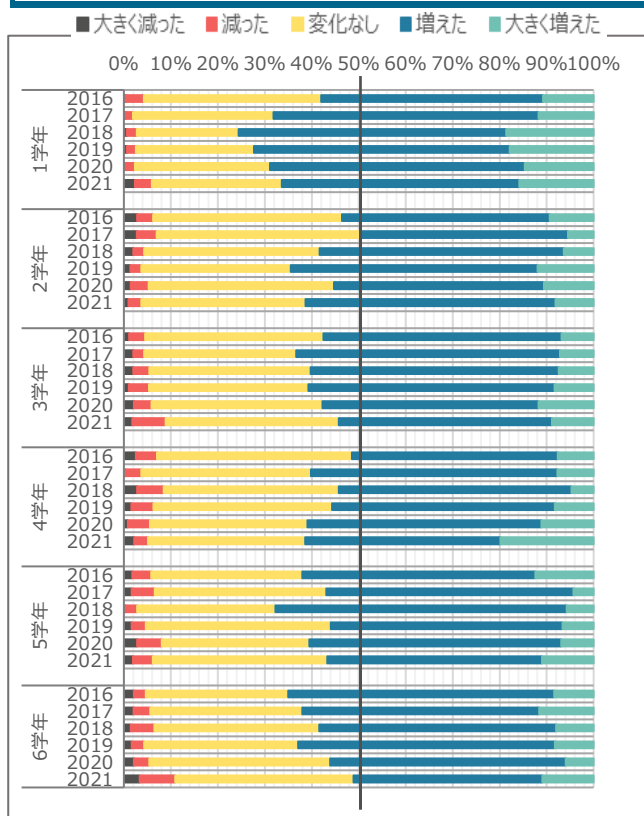
リーダーシップの能力



『変化なし』が約半数を占めており、他の汎用的スキルと比較して成長度合いが比較的低くなっています。

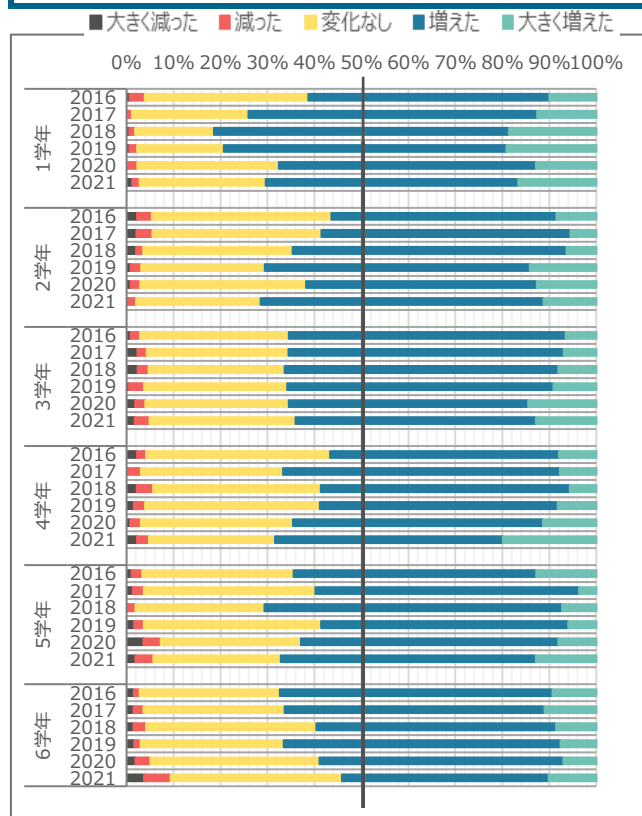
05_ 成長自己評価

人間関係を構築する能力



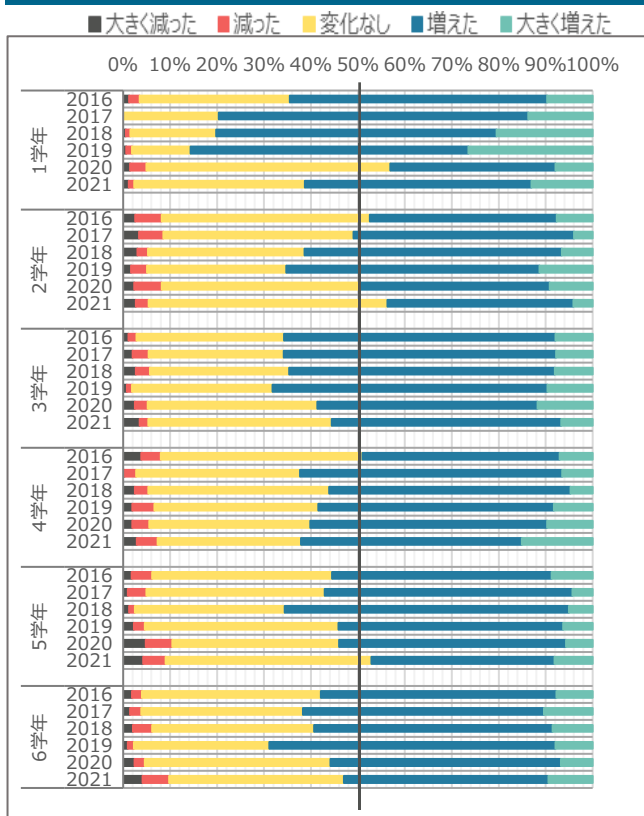
『増えた』『大きく増えた』の回答が約半数以上を占める結果となりました。一方で、『大きく減った』『減った』の回答も、全学年、全年度に見られます。

他の人と協力して物事を遂行する能力



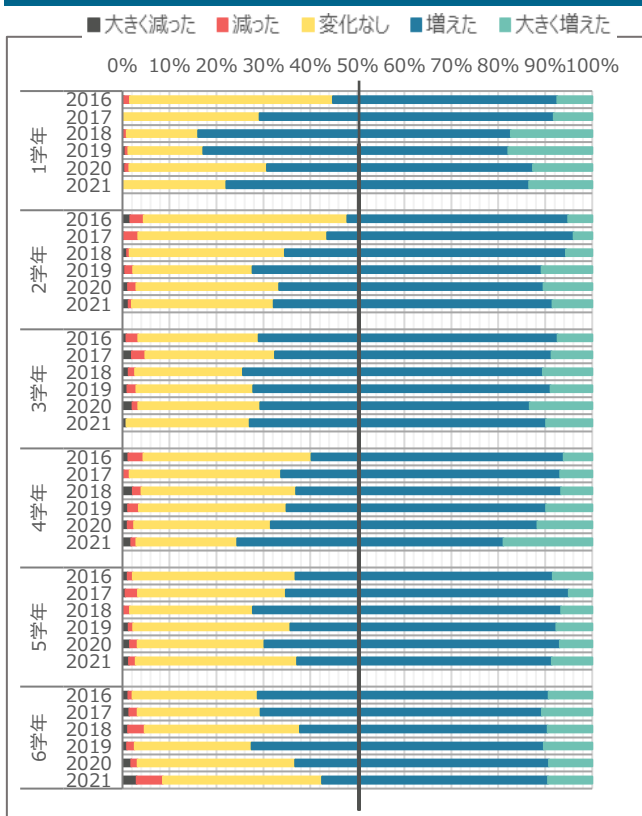
『増えた』『大きく増えた』の回答が概ね6割を占める結果となりました。物事を遂行する能力と人間関係を構築する能力のどちらも、高くなったと回答している学生の割合が各学年、年度で同じような結果になっているようです。

他学部・多職種の人々と協力する能力



『増えた』『大きく増えた』の回答が半数以上を占めています。特に1学年では8割を占めておりましたが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、『変化なし』の回答が増加しています。

医療が直面する問題を理解する能力

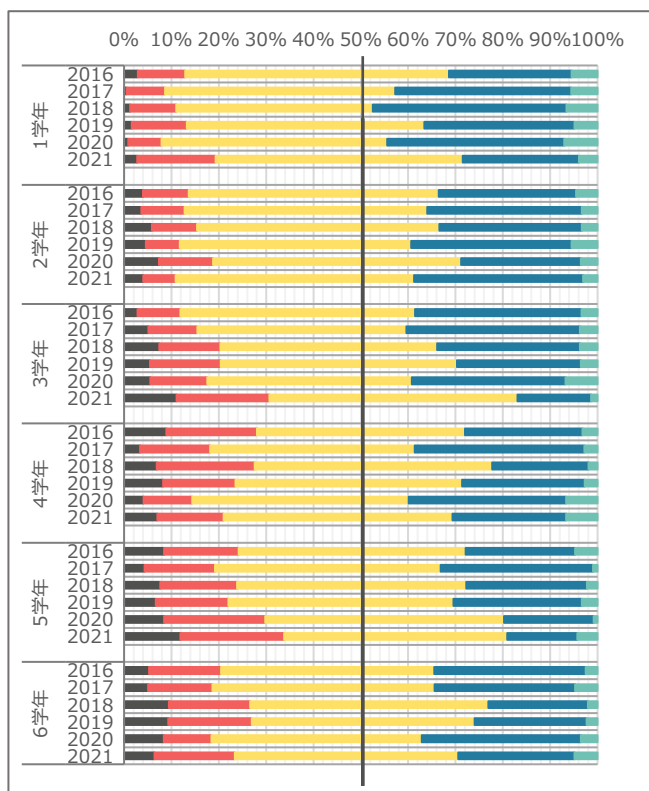


『増えた』『大きく増えた』の回答が6〜7割を占める占めています。2016年度以降、1、2学年では『増えた』『大きく増えた』の回答が年々増加する傾向にありますが、3学年以上ではあまり見られません。

05_ 成長自己評価

外国語の運用能力

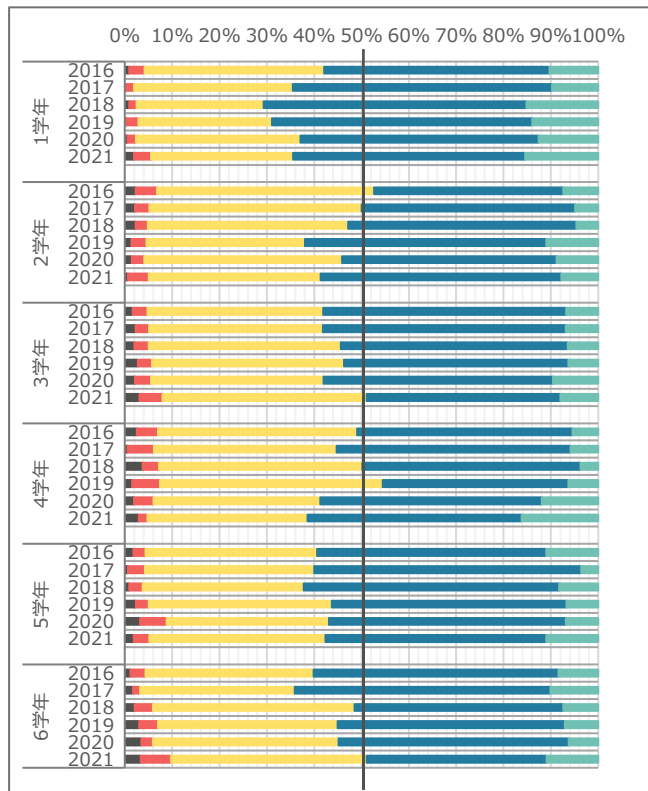
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



3学年以上では『大きく減った』『減った』の回答が増加傾向にあり、2018年度以降は20%を超えています。汎用的スキルの中では、最も成長度合いが低い項目です。

コミュニケーション能力

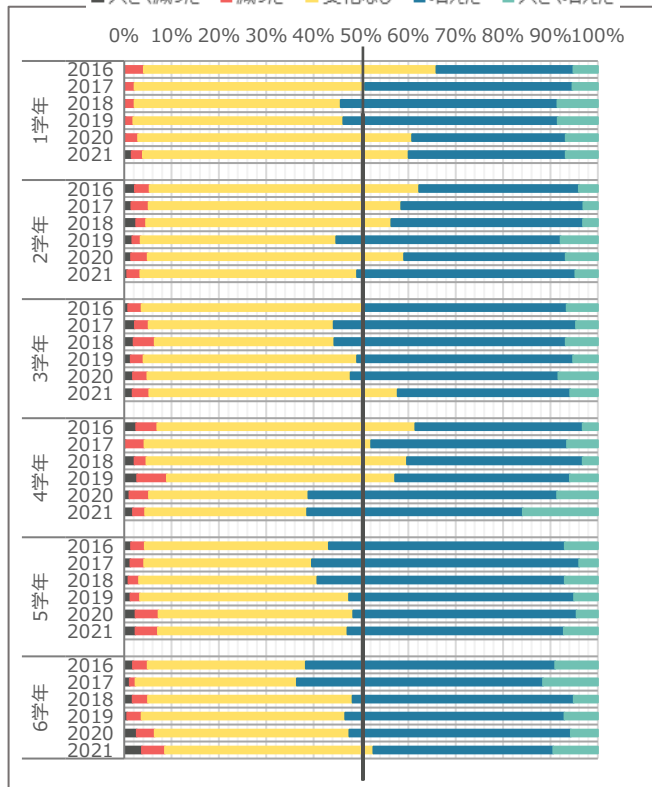
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が半数以上を占めています。特に、学部混成授業やIPE科目が実施される1,3学年、臨床実習が行われる5学年では成長度合いが比較的高くなっています。

プレゼンテーション能力

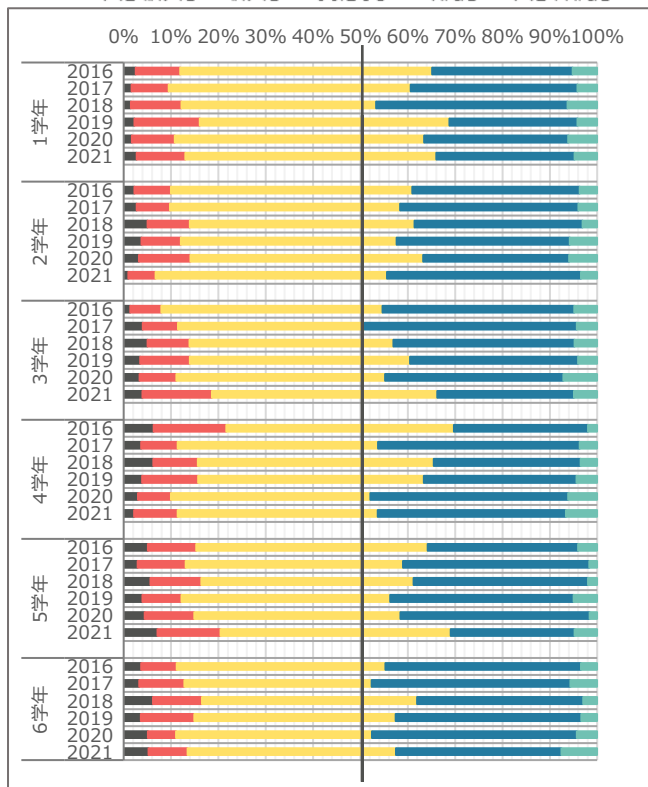
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



IPE科目を実施する3,6学年、臨床実習を実施する5学年で成長度合いが高くなる傾向があります。また、2020年度に4学年において『増えた』が急激に増加したのは、3年後期から臨床実習に取り組んできた看護学部の影響があると思われます。

数理的な能力

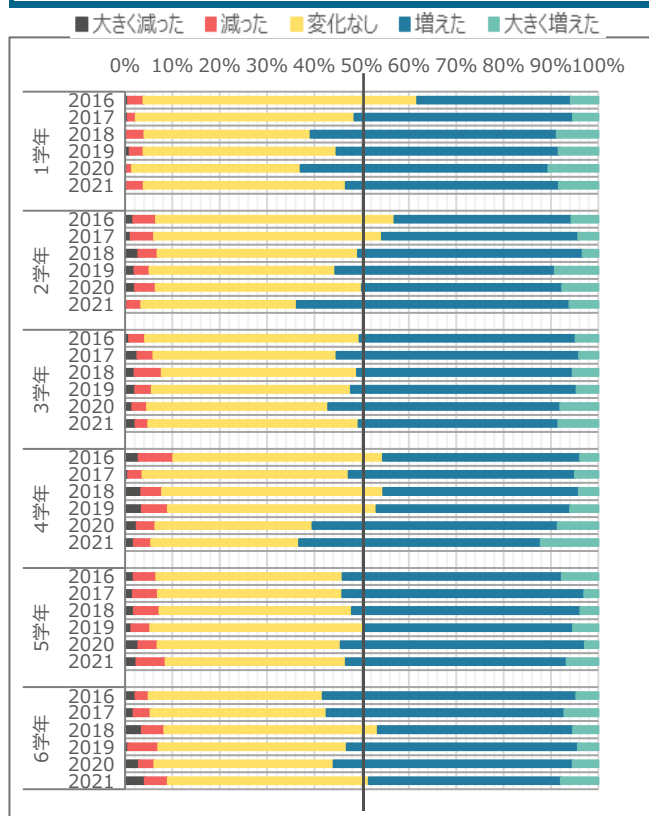
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答の割合が3~4割程度に留まる一方で、『大きく減った』『減った』の回答が1割以上あり、成長度合いが比較的低くなる項目です。

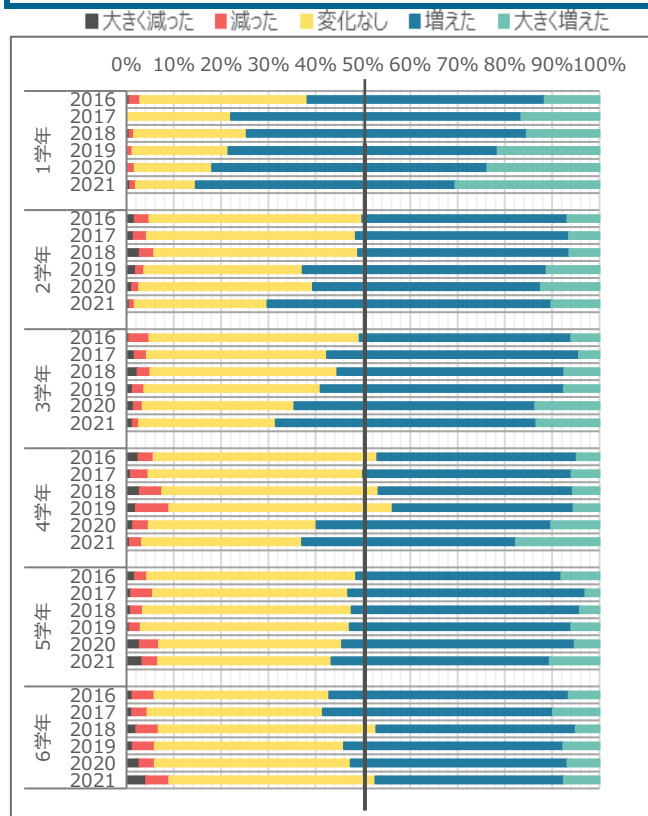
05_ 成長自己評価

論理的な文（教科書や論文など）を読んで理解する能力



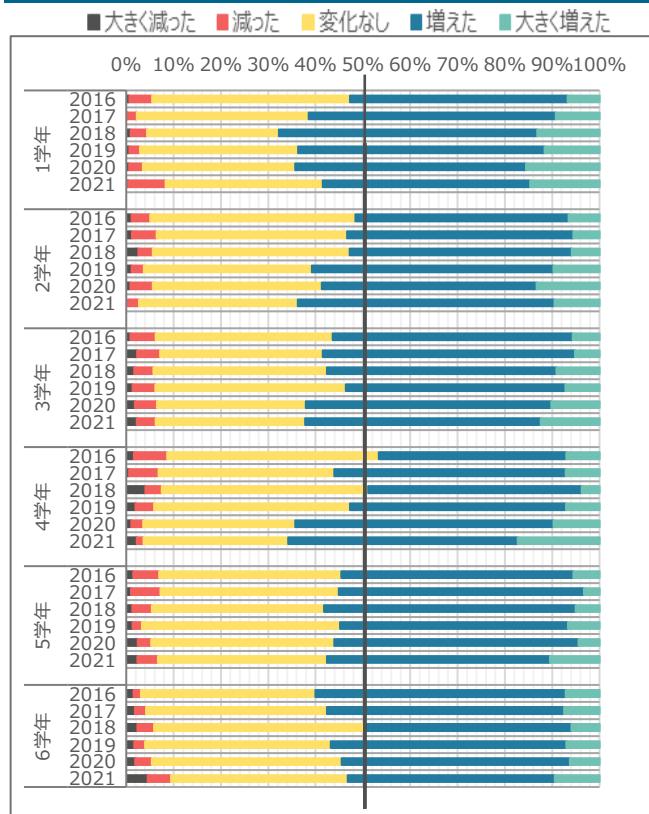
『増えた』『大きく増えた』の回答がほとんどの学年、年度で半数を占めています。『減った』と回答する学生も一定数います。

コンピュータの操作能力



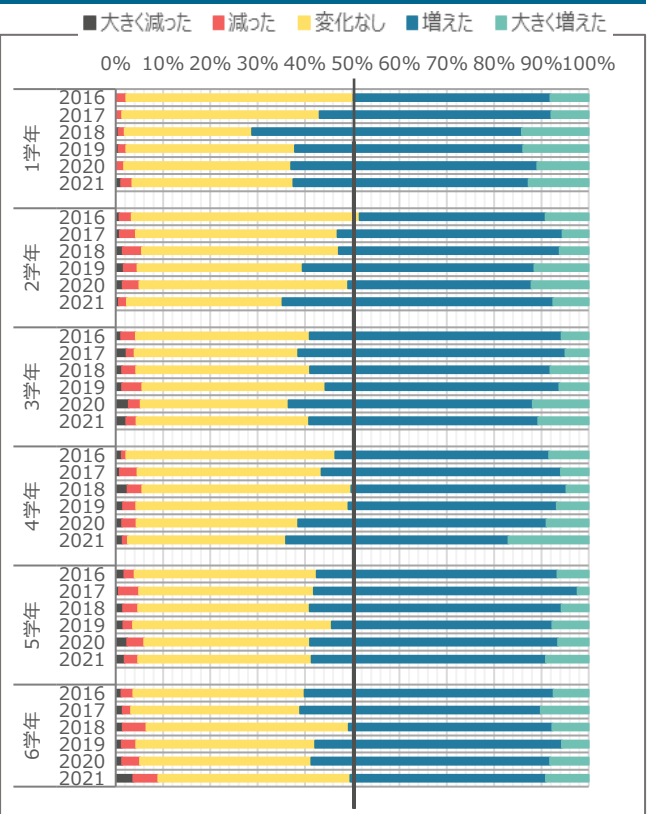
情報リテラシー科目を実施している第1学年で『増えた』『大きく増えた』の回答が6割以上を占めています。2学年以降は、例年大きな変化は見られません。

時間を効率的に利用する能力



ほとんどの学年、学部で『増えた』『大きく増えた』の回答が半数以上を占めています。学年進行に伴う変化がほぼ見られません。

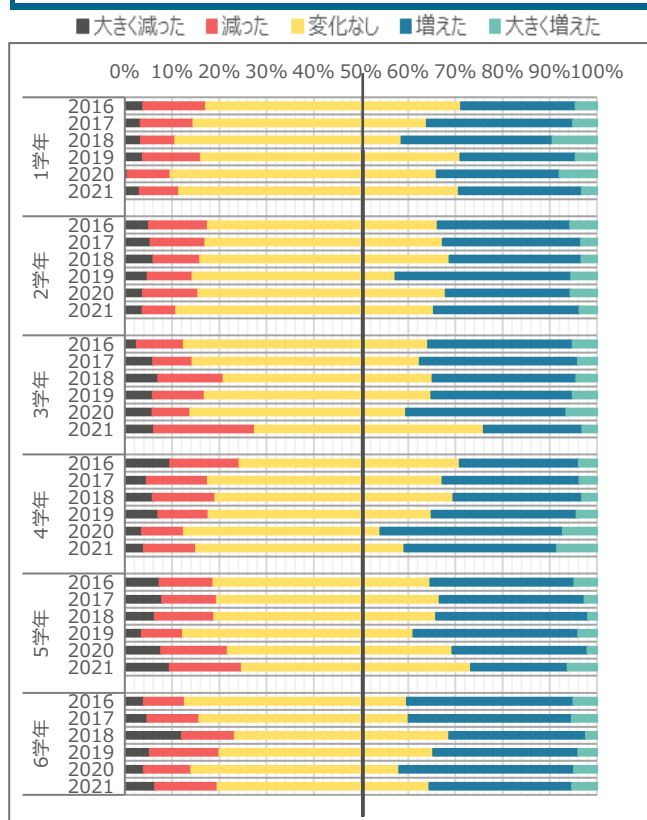
客観的な自己理解（または、感情をコントロールする理性）



『増えた』『大きく増えた』の割合が半数以上を占めています。学年進行に伴う変化がほぼ見られません。

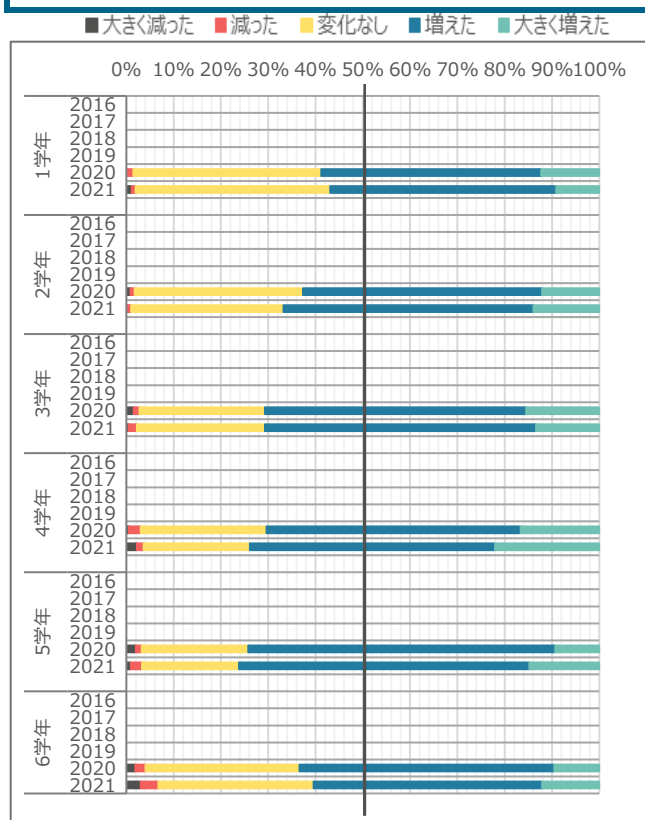
05_ 成長自己評価

読書力



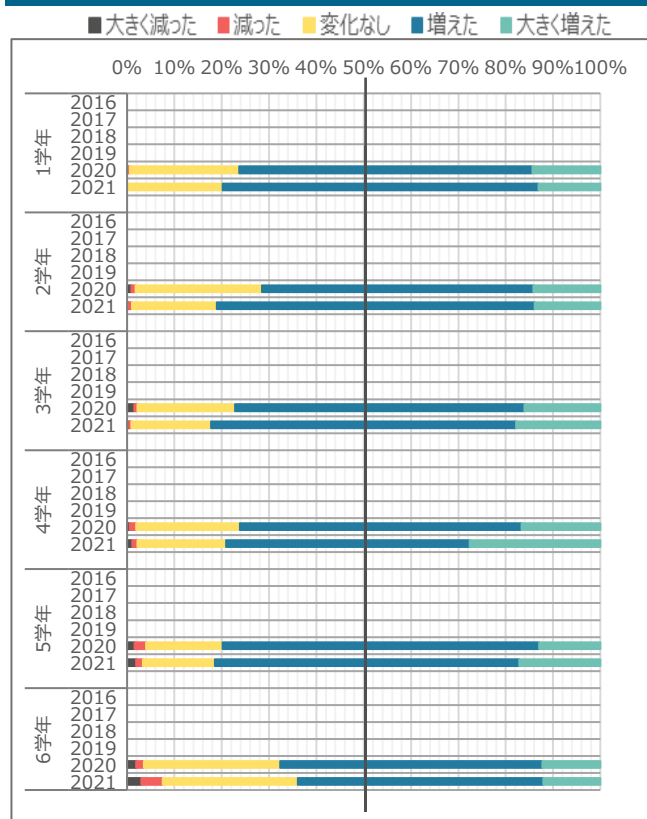
『変化なし』の回答が一番多く、次点で『増えた』が続きます。一方で、『大きく減った』『減った』の回答が合わせて20%程度になる学年も見られ、【外国語の運用能力】に次いで成長度合いの低い項目となります。

医療行為を実践する能力または技術



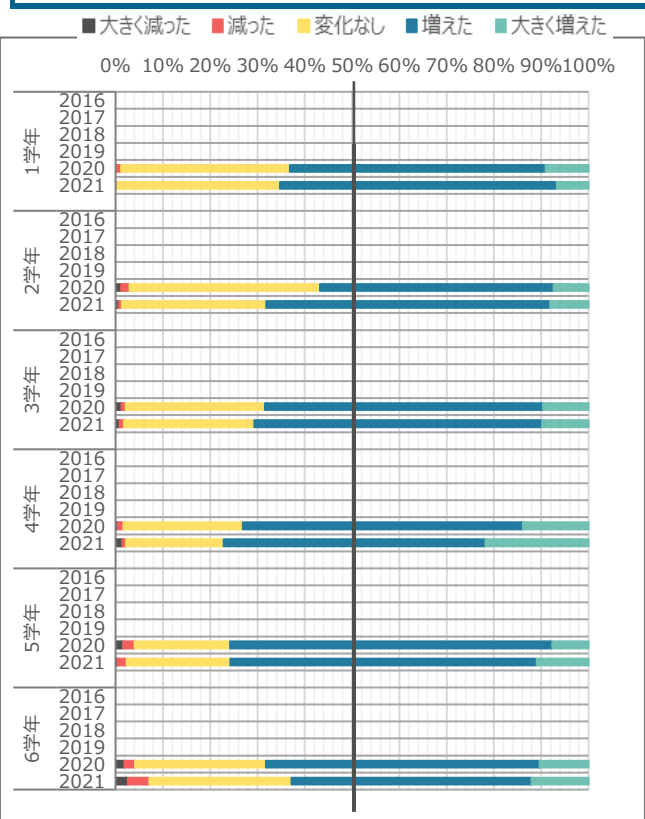
『増えた』『大きく増えた』の回答が6割以上を占める結果となりました。前年度の回答との大きな差は見られません。

医療安全に関する知識と理解



『増えた』『大きく増えた』の回答が約7割を占める結果となりました。2021年度は6学年以外の学年で『増えた』『大きく増えた』の回答が前年度より増加しています。

関連法規に関する知識と理解

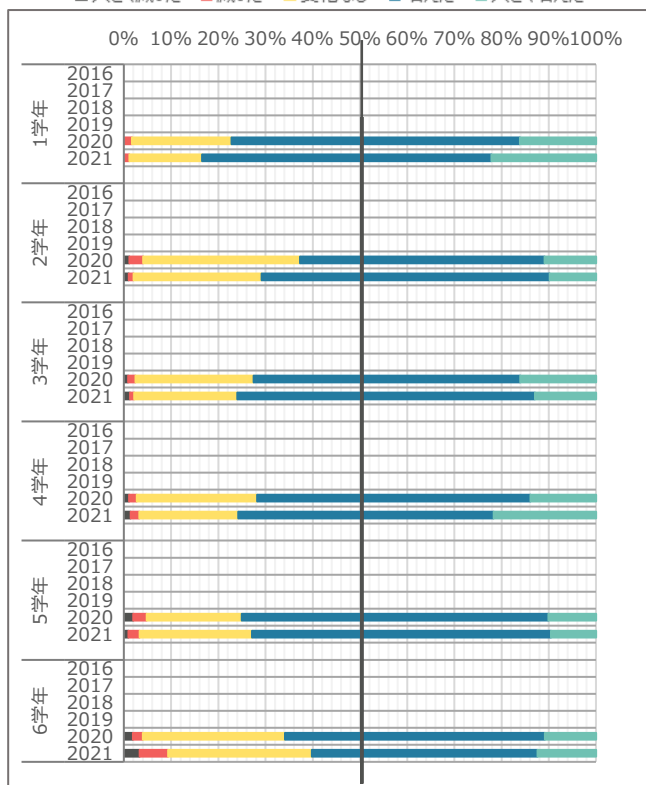


『増えた』『大きく増えた』の回答が6割以上を占める結果となりました。2021年度は6学年以外の学年で『増えた』『大きく増えた』の回答が前年度より増加しています。

05_ 成長自己評価

地域医療に関する知識と理解および貢献しようとする意欲

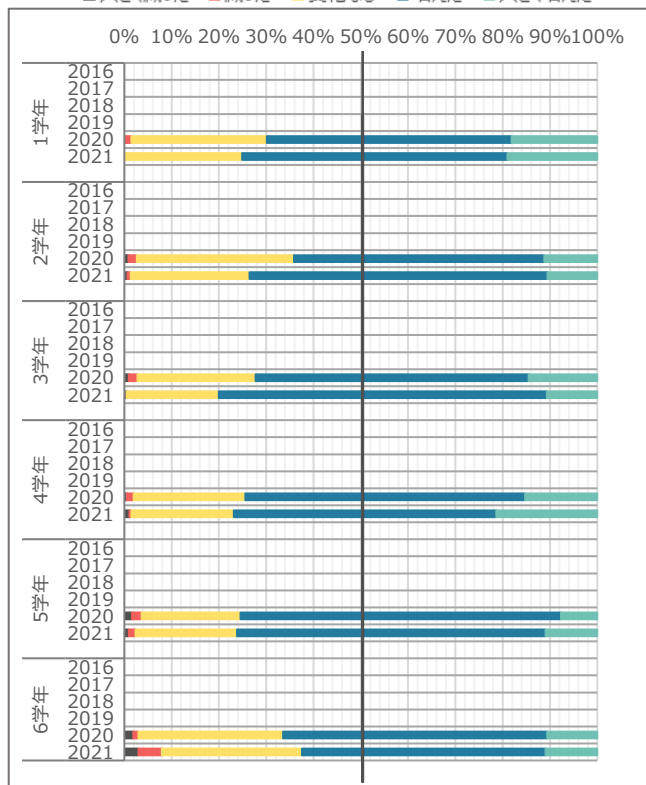
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が約7割を占める結果となりました。前年度の回答との大きな差は見られません。

災害時医療に関する知識と理解

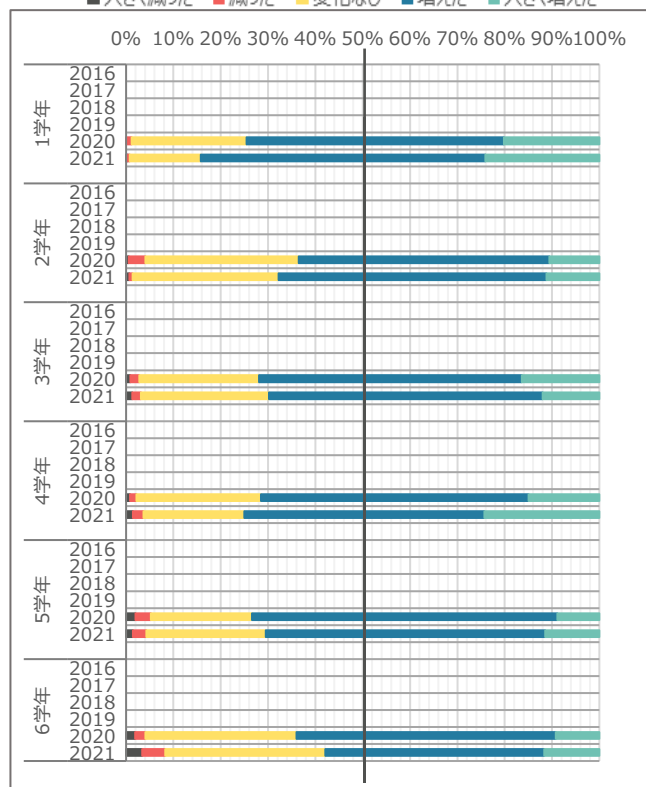
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が約7割を占める結果となりました。2021年度は6学年以外の学年で『増えた』『大きく増えた』の回答が前年度より増加しています。

医療の発展に貢献しようとする意欲

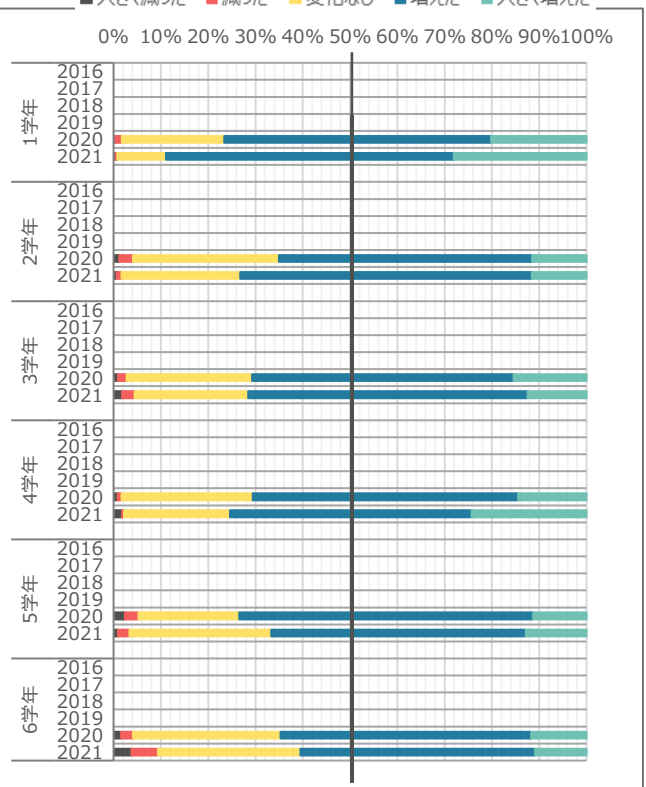
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



『増えた』『大きく増えた』の回答が7割以上を占める結果となりました。前年度の回答との大きな差は見られません。

チーム医療に積極的に参画しようとする意欲

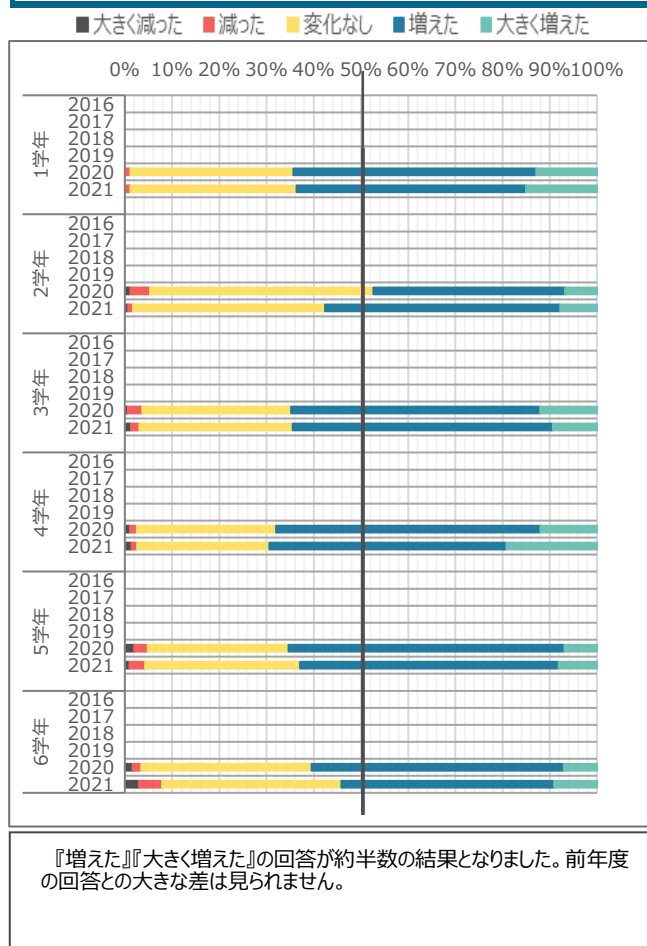
■大きく減った ■減った ■変化なし ■増えた ■大きく増えた



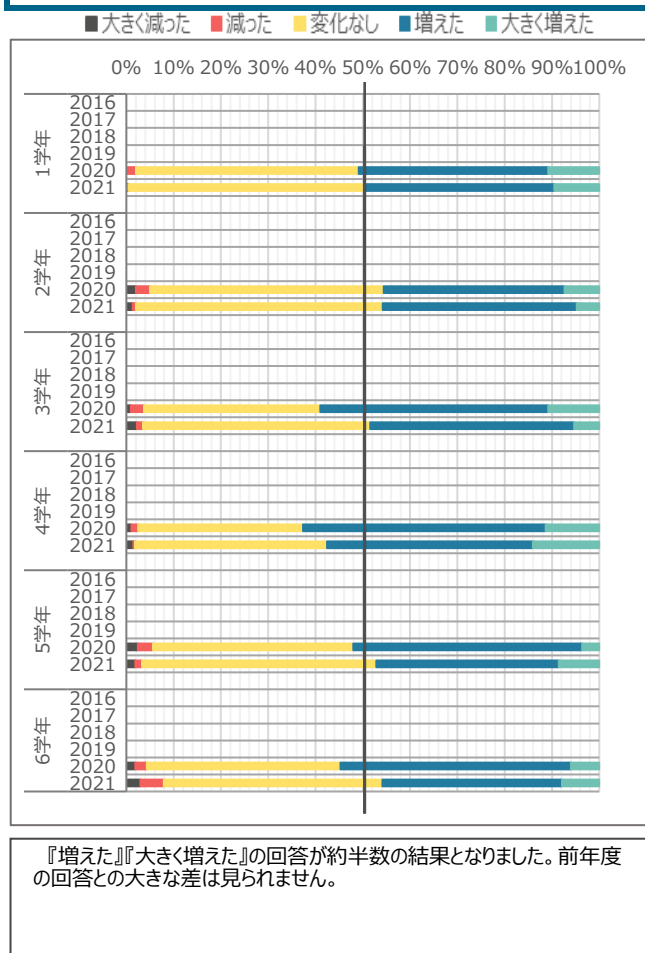
『増えた』『大きく増えた』の回答が6割以上を占める結果となりました。2021年度は1学年の肯定的な回答が9割以上を占めています。

05_ 成長自己評価

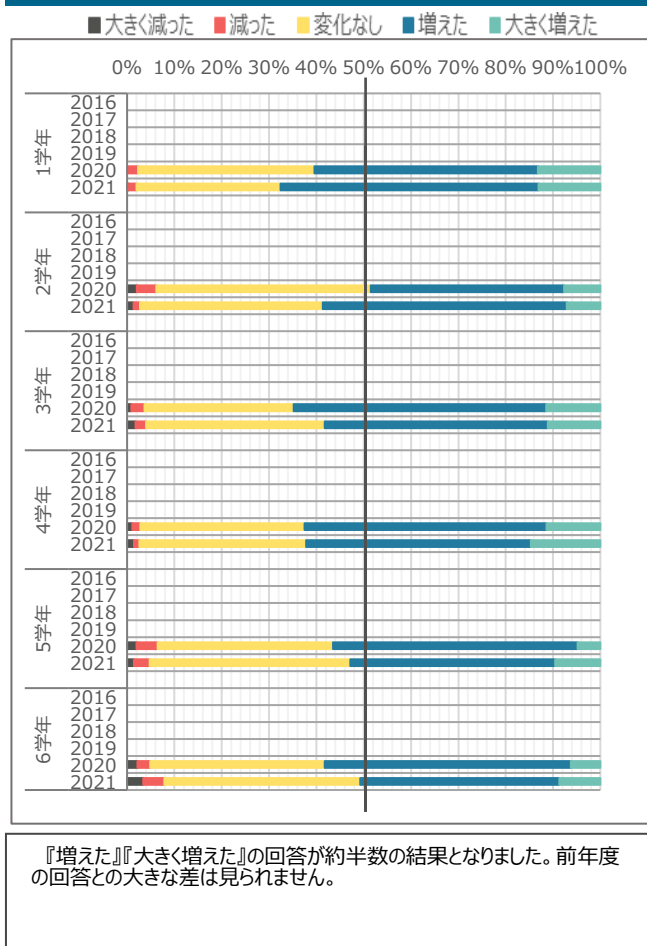
医療の発展に寄与する研究に取り組む意欲



後進を育成しようとする意欲

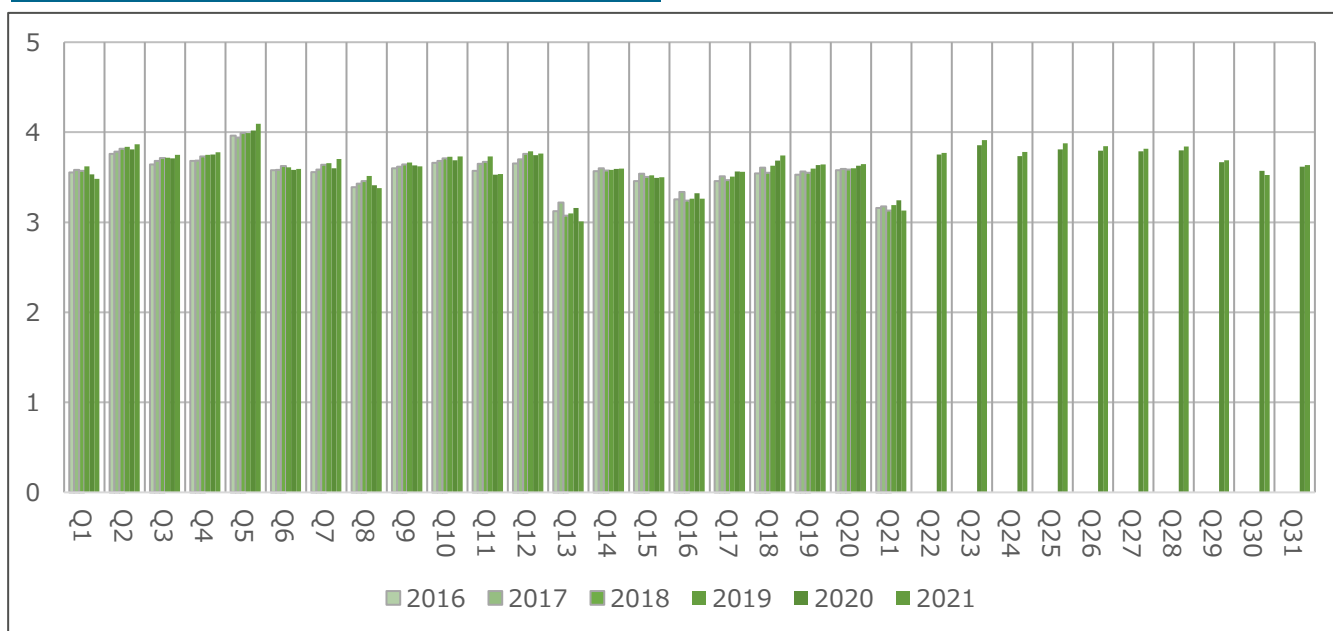


医療人として国際社会に貢献する意欲



05_成長自己評価

「成長自己評価」各設問の平均スコア



【設問】

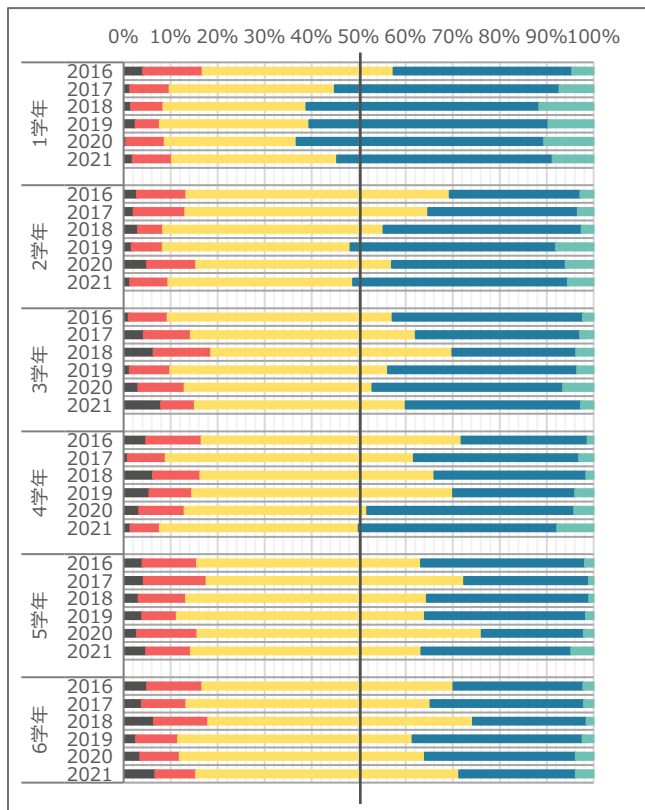
Q1_一般的な教養
 Q2_医療人に求められる倫理性
 Q3_他の人のために働く利他的行動
 Q4_収集した情報の分析力や問題解決能力
 Q5_批判的に考える能力
 Q6_専門分野や学科の知識
 Q7_多様な文化に対する知識と理解
 Q8_リーダーシップの能力
 Q9_人間関係を構築する能力
 Q10_他の人と協力して物事を遂行する能力
 Q11_他学部・他職種の人々と協力する能力
 Q12_医療が直面する問題を理解する能力
 Q13_外国語の運用能力
 Q14_コミュニケーション能力
 Q15_プレゼンテーション能力
 Q16_数理的な能力

Q17_論理的な文を読んで理解する能力
 Q18_コンピュータの操作能力
 Q19_時間を効果的に利用する能力
 Q20_客観的な自己理解
 Q21_読書力
 Q22_医療行為を実践する能力または技術
 Q23_医療安全に関する知識と理解
 Q24_関連法規に関する知識と理解
 Q25_地域医療に関する知識と理解および貢献しようとする意欲
 Q26_災害時医療に関する知識と理解
 Q27_医療の発展に貢献しようとする意欲
 Q28_チーム医療に積極的に参画しようとする意欲
 Q29_医療の発展に寄与する研究に取り組む意欲
 Q30_後進を育成しようとする意欲
 Q31_医療人として国際社会に貢献する意欲

06_教育内容満足度

教養教育の授業実習

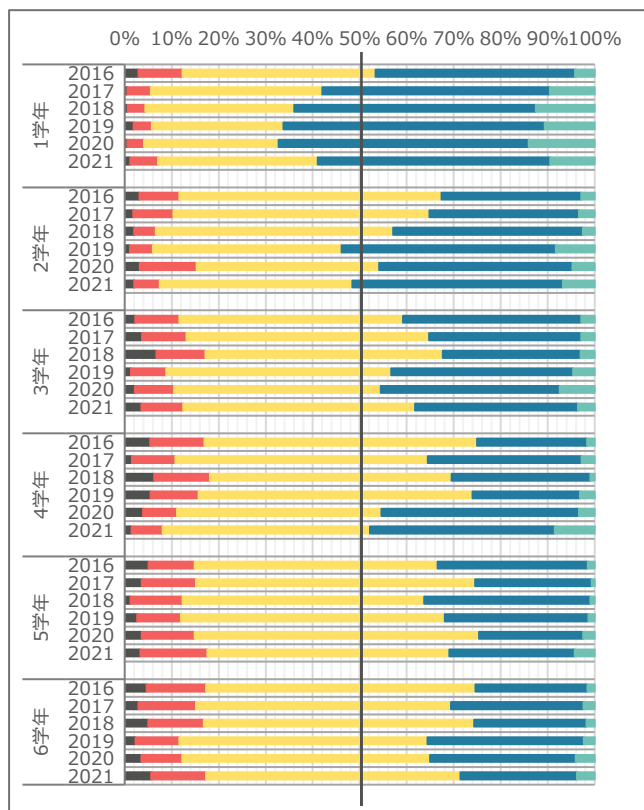
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答が低学年ほど高く、また1学年で見ても2018、2019年度は『満足』『とても満足』が比較的多いことから、満足度は上昇傾向にあると思われます。2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響が反映されていることも考えられます。

初年次生を対象とした専門教育

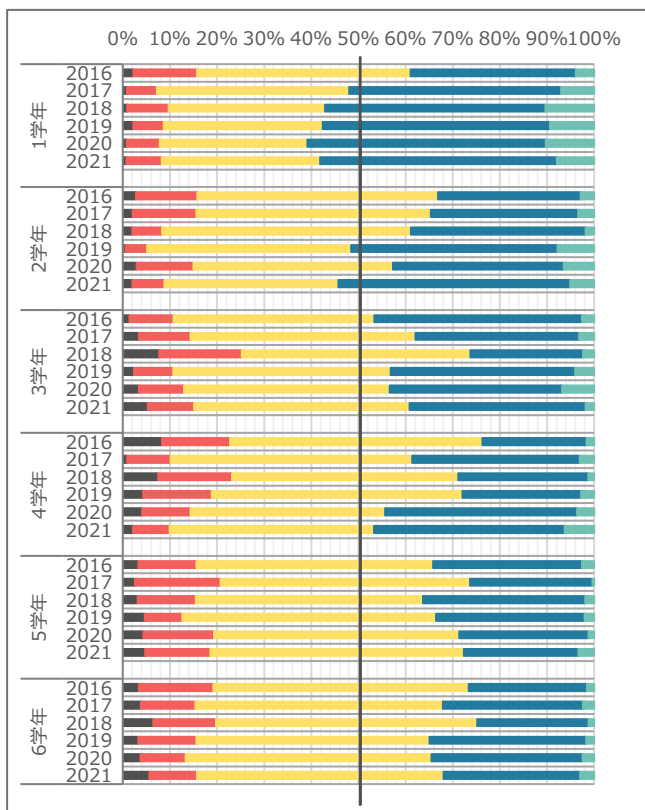
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答が低学年ほど高く、また1学年で見ても2016年度以降満足度は上昇を続けています。2020年度と2021年度は少し下降しましたが、新型コロナウイルス感染症対策の影響が反映されていることも考えられます。

授業の全体的な質

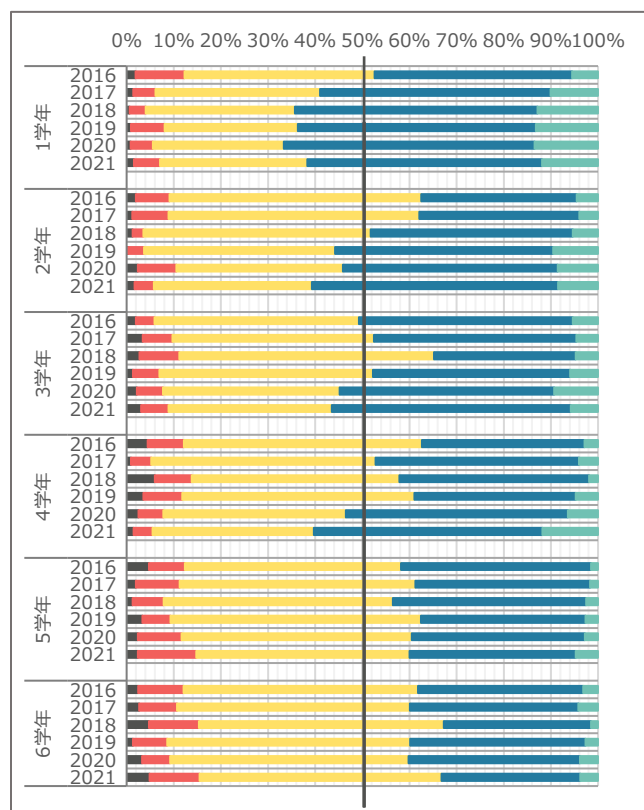
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にありますが、『どちらでもない』と併せると8割以上となります。2021年度は一部の学年の『不満』『とても不満』の回答が増加していますが、新型コロナウイルス感染症対策等が影響している可能性があります。

将来の仕事と授業内容の結びつき

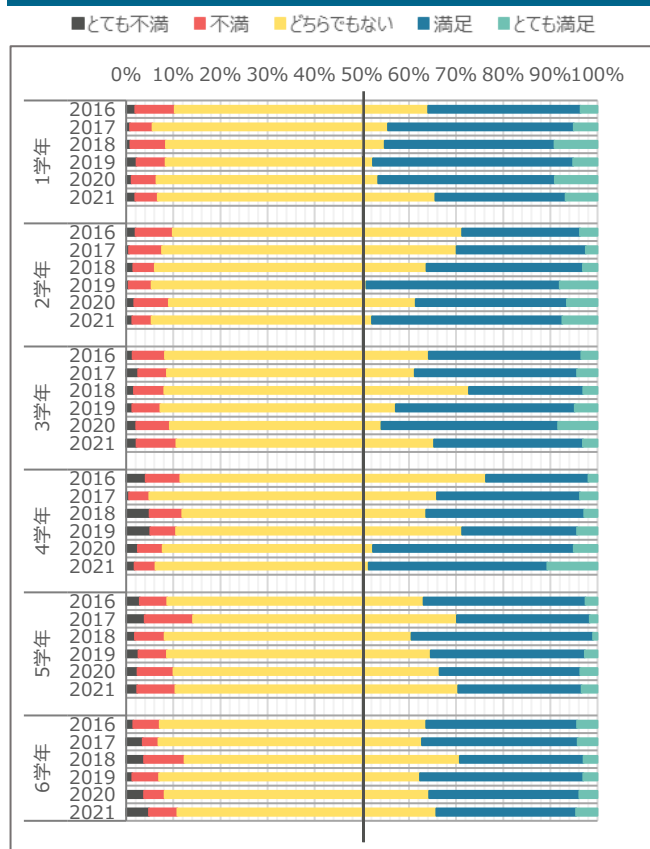
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答は学年が上がるにつれて減少傾向にあります。『不満』『とても不満』の回答は4学年時に増加し、それ以降はほぼ横ばいになっています。

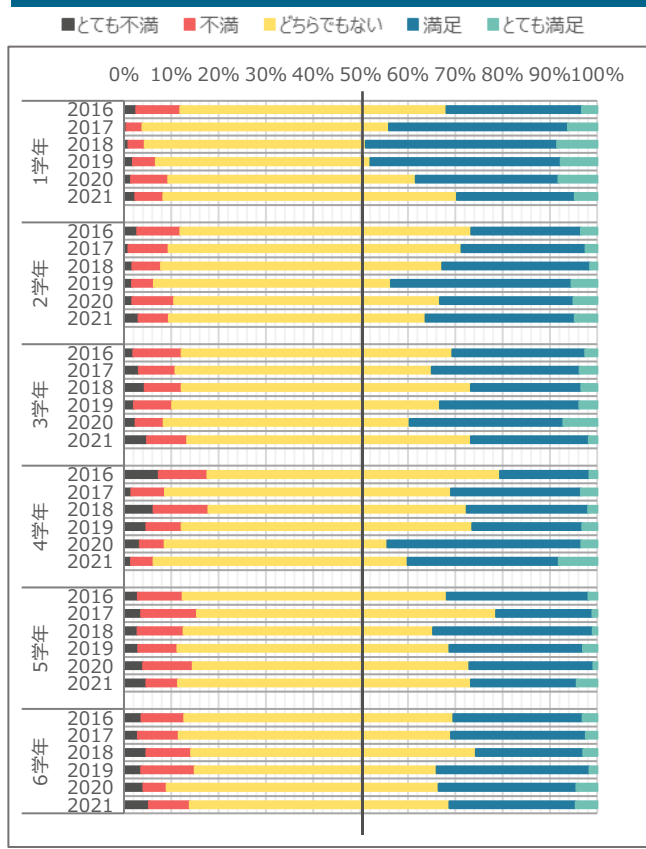
06_教育内容満足度

教員と話をする機会



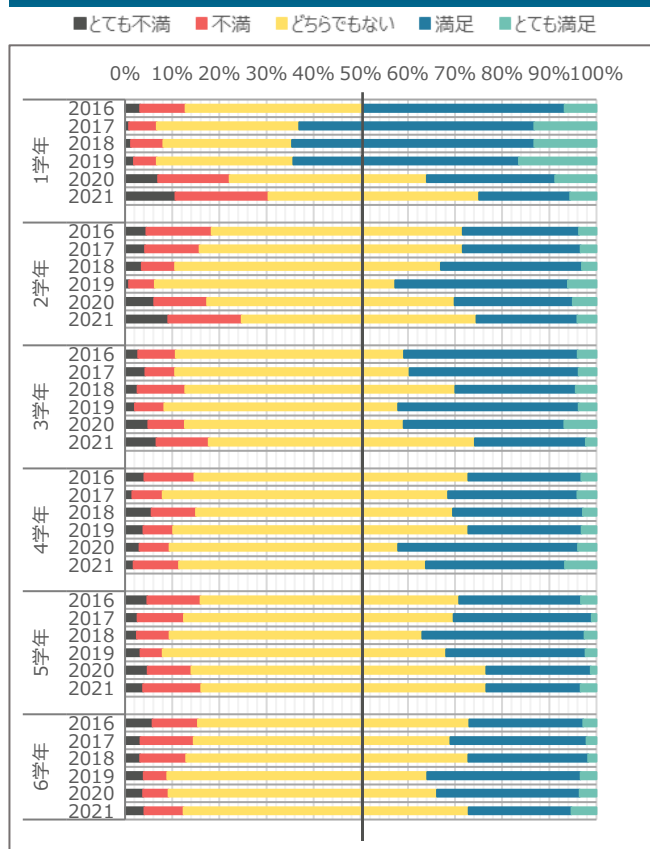
『満足』『とても満足』の回答は比較的に1学年が多い結果となりました。『不満』『とても不満』の割合は例年一定数あり、特に変化していません。

学習支援や個別の学習指導



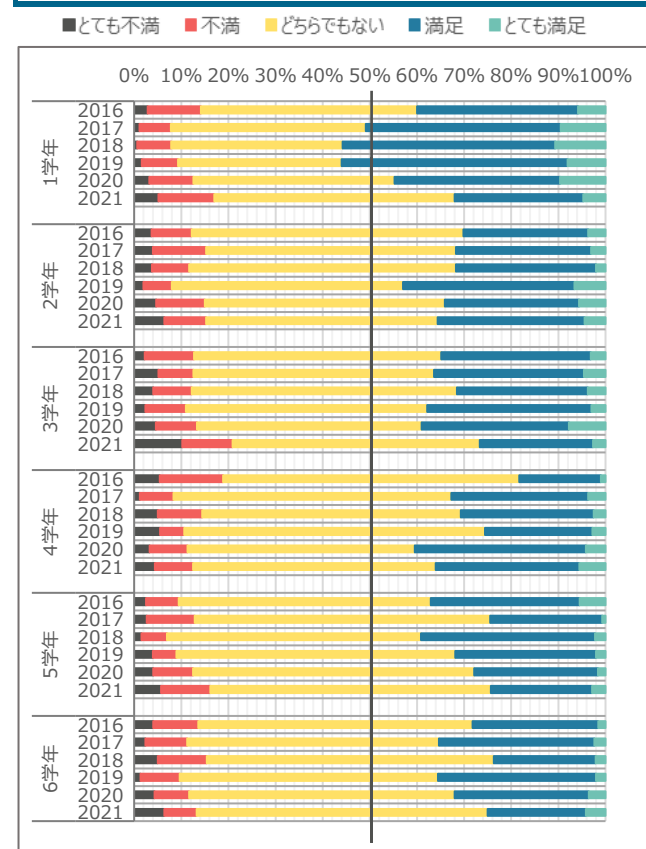
『満足』『とても満足』の回答は20～30%程度となる一方で、『とても不満』『不満』は10%以上となる傾向があります。特に3学年以上では『とても不満』も割合も増加してきます。

他学部の学生と交流する機会



1学年では学部混成の授業が実施されることから、多学年と比較して満足度が顕著に高くなる傾向がありますが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染対策の影響もあり、『とても不満』『不満』が多学年よりも多いという逆転現象が生じました。

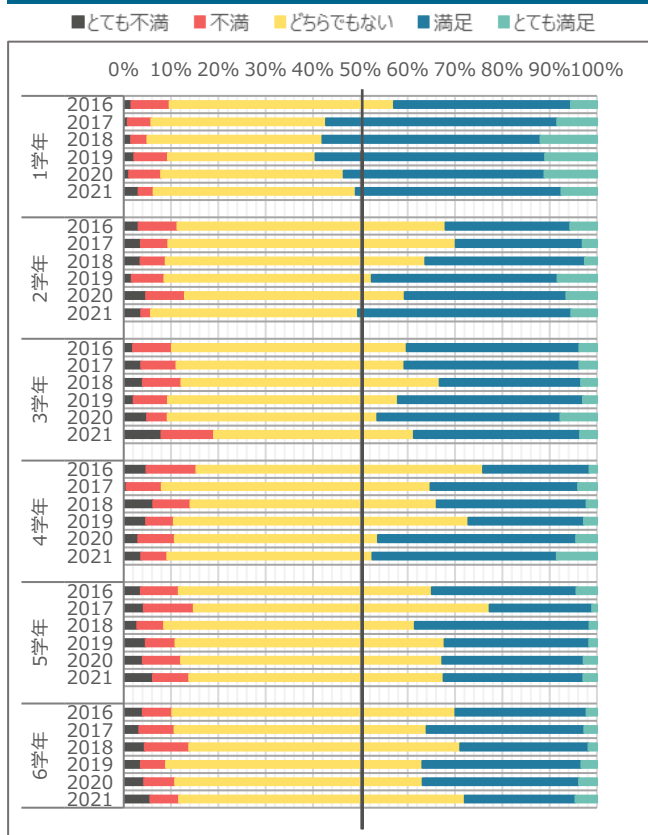
大学の中での学生同士の一体感



『満足』『とても満足』の回答は1学年が一番多く、約半数となっていますが、2学年以降では、特に4学年の満足度が低くなる傾向があります。1学年の『満足』『とても満足』の回答は2018年度以降増加傾向にありましたが、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けていると考えられます。

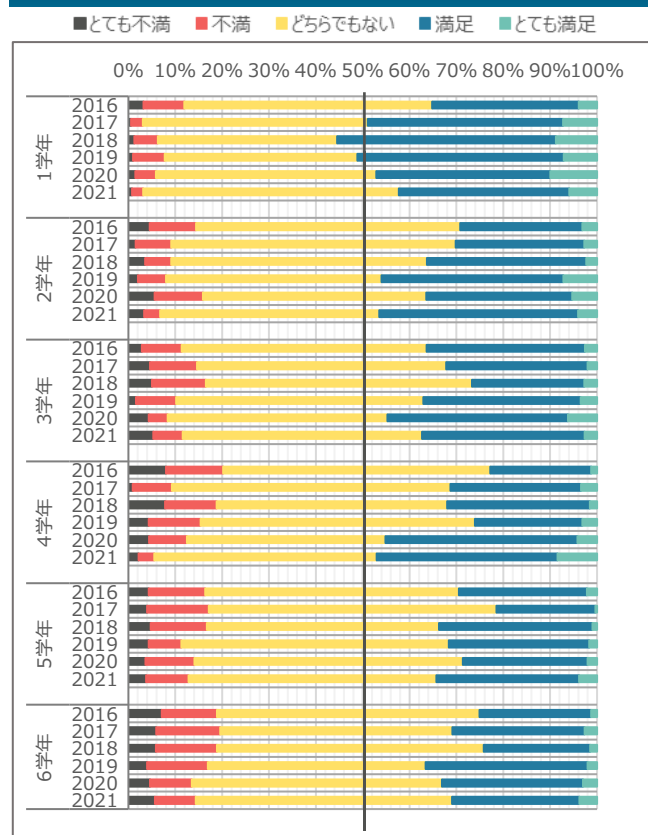
06_教育内容満足度

多様な考え方を認め合う雰囲気



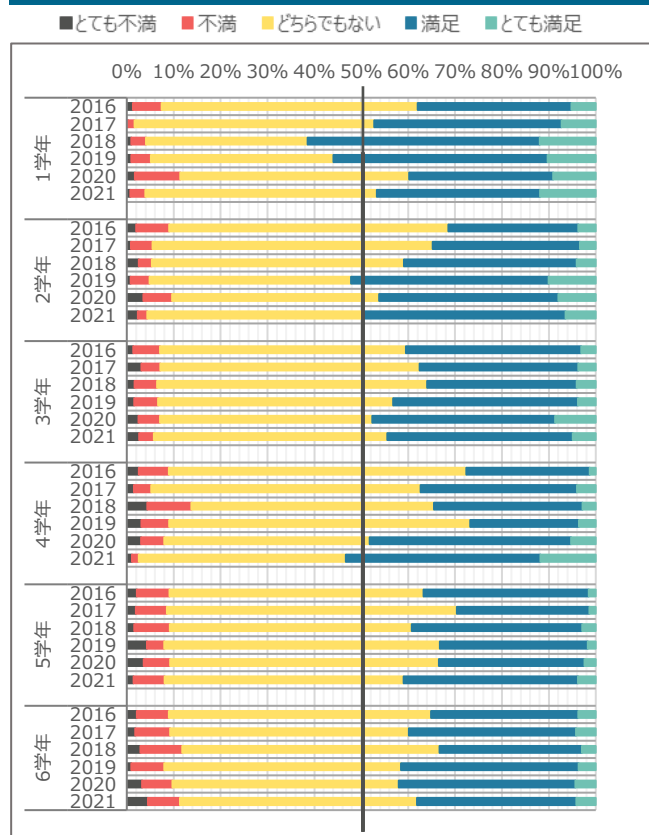
第1学年では2016年度以降満足度が上昇してきましたが、2020年度は新型コロナウイルス感染対策として講義形式が一部制限されたこと等により、満足度は低下しました。一方、いずれの学年でも『とても不満』『不満』の回答は一定数見られます。

卒業時の学修成果に向けたカリキュラム構築



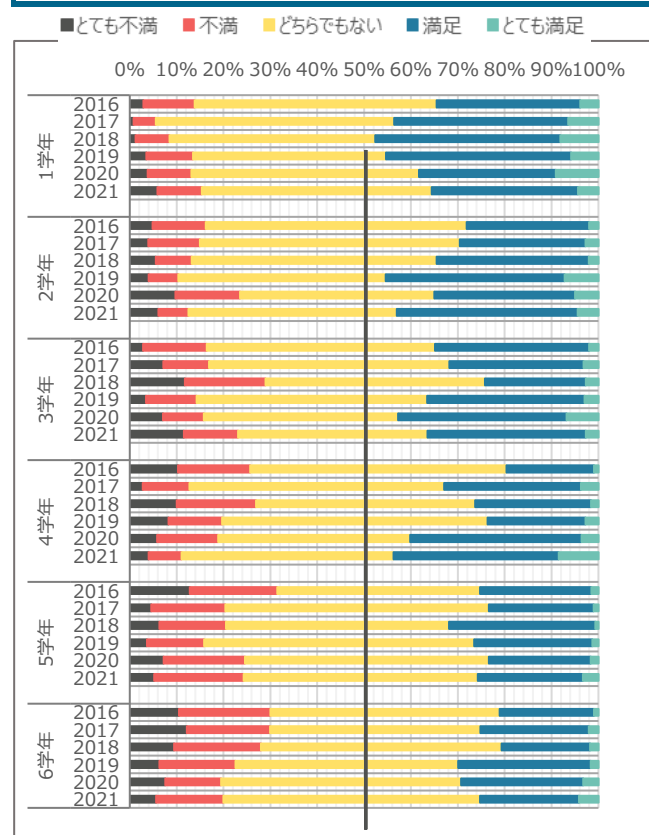
『どちらでもない』の回答が一番多い結果となりました。2019年度においては、1、2学年の『とても満足』『満足』が50%程度にまで増加しているのに対して、3年生以降では20%程度にとどまるとともに、『とても不満』『不満』の割合が高くなる傾向があります。

医療・介護の現場における実習・インターンシップ

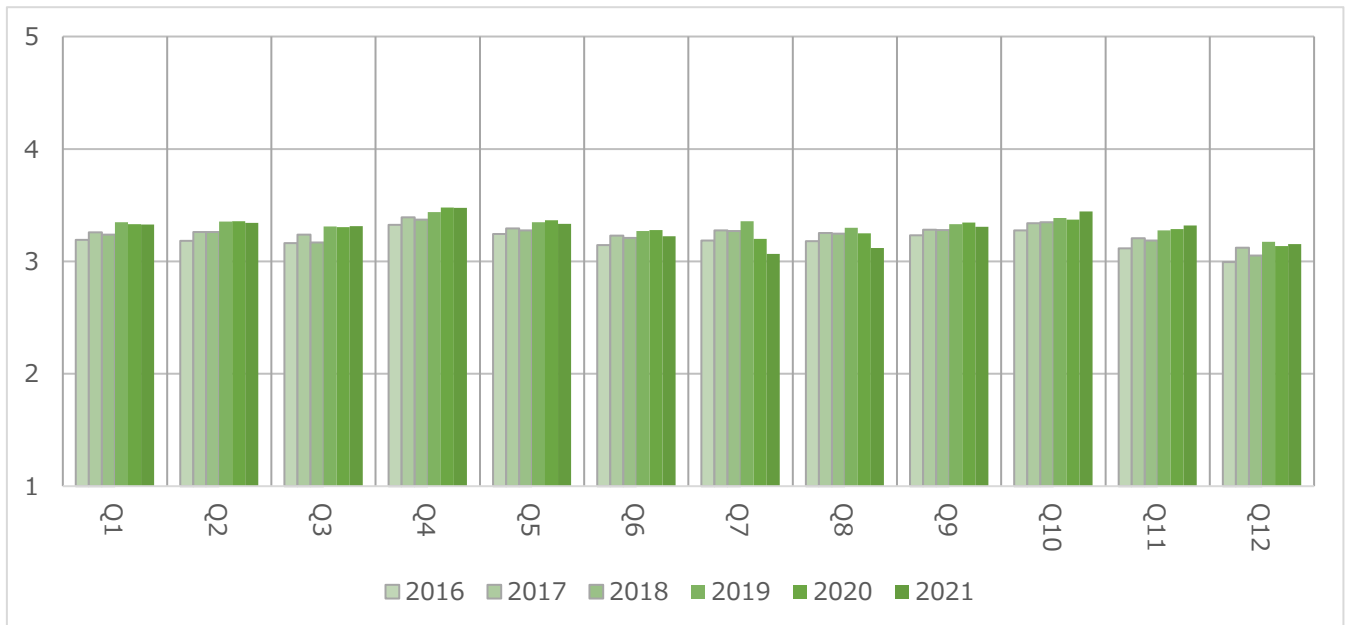


『どちらでもない』が最も多くなっており、『とても満足』『満足』は30%前後となっています。特に3～5学年では『とても不満』『不満』の回答が多学年に比べて多くなっています。

進級試験・卒業試験の適切性



『どちらでもない』の回答が一番多く、満足度の評価は2極化しています。



【設問】

Q1_教養教育の授業・実習

Q2_初年次生を対象とした専門教育

Q3_授業の全体的な質

Q4_将来の仕事と授業内容の結びつき

Q5_教員と話をする機会

Q6_学習支援や個別の学習指導

Q7_他学部との学生と交流する機会

Q8_大学のなかで学生同士の一体感

Q9_多様な考え方を認め合う雰囲気

Q10_医療・介護の現場における実習・インターンシップ

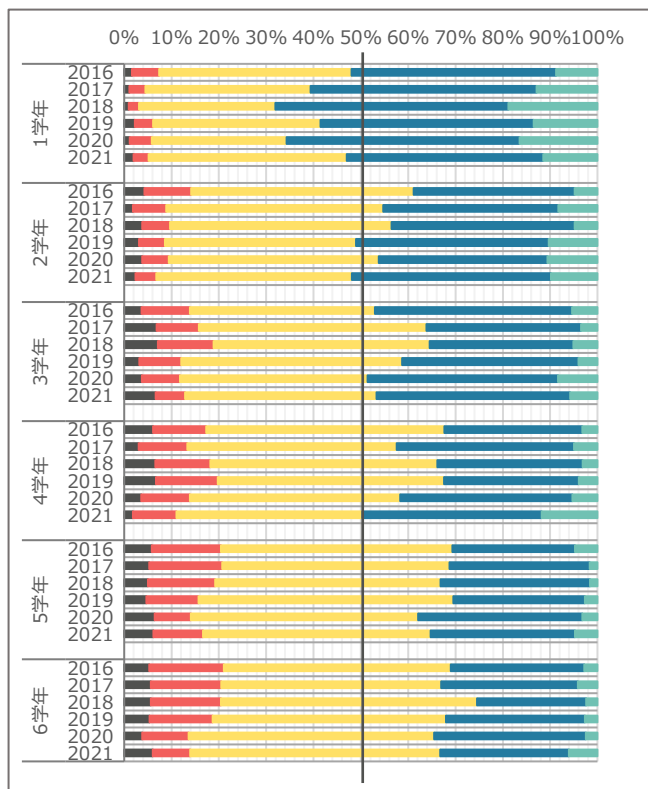
Q11_卒業時の学修成果に向けたカリキュラム構築

Q12_進級試験・卒業試験の適切性

07_学修環境満足度

図書館の設備（蔵書やレファレンスサービス）

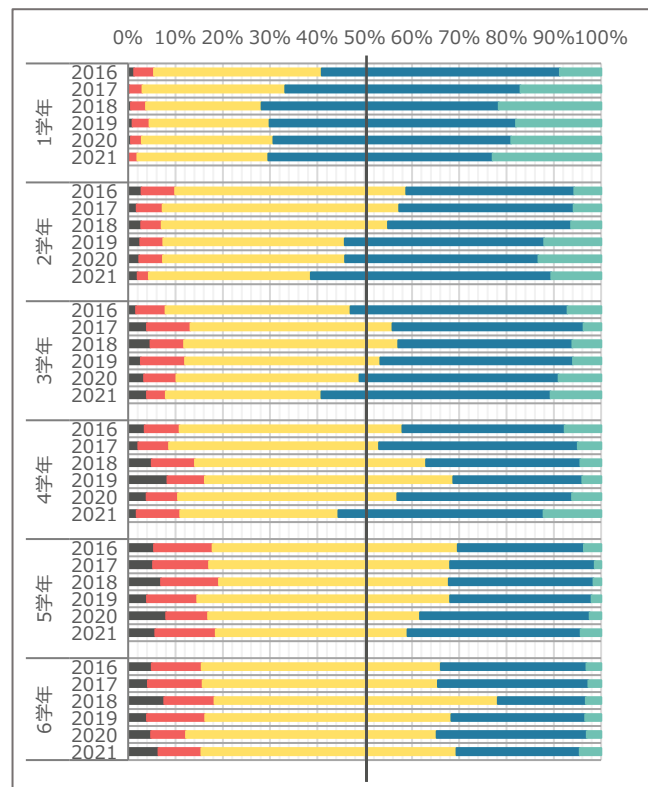
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足度は減少傾向にあります。2021年度も大きな変化はありません。

実習室の設備や器具

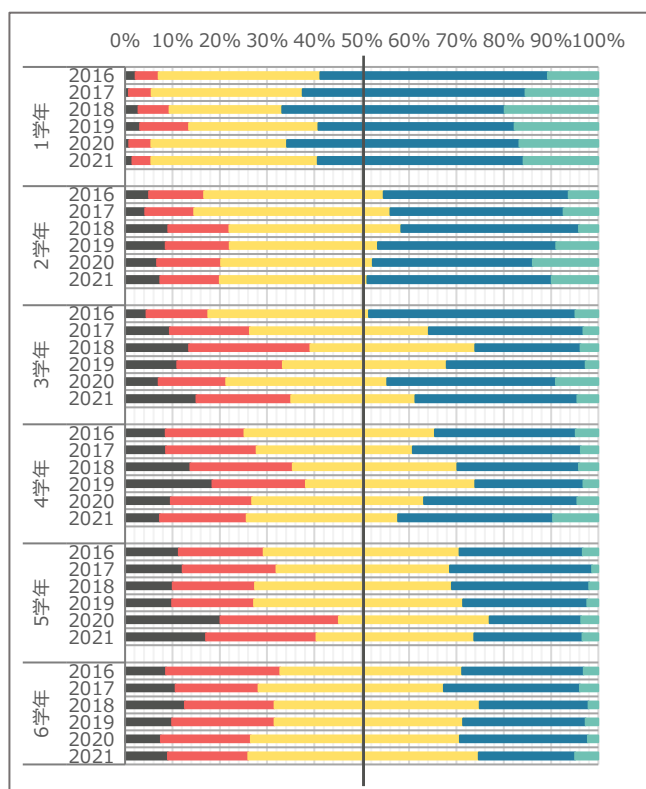
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足している回答が減少傾向にありますが、『どちらでもない』を併せると80%以上は不満を感じていません。

自習スペース

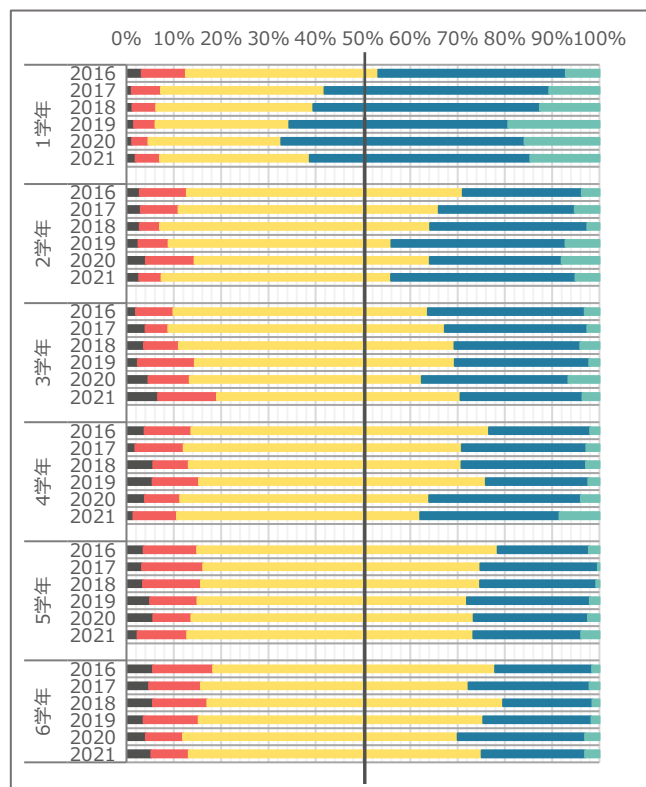
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて、満足度は減少傾向にあります。他の学修環境と比較して、『とても不満』の割合が高い傾向にあります。

コンピュータリテラシーの訓練や援助

■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足

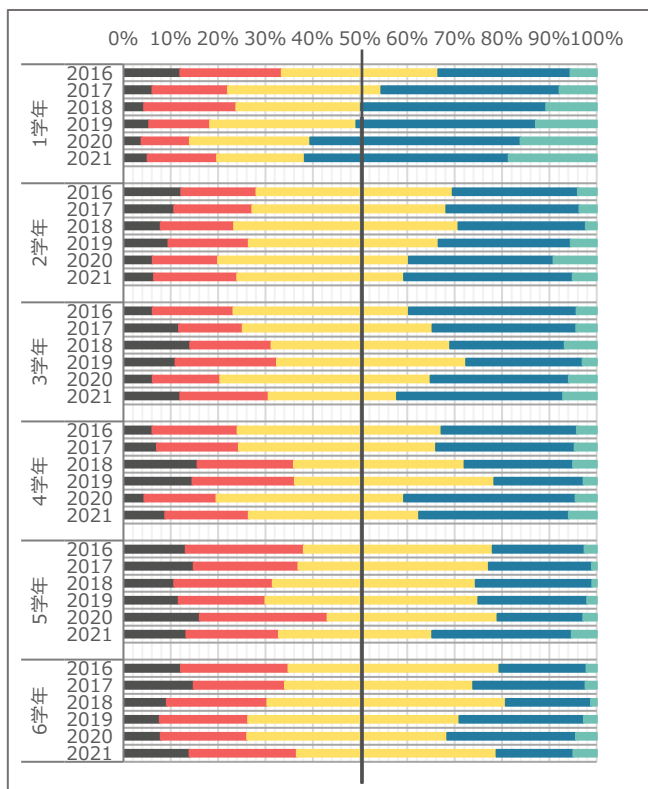


情報リテラシー教育を実施している第1学年において、2016年以降満足度が継続的に上昇しており、内容が充実したものになってきていることが伺えます。

07_学修環境満足度

インターネット環境

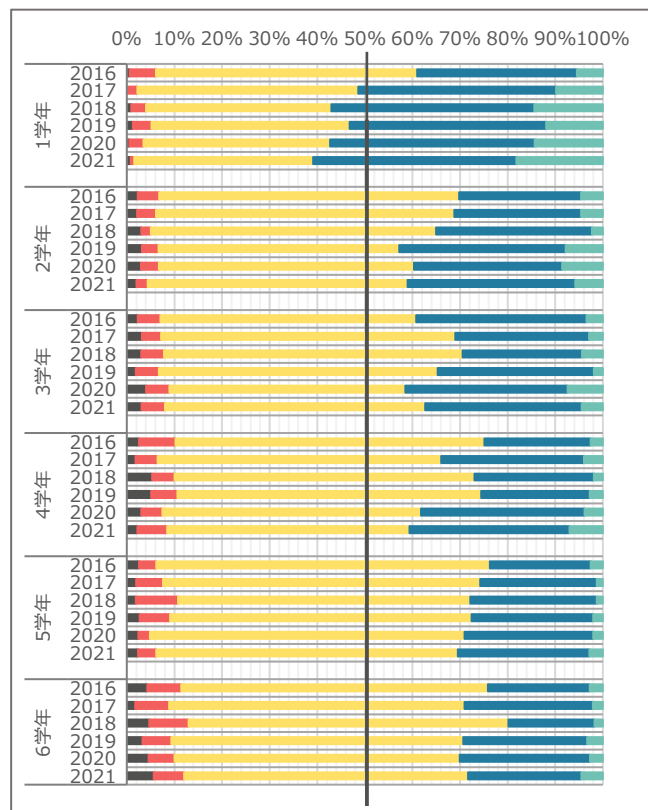
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『とても不満』『不満』がすべての学年、年度で20~30%となっており、2021年度は、5,6年生において『不満』の割合が『満足』の割合を超えています。

健康面サービス（心身の健康にかかわる診断や相談）

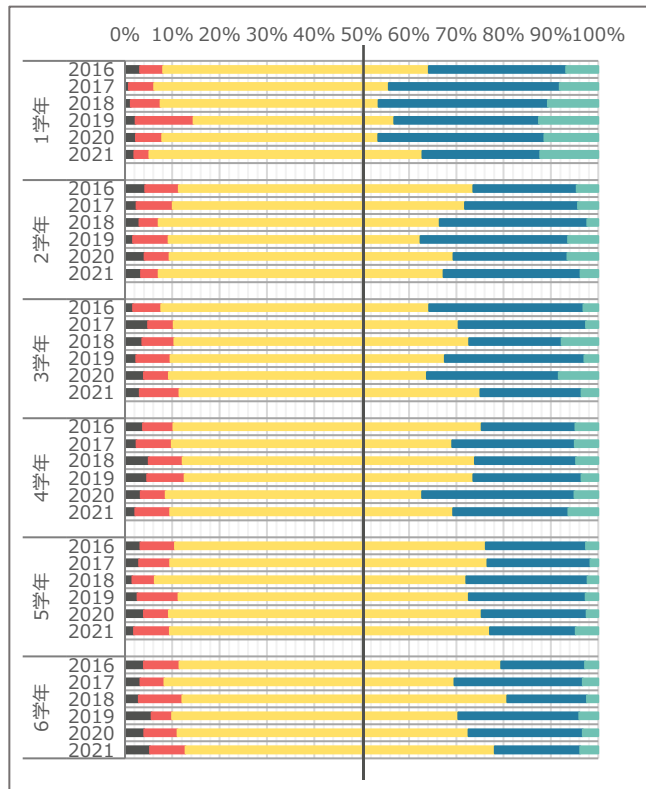
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



学年が上がるにつれて満足度が減少傾向にありますが、不満と回答する割合と比較すると、満足度は低いと考えられます。

奨学金などの学費援助の制度

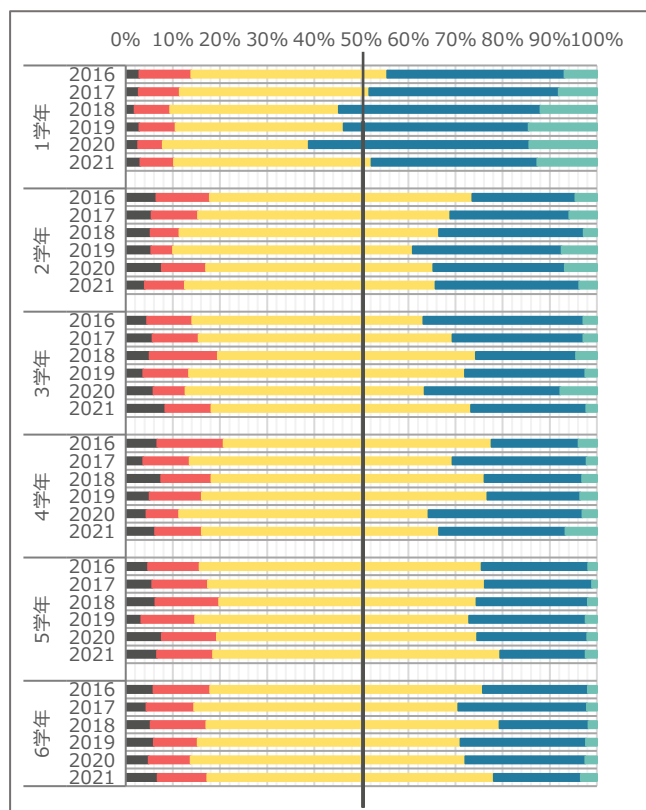
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『とても満足』『満足』『どちらでもない』の回答を併せて、90%程度に達していることから満足度は低くないと考えられますが、『不満』『とても不満』の回答は一定数あり、学年・年度によってあまり変化していません。

体育施設

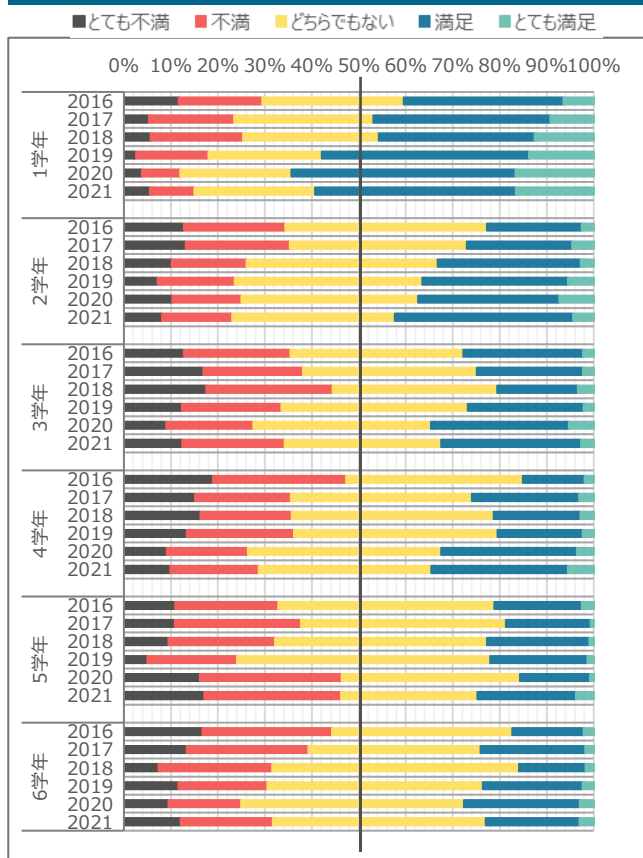
■とても不満 ■不満 ■どちらでもない ■満足 ■とても満足



『満足』『とても満足』の回答が1学年で半数近くを占めています。2学年以降は満足が減少し、不満の割合が若干増加します。

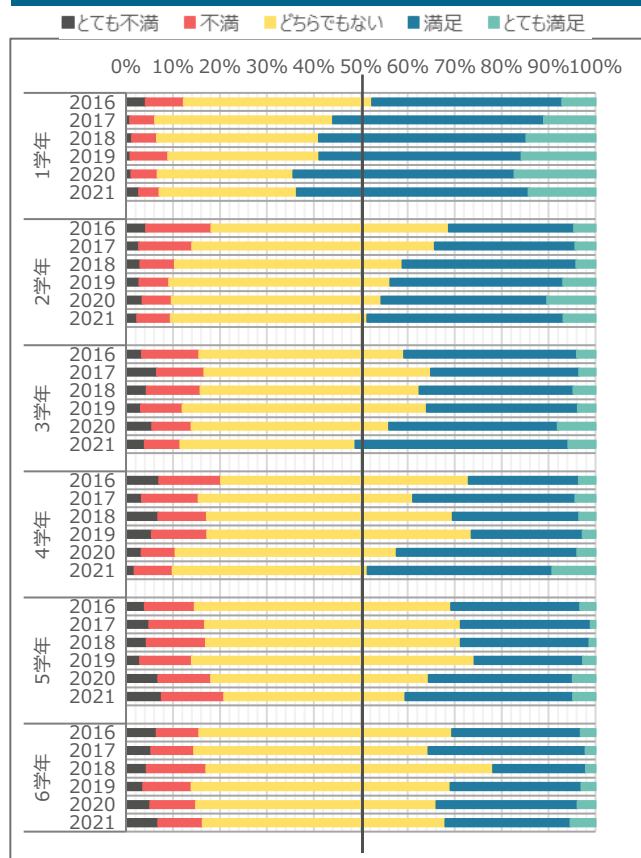
07_学修環境満足度

食堂・売店



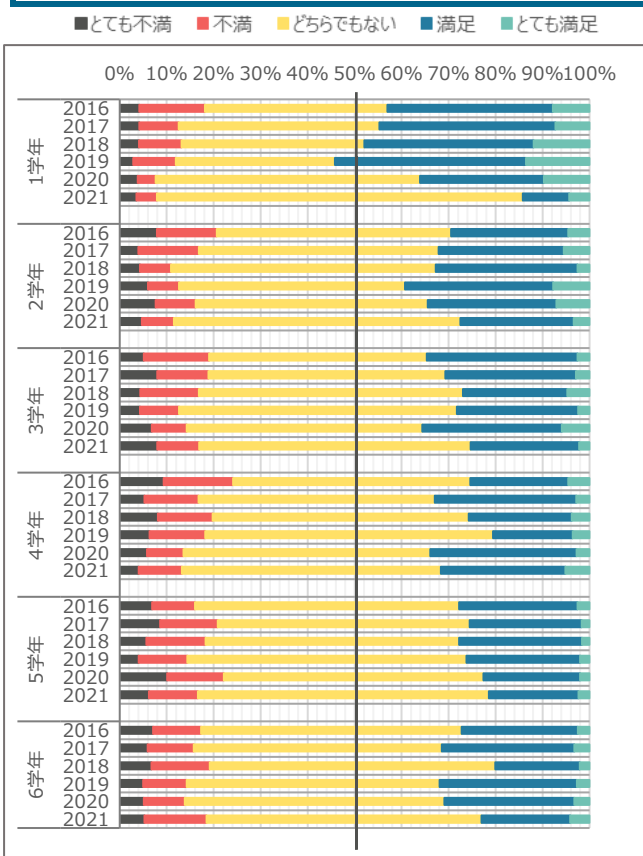
学修環境の中で最も満足度が低い項目となっており、ほとんどの学年、年度で、肯定的な回答よりも否定的な回答の数が上回っていますが、直近は『とても不満』『不満』を併せた回答率が低下傾向にあります。

書籍販売店



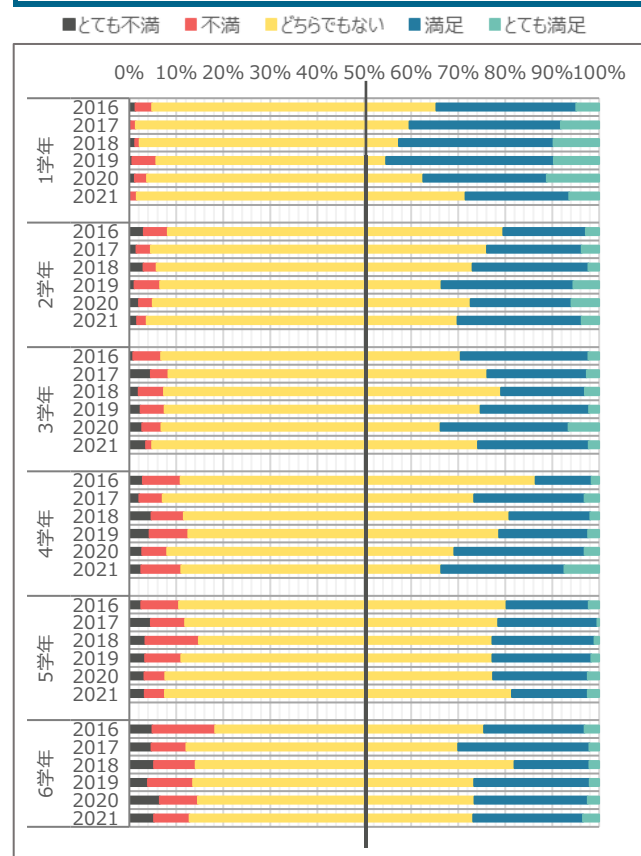
1学年では『満足』『とても満足』の回答が半数近くあり、『不満』『とても不満』の回答が他学年より少ない傾向にあります。また、2学年以降は『満足』『とても満足』の回答が減少した分、『不満』『とても不満』が増加している傾向にあります。

クラブ活動の施設

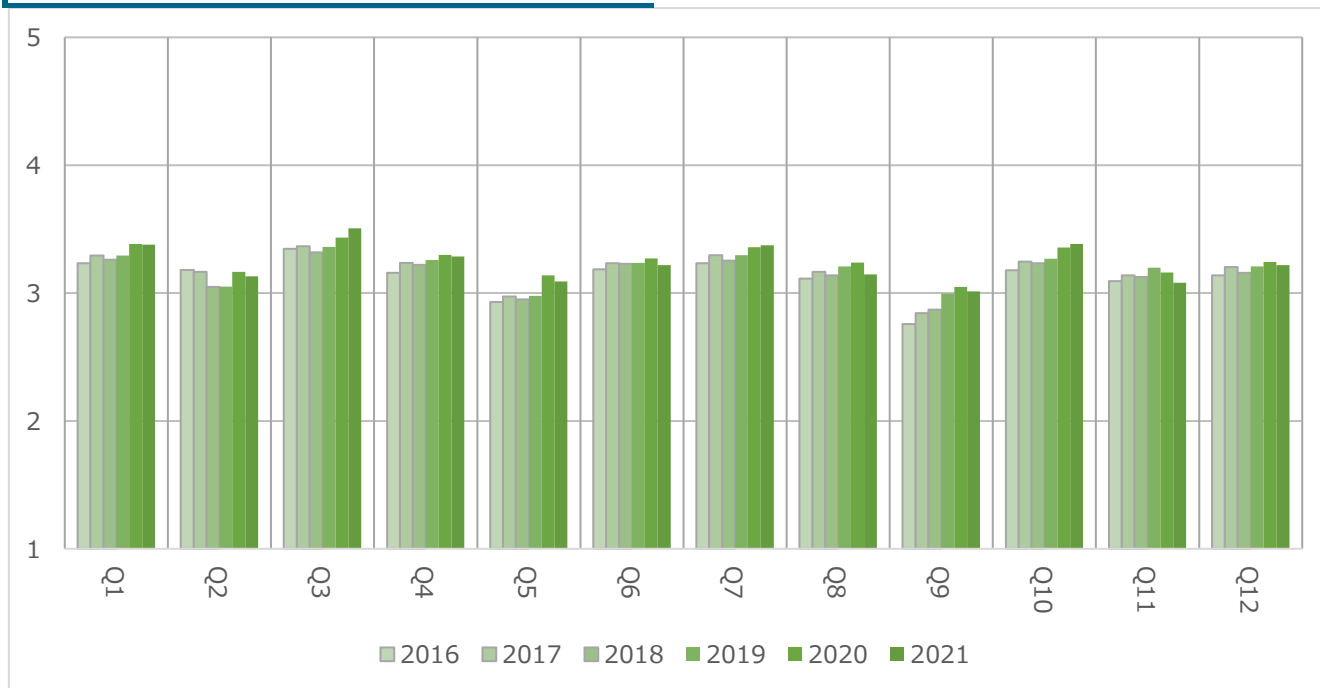


『満足』『とても満足』の回答が学年があがるにつれて減少傾向にあります。『不満』『とても不満』の回答は学年、年度によって大きな変化がありません。

キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談)



学年があがるにつれて、『とても不満』『不満』が増加傾向にあります。『どちらでもない』『満足』『とても満足』を併せると90%程度に達します。



【設問】

Q1_図書館の設備(蔵書やレファレンスサービス)

Q2_自習スペース(多目的ホール、SGL、ラーニングコモンズなど)

Q3_実習室の設備や器具

Q4_コンピュータ・リテラシーの訓練や援助

Q5_インターネット環境

Q6_奨学金などの学費援助の制度

Q7_健康面サービス(心身の健康に関わる診療や相談)

Q8_体育施設

Q9_食堂・売店

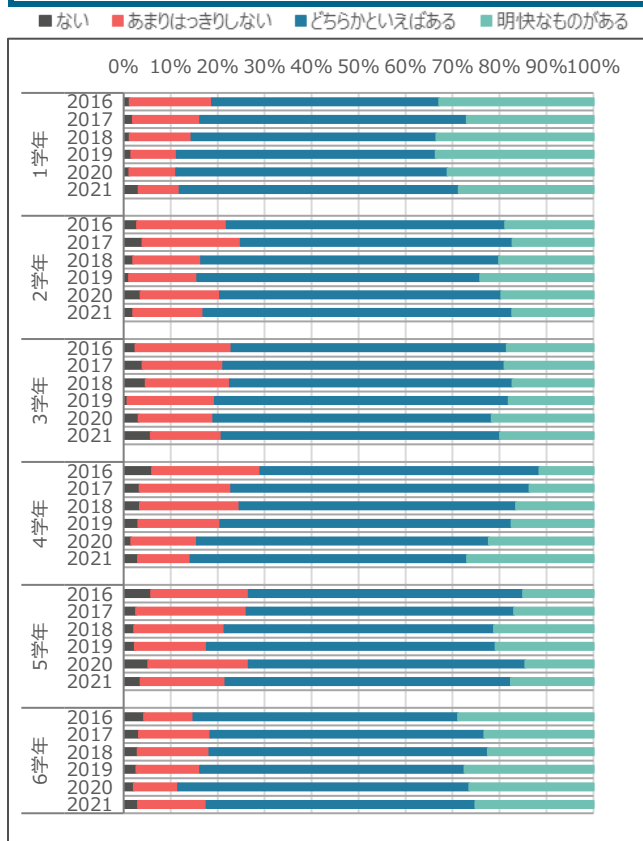
Q10_書籍販売店

Q11_クラブ活動用の施設

Q12_キャリアカウンセリング(就職や進学に関する相談)

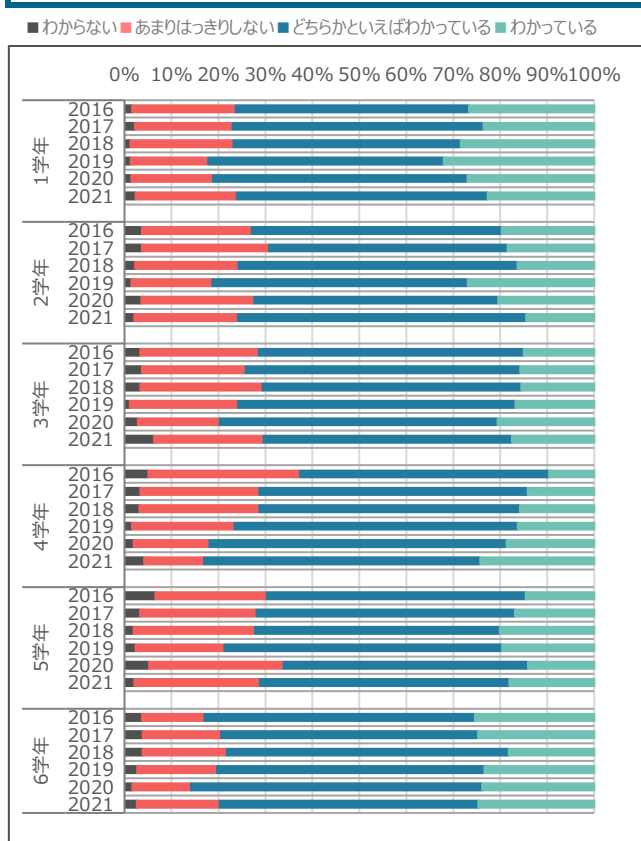
08_ 将来ビジョンとモチベーション

将来こういう医療人でありたいというビジョン



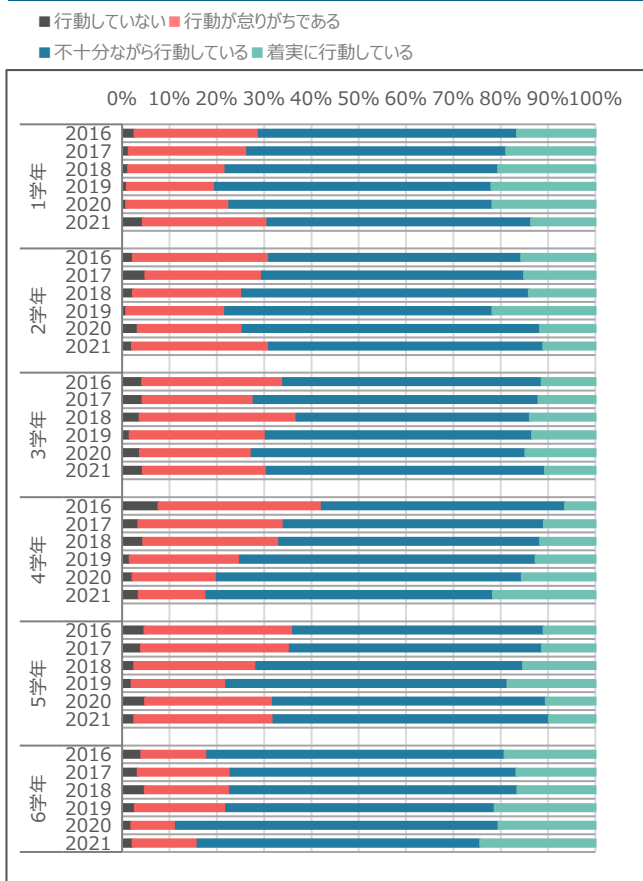
肯定的な回答が7割以上を占める結果となりました。『明快なものがある』の回答は1学年以降減少し、4学年頃から徐々に増加していく傾向があります。

将来像実現のために、なすべき具体的な目標



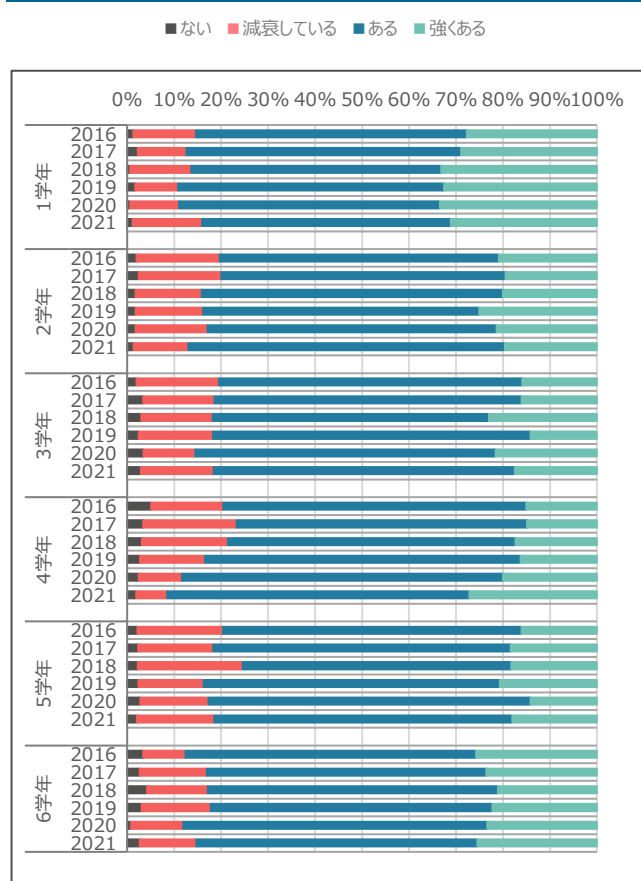
肯定的な回答が6割以上を占める結果となりました。肯定的な回答は1学年以降減少し、4学年頃から徐々に増加していく傾向があります。

目標実現のための行動



肯定的な回答が6割を超える結果となりました。肯定的な回答は年々若干の増加傾向にあります。

勉学を継続する意欲(自己の成長に取り組む意欲)



肯定的な回答が約8割を占める結果となりました。肯定的な回答は年々若干の増加傾向にあります。

4-1 年度別卒業者数・卒業率推移

出典データ：岩手医科大学 大学概要 データ編 他

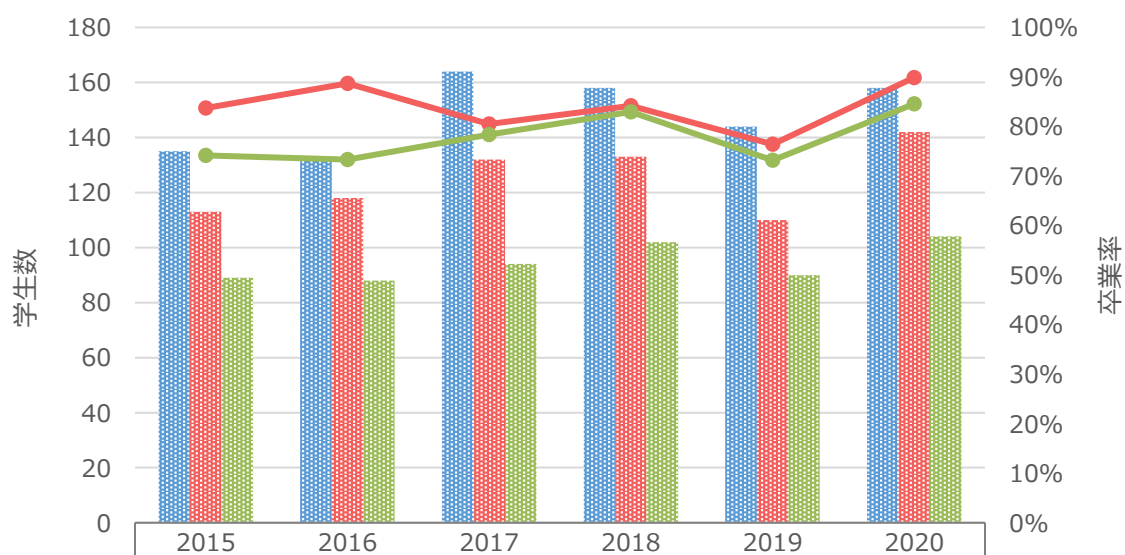
卒業者数：当該年度に卒業した学生数

卒業率：6年学生数に対する卒業者の割合

修業年限内卒業者：大学が定める修業年限（医歯薬学部：6年 看護学部：4年）以内に卒業した学生数

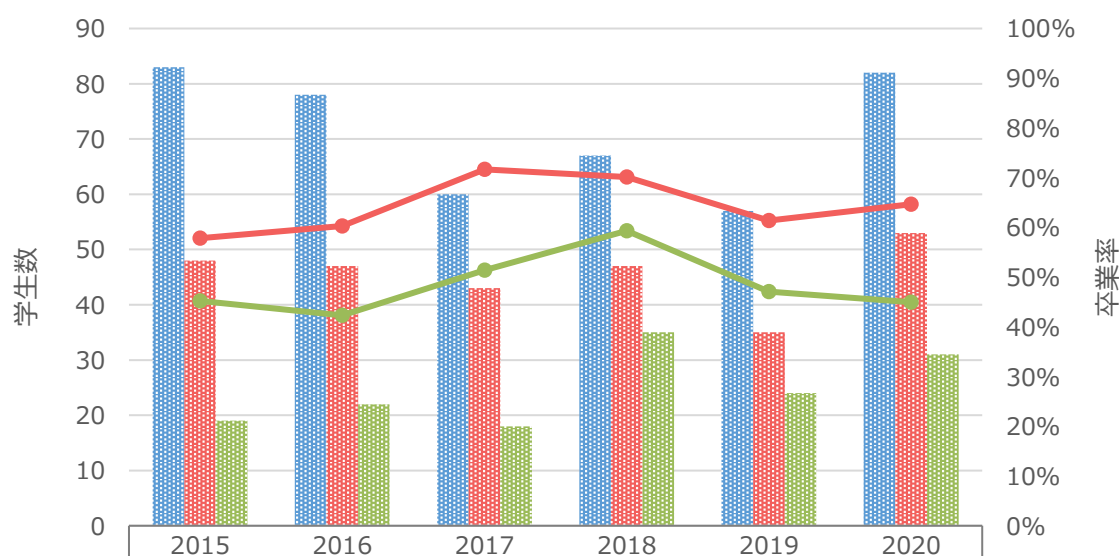
修業年限内卒業率：大学が定める修業年限以内に卒業した学生の割合（入学時の学生数を分母とする）

医学部



6年学生数	135	133	164	158	144	158
卒業者数	113	118	132	133	110	142
うち修業年限内卒業者数	89	88	94	102	90	104
卒業率	83.7%	88.7%	80.5%	84.2%	76.4%	89.9%
修業年限内卒業率	74.2%	73.3%	78.3%	82.9%	73.2%	84.6%

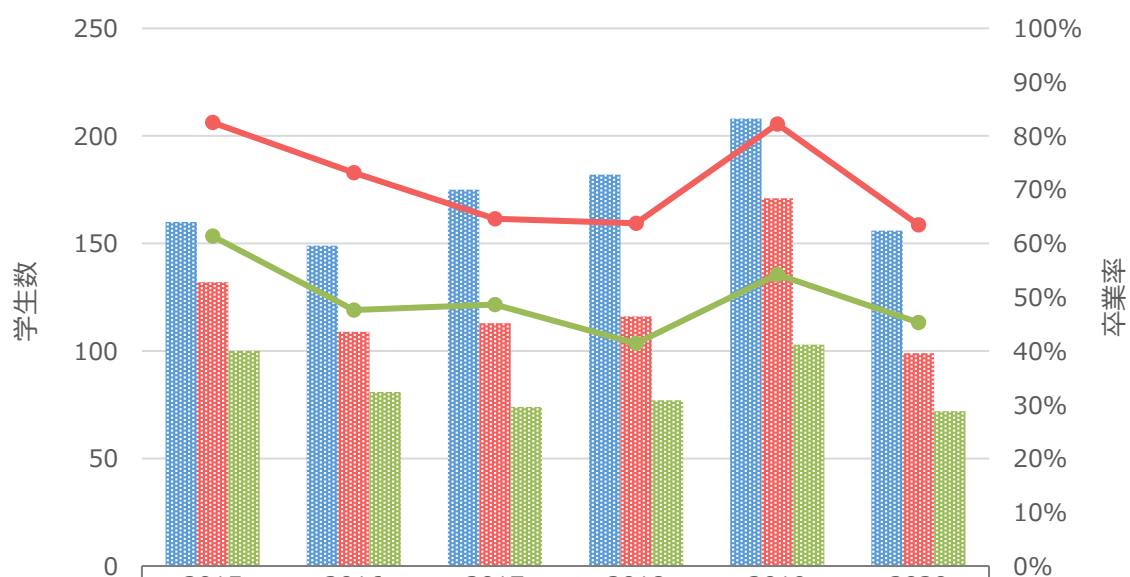
歯学部



6年学生数	83	78	60	67	57	82
卒業者数	48	47	43	47	35	53
うち修業年限内卒業者数	19	22	18	35	24	31
卒業率	57.8%	60.3%	71.7%	70.1%	61.4%	64.6%
修業年限内卒業率	45.2%	42.3%	51.4%	59.3%	47.1%	44.9%

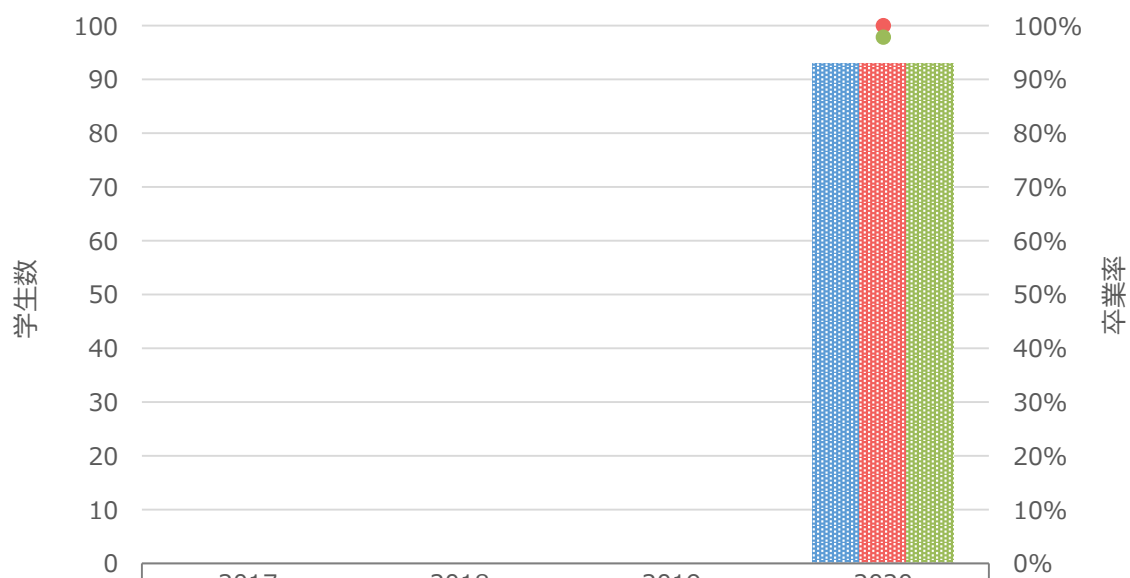
年度別卒業生数・卒業率推移（つづき）

薬学部



6年学生数	160	149	175	182	208	156
卒業生数	132	109	113	116	171	99
うち修業年限内卒業生数	100	81	74	77	103	72
卒業率	82.5%	73.2%	64.6%	63.7%	82.2%	63.5%
修業年限内卒業率	61.3%	47.6%	48.7%	41.4%	54.2%	45.3%

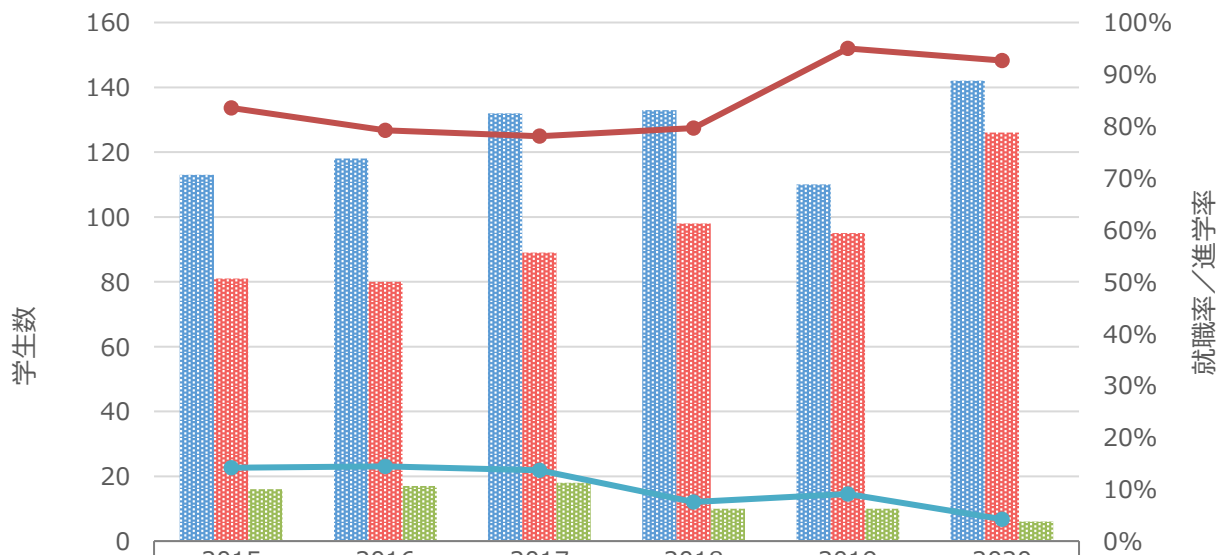
看護学部



4年学生数	93
卒業生数	93
うち修業年限内卒業生数	93
卒業率	100.0%
修業年限内卒業率	97.9%

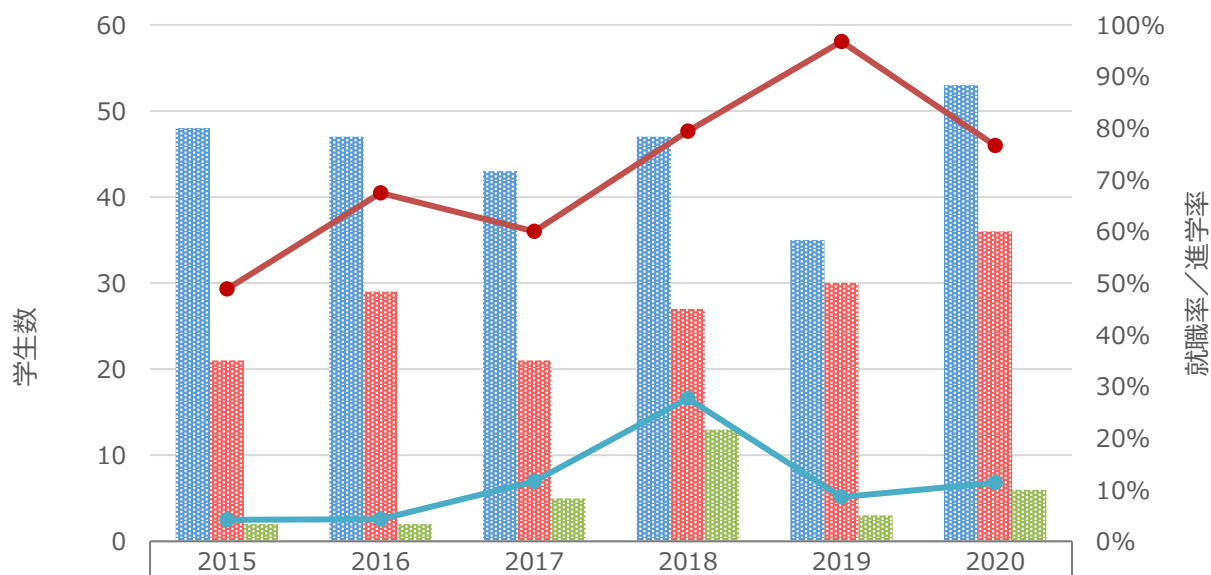
就職者：医学部・歯学部においては国家試験に合格し、かつ臨床研修医・臨床研修歯科医として勤務先が確定した者
 薬学部においては国家試験に合格し、かつ薬剤師として就職した者（大学院進学者を兼ねるものを含めない）
 大学院進学者：卒業者のうち、大学院に進学した者（臨床研修医を兼ねる者を含む）

医学部



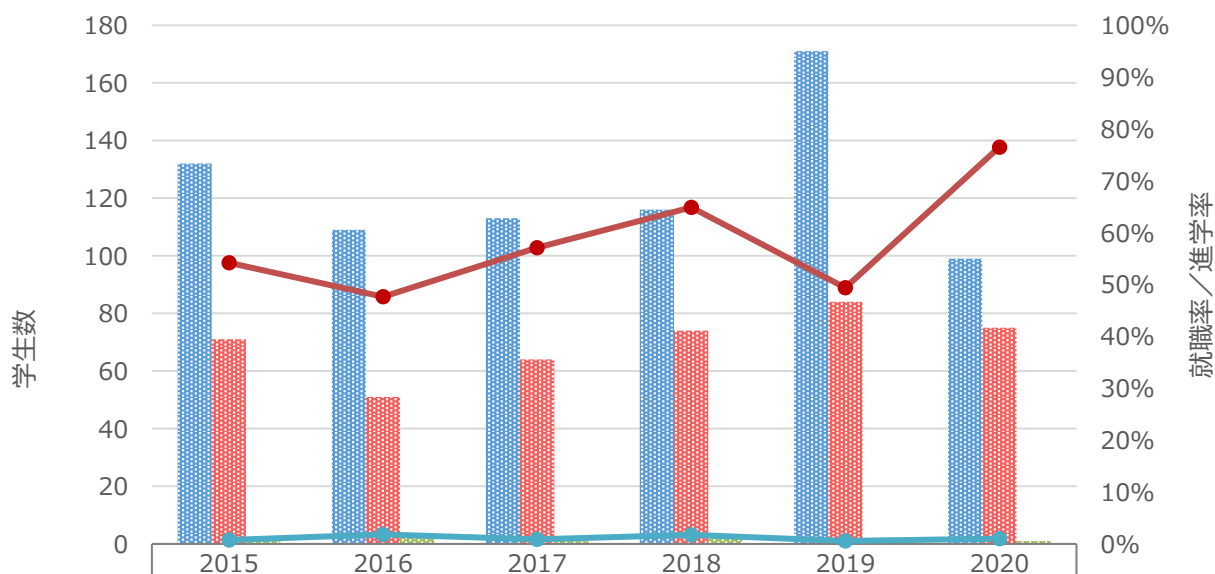
	2015	2016	2017	2018	2019	2020
卒業生	113	118	132	133	110	142
就職者	81	80	89	98	95	126
大学院進学者	16	17	18	10	10	6
就職率	83.5%	79.2%	78.1%	79.7%	95.0%	92.6%
進学率	14.2%	14.4%	13.6%	7.5%	9.1%	4.2%

歯学部



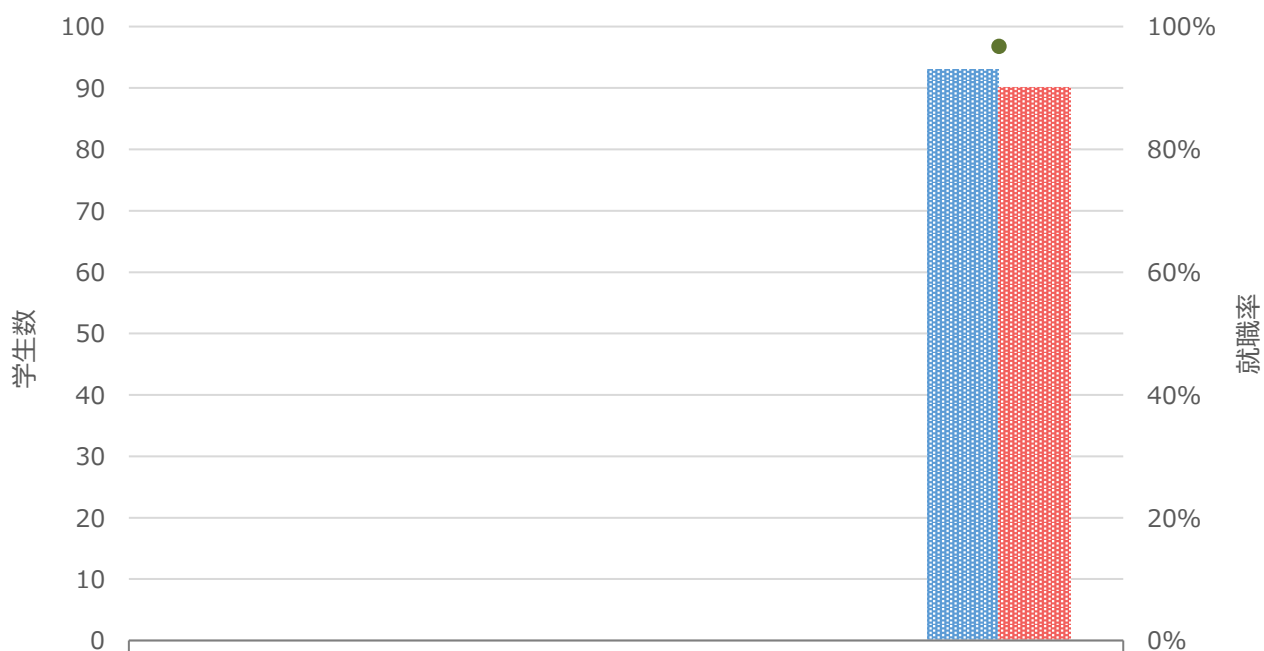
	2015	2016	2017	2018	2019	2020
卒業生	48	47	43	47	35	53
就職者	21	29	21	27	30	36
大学院進学者	2	2	5	13	3	6
就職率	48.8%	67.4%	60.0%	79.4%	96.8%	76.6%
進学率	4.2%	4.3%	11.6%	27.7%	8.6%	11.3%

薬学部



卒業者	132	109	113	116	171	99
就職者	71	51	64	74	84	75
大学院進学者	1	2	1	2	1	1
就職率	54.2%	47.7%	57.1%	64.9%	49.4%	76.5%
進学率	0.8%	1.8%	0.9%	1.7%	0.6%	1.0%

看護学部



卒業者	93
就職者	90
就職率	96.8%

4-3 国家試験合格率推移

出典：厚生労働省ホームページ 資格・試験情報

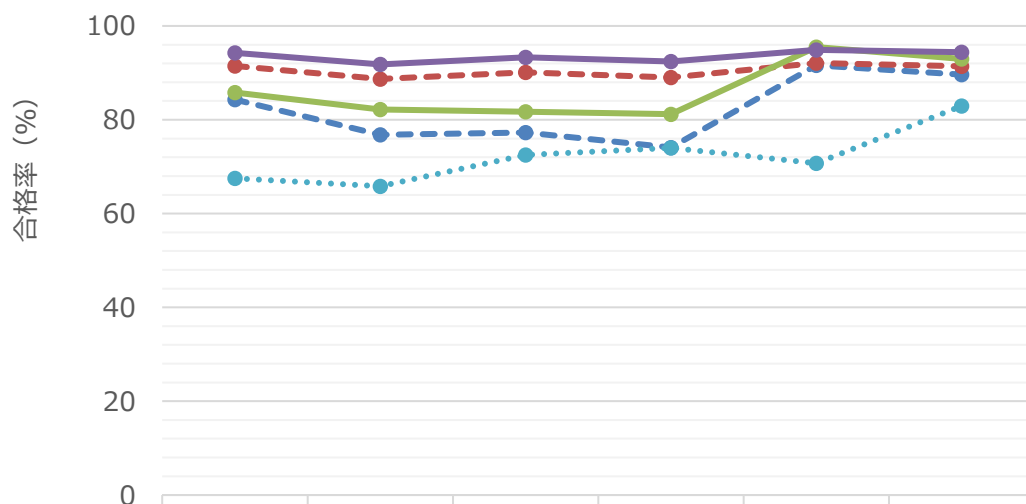
https://www.mhlw.go.jp/kouseiroudoushou/shikaku_shiken/

全体：既卒者を含めた大学卒業生全体の合格率（点線表示）

新卒：各年度における新卒者のみの合格率（実線表示）

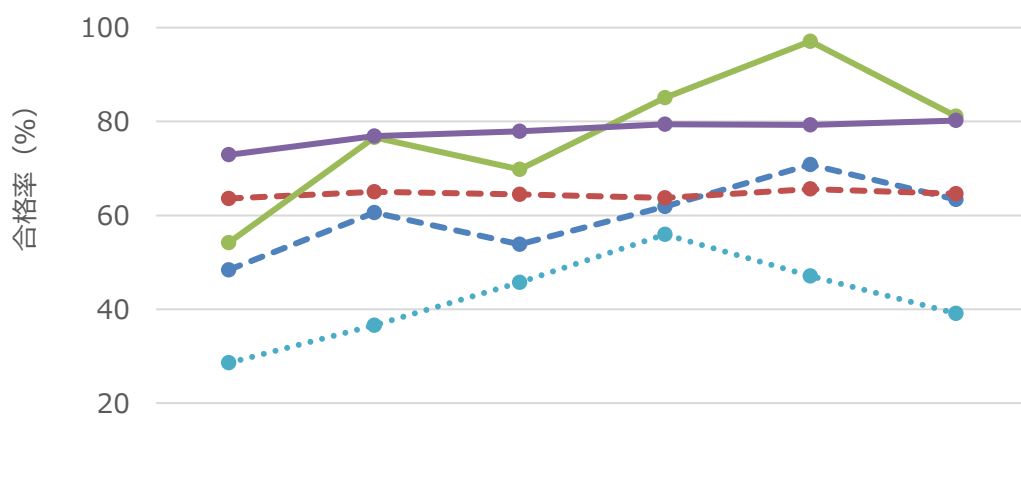
修業年限内での国試合格率：入学時の学生数を分母とした場合の修業年限内で卒業した学生の国試合格率（破線）

医師国家試験合格率推移



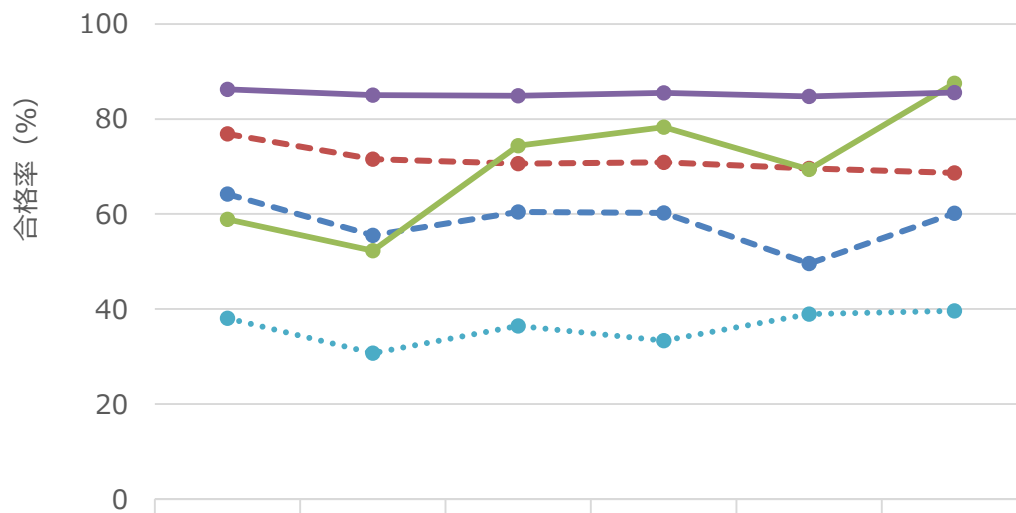
	2015 110回	2016 111回	2017 112回	2018 113回	2019 114回	2020 115回
岩手医科大学（全体）	84.3	76.8	77.3	74.1	91.6	89.6
全国平均（全体）	91.5	88.7	90.1	89	92.1	91.4
岩手医科大学（新卒）	85.8	82.2	81.7	81.2	95.5	93
全国平均（新卒）	94.3	91.8	93.3	92.4	94.9	94.4
修業年限内での国試合格率	67.5	65.8	72.5	74.0	70.7	82.9

歯科医師国家試験合格率推移



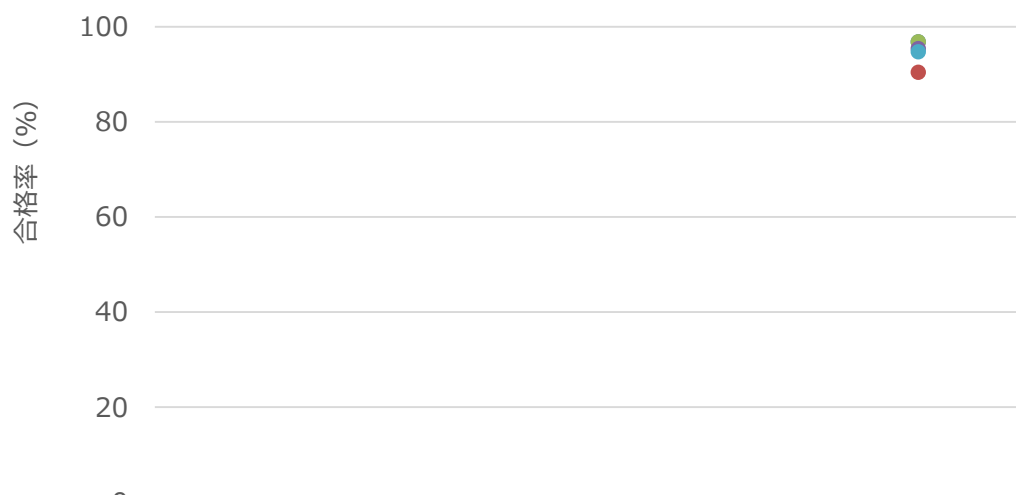
	2015 109回	2016 110回	2017 111回	2018 112回	2019 113回	2020 114回
岩手医科大学（全体）	48.4	60.6	53.8	61.9	70.8	63.4
全国平均（全体）	63.6	65	64.5	63.7	65.6	64.6
岩手医科大学（新卒）	54.2	76.6	69.8	85.1	97.1	81.1
全国平均（新卒）	72.9	76.9	77.9	79.4	79.3	80.2
修業年限内での国試合格率	28.6	36.5	45.7	55.9	47.1	39.1

薬剤師国家試験合格率推移

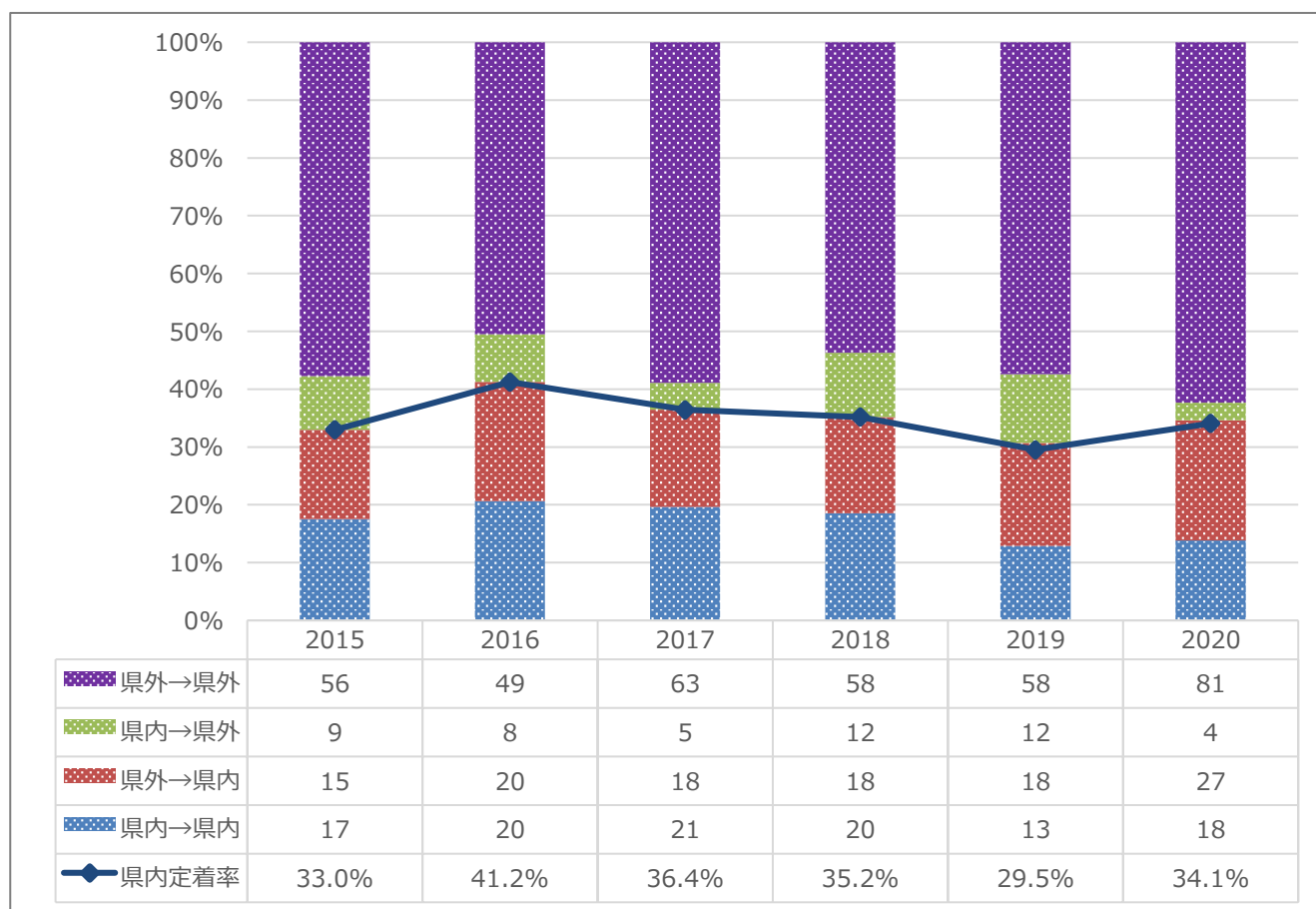


	2015 101回	2016 102回	2017 103回	2018 104回	2019 105回	2020 106回
岩手医科大学（全体）	64.2	55.5	60.4	60.22	49.57	60.19
全国平均（全体）	76.9	71.6	70.6	70.91	69.58	68.66
岩手医科大学（新卒）	58.9	52.3	74.4	78.31	69.37	87.5
全国平均（新卒）	86.2	85.1	84.9	85.5	84.78	85.55
修業年限内での国試合格率	38.0	30.7	36.5	33.3	38.9	39.6

看護師国家試験合格率推移

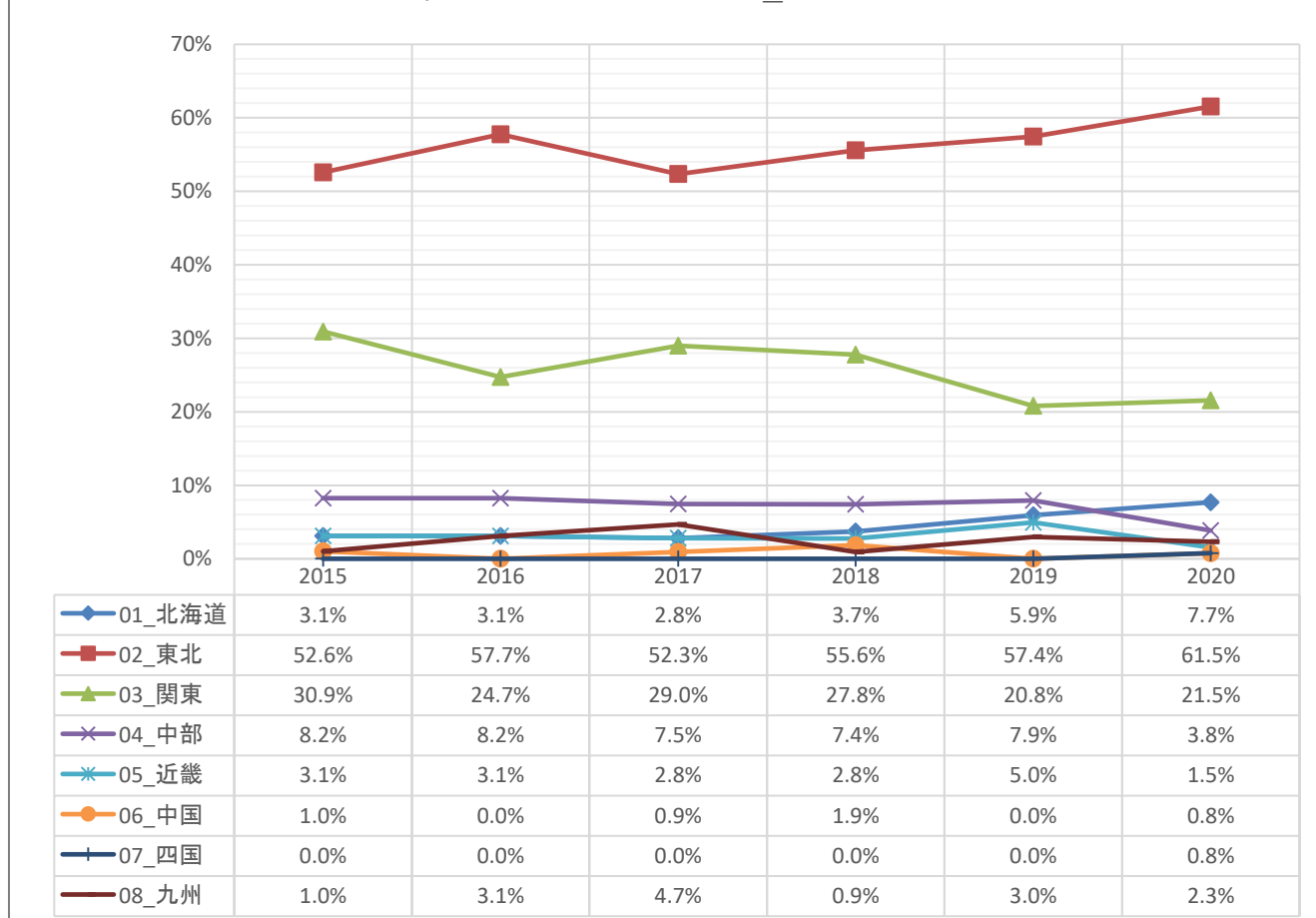


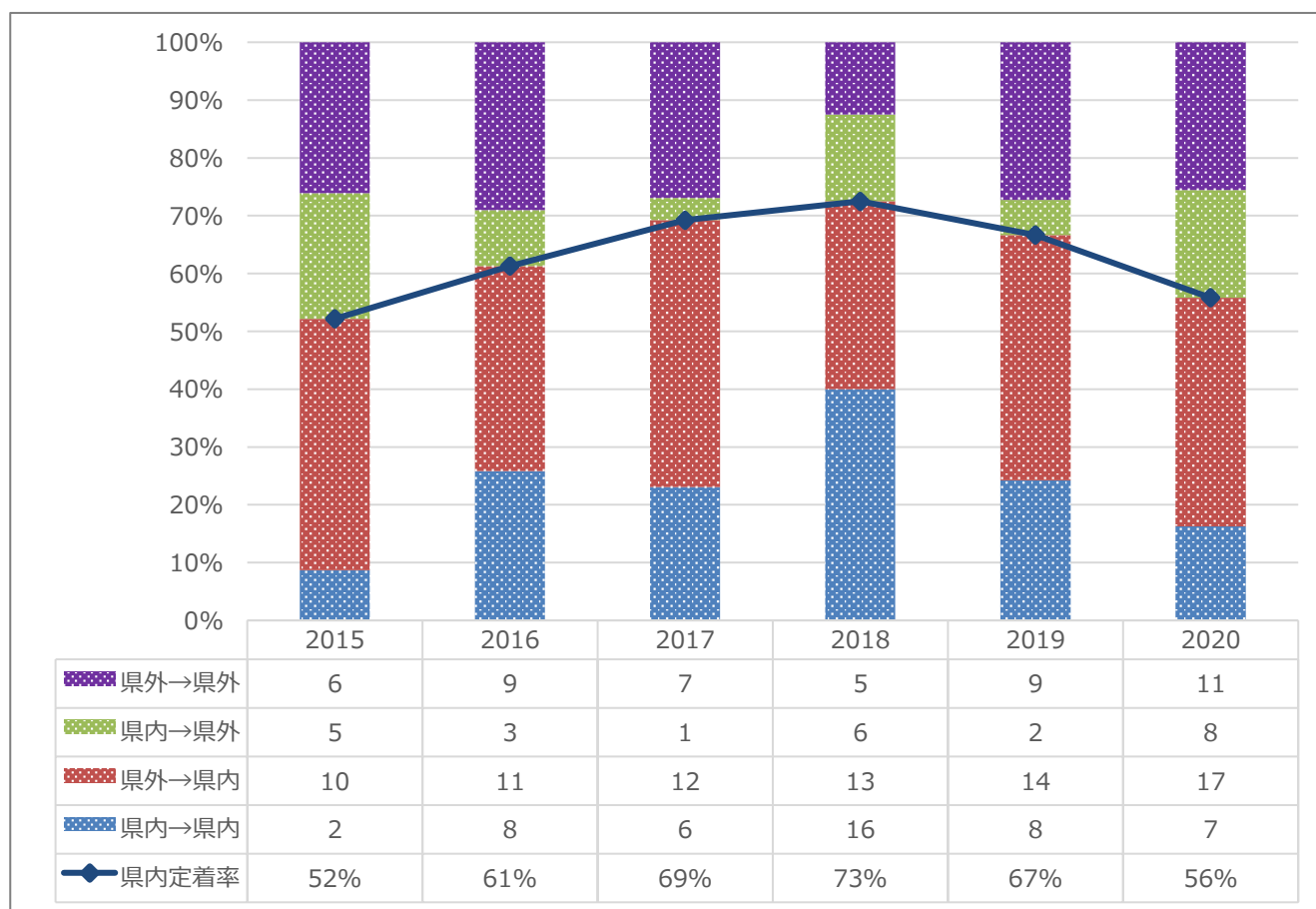
	2017 107回	2018 108回	2019 109回	2020 110回
岩手医科大学（全体）				96.8
全国平均（全体）				90.4
岩手医科大学（新卒）				96.8
全国平均（新卒）				95.4
修業年限内での国試合格率				94.7



※凡例は「出身高校の所在する県→臨床研修先の病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

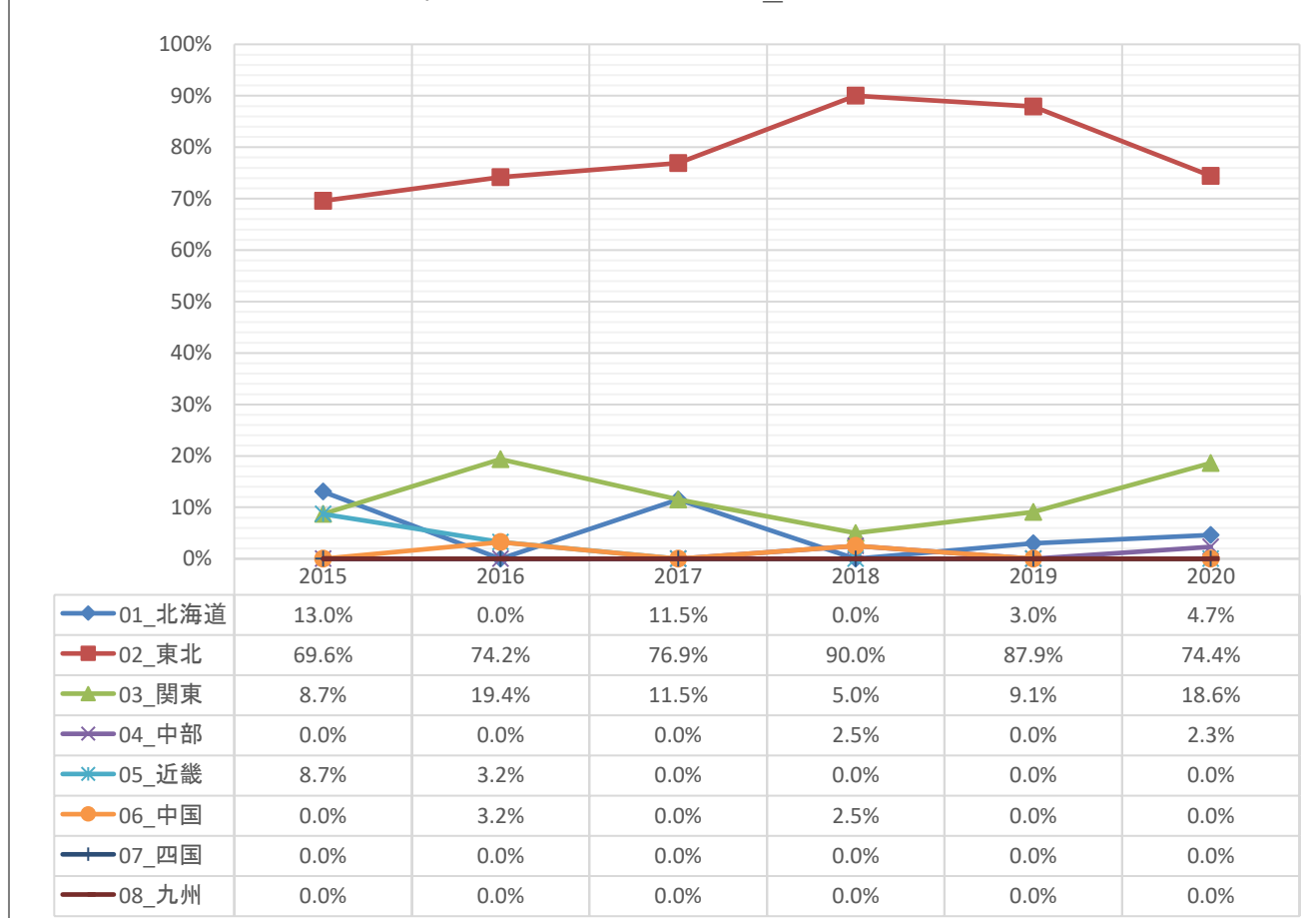
卒業後臨床研修先所在地_地方別割合

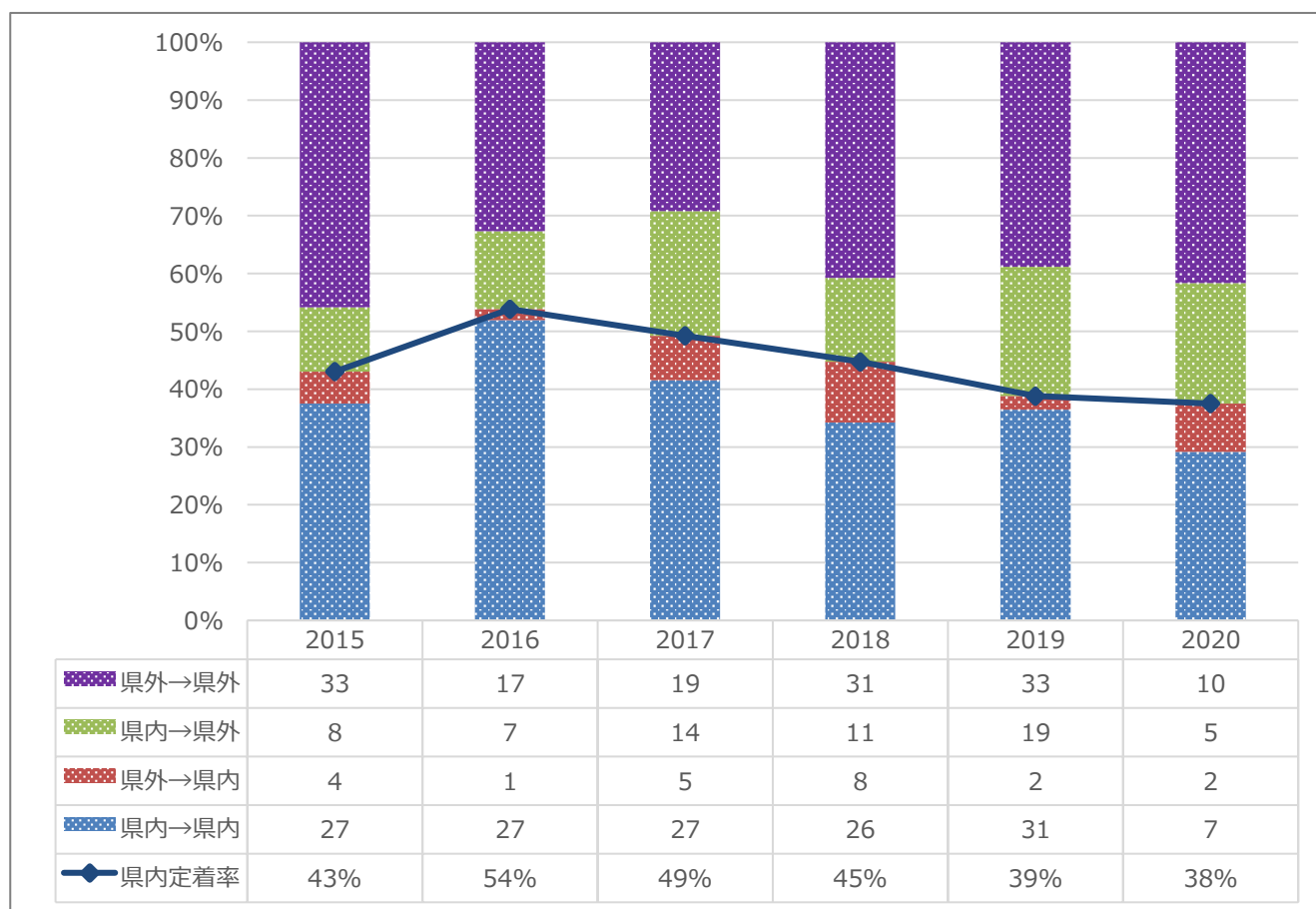




※凡例は「出身高校の所在する県→臨床研修先の病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

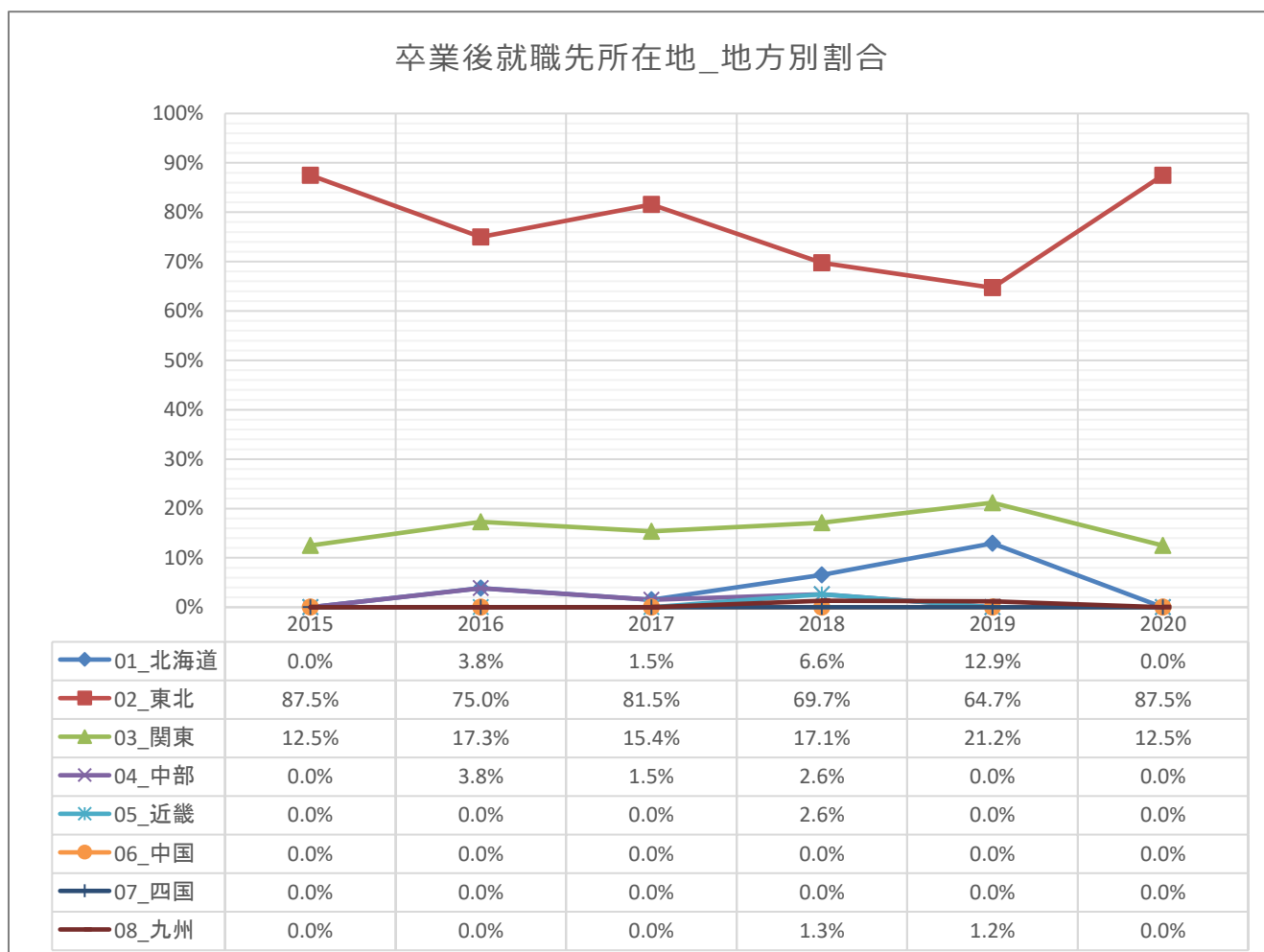
卒業後臨床実習先所在地_地方別割合

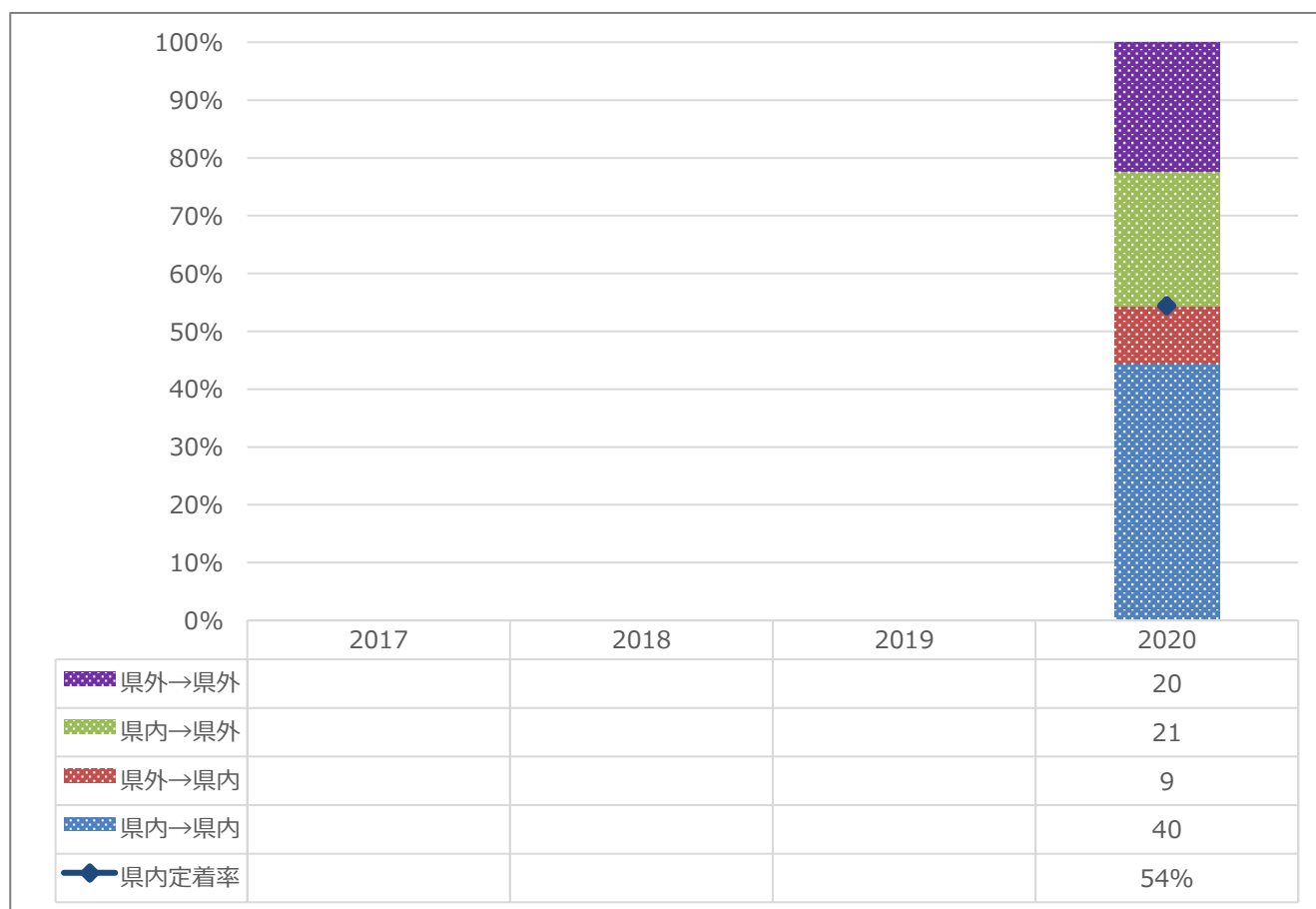




※凡例は「出身高校の所在する県→就職先企業、病院等の所在県または進学先の大学院所在県」を示す。

卒業後就職先所在地_地方別割合





※凡例は「出身高校の所在する県→就職先の所在県」を示す。

卒業後就職先所在地_地方別割合

